# 上田公民館大規模改修(電気設備)工事

# 図面リスト

図面番号	全体配置図.案内図 図 面 内 容	図面番号	図 面 内 容	図面番号	図 面 内 容	図面番号	図 面 内 容
E-01	電気設備工事特記仕様書 1	E-31	非常灯、誘導灯設備図 1 F	E-61	自動火災報知設備図 RF	EK-24	既存 L-2-1結線図
E-02	電気設備工事特記仕様書 2	E-32	非常灯、誘導灯設備図 2 F	E-62	太陽光発電設備 幹線図(既存利用)	EK-25	既存 L-2-2結線図
E-03	配置図(構内配電線路)、案内図	E-33	コンセント設備図、電熱設備図 BF	E-63	太陽光発電設備 電灯、コンセント設備図 1 F (既存)	EK-26	既存 L一S、L-T結線図
E-04	受変電設備 単線結線図	E-34	コンセント設備図、電熱設備図 1 F	E-64	太陽光発電設備 電灯、コンセント設備図 1 F (改修)	EK-27	既存 P-B結線図(1)
E-05	非常用発電設備 詳細図	E-35	コンセント設備図、電熱設備図 2F	E-65	太陽光発電設備 電灯、コンセント設備図 2 F (既存)	EK-28	既存 P-B結線図(2)、P-E結線図
E-06	非常用発電設備 油庫 詳細図	E-36	コンセント設備図、電熱設備図 RF	E-66	太陽光発電設備 電灯、コンセント設備図 2 F (改修)	EK-29	既存 P-PH結線図(1)
E-07	非常用発電設備 平面図、断面図	E-37	構内情報通信網設備図、構内交換設備図 系統図			EK-30	既存 P-PH結線図(2)、P-T結線図
E-08	非常用発電設備 回路図、補基盤図	E-38	構内交換設備仕様書	EK-01	既存 構内配電線路	EK-31	既存 警報盤結線図、発電機補機盤結線図
E-09	分電盤単線結線図 1 (L-B)	E-39	構内情報通信網設備図、構内交換設備図 BF	EK-02	既存 地階 幹線動力コンセント設備図	EK-32	既存 端子盤図
E-10	分電盤単線結線図2 (L-1-1)	E-40	構內情報通信網設備図、構內交換設備図 1 F	EK-03	既存 1階 幹線動力コンセント設備図		
E-11	分電盤単線結線図3 (L-1-2)	E-41	構內情報通信網設備図、構內交換設備図 2 F	EK-04	既存 2階 幹線動力コンセント設備図		
E-12	分電盤単線結線図4 (L-1-3)	E-42	非常放送設備系統図	EK-05	既存 塔屋1・2階 幹線動力コンセント設備図		
E-13	分電盤単線結線図5 (L-2-1)	E-43	非常放送設備機器表	EK-06	既存 地階 電灯設備図		
E-14	分電盤単線結線図 6 (L-2-2)	E-44	非常放送設備図 BF	EK-07	既存 1階 電灯設備図		
E-15	分電盤単線結線図7 (P-B(1))	E-45	非常放送設備図 1 F	EK-08	既存 2階 電灯設備図		
E-16	分電盤単線結線図8 (P-B(2)、P-E)	E-46	非常放送設備図 2 F	EK-09	既存 塔屋1・2階 電灯設備図		
E-17	分電盤単線結線図 9 (A C開閉器盤)	E-47	非常放送設備図 RF	EK-10	既存 地階 弱電設備図		
E-18	端子盤図	E-48	弱電設備機器表	EK-11	既存 1階 弱電設備図		
E-19	幹線、動力系統図	E-49	弱電設備図(情報表示、誘導支援、テレビ共同受信)BF	EK-12	既存 2階 弱電設備図		
E-20	幹線、動力設備図 BF	E-50	弱電設備図(情報表示、誘導支援、テレビ共同受信) 1 F	EK-13	既存 塔屋1・2階 弱電設備図		
E-21	幹線、動力設備図 1 F	E-51	弱電設備図(情報表示、誘導支援、テレビ共同受信) 2 F	EK-14	既存 地階 火災報知設備図		
E-22	幹線、動力設備図 2 F	E-52	弱電設備図(情報表示、誘導支援、テレビ共同受信)RF	EK-15	既存 1階 火災報知設備図		
E-23	幹線、動力設備図 RF	E-53	監視カメラ設備 システムブロック図、機器姿図	EK-16	既存 2階 火災報知設備図		
E-24	照明器具参考図 1	E-54	監視カメラ設備図 BF	EK-17	既存 塔屋1・2階 火災報知設備図		
E-25	照明器具参考図 2	E-55	監視カメラ設備図 1F	EK-18	既存 受変電設備結線図		
E-26	電灯設備図 BF	E-56	監視カメラ設備図 2F	EK-19	既存 電気室詳細図		
E-27	電灯設備図 1 F	E-57	自火報設備 系統図、機器姿図	EK-20	既存 L-B結線図		
E-28	電灯設備図 2 F	E-58	自動火災報知設備図 BF	EK-21	既存 L-1-1結線図		
E-29	電灯設備図 RF	E-59	自動火災報知設備図 1 F	EK-22	既存 L-1-2結線図		
E-30	非常灯、誘導灯設備図 BF	E-60	自動火災報知設備図 2 F	EK-23	既存 L-1-3結線図		

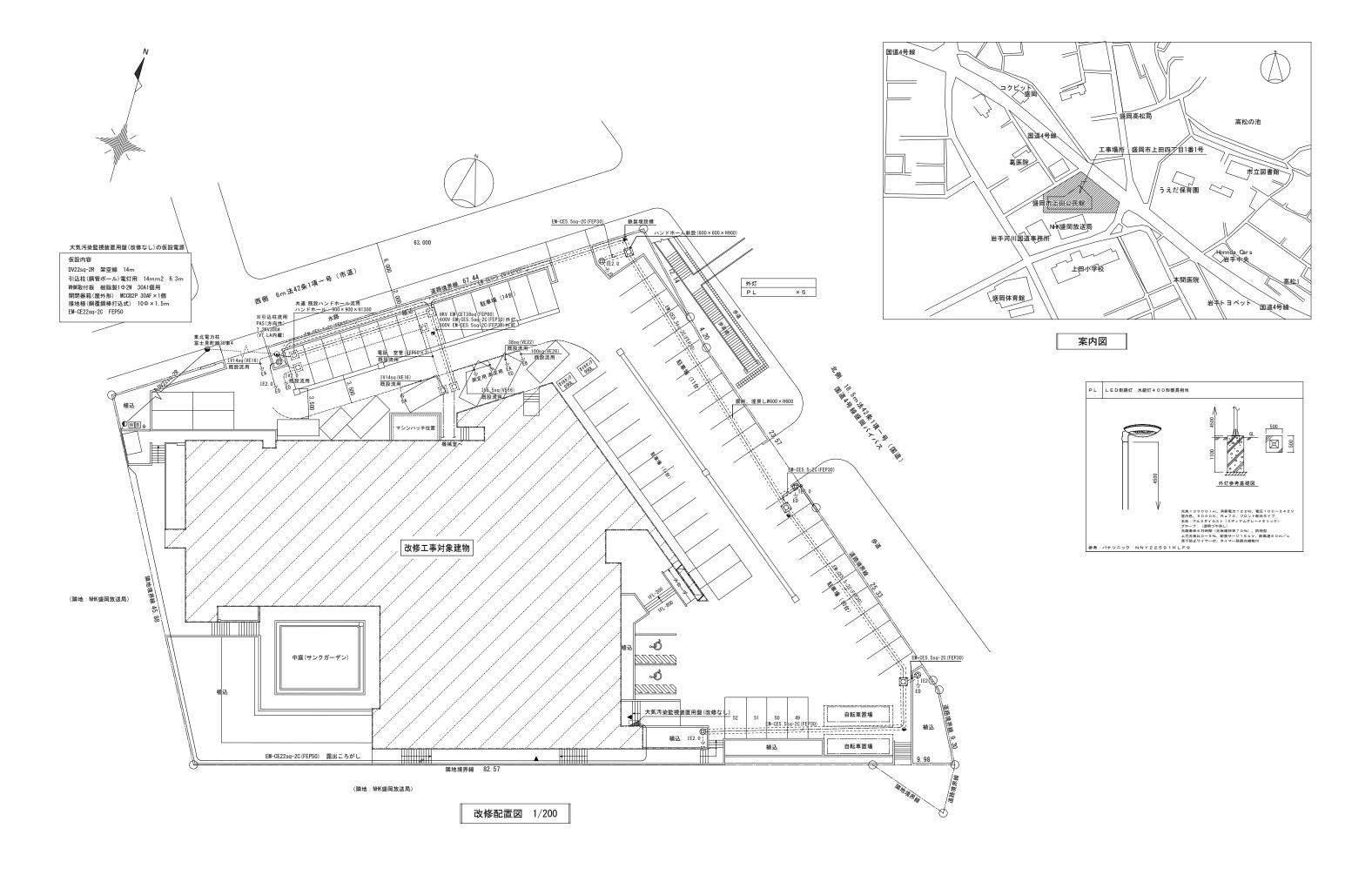


R7. 1. 16改訂版 電気設備改修工事特記仕様書	_ 10 工事区分	関連工事との工事区分は、下表のとおりとする。 項 目 電気設備工事 建築工事 機械設備工事 その他工事	電 1 電気方式	幹線(① 単相3線式200V/100V ・ 単相2線式100V ) 分岐(① 単相2線式100V ② 単相2線式200V )	監 1 モニタ	形 式 (・ 白黒方式 ・ カラー方式 ) 解像度 (・ 1024×768以上	<ul><li>その他 以上)</li></ul>
电双放侧以修工学行业以外管	般	梁貫通部の補強及びスリーブ (スリーブ)	設備 2 分電盤	形 式 ( ○ 埋込形 ○ 壁掛形 ○ 自立形 ) 材 質 ( ○ 鋼板製 ・ ステンレス製 ・ ブラスチック製 )	視 2 伝送方式 メニ 3 録画装置	種 類(○ ネットワーク ・ アナログ ・ デジタル同軸 ) デジタル記憶用媒体容量( ・ GB ・ 2 TB )	
I 工事概要 1 工事の名称 上田公民館大規模改修(電気設備)工事	#	// (補 強)	3 照明器具 4 照明制御装置	LED(① - 体型 ・ ダウンライト ・ ・ その他 ( ) ) (	フ - 2000年		録画条件 ( ※ 姿図参照)
2 工事の場所 盛岡市上田四丁目303番3、303番4	通	天井埋込形器具 (墨出し)	5 防災用照明器具	○非常用照明器具(○電池内蔵形 ・電源別置形)			
3 建物模要	¬  *	// (下地切込) 〇 // (仕上げ材切込) 〇 // (仕上げ材切込)	o meno	<ul> <li>● 誘導灯(① LED誘導灯 ・ 誘導標準)</li> </ul>	駐車 1機器	<ul> <li>・管制整 ・検知器(・光線式 ・ループコイル式)</li> </ul>	
建物名称 構造 階数 (m) (m) 則による用途区分 ーによる用途区分	項	# (五上17年初25) (五上17年初25) (天井開口補強) (大井開口補強)	6 照度測定 7 ハイテンションアウトレット	照度測定は、原則、本工事範囲全で行うものとするが、これにより難い場合は監督員との協議による。 形 式(○飛び出し形 ・外部固定形)	병 변 회	・ 信号灯 ・ 警報灯 ・ 免券機 ・ カーゲート ・ カードリーダー	
上田公民館 R C連 地下 1 階、地上 2 階建て 4243.39 1781.88 08550 (1)	]	MATTER CONTROL OF THE PROPERTY		材 賃 ( ① 網合金製 ・ アルミ製 )	被 備		
	-	換気扇類 (天井扇及び換気扇) 〇 (空間換気扇)			bb 1 認証方式	<ul><li>磁気カードリーダ ・ テンキーパッド ・ 1 Cカードリーダー ・ パイオ.</li></ul>	1トリックス
	1	(有圧換気扇)	動 1 電気方式	幹線(〇三相3線式200V)	犯 :	・ ハンズフリー認証	
	-	# (電源供給) 〇   (スイッチ) ○   (スイッチ)	が 機 備 2 動力盤	分 岐 (・ 三相3線式200 V ・ 単相2線式200 V )  形 式 (・ 埋込形 ・ 壁掛形 ・ 自立形 ) 材 質 (・ 銅板製 ・ ステンレス製 ・ プラスチック製 )	人 2 その他 室	· 設置工事 ( · 本工事 · 別途 )	
			3 警報盤	形式(・埋込形・壁掛形・) 防災盤組込形)	管 理 設		
	]	受水槽、浄化槽等 (制御盤)	4 機器への接続	電動機などへの接続は本工事とする。	備		
	4	// (制御盤以降の配管配線) (電源供給) (電源供給) (	5 電動機等の接地	図示以外は金属管接地とする。	u 1 自動火災報知設備	●形式(・壁掛形 ●防災盤組込形)	
	]		電 1 電気方式	入力電圧(・単相2線式100V・単相2線式200V・三相3線式200V)	災報	<ul><li>・ 受信機(・ P型2級 ・ P型1級 ・ R型 ・ アナログ式) ・ 副受信</li></ul>	1機
		基 礎 (キューピクル用) 〇 (自立形分電盤用) 〇	2 充電装置  動	<ul><li>充電方式(・ 普通充電装置 ・ 急速充電装置)</li><li>キャビネット材質(・ 鋼板製 ・ ステンレス製 )</li></ul>	設備	<ul> <li>○総合盤( ○屋内消火栓箱組込形 ・専用埋込形 ・専用鑑出形)</li> <li>・火災通報装置 ○ 消防機関へ通報する火災報知設備(M型免債機)</li> </ul>	
4 工事報目 (〇印のついたものを適用する。)	_	" (自立形アンテナ用)	用	形式(・屋外型・屋内型)	2 自動閉鎖設備	<ul><li>→ 連動制御器 ( ・ 壁掛形 ( ) 防災盤組込形 )</li></ul>	
建物別 建 物 名 称 價 考		" (外灯用)	電 3 その他	充電用コネクタ付属ケーブル (10m)	3 非常警報設備 4 ガス漏れ火災警報設備	<ul><li>・ 自動閉鎖装置(① 防火戸用ラッチ式 ・ 防火戸用電磁式 ② 防火シャッタ</li><li>・ 非常ベル(自動式サイレンを含む) ② 非常放送設備</li></ul>	一用 ① 防煙垂れ壁用 )
<b>電灯設備</b> O O 電灯幹線 電灯分岐 コンセント分岐	-	天井点徐口	雷 1 排水路ヒーター	電気方式 ( ・ 200 V ① 100 V )	4 ガス湖北大火雲牧政領	● 受信機 (・ 壁掛形 ・ ) 防災盤組込形 )	
助力設備 〇 助力幹線 助力分岐	1		熱設機	制御方式 ( ・ 制御器 (温度及び水分センサー) ・ 制御器 (温度センサーのみ) ○ 自己制御型 ・ 制御なし )	5 住宅用火災警報器	<ul><li>・ 検知器(●都市ガス用・液化石油ガス用) 定格電圧(●AC100</li></ul>	V • DC24V)
電動自動車用充電設備 電熱設備 O	-	調理台、実験台等 (電源供給)	備 2 電気暖房器	電気方式 (・200V ① 100V) 材 質 (① 鰯板製 ・ステンレス製 ) 形 式 (② 乾式壁掛形 ・ 温式壁掛形 ・ 遠赤外線式天井形 ) 温度制御 (② 有 ・ 無 )	n 1 監視制御対象設備	- 電池式 · A C電源式 ( ・ 単独形 ・ 連動形 ) - 動力設備 ・ 受変電設備 ・ 発電設備 ・ 火災報知設備	
雷保護設備				※動作開始温度は5℃を基本とし、これに振りがたい場合は整督職員と協議すること。	央 2 表示操作盤	形 式 (・壁掛形 ・自立形)	
受変電設備 O	-		3 その他	電気方式 (・200 / ①100 / )	視 3 監視制御装置 御	構成機器 (・グラフィックパネル ・内照式液晶ディスプレイ ・操作卓 ・ 欧州場合なる ・ 伊皇の語な衆 ・ 仁学な衆 ・ 公勤の理な祭	. 内由加强技术 . 接助保持技术
<ul><li>電力貯蔵設備 直流電源 交流無停電電源 電力平準化用蓄電</li><li>免電設備 ○ ○ 自察発電 燃料電池発電 太陽光発電</li></ul>	11 保温、結露防止	外部に面する壁、天井でFP板 (スタイロホーム等) 打込み箇所に取付ける位置ボックスなどは、保温、結露防止の処理	雷 1 受雷部	施工場所及び面積 ( m1)) ・ 突 針 ・ 棟上導体 ・ 笠木(別途)等	設備	- 監視操作装置 ・ 信号処理装置 ・ 伝送装置 ・ 分散処理装置 ・ 記録装置 ・ 電源装置 ・ 帳票用印字装置 )	T 大地性状態 · 博明記憶装直
構内情報通信網設備		を行うこと。	展 2 避雷導線 接	· 引下げ導線 · 建築構造体利用			
構内交換設備 O マルチサイン 出退表示 時刻表示	12 電線、ケーブル   13 合成樹脂製可とう管	原則としてEM電線、EMケーブルを使用すること。 合成樹脂製可とう管は、PF管(一重管)とし、温度による分類はタイプ-25とする。	第 3 接地極	· 接地極 <del>埋投 ·</del> 建聚精造体利用	構 1 工事範囲 内 2 電気方式	<ul><li>● 管路 ・ 配線 ・ 機器類</li><li>○ 高圧 三相3線式6kV</li></ul>	
映像・音響設備 〇	14 二種金属製可とう管	露出箇所( ・ ビニル被覆あり ・ ビニル被覆なし ) 隠蔽箇所( ・ ビニル被覆あり ・ ビニル被覆なし )	受 1 電気方式	高 圧 (①三相3線式6kV)	電線	・ 低圧(・ 三相3線式200 V ・ 単相3線式100/200 V ・ 単相2	線式100V)
鉱声設備         O           誘導支援設備         O         音声誘導 インターホン トイレ等呼出	15 インサート 16 呼び線	鋼鉄製とする。なお、床板で保温板打込み部分は断熱材用インサート(亜鉛めっき製品)を使用すること。 最ま1m以上の連線したい電線等には、1.2m以上のピール波面鉄線を連絡すること	変電 設 2 配電盤	係 圧 ( ○ 単相3線式200 V / 100 V ○ 3相3線式200 V )  Ñ オ ( ○ 屋内彩土ュービクル・・屋外彩土ュービクル)	路 3 敷設方式 4 引込柱	<ul><li>⊕ 中埋設式 (○ FEP ・ PEG ) ・ 架空線式</li><li>・ コンクリート柱 ・ パンザマスト柱 ・ 鋼管柱</li></ul>	
防導支援設備 O 甘声防導 インターホン トイレ等呼出 テレビ共同受信設備 O	16 呼び線   17 フラッシュブレート	長さ1 m以上の通線しない電線管には、1.2 m以上のビニル被覆鉄線を通線すること。 ○金属製(ステンレス、新金属を含む) ・ 樹脂製	G 2 配電盤 3 主遮断装置	形 式 (① 歴内形キュービクル ・ 歴外形キュービクル ) 形 式 (① 高圧交流遮断器(CB) ・ 限流ヒューズ及び高圧負荷開閉器(PF-S))	4 引込在 5 柱上機器	<ul> <li>・ コンクリート在 ・ パンサマスト在 ・ 鋼管在</li> <li>・ 高圧負荷開閉器 ( ・ 一般用 ・ 重耐塩用 ⊙ V T内蔵 ⊙ LA内蔵 )</li> </ul>	
監視カメラ設備 O	18 フロアブレート・ベース	・ 水平高低調節付(空転防止リング付) ・ 網合金製 ・ アルミ合金製		- 定格遮断電流 ( kA)		<ul><li>○地絡継電器 ( ○ 方向性 ・ 無方向性 ) SOG</li></ul>	
駐車場管制投債 防犯・入選室管理設備 防犯 入選室管理	19 ハンドホール蓋 20 支持金物、固定金物	電およびチェーン(ステンレス製)付のものとする。 屋外の機器及び配管に使用する支持金物(ポルト類)はステンレス製とし、屋外機器のアンカーボルトのナットには、ナ	4 変圧器	形 式(①油入式 · 乾 式) 変圧器総容量 ( kVA)		・ 避雷器 (・ 一般用 ・ 耐塩用 )     ・ 高圧カットアウト (・ 一般用 ・ 耐塩用 )	
火災報知設備 〇 自動火災報知 自動閉鎖 非常警報 ガス漏れ		ットキャップ (樹脂製) を取り付ける。また、振動をともなう機器の支持金物のナットは、ダブルナットとする。	5 進相用コンデンサ	○ 高圧用 ( ○ 6 % ・ 1 3 % ) ・ 低圧用	6 % \$T	能 E (⊙ 100V · 200V)	
中央監視制御設備 発生材処理 O	21 あと施工アンカー	施工方法	6 リアクトル	⊙ 6% · 13%	7 引込開閉器盤	形 式 ( · 壁掛形 · 自立形 · 柱取付形 )	
#内配電線路 O 電力引込み 外灯	-	性能・施工確認 ・ 行わない ① 行う	雷 1 直流電源装置	用 途 ( · 非常用照明器具電源 · 受変電設備制御電源供用 · 受変電設備制御専用 · 非常用 <u>照明器具等</u> 用 )	/ 51公開闭發達	形 式 (* 壁樹形 * 自並形 * 往取刊形 /	
標內通信線路 通信引込み 通信	22 接地極埋設標	文字の記入は刻記による。なお、外灯用接地極の埋設標は不要とする。	力貯	蓄電池(・鉛蓄電池(・HS ・CS ・MSE ・長寿命形MSE)	構 1 工事範囲	・ 管路 ・ 配線 ・ 機器類	
テレビ電波障害防除設備	23 材料、盤の塗装		股 備 2 交流無停電電源装置	<ul><li>・ アルカリ蓄電池 (・AH ・AMH ) ・リチウムイオン蓄電池 )</li><li>用 途 ( )</li></ul>	内通 2 用 途 信 3 敷設方式	<ul> <li>電話用 ・ 通信情報用 ・ 消防用 ・ その他</li> <li>・ 地中埋設式 (・ FEP ・ PEG) ・ 架空線式</li> </ul>	
		電線管、ブルボックス等		蓄電池(	# B		
	-	屋内盤 (分電盤、動力盤、端子盤、機器収容箱) ○		・ アルカリ蓄電池 ( ・A H ・ A M H ) ・ リチウムイオン蓄電池 )	→ 1 工事範囲	· 事前調査 · 機器類	
	1	生/7世 / 7世光、朔7世、城橋本督信/ 〇 キュービクル 〇	40 1 発電機	形 式 (・簡易形 ・ キュービクル式 ・ オーブン形 )	テー・エザ彩四	· 李明 64 EL · UK 64 AR	
	]		能級	電気方式 三相3線式 50Hz 電圧200V 定格出力 kVA 運転時間 時間	電波		
	-		(精) 2 原動機	種 類 ( ○ ディーゼル ・ ガスタービン ) 定格出力	(書)		
	1			始動方式 (① 電気式 ・ 空気式 )	除設備		
	24 山留め	切取り面にその箇所の土質に見合った勾配を保って掘削できる場合を除き、掘削の深さが1.5mを超える場合には、山留め	3燃料	<ul><li>冷却方式 (・ラジェータ式 ○ 水冷循環式 )</li><li>種 類 (○ 軽油 ・ 灯油 ・ A 重油 )</li></ul>			
	]	を行うものとする。	J 5 MA 47	<ul><li>・燃料小出槽</li><li>L</li></ul>			
II 特に仕様書	25 舗装工事	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書(建築工事編)22章 (舗装工事) 及び建築工事監理指針		主貯油槽(・なし ①あり)	***************	だし、これに拠りがたい場合は監督職員と協議すること。	
1 一般事項 (1) 特記事項は、原則、全て適用するものとし、・印の箇所がある項目等、○印がある項目はそれを適用する。なお、いずれの・印等にも○印のない項目は、逆	用外 26 はつり	(下巻)22章(舗装工事)による。 既存コンクリート床、壁などの配管貫通は、原則としてダイヤモンドカッターによる。	4 太陽光発電装置	太陽電池アレイ公称出力 kW パワーコンディショナ 相 線式 定格電圧 V 定格出力 kW			点 取付高 (mm)
とする。また、一般共通事項以外の欄で斜線が引かれたものは適用外とする。	27 撤去後の補修等	機器撤去後の天井、壁及び床等の補修は、既存仕上げと同等とする。なお、施工に際し、既存設備及び施設に損傷を及ぼ		自立運転(・有・無)	9	19	下~上端 200
(2)特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建策工事標率仕様書(電気設備工事編、最新版)、公共改修工事標本仕様書(電気設備工事編、最新版)、国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修の「公共建策設備工事標本図(電気設備工事編、最新版)、国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修の「公共建策設備工事標本図(電気設備工事編、最新版)、国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境保証修の「公共建策設備工事標本図(電気設備工事編、最新版)		した場合は、原状に復旧する。 PCB(変圧器、コンデンサ、安定器等)、鉛・カドミウム(鉛蓄電池、小形二次電池等)、水銀、放射性物質(イオン		審電池(・有 (定格容量 kWh) ・ 無 ) 連 系 (・ 有 ・ 無 )			~下端 300 ~中心 上端1,900以下
による。	17 10 10 24 17 10 7 24 1		5 系統連系			東 F~ F ##	
(3) 建築工事及び機械設備工事を本工事に含む場合、建築工事及び機械設備工事はそれぞれの工事特記仕様書を適用する。		PCB (変圧器、コンテンサ、安定器等)、始・カトミワム (鉛蓄電池、小杉二次電池等)、水級、放射性物質 (イオン 化式感知器等)の有害物質の含有を搬出前に確認し、監督職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を監督員と協	5 系統連系	ALL ALL TO MALE		来上~上端 上端1.900以下	" 300
	1 @ 19/8	化式感知器等)の有害物質の含有を搬出制に確認し、監督職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を監督員と協議し、関係法令に基づき適正に取り扱うこと。	横 1 工事範囲	○配線(○全部・端子盤以降) ○配管(・全部 ○型の立上り、立下り部分)	通 分電盤 F	" 上端2,200以下 (青 壁付アウトレット(- 般) (和 室)	
(ジ) 無水上サスシ地間は原用上サミル・エヤにおい切む、無水上サスシ地間は原用上サル(いいノーサヤルに作用と見かう)。 (4) 特記仕株書及び図画、または、それらに記載されていない事項について、疑義が生じた場合は、その都度、監督員と協議するものとする。	事 1 電力設備 前 確	化式感知器等)の有害物質の含有を搬出前に確認し、監督職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を監督員と協			通 分電盤 F	# 上端2,200以下	" 300
(4) 特記仕様書及び図画、または、それらに記載されていない事項について、延養が生じた場合は、その都度、監督員と協議するものとする。	事前 電力設備 前端 認	化式感知器等)の有害物質の含有を搬出前に確認し、監管職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を監管員と協議し、関係法令に基づき選正に取り扱うこと。 機器の取付け取外し、配稿の改修及び更新を行う場合は、下長の事前確認を行うものとする。 工事 機器の取付け取外し 配稿の改修 項目 原明器具 スイッテ コンセント 分電盤等 制御盤 及び更新	横 1 工事範囲	<ul> <li>②配線(①全部 ・ 塊子盤以降) ②配管(・全部 ①壁の立上り、立下り部分)</li> <li>インターフェース種別(・10BASE-T ・100BASE-T × 1000BASE-TX ・1000BASE-T × 1000BASE-SX ・1000BASE-LX ・2.5GBASE-T ・5GBASE-T</li> </ul>	分電盤	"     上端2 200以下       要付アウトレット(一般)       "     (和 室)       "     1,300       "     1,200       "     1,100       野型掛彩機時計     床上	<ul><li>300</li><li>150~200</li><li>~中心</li><li>1,500(上端2,000以下)</li></ul>
	本 有 音 证 题	化式感知器等)の有害物質の含有を搬出前に確認し、監督職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を監督員と協 議し、関係法令に基づき選正に取り扱うこと。 機器の取付け取外し、配給の改修及び更新を行う場合は、下来の事前確認を行うものとする。 工事 機器の取付け取外し 配給の改修	横 1 工事範囲	<ul> <li>○ 記録(・) 全部 ・ 塊子登山降) ○ 配管(・) 全部 ○ 理の立上り、立下り部分)</li> <li>インターフェース建製(・10BASE-T ・10BASE-T ・100BASE-TX</li> <li>100BASE-T ・1000BASE-T ・1000BASE-T ×</li> </ul>	78億 水一ム分電整 ボーム分電整 ボーム分電整 ボーム分電整 ボーム分電整 ボーム分電整 ボーム分電整 ボーム分電整 ボーム分電整 ボーム分電を ボーム分電を ボーム分電を ボーム分電を ボーム分電を ボーム分電を ボーム分電を ボーム分配を ボーム分配を ボーム分配を ボーム分配を ボームのできる。 ボーる。 ボーる。 ボーる。 ボームのできる。 ボーる。 ボーる。 ボーる。 ボーる。 ボーる。 ボーる。 ボーる。 ボーる。 ボーる。 ボーる。 ボーる。 ボーる。 ボーる。 ボーる。 ボーる。 ボーる。 ボーる。 ボーる。 ボーる。 ・ ボーる。 ・ ボーる。 ・ ボーる。 ボーる。 ・ ボーる。 ・ ボーる。 ・ ボーる。 ・ ボーる。 ・ ボーる。 ・ ・ ボーる。 ・ ・ ボーる。 ・ ボーる。 ・ ボーる。 ・ ・ ボーる。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	# 上端2 200以下 # 壁付アウトレット(一般) #	" 300 " 150~200
(4) 特記仕権書及び図面、または、それらに記載されていない事項について、設養が生じた場合は、その都度、監督員と協議するものとする。       2 特記事項-1       草 項目     特 起 事 項       - 1 機 材 等     本工事で使用する機材等は、設計図書に規定するもの、またはこれらと同等、若しくは同等以上のものとする。ただ	新龍龍蛇	化式感知器等)の有害物質の含有を搬出前に確認し、監管職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を監管員と協議し、関係法令に基づき適正に取り扱うこと。 機器の取付け取りし、配線の改修及び更新を行う場合は、下表の事前確認を行うものとする。  工事 機器の取付け取りし 配線の改修 項目 照明器具 スイッチ コンセント 分電盤等 制剤盤 及び更新 回路の確認 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	横 1 工事範囲	● 配線(・・ 本子 単 以降) ・ 配管 (・ 全部 ・ ・ 全の 立上り、立下り部分)  1	7億 か電整 ホーム分電整 スイッチ (一 般) 月 で (和 室) (本 (本 ) (本 ) (本 ) (本 ) (本 ) (本 ) (本	# 上韓2.200以下 # 壁付アウトレット(一般)	# 300 # 150~200 ~中心 1,500(上線2,000以下) # 2,300 # 1,300
(4) 特記仕権書及び図面、または、それらに記載されていない事項について、疑義が生じた場合は、その都度、監督員と協議するものとする。       2 特記事項 - 1       草 項目 特 記 事項 - 1 機 材 等 本工事で使用する機材等は、設計図書に規定するもの、またはこれらと同等。若しくは同等以上のものとする。ただ 監督員の承諾を受ける。	朝確認	化式感知器等) の有害物質の含有を搬出前に確認し、整質職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を整質員と協議し、関係法令に基づき適正に取り扱うこと。   機器の取付け取外し、配額の改修及び更新を行う場合は、下表の事前確認を行うものとする。   正事	横 1 工事範囲	● 記憶(・① 全部 ・ 場子登以降) ・ 記憶(・ 全部 ・ ① 壁の立上り、立下り部分)	70億 ホーム分電差 ボームのである。 ボーんのである。 ボームのである。 ボーんのである。 ボームのである。 ボームのである。 ボームのである。 ボームのである。 ボームのである。 ボームのである。 ボームのである。 ボームのである。 ボームのである。 ボームのである。 ボームのである。 ボームのである。 ボームのである。 ボームのである。 ボーんのである。 ボームのである。 ボームのである。 ボームのである。 ボーんのでする。 ボーんのである。 ボーんのである。 ボーんのである。 ボーんのである。 ボーんのである。 ボーんのである。 ボーんのである。 ボーんのである。 ボーんのである。 ボーんのである。 ボーんのである。 ボーんのである。 ボーとのである。 ボーとのである。 ボーとのである。 ボーとのである。 ボーとのでな。 ボーとのでな ボーとのでな ボーとのでを ボーるのでを ボーとのでを ボーとのでを ボーとのでを ・ ボーとのでを ・ ボーとのでを ・ ・	# 上端2 200以下 # 型付アウトレット(一般) # 単元 **	# 300 # 150~200 
(4) 特記仕権書及び図面、または、それらに記載されていない事項について、疑義が生じた場合は、その都度、監督員と協議するものとする。  2 特記事項 1  章 項目 特記事項 日 特記事項  - 1機材等 監督員の承諾を受ける。	朝確認	化式感知器等)の有害物質の含有を搬出前に確認し、監督職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を監督員と協議し、開放法令に基づき測正に取り扱うこと。  機器の取付け取外し、配給の改修及び更新を行う場合は、下表の事前確認を行うものとする。  工事 機器の取付け取外し 配給の改修 以更新 関係の確認 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	横 1 工事範囲	● 配線(・・ 本子 単 以降) ・ 配管 (・ 全部 ・ ・ 全の 立上り、立下り部分)  1	7年度 か電影 カース かっぱ	# 上離2.200以下 # 型付アウトレット(一般) # 2.200以下 # 2.200	# 300 # 150~200 ** 1,500 (上端2.000以下) ** 2,300 # 2,300 # 1,300 # 1,300 # 150~200
(4) 特記性核書及び図面、または、それらに記載されていない事項について、疑義が生じた場合は、その都度、監督員と協議するものとする。  2 特記等項 項 目 特 起 事 項  1 機 材 等 本工事で使用する機材等は、設計図書に規定するもの、またはこれらと同等。若しくは同等以上のものとする。ただ 監督員の未接を受ける。 使用する材料のポルムアルデヒド仕様は、日本産業規格及び日本農林提格のド☆々☆大規格品、登録材料協会規格定 共 異様の品質・性能証明 本工事選手前に主要機材メンカーリストを提出し、監督機長の高質・性能証明 本工事選手前に主要機材メンカーリストを提出し、監督機長の高質・性能証明 本工事選手前に主要機材メンカーリストを提出し、監督機長の高質・性能証明	前禮誌	化式感知器等)の有害物質の含有を搬出前に確認し、整質職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を整管員と協議し、関係法令に基づき適正に取り扱うこと。 機器の取付け取りし、配線の改修及び更新を行う場合は、下表の事前確認を行うものとする。  工事 機器の取付け取りし 配線の改修 項目 関係の建態 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	排內方情報通信網數數值 排內方情報通信網數數值 排內交換機	● 記録(・・ 金部 ・ 場子径以降) ● 記管(・ 金部 ・ ) 壁の立上り、立下り部分)  インターフェース種別(・ 10BASE-T ・ 10BASE-T ・ 100BASE-TX ・ 100BASE-FX ・ 1000BASE-T ・ 1000BASE-SX ・ 1000BASE-LX ・ 2・ 5GBASE-T ・ 5GBASE-T ・ 10GBASE-SR ・ 10GBASE-LR ・ 10GBASE-FR ・ 10GBASE-SR ・ 10GBASE-T ・ 10GBASE-SR ・ 10GBASE-T	70億億	# 上韓2 200以下 # 型付アウトレット(一般) # 単一 # 型付アウトレット(一般) # (和 室) # (和 至) # (和	# 300 # 150~200 ~ 中心 1.500(上端2,000以下) # 2.300 # 2.300 # 1.300 # 1.300 # 150~200 F~上端 200
(4) 特記仕権書及び図面、または、それらに記載されていない事項について、疑義が生じた場合は、その都度、監督員と協議するものとする。  2 特記事項 - 1  東 項 目 特 記 事 項  - 1 機 材 等 無工事で使用する機材等は、設計図書に規定するもの、またはこれらと同等、若しくは同等以上のものとする。ただ 監督員の承諾を受ける。 使用する検料等は、設計図書に規定するもの、またはこれらと同等。若しくは同等以上のものとする。ただ 最 と 使用する 体料の に かくかく 規格品、 望装材料 協会規格	· 合	化式感知器等)の有害物質の含有を搬出前に確認し、監督職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を監督員と協議し、開放法令に基づき測正に取り扱うこと。  機器の取付け取外し、配給の改修及び更新を行う場合は、下表の事前確認を行うものとする。  工事 機器の取付け取外し 配給の改修 以更新 関係の確認 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	排內方情報通信網數數值 排內方情報通信網數數值 排內交換機	● 記録(・・ 金部 ・ 場子径以降) ● 記管(・ 金部 ・ ) 壁の立上り、立下り部分)  インターフェース種別(・ 10BASE-T ・ 10BASE-T ・ 100BASE-TX ・ 100BASE-FX ・ 1000BASE-T ・ 1000BASE-SX ・ 1000BASE-LX ・ 2・ 5GBASE-T ・ 5GBASE-T ・ 10GBASE-SR ・ 10GBASE-LR ・ 10GBASE-FR ・ 10GBASE-SR ・ 10GBASE-T ・ 10GBASE-SR ・ 10GBASE-T	7年度 か電影 カース かっぱ	# 上端2 200以下 # 型付アウトレット(一般) # 2 を	# 300 # 150~200 ~ 中心 1,500 (上端2,000以下) # 2,300 # 1,300 # 1,300 # 300 # 150~200
(4) 特記仕権書及び図面、または、それらに記載されていない事項について、設養が生じた場合は、その都度、監督員と協議するものとする。  2 特記事項 1  章 項 目 特 記 事 項  一 1 機 材 等 本工事で使用する機材等は、設計図書に規定するもの、またはこれらと同等、若しくは同等以上のものとする。ただ 監督員の承諾を受ける。 使用する材料のホルムアルデレド仕様は、日本産業規格及び日本農林規格のFか☆☆☆規格品、登装材料協会規格選 品または同等品、化学物質等製品安全データシート等にホルマリン不使用が明示されたものとする。 本工事部手前に主要機材メーカーリストを提出し、監督職員の承諾を受ける。 また、「商業材料・設備機材を受ける。 また、「商業材料・設備機材を受ける。 また、「商業材料・設備機材を受ける。 また、「商業材料・設備機材を受ける。 また、「商業材料・設備機材を受ける」を受けた材料・機材等を使用する場合は、評価書の写しを標準仕様書第1編1.4.2 (b)に定める品質及び性能を有っことの証明となる資料とすることができる。	· 合	代式感知器等)の有害物質の含有を搬出前に確認し、監督職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を監督員と協議し、関係法令に基づき選正に取り扱うこと。     機器の取付け取りし、配給の改修及び更新を行う場合は、下表の事前確認を行うものとする。     工事 機器の取付け取りし 配給の改修 及び更新 回路の確認 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	排內方情報通信網數數值 排內方情報通信網數數值 排內交換機	● 記録(・・ 金部 ・ 場子径以降) ● 記管(・ 金部 ・ ) 壁の立上り、立下り部分)  インターフェース種別(・ 10BASE-T ・ 10BASE-T ・ 100BASE-TX ・ 100BASE-FX ・ 1000BASE-T ・ 1000BASE-SX ・ 1000BASE-LX ・ 2・ 5GBASE-T ・ 5GBASE-T ・ 10GBASE-SR ・ 10GBASE-LR ・ 10GBASE-FR ・ 10GBASE-SR ・ 10GBASE-T ・ 10GBASE-SR ・ 10GBASE-T	### 200   10   10   10   10   10   10   10	# 上韓2.200以下 # 型付アウトレット(一般) # 2.200以下 # 2.20	# 300 # 150~200 ~ 中心 1,500 (上端2,000以下) # 2,300 # 2,300 # 1,300 # 1,300 # 300 # 150~200 F-上線 200 ~ 中心 300
(4) 特記仕権書及び図面、または、それらに記載されていない事項について、疑義が生じた場合は、その都度、監督員と協議するものとする。  2 特記事項-1  本 項 目 特 記 事 項  1 機 材 等 本工事で使用する機材等は、設計図書に規定するもの、またはこれらと同等、若しくは同等以上のものとする。ただ 監督員の承諾を受ける。 使用する材料のホルムアルデヒド仕様は、日本産業規格及び日本農林規格のFゥ☆☆☆規格品、整装材料協会規格治 長または同等品、化学物質等製品安全データシート等にホルマリン不使用が明示されたものとする。 本工事和手前に主要機材メーカーリストを提出し、監督職員の承諾を受ける。 また、国業材料・協会機構等の実施を影響を集まり(は)と対策と始ら上で、不正事却手前に主要機材メーカーリストを提出し、監督職員の承諾を受ける。 また、国業材料・協力等を使用する場合は、評価書の写しを標準化格書第1編1、4.2 (b)に定める品質、性能を考することの形象	· 合	代式感知器等)の有害物質の含有を搬出前に確認し、監督職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を監督員と協議し、関係法令に基づき選正に取り扱うこと。     根据の取付け取外し、配給の改修及び更新を行う場合は、下表の事前確認を行うものとする。     工事 機器の取付け取外し 配給の改修。     国路の建設 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	排內方情報通信網數數值 排內方情報通信網數數值 排內交換機	● 記録(・・ 金部 ・ 場子径以降) ● 記管(・ 金部 ・ ) 壁の立上り、立下り部分)  インターフェース種別(・ 10BASE-T ・ 10BASE-T ・ 100BASE-TX ・ 100BASE-FX ・ 1000BASE-T ・ 1000BASE-SX ・ 1000BASE-LX ・ 2・ 5GBASE-T ・ 5GBASE-T ・ 10GBASE-SR ・ 10GBASE-LR ・ 10GBASE-FR ・ 10GBASE-SR ・ 10GBASE-T ・ 10GBASE-SR ・ 10GBASE-T	70電盤 水一ム分電盤	# 上韓2.200以下 # 型付アウトレット(一般) # 単分下のトレット(一般) # (和 室) # (和 ≅) #	# 300 # 150~200 ~ 中心 1,500 (上端2,000以下) # 2,300 # 2,300 # 1,300 # 1,300 # 300 # 150~200 F-上線 200 ~ 中心 300
(4) 特記仕権書及び図面、または、それらに記載されていない事項について、疑義が生じた場合は、その都度、監督員と協議するものとする。  2 特記事項	· 合	・ 化式感知器等)の有害物質の含有を搬出前に確認し、監督職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を監督員と協議し、関係法令に基づき選正に取り扱うこと。  機器の取付け取付し、配給の改権及び更新を行う場合は、下表の事前確認を行うものとする。  工事 機器の取付け取付し 配給の改権の政権を及び更新 制御盤 及び更新 国路の確認 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	横内情報通信部設備 1 2 種 類 1 電話交換機 2 條安容易用接地 (情報 1 出述進奏不談證	<ul> <li>● 記録(①全部・場子登以降) ②配管(・全部 ○型の立上り、立下り部分)</li> <li>インターフェース種別(・10BASE-F × 100BASE-T × 1000BASE-T × 1000BASE-T × 1000BASE-S × ・ 1000BASE-LX ・ 2.5GBASE-T ・ 5GBASE-T ・ 5GBASE-T ・ 10GBASE-LR ・ 10GBASE-LR ・ 10GBASE-ER ・ 10GBASE-LX ・ 1.0GBASE-LX ・ 1.0GBASE-T → 10GBASE-T → 10GBASE → 10GBASE-T → 10GBASE → 10GBA</li></ul>	70 (20 日本 1 日本	# 上韓2.200以下 # 型付アウトレット(一般) # 2.200以下 # 2.200	# 300 # 150~200  ~ 中心 1,500 (上端2,000以下) # 2,300 # 1,300 # 1,300 # 1,300 # 300 # 150~200  ~ 上韓 200 ~ 中心 300 # 150~200  ~ 中心 300
(4) 特記仕権書及び図面、または、それらに記載されていない事項について、疑義が生じた場合は、その態度、監督員と協議するものとする。  2 特記事項 1  東 項 目 特 記 事 項  一 1 機 材 等 本工事で使用する機材等は、設計図書に規定するもの、またはこれらと同等、若しくは同等以上のものとする。ただ 監督員の承諾を受ける。 使用する材料の水ルムアルデにド仕様は、日本産業規格及び日本農林規格のドゥネタ×分規格品、整礎材料協会規格を	新確認 	代式感知器等)の有害物質の含有を搬出前に確認し、監管職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を監管員と協議し、関係法令に基づき適正に取り扱うこと。     機器の取付け取りし、配線の改修及び更新を行う場合は、下裏の事前確認を行うものとする。     工事 機器の取付け取りし 配線の改修 及び更新 回路の確認 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	模 1 工事範囲 2 種 類 4 種類 4 種類 2 種 類 4 種語交換機 2 便安器用接地	● 記録(・①全部 ・ 場子盤以降) ・ ②配管(・ 全部 ・ ②要の立上り、立下り部分) インターフェース種別(・ 10 BASE-T ・ 10 BASE-T ・ 10 0 BASE-T X ・ 10 0 0 BASE-F × ・ 10 0 0 BASE-T ・ 10 0 0 BASE-S × ・ 10 0 0 BASE-L X ・ 2.5 GBASE-T ・ 5 GBASE-T ・ 10 GBASE-SR ・ 10 GBASE-L R・ 10 GBASE-ER ・ 10 GBASE-L X 4 ・ 10 GBASE-L R・ 10 GBASE-ER ・ 10 GBASE-L X 4 ・ 10 GBASE-T ・ 5 GBASE-T ・ 10	70 (20 日本 1 日本	# 上韓2 200以下 # 型付アウトレット(一般) # 単 が # 2 1,300 # 1,100	# 300 # 150~200 ** 150~200 ** 1,500 (上端2,000以下) # 2,300 # 2,300 # 1,300 # 1,300 # 300 # 300 # 150~200 F~上端 200 ** 200 ** 200 ** 200 ** 200 ** 300 # 150~200
2 特記申項-1	新確認 	代式感知器等)の有害物質の含有を搬出前に確認し、監督職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を監督員と協議し、関係法令に基づき選正に取り扱うこと。     根据の取付け取外し、配給の改修及び更新を行う場合は、下表の事前確認を行うものとする。     工事 機器の取付け取外し 配給の改修及び更新を行う場合は、下表の事前確認を行うものとする。     工事 機器の取付け取外し 配給の改修 及び更新 側路の建態 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	横内情報通信部設備 1 2 種 類 1 電話交換機 2 條安容易用接地 (情報 1 出述進奏不談證	<ul> <li>● 記録(①全部・場子登以降) ②配管(・全部 ○型の立上り、立下り部分)</li> <li>インターフェース種別(・10BASE-F × 100BASE-T × 1000BASE-T × 1000BASE-T × 1000BASE-S × ・ 1000BASE-LX ・ 2.5GBASE-T ・ 5GBASE-T ・ 5GBASE-T ・ 10GBASE-LR ・ 10GBASE-LR ・ 10GBASE-ER ・ 10GBASE-LX ・ 1.0GBASE-LX ・ 1.0GBASE-T → 10GBASE-T → 10GBASE → 10GBASE-T → 10GBASE → 10GBA</li></ul>	70 (20 日本 1 日本	# 上曜2.200以下 # 型付アウトレット(一般) # 2.200以下 # 2.20	# 300 # 150~200  ~ 中心 1,500 (上端2,000以下) # 2,300 # 1,300 # 1,300 # 1,300 # 300 # 150~200  ~ 上韓 200 ~ 中心 300 # 150~200  ~ 中心 300
(4) 特記仕権書及び図面、または、それらに記載されていない事項について、疑義が生じた場合は、その郵原、監督員と協議するものとする。  2 特記・項 項 目 特 記 事 項  一 1 機 材 等 本工事で使用する機材等は、設計図書に規定するもの、またはこれらと同等、若しくは同等以上のものとする。ただ 監督員の承諾を受ける。 使用する材料のかルムフルデヒド社様は、日本産業機能及び日本農林提係のドかマンな機能品、提供材料協会機能活 過または同等品、化学物質等製品安全データシート等にホルマリン不使用が明示されたものとする。 本工事事業利加工業規能が、一カーリストを選出し、監督機員の実践を受ける。 また、「建業材料・設備機材等を使用する場合は、評価書の写しを標準は特書第1 編1.4.2 (法)に定める品質及び性能を有 ことの証明となる資料とすることができる。 また、「可能表材料・設備機材等を使用する場合は、評価書の写しを標準は特書第1 編1.4.2 (法)に定める品質及び性能を有 ことの証明となる資料とすることができる。 本工事用電力等 本工事に必要で進力、水等の使用は、引度、の時まですべて受法者の負担とする。 4 本工事用投設物 原内につくることが ①出来る 出来ない . 設ける ②放けない . 設ける ②放けない . 設ける ②放けない . 設ける ②放けない . 製成で使用できる。 本工事で設置する。 なお、や機足場を設ける場合は、「事すり与工工場等に関するがイトライン」(厚生労働者平成21年4月改訂)によものとし、二原子サリ及び場本の機能を有するものでなければならない。	新確認 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	化式感知器等) の有害物質の含有を搬出前に確認し、監督職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を監督員と協議し、関係法令に基づき選正に取り扱うこと。   機器の取付け取りし、配線の改修及び更新を行う場合は、下表の事前確認を行うものとする。   工事 機器の取付け取りし 配線の改修 及び更新 回路の確認 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	横 1 工事範囲 2 種 類 2 種 類 1 電話交換機 2 保安器用接地 1 出退表示疑疑 2 マルチサイン 映置	● 記憶(①全部 ・ 場子登山降) ② 配管(・ 全部 ○ 理の立上り、立下り部分)  インターフェース種別(・ 10BASE-F ・ 100BASE-T ×	70 (20 日本 1 日本	# 上韓2.200以下 # 型付アウトレット(一般)	# 300 # 150~200 # 1,500 (上端2,000以下) # 2,300 # 2,300 # 1,300 # 1,300 # 300 # 150~200 F ~ 上端 200 # 150~200
	新確認 ・ トゥーニー ・ トゥーニー ・ トゥーニー ・ トゥーニー ・ トゥーニー ・ ・ トゥーニー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・ 化式感知器等)の有害物質の含有を搬出前に確認し、監督職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を監督員と協議し、開放法令に基づき瀬正に取り扱うこと。  機器の取付け取外し、配線の改修及び更新を行う場合は、下表の事前確認を行うものとする。  工事 機器の取付け取外し 同路の確認 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	横 1 工事範囲 2 種 類 2 種 類 1 電話交換機 2 保安器用接地 1 出退表示疑疑 2 マルチサイン 映置	● 記憶(・・	### 20   10   10   10   10   10   10   10	# 上陸2.200以下 # 型付アウトレット(一般) # 単行アウトレット(一般) # (和 室) # (和 E) #	# 300 # 150~200 # 1,500 (上端2,000以下) # 2,300 # 2,300 # 1,300 # 1,300 # 300 # 150~200 *~ 上端 200 ~ 中心 300 # 150~200
2 特記申項-1  章 項目  本工事で使用する機材等は、設計図書に規定するもの、またはこれらと同等、若しくは同等以上のものとする。  1 機 材 等  本工事で使用する機材等は、設計図書に規定するもの、またはこれらと同等、若しくは同等以上のものとする。ただ 監督負の承諾を受ける。 使用する材料のかルムアルデヒド仕様は、日本産業機能及び日本農林規係のドかなかな機構施、受験材料協会規格が高上または同等品、化学物質等製品安全データシート等にホルマリン不使用が明示されたものとする。ただ 国家科・住地証明 または同等品、化学物質等製品安全データンート等にホルマリン不使用が明示されたものとする。または同等品、化学物質等製品安全データンート等にホルマリン不使用が明示されたものとする。また、「建築材料・投資機材等を使用する場合は、評価書の写とを標本化構書第1編1.4.2 (2)に定める品質及び性能を有 ことの原となる資料とすることができる。 電気工作制に係る工事においては、電気保安技術者を匿しものとする。 本工事用の要な関土とすることができる。 電気工作制に係る工事においては、電気保安技術者を匿くものとする。 本工事の設定は、大等の表別は、引度、の時まですべて受注者の負担とする。 類別につくることが ○ 出来る ・ 出来ない ・ 設ける ○ 設けない ○ 別契約の服保険自者が設置したものは、無償で使用できる。 ・ 本工事で設置する。 なお、特配発を受ける場合は、「手すり場合工に無に関するガイドライン」(厚生労働者中成21年4月会訂)によるのとし、二段干すり表の体験を有するものでなければならない。 計算施工における設備機能を割するものでなければならない。 計算施工における設備機能を割するものでなければならない。 計算施工における設備機能を割するものでなければならない。 計算施工における設備機能を割するものでなければならない。 計算施工における設備機能を割するものでなければならない。 計算施工における設備機能を割するものでなければならない。 計算施工における設備機能を引きる。 ・ 本工事で設置する。 とは実施工を対している。 ・ ・ 本工事で設置する。 ・ 本工事で設定する。 ・ 本工事で設置する。 ・ 本工事で設定する。 ・ ・ 本工事で設定する。 ・ 本工事で設定する。 ・ ・ 本工事で設定する。 ・ 本工事で設定する。 ・ ・ 本工事で設定する。 ・ ・ 本工を設定する。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	新確認 ・ トゥーニー ・ トゥーニー ・ トゥーニー ・ トゥーニー ・ トゥーニー ・ ・ トゥーニー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	化式感知器等) の有害物質の含有を搬出前に確認し、監督職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を監督員と協議し、関係法令に基づき選正に取り扱うこと。   機器の取付け取りし、配線の改修及び更新を行う場合は、下表の事前確認を行うものとする。   工事 機器の取付け取りし 配線の改修 及び更新 回路の確認 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	横の 1 工事範囲 2 種 類 1 電話交換機 2 便安器用接地 (情報表示故機 1 出送表示装置 2 マルチサインルチサインルチサインルチリー 3 時刻表示	● 記憶(①全部 ・ 場子提出降) ② 配管(・ 全部 ○ 理の立上り、立下り部分)  インターフェース種別(・ 10BASE-T ・ 10BASE-T ・ 100BASE-TX ・ 100BASE-FX ・ 1000BASE-T ・ 1000BASE-SX ・ 1000BASE-LX ・ 2、5GBASE-T ・ 5GBASE-T ・ 10GBASE-SR ・ 10GBASE-LR ・ 10GBASE-ER ・ 10GBASE-LX 4 ・ 10GBASE-T	50   10   10   10   10   10   10   10	# 上韓2.200以下 # 型件アウトレット(一般)	# 300 # 150~200 # 150~200
2 特配申項-1  章 項目  本工事で使用する機材等は、設計図書に規定するもの、またはこれらと同等、若しくは同等以上のものとする。  1 機 材 等  型質角の素語を受ける。 使用する材料のホルムアルデド代格は、日本産業規格及び日本農林規格のF××××火規格品、壁破材料協会規格項 品または同等品、化学物質等級品を発子ーシャート等にホルマリン不使用が明示されたものとする。 大工事事件前に主要機材・カーリストを提出し、監管機関の実施を受ける。 また、「建築材料・設備機材等品質性能理の事業」((社)公共建築協会)によって所要の品質・性能を有することのできていたが、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	新確認 ・ トゥーニー ・ トゥーニー ・ トゥーニー ・ トゥーニー ・ トゥーニー ・ ・ トゥーニー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	化式感知器等) の有害物質の含有を搬出前に確認し、監督職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を監督員と協議し、関係法令に基づき選正に取り扱うこと。   機器の取付け取りし、配線の改修及び更新を行う場合は、下表の事前確認を行うものとする。   工事 機器の取付け取りし 配線の改修 及び更新 回路の確認 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	横の 1 工事範囲 2 種 類 1 電話交換機 2 便安器用接地 (情報表示故機 1 出送表示装置 2 マルチサインルチサインルチサインルチリー 3 時刻表示	● 記憶(①全部 ・ 場子提出降) ② 配管(・ 全部 ○ 理の立上り、立下り部分)  インターフェース種別(・ 10BASE-T ・ 10BASE-T ・ 100BASE-TX ・ 100BASE-FX ・ 1000BASE-T ・ 1000BASE-SX ・ 1000BASE-LX ・ 2、5GBASE-T ・ 5GBASE-T ・ 10GBASE-SR ・ 10GBASE-LR ・ 10GBASE-ER ・ 10GBASE-LX 4 ・ 10GBASE-T	20   10   10   10   10   10   10   10	# 上曜2.200以下 # 型付アウトレット(一般) # 2 上で中心 1.300 # 2 世野形類時計 原上 上下 # 2 世野形類時計 原上 またー中心 150 表 上・下 第 ファン下 郷 型付アフテネータ 聖付アフテネータ 聖付アフテネータ またー下 第 ファン下 郷 数 で 100~2.300 # 2.500 #	# 300 # 150~200 # 1,500 (上端2,000以下) # 2,300 # 2,300 # 1,300 # 1,300 # 300 # 150~200 *~ 上端 200 ~ 中心 300 # 150~200
2 特記を構造しています。	新確認 ・ トゥーニー ・ トゥーニー ・ トゥーニー ・ トゥーニー ・ トゥーニー ・ ・ トゥーニー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	化式感知器等) の有害物質の含有を搬出前に確認し、監督職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を監督員と協議し、関係法令に基づき選正に取り扱うこと。   機器の取付け取りし、配線の改修及び更新を行う場合は、下表の事前確認を行うものとする。   工事 機器の取付け取りし 配線の改修 及び更新 回路の確認 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	横の 1 工事範囲 2 種 類 1 電話交換機 2 便安器用接地 (情報表示故機 1 出送表示装置 2 マルチサインルチサインルチサインルチリー 3 時刻表示	<ul> <li>● 記憶(①全部・端子盤以降) ② 配管(・全部 ② 壁の立上り、立下り部分) インターフェース種別(・10BASE-FX・1000BASE-TX・1000BASE-TX・1000BASE-TX・1000BASE-TX・1000BASE-T・1000BASE-T・1000BASE-T・1000BASE-T・1000BASE-T・1000BASE-T・100B</li></ul>	50   10   10   10   10   10   10   10	# 上韓2.200以下 # 型付アウトレット(一般) # 型がアウトレット(一般) #	# 300 # 150~200 # 150~200 # 2,300 # 2,300 # 1,300 # 1,300 # 1,300 # 300 # 150~200  ** 200 ** 200 ** 200 ** 1,300 # 150~200  ** 200 ** 1,300 # 1,300 # 1,300 # 1,300 # 1,300 # 1,300 # 1,300 # 2,300 # 1,300 # 2,300 # 1,300 # 3,000 # 1,300 # 3,000 # 1,300 # 3,000 # 1,300 # 3,000
2 特配申項 - 1  章 項 目	新確認 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	化式感知器等) の有害物質の含有を搬出前に確認し、監督職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を監督員と協議し、関係法令に基づき選正に取り扱うこと。   機器の取付け取りし、配線の改修及び更新を行う場合は、下表の事前確認を行うものとする。   工事 機器の取付け取りし 配線の改修 及び更新 回路の確認 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	横内性療力性療動性 1 工事範囲 2 種 類 1 電話交換機 (情報予信報数値 1 電話交換機 2 保安器用接地 2 マルチサイン・ 3 時刻表示・ 3 時刻表示・ 4 日本・ 5 日本・	<ul> <li>● 記憶(①全部 ・ 場子登以降) ② 配管(・ 全部 ○ 壁の立上り、立下り部分)</li> <li>インターフェース種別(・ 10BASE-F × 100BASE-T × 1000BASE-T × 1000BASE-T × 1000BASE-T × 1000BASE-T × 1000BASE-T × 1000BASE-L × 2.5GBASE-T · 5GBASE-T · 10GBASE-ER · 10GBASE-L × 10GBASE-ER · 10GBASE-ER · 10GBASE-ER · 10GBASE-ER · 10GBASE-ER · 10GBASE-EN · 10GBASE-T × 10GBASE-EN · 10GBASE-T × 10GBASE-EN · 10GBASE-T × 10G</li></ul>	50   10   10   10   10   10   10   10	# 上曜2.200以下 # 型付アウトレット(一般)	# 300 # 150~200 # 150~200 # 1,500 (上端2,000以下) # 2,300 # 1,300 # 1,300 # 1,300 # 150~200 F 上籍 200
2 特記を構造しています。	新確認 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	化式感知器等) の有害物質の含有を搬出前に確認し、監督職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を監督員と協議し、関係法令に基づき選正に取り扱うこと。   機器の取付け取りし、配線の改修及び更新を行う場合は、下表の事前確認を行うものとする。   工事 機器の取付け取りし 配線の改修 及び更新 回路の確認 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	横内性療力性療動性 1 工事範囲 2 種 類 1 電話交換機 (情報予信報数値 1 電話交換機 2 保安器用接地 2 マルチサイン・ 3 時刻表示・ 3 時刻表示・ 4 日本・ 5 日本・	<ul> <li>● 記憶(①全部 ・ 端子盤以降) ② 配管(・ 全部 ○ 壁の立上り、立下り部分)         インターフェース種別(・ 10BASE-F × ・ 100BASE-T × ・ 100BASE-T × ・ 100BASE-T × ・ 1000BASE-T × ・ 1000BASE-T × ・ 1000BASE-T × ・ 1000BASE-T × ・ 100BASE-T × ・ 100BASE-T × ・ 100BASE-ER × ・ 100BASE-T × ・ 100BASE-</li></ul>	50   10   10   10   10   10   10   10	# 上韓2.200以下 # 型付アウトレット(一般)  # 単介アウトレット(一般)  #	# 300 # 150~200 # 150~200 # 2,300 # 2,300 # 1,300 # 1,300 # 1,300 # 300 # 150~200  ** 200 ** 200 ** 200 ** 1,300 # 150~200  ** 200 ** 1,300 # 1,300 # 1,300 # 1,300 # 1,300 # 1,300 # 1,300 # 2,300 # 1,300 # 2,300 # 1,300 # 3,000 # 1,300 # 3,000 # 1,300 # 3,000 # 1,300 # 3,000
2 特配申項 - 1  章 項目  本工事で使用する機材等は、設計図書に規定するもの、またはこれらと同等、若しくは同等以上のものとする。  1 機 材 等  並替負の承諾を受ける。 使用する材料のホルムフルデヒド仕組は、日本産業規格及び日本農林提供のF××××・規格品、整破材料協会規格活 品または同等品、化学物質等製品安全データント・等にホルマリン不使用が明示されたものとする。 またに同等品、化学物質等製品安全データント・等にホルマリン不使用が明示されたものとする。 またに「建築材料、設備機材等品質性能理等業」((社)公共建築協会)によって所要の品質・性能を有することのほを受け方材料・機材等を使用する場合は、評価者の写しを標準化料書第1編1.4.2(均)に定める品質及び性能を有 ことの歴史となる資料とすることができる。 本工事用電力等 ま工事用を設勢 構内につくることが ・ 出来ない ・ 設ける ・ 設計る ・ 出来ない ・ 設ける ・ 設計を ・ ・ 設計を ・ ・ 次等の発出を受ける。  新聞施工 ・ おれき経験機器の制定は、「建築保存技術者を置くものとする。	新確認 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	化式感知器等) の有害物質の含有を搬出前に確認し、監督職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を監督員と協議し、関係法令に基づき選正に取り扱うこと。   機器の取付け取りし、配線の改修及び更新を行う場合は、下表の事前確認を行うものとする。   工事 機器の取付け取りし 配線の改修 及び更新 回路の確認 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	横の音響が通信網数値 整点の を で	<ul> <li>○ 記録(①全部・塊子径以降) ② 配管(・全部 ○壁の立上り、立下り部分)</li> <li>インターフェース種別(・10BASE-T ・100BASE-T × 1000BASE-T × 100BASE-T × 100BASE-T × 100BASE-T × 100BASE-T × 100BASE-T × 100BASE-LR × 100BASE-LR × 100BASE-LR × 100BASE-ER × 100BASE-LX 4 × 100BASE-T)</li> <li>         形式(・ボタン電話装置 ○ デジタルPBX × IP-PBX × VoIPサーバ)</li></ul>	50	# 上曜2.200以下 # 型付アウトレット(一般)  # 型付アウトレット(一般)  #	# 300 # 150~200 # 150~200 # 150~200 # 1 500 (上端2,000以下) # 2,300 # 1,300 # 150~200 # 150~200 # 150~200 # 150~200 # 1,300 # 1,500 # 1,500 # 1,500 # 1,500 # 1,500 # 1,500 # 1,500 # 1,500 # 2,100 # 2,300 ~ 上端 250 # 250
	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	化式感知器等) の有害物質の含有を搬出前に確認し、監督職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を監督員と協議し、関係法令に基づき選正に取り扱うこと。   機器の取付け取りし、配線の改修及び更新を行う場合は、下表の事前確認を行うものとする。   工事 機器の取付け取りし 配線の改修 及び更新 回路の確認 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	横門 (	<ul> <li>● 記憶(①全部 ・ 端子盤以降) ② 配管(・ 全部 ○ 壁の立上り、立下り部分)         インターフェース種別(・ 10BASE-F × ・ 100BASE-T × ・ 100BASE-T × ・ 100BASE-T × ・ 1000BASE-T × ・ 1000BASE-T × ・ 1000BASE-T × ・ 1000BASE-T × ・ 100BASE-T × ・ 100BASE-T × ・ 100BASE-ER × ・ 100BASE-T × ・ 100BASE-</li></ul>	10   10   10   10   10   10   10   10	# 上曜2.200以下 # 型付アウトレット(一般)  # 型付アウトレット(一般)  # (和 室)  # (和 区)  #	# 300 # 150~200 # 1,500 (上端2,000以下) # 2,300 # 1,300 # 1,300 # 1,300 # 150~200  * 中心 300 # 150~200  * 一歩後 200  * 中心 300 # 1,300 # 1,300 # 1,300 # 1,300 # 1,300 # 1,300 # 1,300 # 1,300 # 1,300 # 2,300 # 1,300 # 2,300 # 1,300 # 2,300 # 1,300 # 2,300 # 1,300 # 2,300 # 1,300 # 2,300 # 1,300 # 2,300 # 1,300 # 2,300 # 1,300 # 2,300 # 2,300 # 300~1,500 # 300~1,500 # 300~1,500 # 2,300
2 特配申項-1  章 項目  本工事で使用する機材等は、設計図書に規定するもの、またはこれらと同等、若しくは同等以上のものとする。  1 機 材 等  対 質 項目  本工事で使用する機材等は、設計図書に規定するもの、またはこれらと同等、若しくは同等以上のものとする。ただ 数替負の承諾を受ける。 使用する材料のかれムフルチにド仕替は、日本産業規格及び日本最林規格のFかなかる規格品、受験材料協会規格を 過または同等品、化学物質等製品安全データント・等にホルマリン不使用が明示されたものとする。 未工事手前に主要機材メーカーリストを提出し、整管機具の実施を受ける。 また、「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」((社)公共建築協会)によって所要の品質・性能を有することのほ を受け方材料・設備機材等品質性能評価事業」((社)公共建築協会)によって所要の品質・性能を有することのほ を受け方材料・設備機材等品質性能評価事業」((社)公共建築協会)によって所要の品質、性能を有することのほ を受け方材料・設備機材等品質性能評価事業」((社)公共建築協会)によって所要の品質・性能を有することのほ を受け方材料・設備を使用する場合は、「排動者の写しを標準仕格書前:備1・4・2 (切)に定める品質及び性能を有 ことの歴史となる質材とすることがでは、電気保安技術者を置くものとする。 本工事に必要で成力、水等の費用は、引度、の時まですってで受法者の負担とする。 報内につくることが 現本者 出来ない ・ 設ける ① 設けない ・ 設ける ② 設けない ・ 設ける ② 設けない ・ 設ける ② 設けない ・ 設ける ② 対象の機能は含みが設置したのは、無値で使用できる。 ・ 本工事で設置する。 なお、代格記機を設ける場合は、「事すり失行工法等に関するガイドライン」(厚生労働条平項21年4月改訂)によ ものとし、ごのとは、「建設設備制置数計・施工指針で14年度)((強)建設保存所整等)による。 工事の施設分類は ( ① 特定の施設 ・ 一般の施設 ・ 一般の施設 ・ 一般の施設	高速認 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	化式感知器等) の有害物質の含有を搬出前に確認し、監督職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を監督員と協議し、関係法令に基づき選正に取り扱うこと。   機器の取付け取りし、配線の改修及び更新を行う場合は、下表の事前確認を行うものとする。   工事 機器の取付け取りし 配線の改修 及び更新 回路の確認 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	横の音響が通信網数値 整点の を で	<ul> <li>○ 記録(①全部・塊子径以降) ○ 記管(・全部 ○ 壁の立上り、立下り部分)</li> <li>インターフェース種別(・10BASE-T ・100BASE-T × 1000BASE-TX ・1000BASE-T × 1000BASE-TX ・1000BASE-T × 1000BASE-T × 1000BASE-T × 100BASE-T × 100BA</li></ul>	10   10   10   10   10   10   10   10	# 上曜2.200以下 # 型付アウトレット(一般)  # 型付アウトレット(一般)  # (和 室)  # (和 区)  #	# 300 # 150~200 # 150~200 # 150~200 # 2.300 # 2.300 # 1.300 # 1.300 # 300 # 150~200  # 150~200  # 150~200  * 150~200  * 150~200  * 150~200  # 1.300 # 1.300 # 1.300 # 1.300 # 1.300 # 1.300 # 1.300 # 1.300 # 2.300 # 1.300 # 1.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 300~1.500 # 300~1.500 # 300~1.500 # 300~1.500 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300
2 特配申項-1  章 項目	高速認 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	化式感知器等) の有害物質の含有を搬出前に確認し、監督職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を監督員と協議し、関係法令に基づき選正に取り扱うこと。   機器の取付け取りし、配線の改修及び更新を行う場合は、下表の事前確認を行うものとする。   工事 機器の取付け取りし 配線の改修 及び更新 回路の確認 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	横八年前   1 工事範囲   1 電話交換機   1 電話交換機   2 保	<ul> <li>○ 記憶(①全部・塊子盤以降) ② 配管(・全部 ○ 理の企上り、立下り部分)</li> <li>インターフェース建刻(・10BASE-T ・100BASE-T ・1000BASE-TX ・1000BASE-TX ・1000BASE-TX ・1000BASE-T ・1000BASE-TX ・1000BASE-T ・100BASE-T ・</li></ul>	10   10   10   10   10   10   10   10	# 上曜2.200以下 # 型付アウトレット(一般)  # 型付アウトレット(一般)  # (和 室)  # (和 区)  #	# 300 # 150~200 # 150~200 # 150~200 # 2.300 # 2.300 # 1.300 # 1.300 # 300 # 150~200  # 150~200  # 150~200  * 150~200  * 150~200  * 150~200  # 1.300 # 1.300 # 1.300 # 1.300 # 1.300 # 1.300 # 1.300 # 1.300 # 2.300 # 1.300 # 1.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 300~1.500 # 300~1.500 # 300~1.500 # 300~1.500 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300
2 特配申項-1  章 項目  本工事で使用する機材等は、設計図書に規定するもの、またはこれらと同等、若しくは同等以上のものとする。  1 機 材 等  対 質 項目  本工事で使用する機材等は、設計図書に規定するもの、またはこれらと同等、若しくは同等以上のものとする。ただ 数替負の承諾を受ける。 使用する材料のかれムフルチにド仕替は、日本産業規格及び日本最林規格のFかなかる規格品、受験材料協会規格を 過または同等品、化学物質等製品安全データント・等にホルマリン不使用が明示されたものとする。 未工事手前に主要機材メーカーリストを提出し、整管機具の実施を受ける。 また、「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」((社)公共建築協会)によって所要の品質・性能を有することのほ を受け方材料・設備機材等品質性能評価事業」((社)公共建築協会)によって所要の品質・性能を有することのほ を受け方材料・設備機材等品質性能評価事業」((社)公共建築協会)によって所要の品質、性能を有することのほ を受け方材料・設備機材等品質性能評価事業」((社)公共建築協会)によって所要の品質・性能を有することのほ を受け方材料・設備を使用する場合は、「排動者の写しを標準仕格書前:備1・4・2 (切)に定める品質及び性能を有 ことの歴史となる質材とすることがでは、電気保安技術者を置くものとする。 本工事に必要で成力、水等の費用は、引度、の時まですってで受法者の負担とする。 報内につくることが 現本者 出来ない ・ 設ける ① 設けない ・ 設ける ② 設けない ・ 設ける ② 設けない ・ 設ける ② 設けない ・ 設ける ② 対象の機能は含みが設置したのは、無値で使用できる。 ・ 本工事で設置する。 なお、代格記機を設ける場合は、「事すり失行工法等に関するガイドライン」(厚生労働条平項21年4月改訂)によ ものとし、ごのとは、「建設設備制置数計・施工指針で14年度)((強)建設保存所整等)による。 工事の施設分類は ( ① 特定の施設 ・ 一般の施設 ・ 一般の施設 ・ 一般の施設	高速認 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	化式感知器等) の有害物質の含有を搬出前に確認し、監督職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を監督員と協議し、関係法令に基づき選正に取り扱うこと。   機器の取付け取りし、配線の改修及び更新を行う場合は、下表の事前確認を行うものとする。   工事 機器の取付け取りし 配線の改修 及び更新 回路の確認 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	横門 (	<ul> <li>○ 記録(①全部・塊子径以降) ○ 記管(・全部 ○ 壁の立上り、立下り部分)</li> <li>インターフェース種別(・10BASE-T ・100BASE-T × 1000BASE-TX ・1000BASE-T × 1000BASE-TX ・1000BASE-T × 1000BASE-T × 1000BASE-T × 100BASE-T × 100BA</li></ul>	10   10   10   10   10   10   10   10	# 上曜2.200以下 # 型付アウトレット(一般)  # 型付アウトレット(一般)  # (和 室)  # (和 区)  #	# 300 # 150~200 # 150~200 # 150~200 # 2.300 # 2.300 # 1.300 # 1.300 # 300 # 150~200  # 150~200  # 150~200  * 150~200  * 150~200  * 150~200  # 1.300 # 1.300 # 1.300 # 1.300 # 1.300 # 1.300 # 1.300 # 1.300 # 2.300 # 1.300 # 1.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 300~1.500 # 300~1.500 # 300~1.500 # 300~1.500 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300
2 特配申項-1  章 項目	高速認 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	化式感知器等) の有害物質の含有を搬出前に確認し、監督職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を監督員と協議し、関係法令に基づき選正に取り扱うこと。   機器の取付け取りし、配線の改修及び更新を行う場合は、下表の事前確認を行うものとする。   工事 機器の取付け取りし 配線の改修 及び更新 回路の確認 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	横内で横翼神経部設備 様長交換設備 1 工事範囲 2 種 類 1 電話交換設備 2 保安器 用接地	<ul> <li>● 記録(①全部・場子登以降) ② 配管(・全部 ○ 壁の立上り、立下り部分) インターフェース種別(・10BASE-FX ・100BASE-T ・100BASE-TX ・100BASE-LX ・100BASE-T ・100BASE-T ・100BASE-T ・100BASE-T ・100BASE-T ・100BASE-T ・100BASE-T ・100BASE-LX ・100BASE-LR ・100BASE-LR ・100BASE-ER ・100BASE-LX ・10GBASE-LR ・10GBASE-ER ・10GBASE-LX ・10GBASE-LX ・10GBASE-T)</li> <li>         形式(・ボタン電話装置 ① デジタルPBX ・1P-PBX ・VolPサーバ)         和日報報(・光回線・アナログ回線・ISDN回線・専用線・その他) ・木工事・別途工事     </li> <li>         ま示方式(・LED(2モード部)・上ED(4モード部)・液晶式)         ま (・受謝形・自立形)         ま (・受謝形・自立形)         ま (・受謝形・自立形)         ま (・受謝形・自立形)         ま (・受謝形・定数形)         ・入力(・CD・DVD・BD・HDMI・D-aub15・DVI・その他)         お (・受財形・身上形・)         ま (・受財形・力・)         ま (・受財形・力・)         ま (・受財形・身上形・)         ま (・受財形・身上形・)         ま (・受財形・力・)         ま (・受財所・力・)         ま</li></ul>	10   10   10   10   10   10   10   10	# 上曜2.200以下 # 型付アウトレット(一般)  # 型付アウトレット(一般)  # (和 室)  # (和 区)  #	# 300 # 150~200 # 150~200 # 150~200 # 2.300 # 2.300 # 1.300 # 1.300 # 300 # 150~200  # 150~200  # 150~200  * 150~200  * 150~200  * 150~200  # 1.300 # 1.300 # 1.300 # 1.300 # 1.300 # 1.300 # 1.300 # 1.300 # 2.300 # 1.300 # 1.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 300~1.500 # 300~1.500 # 300~1.500 # 300~1.500 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300 # 2.300
2 特配申項 1  東 項 目 本工事で使用する機材等は、設計図書に規定するもの、またはこれらと同等、若しくは同等以上のものとする。	高速認 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	化式感知器等) の有害物質の含有を搬出前に確認し、監督職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を監督員と協議し、関係法令に基づき選正に取り扱うこと。   機器の取付け取りし、配線の改修及び更新を行う場合は、下表の事前確認を行うものとする。   工事 機器の取付け取りし 配線の改修 及び更新 回路の確認 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	横元公標20億	<ul> <li>○ 記録(① 全部 ・ 端子径以降) ○ 記官(・ 全部 ○ 壁の立上り、立下り部分)</li> <li>インターフェース建刻(・ 10BASE-T ・ 100BASE-T × 1000BASE-TX ・ 1000BASE-TX ・ 1000BASE-T × 1000BASE-T × 1000BASE-T ・ 100BASE-T ・ 100BASE-T</li></ul>	50   10   10   10   10   10   10   10	# 上曜2.200以下 # 型付アウトレット(一般)	# 300 # 150~200 # 1,500 (上端2,000以下) # 2,300 # 1,300 # 1,300 # 1,300 # 150~200 # 200 # 200 # 150~200 # 150~200 # 150~200 # 150~200 # 1,300 # 1,300 # 2,300 # 1,300 # 2,300 # 1,300 # 2,300 # 1,300 # 2,300 # 1,300 # 2,300 # 1,300 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 300~1,500 # 2,100 # 300~1,500 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 300~1,500 # 300~1,500 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 300~1,500
2 特記事項 - 1  東 項 目	高速認 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	化式感知器等) の有害物質の含有を搬出前に確認し、監督職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を監督員と協議し、関係法令に基づき選正に取り扱うこと。   機器の取付け取りし、配線の改修及び更新を行う場合は、下表の事前確認を行うものとする。   工事 機器の取付け取りし 配線の改修 及び更新 回路の確認 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	東京中央中央の地域   1 工事等	○ 記録(① 全部 ・ 場子登山路) ② 配管(・ 全部 ○ 壁の立上り、立下り部分)     インターフェース種別(・ 108ASE-T × 100BASE-T × 100BASE-LR · 100BASE-LR · 100BASE-LR · 100BASE-LX · 100BASE-T )      形式(・ボタン電話装置 ② デジタルPBX · IP-PBX · VoIPサーバ) 双岩回線(・ 光回線・ 第月線・ その他)     ・木工事 ・ 別途工事      素示方式(・ LED(2モード部) ・ LED(7ルカラー) ・ 凍晶式) 親時計 ○ 防双盤組込形・ 型掛形) (・ 電子式チャイム組込 ③ プログラムタイマ組込)     ・入力(・ CD・ DVD ・ BD・ HDMI ・ D-subl5 ・ DVI ・ その他)      ・入力(・ CD・ DVD ・ BD・ HDMI ・ D-subl5 ・ DVI ・ その他)      財政(・ 無線式 ・ 道案式 ・ 画像認識 )	10   10   10   10   10   10   10   10	# 上曜2.200以下 # 型付アウトレット(一般)	# 300 # 150~200 # 150~200 # 2,300 # 2,300 # 1,300 # 1,300 # 1,300 # 150~200  ** 200 ** 150~200  ** 150~200  ** 150~200  ** 150~200  ** 150~200  ** 150~200  ** 1,300 # 1,300 # 1,300 # 1,300 # 2,300 # 1,300 # 1,300 # 2,300 # 1,300 # 2,300 # 1,300 # 2,300 # 1,300 # 2,300 # 1,300 # 2,300 # 1,300 # 2,300 # 1,300 # 2,300 # 1,500 # 2,000 # 2,100 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 2,500 # 2,500 # 2,500 # 2,500 # 2,500 # 2,500 # 2,500 # 2,500 # 2,500 # 2,500 # 2,500 # 2,500
2 特記を選手 1  京	高速認 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	化式感知器等) の有害物質の含有を搬出前に確認し、監督職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を監督員と協議し、関係法令に基づき選正に取り扱うこと。   機器の取付け取りし、配線の改修及び更新を行う場合は、下表の事前確認を行うものとする。   工事 機器の取付け取りし 配線の改修 及び更新 回路の確認 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	東京で報酬型の機能を使用を使用を受ける   1 電話交換機   1 電話交換機   2 保護   3 時間   2 保護   3 時間   3 日間	<ul> <li>○ 記録(① 全部 ・ 端子径以降) ○ 記官(・ 全部 ○ 壁の立上り、立下り部分)</li> <li>インターフェース建刻(・ 10BASE-T ・ 100BASE-T × 1000BASE-TX ・ 1000BASE-TX ・ 1000BASE-T × 1000BASE-T × 1000BASE-T ・ 100BASE-T ・ 100BASE-T</li></ul>	20   10   10   10   10   10   10   10	# 上韓2.200以下 # 型付アウトレット(一般) # 型付アウトレット(一般) # 工上中心 1.300 # 工上中心 300 # 工上中心 150 # 型性形裂時計 東上 上部 150~200 # 型性形裂 で	# 300 # 150~200 # 1,500 (上端2,000以下) # 2,300 # 1,300 # 1,300 # 1,300 # 150~200 # 200 # 200 # 150~200 # 150~200 # 150~200 # 150~200 # 1,300 # 1,300 # 2,300 # 1,300 # 2,300 # 1,300 # 2,300 # 1,300 # 2,300 # 1,300 # 2,300 # 1,300 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 300~1,500 # 2,100 # 300~1,500 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 300~1,500 # 300~1,500 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 2,300 # 300~1,500

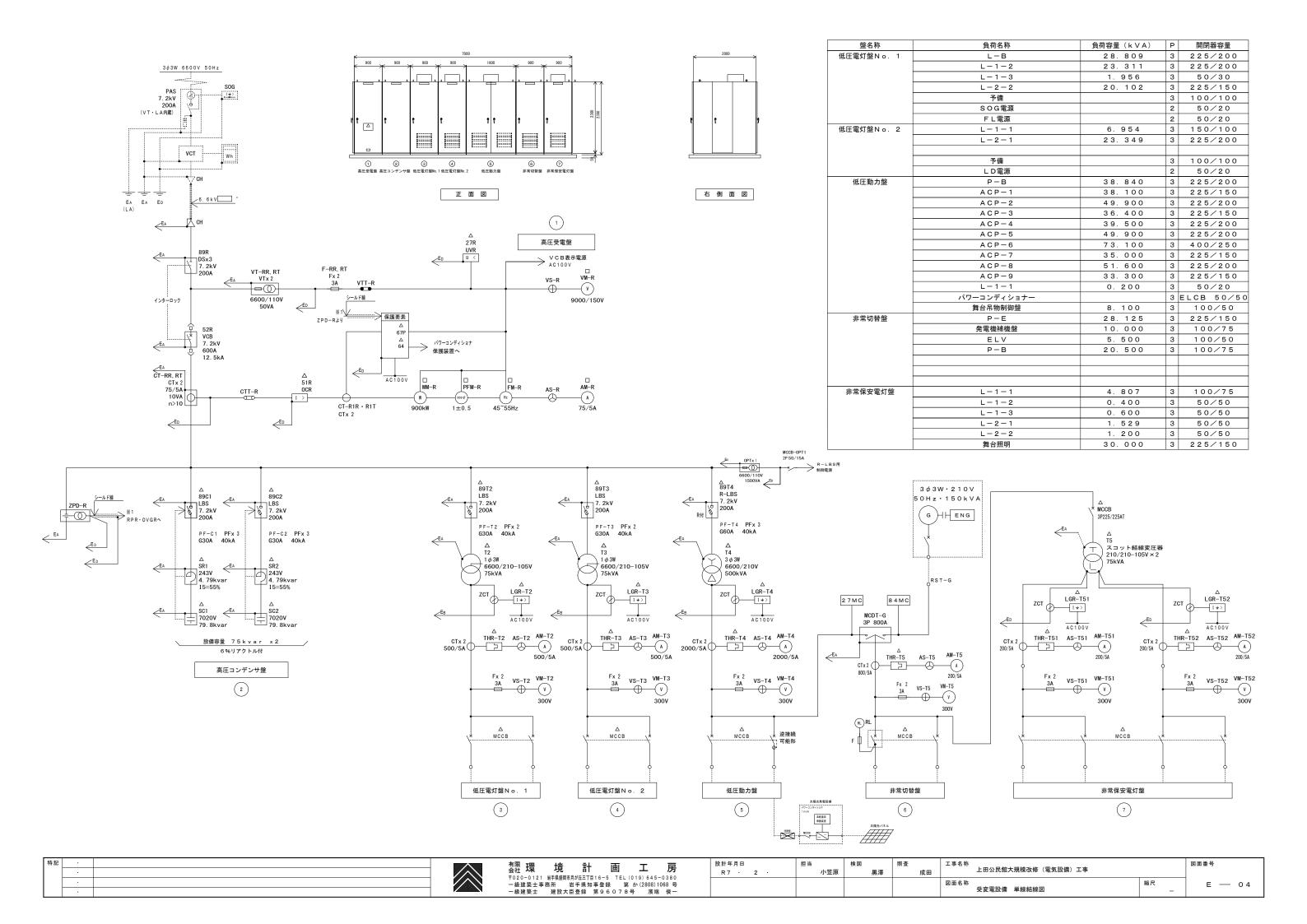
	項 目	特記事項	項目	特記事項	項目	特尼事項	項目	特 記 事 項
					_	-		
Ŧ	1 工事着手届の提出	受注者は、契約締結後7日以内に工事着手届を発注者へ提出しなければならない。         3	24 労働者確保に要する共通	※5 受注者の責めによる工事工程の遅れ等、受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、「共通費の実績変更」の対象としない。	<b>電</b> 35 情報共有システム	<ul><li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	36 電子納品特記仕様書	工事管理ファイル(INDEX_C.XML)の記述例 (注意 アスタリスク「*」は、半角スペースに置き換えてください。)
請	2 工事実績情報の登録	諸負代金額が500万円以上の全ての工事は、工事実験情報(工事カルテ)の登録をおこなわなければならない。登録する際は監督員に予め内容の確認を受け、登	費の実績変更について	※6 発注者は、「共通費の実績変更」をする場合は、実績変更対象費に実際支払った額のうち証明書類において確認された費用について、下記に示す方法により	納 (ASP)	国土交通省が発出した「工事施工中における受発注者間の情報共有システム機能要件及び営繕工事編(最新版)」を満たす、   ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・		
契		鉄完了後、速やかに登録機関発行の「工事カルテ受領書」の写しを監督員へ提出しなければならない。また、機関への登録期限は下記表のとおりとし、日数には   男		積算変更時の設計領を算出するものとする。	-	情報共有システムを利用すること。		<pre><?xml version="1.0" encoding="shift_jis"?></pre>
約		「行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第91号)」に定める行政機関の休日(土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始)は含まないこととする。		共通仮設費(積上式):積算基準により算出した共通仮設費に加算	項	契約後、情報共有システムの取扱いについて「事前協議チェックシート」を監督員に提出し、内容について協議すること。		constdata SYSTEM "IDXC_BO2. DTD" []
伴		機関への登録期限 概 要		現場管理費 (辛式) : 「実績変更対象費に実際支払った額のうち、証明書類において確認された費用から積算基準により算出した現場管理費に含まれる実		様式については、以下のホームページを準用すること。		http://www.city.moricka.iwate.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/017/579/sample1.zip から「IDXC</td
#		工事受注時 契約締結後10日以内 工事若手時		績変更対象費 (率分) を差し引いた費用」を積算基準により算出した現場管理費に加算		https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kensetsu/1020273/1020277/1020281.html		_B02.DTD」をダウンロードできます。>
務主		登録内容の変更 変更契約締結後から10日以内 工期の変更、請負代金額の変更、技術者の変更		※7 発注者は、受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び指名停止等の措置を行う場合がある。	36 電子納品特記仕様書	1 388		<pre><constdata dtd_version="02"></constdata></pre>
続					20 电子约如付记记标号	I MIT ATTACK TO THE TOTAL ATTACK		
き事		工事完成後 10日以内		※8 受注者は、「共通費の実績変更」に伴う契約変更について疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。		本工事は、電子納品の対象工事とする。		**〈基礎情報〉
項	3 保 険	工事着手から引渡しまでの期間、工事目的物及び工事材料等を火災保険、建設工事保険その他の保険に付し、その写しを監督員に提出すること。		※9 詳細については、「労働者確保に要する共通費の実績変更の運用基準(建築・電気設備・機械設備)」のとおりであり、以下のホームページを参考とすること。		電子納品とは、「調査、設計、工事などの各業務段階の最終成果を電子成果品として納品するものとする」をいう。ここでいう電子成果品とは、盛間市		****〈メディア番号〉!〈/メディア番号〉
	4 現場代理人の兼務	受注者は、現場代理人の常駐義務を緩和させたい場合や、現場代理人を本工事以外の他の工事に兼務させたい場合は、監督員と協議しなければならない。		http://www.city.morioka.iwate.jp/jigyousha/keiyaku/kensetsuitaku/1008588.html		電子納品ガイドライン(案)(以下、「ガイドライン」という。)に基づいて作成した電子データを指す。		****<メディア種別>DVD-R メディア種別
	及び常駐義務の緩和	盛岡市ホームページの「市営建設工事に係る現場代理人及び下請負人に関する取扱いについて」を参照のこと。	25 施工体制台帳の作成	受注者は下請負契約を締結した場合は、その金額に関わらず施工体制台帳を作成し、その写しを監督員に提出し確認を受けなければならない。		(http://www.city.morioka.iwate.jp/kurashi/douro_kotsu/douro/1017579.html)		****(メディア総枚数)1(/メディア総枚数)
	5 建設リサイクル法の適用	・対象外工事 () 対象工事 (本工事は下記表に該当する工事)	26 工事関係担当者の通知	受注者は、現場代理人等を補助する者を定めた場合は、工事関係担当者等通知書を提出しなければならない。	1	2 電子納品対象書類		****(メディアフォーマット>UDF(/メディアフォーマット>
		エ事の種類 規模の基準 備 考	27 下請負契約対象の限定	社会保険等に未加入である建設業許可業者を下請負人(二次以下の下請負人を含む。)とすることは禁止することとし、その者を下請負人とした場合は、「工事成		本工事における電子納品の実施区分は、次のとおりとする。		****〈完成図フォルダ名〉DRAWINGF〈/完成図フォルダ名〉
		建築物の解体工事 床面積の合計:80平方メートル以上		続評定の減点」や「受注者の指名停止措置」を講じる。また、社会保険等の未加入業者を下請負人とする場合は、工事請負契約約款第7条の2第2項の規定による。		( )本工事は、電子納品を「義務」として実施する。		****く完成図オリジナルファイルフォルダ名〉DRAWINGF/CRGく/完成図オリジナルファイルフォルダ名〉
		建築物の新葉・増築工事 床面積の合計:500平方メートル以上		詳細は、盛岡市ホームページの「盛岡市(市上下水道局を含む)発注の工事請負契約における社会保険等未加入対策の強化について(平成30年4月1日)」を参照のこと。		(O)本工事は、電子納品の実施を受発注者間の「協議」により決定する。		****〈保全に関する資料フォルダ名〉MAINT〈/保全に関する資料フォルダ名〉
		建築物の修繕・模様替等工事(リフォームなど) 請負代金額:1億円以上(税込み)	28 工事月間工程報告書	発注者、受注者及び関連工事の受注者の間で工事の進捗状況及び今後の工事工程等を確認するため、受注者は工事月間工程会議で報告しなければならない。ただし、		※いずれかに「O」を記入するものとする		****〈保全に関する資料オリジナルファイルフォルダ名〉MAINT/ORG〈/保全に関する資料オリジナルファイルフォルダ名〉
		建築物以外の工作物の解体・新築工事等 請負代金額 500万円以上 (税込み) 土木・電気・機械工事を含む	の作成	監督員の承諾を得た場合は、報告書の作成を省略することができる。		3 電子納品対象書類		****<施工計画書フォルダ名>PLAN 施工計画書フォルダ名
		落札が決定した業者は、分別解体等省令で定める様式第1号別表1~3のうち当該工事に該当する別表及び工程表を作成し、契約締結前に、発注担当者等に説明書		<b>雛形は、盛間市ホームページ(盛間市トップページ 〉 事業者の皆さんへ 〉 市の発注契約)の「営繕工事特記仕様書に定める提出書類等」による。</b>		(建築関係(建築設備を含む。))		****く施工計画書オリジナルファイルフォルダ名/PLAN/ORGく/施工計画書オリジナルファイルフォルダ名>
		を提出するものとする。また、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条に基づいて書面により報告すること。	29 休業期間中の現場管	受注者は、工事期間内に工事作業を休業(ゴールデンウィーク、お盆休暇、お正月休暇)する場合は、休業期間中の工事現場の管理体制を報告しなければならない。		本工事において、電子納品対象書類を「義務」又は「協議」とする区分は、次のとおりとする。		****<工程表フォルダ名>SOHEDULE 工程表フォルダ名
	6 建設リサイクル法の通知等	特定建設資材(コンクリート、アスファルト・コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材)を用いた対象建設工事は、建設リサイクル法に基づき、	理体制の報告			作成者		****〈工程表オリジナルファイルフォルダ名〉SOHEDULE/ORG〈/工程表オリジナルファイルフォルダ名〉
	O MERCA A TANAMAN MANAGEMENT		30 各種手続き	工事の着手、施工及び完成において官公署その他関係機関へ必要となる諸手続き等は、監督員と協議のうえ受注者が遅滞なく処理すること。なお、当該手続きに係				
		発注者は通知書を作成し、工事を着手する前までに所定の特定行政庁へ通知書を提出しなければならない。	30 世性十続さ					****〈打合世簿フォルダ名〉MEET〈/打合世簿フォルダ名〉
	7 建設資材廃棄物	建設リサイクル法の対象工事の場合、受注者は、盛岡市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の規定により「盛岡市建設資材廃棄物処理方法等通知書」等を工		る費用はすべて受注者の負担とする。		※ASP利用時		****〈打合せ簿オリジナルファイルフォルダ名〉MEET/ORG〈/打合せ簿オリジナルファイルフォルダ名〉
$\vdash$	処理方法等通知書	<b>本着手する前までに、所定の行政機関へ提出とする。</b>	31 事故報告	本工事で事故が発生した場合、「盛岡市建設工事等における事故報告要領」に基づき報告すること。なお、報告要領は盛岡市ホームページを参照のこと。		工事写真 O JPEG形式		****<機材関係資料フォルダ名>MATERIAL 機材関係資料フォルダ名
工	8 工 期	全体工期         730         日間         ※全体工期         未 未 期	32 工事施工上必要な	受注者は、下記表に掲げる工事施工上必要な図書等を作成し、現場に備えなければならない。ただし、監督員の承諾を得た図書等は、その作成を省略することがで		PLAN 施工計画書		****〈機材関係資料オリジナルファイルフォルダ名〉MATERIAL/ORG〈機材関係資料オリジナルファイルフォルダ名〉
等		うち余裕期間 0 日間 ※工期の始期日を含めて数えた180日を超えない日数とする。	図書等	కించ్		「 CG → SI MI ■		****<施工関係資料フォルダ名>PROCESS 施工関係資料フォルダ名
関連		うち実工期 730 日間 ※工事開始日を含めて数えた日数とする。		また、工事完成時には工事施工上必要な図書として監督員へ提出しなければならない。ただし、監督員の承諾を得た図書等は、提出を省略することができる。		マスター工程表 O SCHEDULE. XML		****〈施工関係資料オリジナルファイルフォルダ名〉PROCESS/ORG〈施工関係資料オリジナルファイルフォルダ名〉
事		実工期には、作業日数、準備日数、後片付け日数のほか休工日(土曜日、日曜日、祝祭日、天候による休工日、連休等(ゴールデンウィーク 7日間、お盆休暇		(下記表の部数の欄で、工事監理業務委託の監督員が選任されている場合はカッコ書きの部数を提出し、選任されていない場合はカッコ無しの部数とする。)		SCHEDULE 工程表 月間工程表 SCHEDULE XML		****〈検査関係資料フォルダ名〉INSPECT〈/検査関係資料フォルダ名〉
現		4日間 、お正月休暇 6日間 )を含むものとする。		必要な図書等 部数 提出時期 債 考		MEET 打合簿 工事打合せ記録		****〈検査関係資料オリジナルファイルフォルダ名〉INSPECT/ORG〈/検査関係資料オリジナルファイルフォルダ名〉
	9 余裕期間の設定等	<ul><li>○なし ・あり (本工事の工事着手は、令和 年 月 日からとする。)</li></ul>		施工予定に関する 工 実施工程表 (金体) 2 (3) 契約締結後速や 監督員の承諾を受ける。		以検計画書 ○ MATERIAL XML		****〈免生材関係資料フォルダ名〉SALVAGE〈/免生材関係資料フォルダ名〉
	9 未粉粉间仍放此等							
		本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事である。		事項 変更実施工程表(全体) かに提出する。		試験成績書		****く発生材関係資料オリジナルファイルフォルダ名〉SALVAGE/ORG 発生材関係資料オリジナルファイルフォルダ名〉</td
1	1	※1 余裕期間内は、現場代理人及び主任技術者又は整理技術者の配置を要しない。	1	表 週間又は月間工程表 1 (2) 監督員の指示により作成する。		MATERIAL 機材関係資料 品質証明書	1	****くその他資料フォルダ名〉OTHRS〈/その他資料フォルダ名〉
1	1	※2 余裕期間内は、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入、仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、余裕期間内に		1 工種別工程表		調合表 MATERIAL XML	1	****くその他資料オリジナルファイルフォルダ名〉OTHRS/ORG〈/その他資料オリジナルファイルフォルダ名〉
1	1	行う準備は受注者の責により行うものとする。	1	総合施工計画書 2 (3) 契約締結後30日以内 盛間市様式第19号により届け出る。(総合仮設を含む		規格証明書	1	**〈基礎情報〉
1	1	※3 工事実績情報システム(コリンズ)は、実工期にて登録するものとし、工事開始日(変更後の工事開始日含む。)後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、	1	に提出すること。 工事の全般的な進め方、主要工事の施工方法、品質目		試験計画書 PROCESS. XML	1	**〈ソフトウェア情報〉
1	1	登録申請するものとする。		標と管理方針、重要管理事項等、各種検査予定表の大		PROCESS 施工関係資料 試験成績書 PROCESS.XML	1	****〈ソフトウェア名〉〇〇電子成果品作成支援・検査システム〈/ソフトウェア名〉
1	1		1	要等を記載し、監督員の承諾を受ける。)			1	****(バージョン情報〉〇〇(バージョン情報〉
1	1	※4 工事請負契約約款第3条の規定に基づく工程表には、余裕期間も含めた全体工期を記載するものとする。 ※6 工事練負契約約款第3条の規定に基づく契約級なの契照は、今任工業を基化するのと」 契約終終の日めた今任工程の終期日までを対象しまるようによる					1	
1	1	※5 工事請負契約約款第4条の規定に基づく契約保証の期間は、全体工期を満たすものとし、契約締結の日から全体工期の終期日までを対象とするものとする。	1	なお、選体2日工事の対象の場合は、次の書類を添付		Distriction Control Co	1	****(メーカ名)**OO株式会社(/メーカ名)************************************
1	1	※6 工事請負契約約款第10条の規定に基づく、現場代理人及び主任技術者等の通知については、工事開始日までに通知するものとする。		すること。		SALVAGE 免生材関係資料 免生材関係資料	1	****<メーカ連絡先>東京都○○区■■ メーカ連絡先
1	1	※7 工事請負契約約款第16条第2項の規定に基づく工事用地の管理については、工事開始日の前日までは、発注者の責任において行うものとし、受注者に資材の	1	週休2日工事(発注者指定型):週休2日工事工程表(計画)		知生村関係員科     知理報告書     SAL VAGE. XML	1	****ベソフトメーカ用TAG〉〈/ソフトメーカ用TAG〉
1	1	搬入や仮設物の設置等を行わせてはならないものとする。		退休2日工事(受注者希望型):退休2日工事工程表(計画)		SECTION TO THE SECTION OF THE SECTIO	1	**〈/ソフトウェア情報〉
1	1	※8 工事開始日の前日までの期間に施工体制及び建設資材や労働者の確保が図られる場合は、受免注者協議により、工事開始日を変更することができる。なお、	1	週休2日交替制工事(発注者指定型):交替制による週休2		DRAWINGF 完成図 完成図 ○ JMW形式、PDFの全て	1	**〈工事情報〉
1	1	※ 3 工事開始日の前日までの期间に配工中等及び配送契約でお開始の地域をが辿りれる場合は、文元は甘油線により、工事開始日と変交することができる。 なお、 工事開始日を遅らせる場合は、余裕期間を180日間超えないこととする。	1	日の確保を実施する旨を記載		保全に関する説明書	1	****く!一(必須項目)工事番号は、契約書に掲載してある番号を入力するものとする。掲載の無いものは、「999999」を入力するものとする。一>
1	1	上手開始日を建らせる場合は、末倍期間を180日間起えないこととする。 ※9 その他、余裕期間を設定する工事の取扱いは、盛岡市ホームページに掲載されている「余裕期間 (建築工事関係) の設定について運用基準」による。		日の坂味を表施する首を記載 工種別施工計画書 2 (3) 一工程の施工の着手 盛間市様式第19号により届け出る。総合施工計画書に		MAINT   保全に関する資料   日本日本   RAINT	1	****(一切次共日)上手世写は、契打台に内収してのの音写を入力するものとする。何以の無いものは、1333333]を入力するものとする。一/ ****(工事番号)○○○○○(工事番号)
	10 週休2日工事	● 遺休2日工事(発注者指定型)・ 遺休2日工事(受注者希望型)・ 遺休2日交替工事(発注者指定型)・ 遺休2日工事の対象ではない。		の7日前を目途に適 基づいて工種別の施工計画を定める。施工要領のほか、		(構品リスト O MAINT.XML		****〈工事名称〉市営〇〇住宅〇〇主体工事〈/工事名称〉
		●週休2日工事は、4週8休(現場関所率が28.5%以上)であることを求める。 [ ・完全週休2日 ○月単位の週休2日 ・通期の週休2日 ]		宣提出すること。 仮設計画、 査生計画、 安全・環境対策、 品		施工図 施工図 OTHRS.XML		**** 一(必須項目)工事分野は、CORINSの「公共事業の分野」に従って記入するものとする。一
		免注者指定型において、4週8体が達成できない場合は、補正係数分を減額して設計変更を行う。		質計画、一工程の施工の確認を行う段階、施工体制等		OTHERS 完成写真 完成写真 ○ □ JPE6形式(OTHRS. XML)		****〈工事分野〉〇〇〈/工事分野〉
		週休2日工事に取り組むことを理由に工規の延長は行わない。		を記載し、品質計画は監督員の承諾を受ける。		その他の資料 OTHRS. XML		**** 一(必須項目)工事業種は、CORINSの「本件登録工事の受注に対応した建設業許可業種」に従って記入するものとする。一
		受注者は、週休2日工事である旨を現場の公衆の見えやすい場所に掲示(※)しなければならない。		施工体制台帳の写し 2 適宜提出とする。		※1 作成者欄の「O」は義務、「△」は協議を示す。		****〈工事業種〉〇〇一式工事〈/工事業種〉
		手続き及び条件の詳細は、盛間市ホームページの「盛間市退休2日工事実施要領」を参照のこと。		施工図 (加工図) 2 (3) 一工程の施工の若手 監督員の承諾を受ける。		※2 上記以外の書類については、受免注者間の協議によって決定する。		**** 一(必須項目)工種は、CORINSの「工種、工法・型式」の「工種」を記入するものとする。一
				## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##				
		(※) 選休2日工事 掲示の例		の日間 と (3) 削に超量提出すると 血目炎の小部とはて適用するととかしてる。		※3 ガイドラインで定めているものの他に、電子納品が必要な書類がある場合は、上表に記載するものとする。		****〈工種〉〇〇一式工事〈/工種〉
		建設現場の働き方改革を推進するため、土曜・日曜・祝日の休工に取り組んでいます。 建設現場の働き方改革を推進するため、技術者及び技能労働者が交替しながら休日確保 に取り組んでいます。		ε.		※4 参考フォルダ http://www.city.morioka.iwate.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/017/579/sample1.zip		**** (必須項目)工法型式は、CORINSの「工種、工法・型式」の「工法・型式」を記入するものとする。
		乗車 乗		施工記録に関する 工事材料搬入報告書 1 (2) 監督員の指示によ 試験成績書、規格証明書、品質証明書等を含む。また、		4 電子成果品は、ガイドラインに基づいて作成し、電子媒体(GD-R又はDVD-R)で2部提出するものとする。		****〈工法型式〉〇〇一式工事〈/工法型式〉
		電話: 電話:		事項 工事材料檢查記錄 1 (2) る。 自主検査記錄、監理者等検査記錄、是正報告書等は監		5 電子成果品を提出する際は、電子納品チェックシステム、SXFプラウザ等による成果品のチェックを行い、エラー及び続りがないことを確認すると		****〈契約金額〉〇〇〇〇〈/契約金額〉
	11 工事の一時中止	工事請負契約書第20条の規定により工事の一時中止の通知を受けた場合は、工事の統行に備え中止期間中における工事現場の管理計画書を提出すること。本計画書		施工報告書 1 (2) 督員の指示により提出。		ともに、確実にウィルスチェックを実施したうえで提出するものとする。		****<工期開始日>2016-〇〇-〇〇 工期開始日
		には、中止時点における工事の出来高、搬入材料及び建設機械器具等の調書、中止期間中の体制及び工事現場の維持管理に関することを記載すること。		施工検査(立会) 紀録 1 (2)		6 電子成果品を提出する際には、「電子媒体納品書」を作成し、電子媒体と併せて提出するものとする。		****〈工期終了日〉2016-〇〇-〇〇〈/工期終了日〉
	12 指定部分検査及び指定部分	むなし ・ あり (指定部分検査を受けるべき建物等は、下記の表のとおりとする。)		工事実施状況報告書 1 (2) 監督員の指示によ 遺体2日工事の対象の場合は、次の内容を記載すること。				****〈工事内容〉新営、〇〇〈/工事内容〉
種	工事目的物の引渡し	建物または工種 工事段階 傷 考		る。 週休2日工事(発注者指定型): 休工日の実績				**(/工事情報)
検索	24 H 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	が、		週休2日工事(受注者希望型): 休工日の実績				**〈免注者情報〉
関								
係事				週休2日交替制工事(免注者指定型): 休日率				****〈免注者コード〉50301201〈免注者コード〉
項				工事週報 1 毎週火曜日 監督員の承諾を得て省略することができる。		工事番号:○○○○ 枚数/全枚数		****〈免注者名称〉盛岡市〈/免注者名称〉
	13 中間検査	○「請負工事検査要領(平成25年4月1日改正)」の第6第1項(4)の規定により、中間検査を実施することがある。		工事日報 1 毎月上旬 鑑形は盛岡市ホームページによる。		CORINSコード番号: 000000		**〈/免注者情報〉
		○「請負工事検査要領(平成25年4月1日改正)」の第6条第3項の規定により、中間検査を実施することがある。		工事打合せ簿 1 (2) 監督員の指示により作成する。		工事の名称:令和〇〇年度 〇〇〇〇〇工事		**〈受注者情報〉
	14 経年檢查	<ul><li></li></ul>		工事写真 1 「営橋工事写真撮影要領」国土交通省大臣官房官庁営		140040. 140040		****(!-(必須項目)受注者コードは、盛岡市役所財政部契約検査課から送付のある盛岡市競争入札参加資格者名簿(4桁)を入力するものとする。
1	15 総合評価落札方式	○なし ・あり(・標準型 ・簡易型 ・特別簡易型)		<b>総部整備課による。</b>		//		****〈受注者コード〉OOOO〈/受注者コード〉
総合		建設資材調書の提出は、工事完成後、紙で出力した建設資材調書に押印したものを監督員に提出するものとする。						
評	(建設資材調書)					発注者署名欄 受注者署名欄		****〈受注者名称〉△△建設株式会社〈/受注者名称〉
恤		詳細は、盛岡市ホームページの「総合評価落札方式競争入札」を参照のこと。	1	週休2日工事工程表(実施) 1 工事完成届提出の20 週休2日工事の対象の場合は、次の内容を記載し提出する			1	**〈受注者情報〉
発	16 産業廃棄物	・なし () あり 工事の施工により発生する産業廃棄物は、以下の場所に搬入することとする。		日前までに提出する こと。				**〈施設情報〉
生		庾棄物名 産業廃棄物受入施設等名 受入場所 備 考		こと。 なお、週休2日交代制工事(発注者指定型)の場合は、実施				****く!(任意項目)発注者より提示されたコードを記入する。官庁営繕事業では8桁で入力するものとする。>
o o		廃コンクリート数 (無筋) 盛岡中央アスコン 盛岡市三ツ割櫃石2-10		工程表に記載し提出すること。				****(施設機別コード>000000(/施設機別コード>
盤		廃金属類 (有)佐藤與産 <u>盛</u> 関市手代森18-2-2		週休2日工事(発注者指定型): 休工日の実績、現場開所				****〈施設名称〉〇〇市営住宅〈施設名称〉
*		廃蛍光管 (和)古川重機 帰留市川又辛泰坂(20-39		の#▽		発注者: 盛間市○○郎××課		**** (必須項目)境界座標情報は、位置情報を http://psgsv.gsi.go.jp/koukyou/rect/citycode.cgi?code=03201 で確認し、入力すること。</td
		度プラスチック (株) 大森工業 一関市萩荘宇松ヶ沢67番地15他		週休2日工事(受注者希望型): 休工日の実績、現場開所		受注者: △△株式会社		****〈施設基準点轉度〉39.702236〈施設基準点轉度〉
		腕ノブハアツソ		歴がと日上▼(又は14年主义) - アエロの大根、火を利用		ウィルス対策ソフト名:ロロ		
				0.5%				****(施設基準点程度)141.154714(/施設基準点程度)
				週休 2 日交替制工事 (発注者指定型): 休日率		ウィルス定義:〇年〇月〇日版		****〈建築物情報〉
1	1	産業廃棄物受入施設等名については、積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、受注者が上記施設とは異なる施設で処理する場合におい				チェック年月日: 〇年〇月〇日	1	*******(一(任意項目)発注者より提示されたコードを記入する。官庁営繕事業では11桁で入力するものとする。一>
1	1	ても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項については、この限りではない。			1	フォーマット形式:ISO9660(レベル1)	1	******〈建築物識別コード〉〇〇〇〇〇〇〇〇〇〈/建築物識別コード〉
1	1	本工事で発生した産業廃棄物は、可能な限り中間処理施設等に於いて再利用、減量化を図るものとする。また、最終処分場で処分される産業廃棄物は、産業廃棄物	33 工事完成図書等	受注者は、下記表に掲げる工事完成時に提出する図書等を作成し、監督員に提出しなければならない。ただし、監督員の承諾を得た図書等は、提出を省略すること			1	******《建築物名称》〇〇市営住宅〇号棟〈/建築物名称〉
1	1	管理票 (マニフェスト) で管理すること。		ができる。			1	******(!-(必須項目)建築物の所在地を入力するものとする。>
1	17 残土の処理	● 構内指示の場所に敷き均し ・ 構内指示の場所に堆積 ・ 構外搬出	1	提出する図書等 部数 備 考			1	******〈所在地〉盛岡市〇丁目××〈/所在地〉
1	18 P C B 分析調査	□ なし ・ あり(PCB分析調査を本工事で実施し、含有している場合は発注者へ引渡しとする。)		工事完成図書 工事施工上必要な図書等 1 工事期間中に監督員から承諾を受けた施工図面及びその			1	*******(!一(必須項目)境界座標情報は、位置情報を http://psgsv.gsi.go.jp/koukyou/rect/citycode.cgi?code=03201 で確認し、入力すること
1	19 特別管理産業廃棄物	● なし ・ あり ( ・ PCB ( ・ シーリング材 ・ 高圧機器類 ・ 安定器 ・ 低圧機器類 ) ・ アスペスト)		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		図 電子媒体の表記例(正副2部)	1	*************************************
1		PCBを含有する機器等は、廃棄物処理法に基づき、飛散、流出、地下浸透、悪臭が発生しないよう、発注者の指定する	1	主要機器一覧表 1 機器名称、製造者名(連絡先含む)、形式、容量、出力、		工事管理ファイル	1	*****〈建築物基準点程度〉141.154714〈建築物基準点程度〉
1	1			主要振音一覧女 「		INDEX.C. XIIL	1	
1	20 10450077717	施設内の場所へ適切に保管とする。	1			~   —	1	**** (建築物情報)
1	20 冷媒の回収	<u></u>		機器完成図 1		電子媒体 IDXC_802. DTD (インターネットで入手。)	1	**〈施設情報〉
1	1	冷媒の回収にあたっては、「特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律(フロン回収破壊法)」に従って行い、監督職員に第一種フロン		出荷証明書 1		ν-h	1	**〈予備〉監督職員 盛岡市役所建設部建築住宅課 盛岡太郎〈/予備〉
1	1	類回収業者登録通知書の写し、フロン類回収証明書を提出する。ただし、家庭等のエアコン等で「特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)」の対象となっ		完成写真 写真帳 1		(施工計画書フォルダ) ・施工計画書 (DTD+XML+FDFファイル)	1	**〈予備〉現場代理人 OO建設株式会社 都南二郎〈/予備〉
1	1	ているものは、法に従ってリサイクル(フロン類の改修を含む)を行い、監督員に、特定家庭用機器廃棄物管理票(家電リサイクル券)の写しを提出する。		図面の製本 完成図 (A1版、またはA2版) 1 黒文字青表紙の二つ折り製本とする。また、完成図は、		T PLM	1	**〈予備〉主任技術者 OO建設株式会社 玉山三郎〈/予備〉
1	21 資源有効利用促進法の運用	受注者は、次のいずれかに該当する数量の建設資材を搬入又は搬出する場合は、再生資源利用(促進)計画書を作成し、監督員に提出後、現場に掲示すること。		縮小完成図 (A3版) 2 工事の完成に合わせ設計図を修正した図面を収めること。		・施工計画書(オリジナルファイル)	1	**(予備)下請負人 □□舗装株式会社 △△設備株式会社・・・〈/予備〉
1		・再生資源利用促進計画書(搬出)		施工図 (A1版、またはA2版) 1 黒文字青表版のニンがり製木とする。 ※作成は監験員との協議による。		UNG	1	√oonstdata>
1	1	サエスのヤカカは   一世上スのヤカカは   一世上スのヤカカは   一世上スのヤカカは   一世記資材   数量 対象   対象   対象		提示または写しの提出 安全協議会、安全教育及び安全訓練等(店社パトロール、KY、TBM等)、新規入場者教育		・工程表フォルダ) ・工程表 (DTD+XML+PDFファイル)	施設識別コードの設定	施設識別コードは8桁とする。(盛間市コード(6桁)+施設コード(2桁))
1	1					SCHEDULE SCHEDULE		
1	1	・土砂 500m3以上 ・ ・土砂 500m3以上 ・		(工事成績評定の 仮設工事の点検・監理・記録等		ORG ・工程表(オリジナルファイル)	建築物識別コードの設定	
1	1	・砕石         200 t以上         ・         ・コンクリート塊		加点に係る書類) 建設機械車両の低騒音・低振動・排ガス対策の配慮、過機載防止点検記録		(打会第7±11.4()	各種コード詳細	盛岡市コード (6桁):032018
1	1	・加熱アスファルト混合物         200 t以上         ・         アスファルト・         合計		品質管理表、品質確認記錄、出来形管理記錄、社內核查記錄		(打合簿フォルダ) ・打合簿 (DTD+XML+PDFファイル)	1	施設コード (2桁) :03
1	1	コンクリート境 200 t以上 .		地域に貢献したことを証明できる書類 (地域イベント参加や道路清掃等)	]	MEET ・打合簿(オリジナルファイル)	1	建築物コード (5桁):00003
1	1	建設発生木材	34 保全に関する資料	受注者は、下記表に掲げる引渡時に提出する図書等を作成し、監督員に提出するとともに、その内容を施設管理者に説明しなければならない。ただし、監督員の承	1	ORG ・打台簿(オリンアルファイル)	1	
1	1	※国土交通省で定めている様式を準用すること。	1	講を得た図書等は、提出を省略することができる。		・完成図 (DTD+XML+PDFファイル)	1	
1	1	※対象となる建設資材については、設計数量をもとに定めている。	1	担当する図書等 部数 債 考		DRAVINGE	1	
$\vdash$	22 工事表示板の設置			「現立 9 回番号   即以   横 号   保証書   責任施工部分保証書   2   工事部分に関する保証 (例:屋根工事等)		DRAMINGF ・完成図(オリジナルファイル)	1	
_ 10	ユデタ小牧の政直	受注者は、契約締結後定やかに、当該工事現場の公衆の見えやすい場所に工事表示板を掲げなければなら ない。ただし、酢粉目の予様大型を提合は、その砂果太全数オスニトができまった。 丁事本三折の中き				UKG 📒	1	
の場	1	ない。ただし、監督員の承諾を得た場合は、その設置を省略することができる。また、工事表示板の大き 東 注 者 放 計	1	機器類の製造者保証書 2		・保全資料 (DTD+XML+FDFファイル)	1	
三茶	L	さは、日本工業規格A 2 (420×594) 程度を標準とする。 塩 項 塩 項		建築物等の利用に 建物の主要な構造部や外構について 2		MAINT	1	
初所	23 施工体制の掲示等	受注者は、当該請負工事における下請負人の施工の分担関係を表示した施工体系図を作成することとし、 施工工 期 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日		関する説明書 建物を使用するうえでの注意事項 2		・保全資料(オリジナルファイル)	1	
1	1	文正社会、国際研究上中においるに研究人が成上の方面の研究と表示した。近上外が多しこととと   工 期   作和 年 月 日 ~ 作和 年 日 ~ 作和 日 日 - 作和 日 日 - 作和 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	1	建物に設置されている建具及び家具、機器等の概要 2			1	
#	24 労働者確保に要する共通費	※1 本工事は、受注者が負担する「労働者に係る宿泊費」、「労働者に係る送迎費」及び「募集及び解散等に要する費用」について、不足する労働者を広域的に		建物、工作物、植栽等を管理するうえでの保全業務の要点 2		(施工関係資料フォルダ) ・施工関係資料(DTD+XML+PDFファイル)	1	
通	の実績変更について	確保せざるを得ない場合 (以下「実績変更対象費」という。) を受注者の支出実績を踏まえて契約変更することができるものとする。		建物等の清掃の要点		PROCESS	1	
費	いったままたったし	・ 体集できるを持ない場合(以下「美模変更対象質」という。)を支法者の文出美様を始まれて契約変更することができるものとする。 共通仮設費(積上式): ①宿舎等(借上費、宿泊費)、②労働者送過費	1	接着取扱説明書 系統図及びフローチャート図等により、機器等の配置位置 2		・施工関係資料(オリジナルファイル)	1	
寒	1					(ZOH7+18)	1	
積	1	現場管理費 (本式) : ①募集及び解散費に要する費用、②賃金以外の食事・通勤費等に要する費用	1	や運転方法、取り扱いに関する注意事項等		・完成写真等 (DTD+XML+PDFファイル)	1	
童	1	※2 実績変更対象費(率分)に含む内容は、下記の内容である。	1	製造者の機器取扱説明書 2		OTHERS ・完成写真等 (JPGファイル)	1	
1	1	実績変更対象費(率分): 【現場管理費(率分)】①募集及び解散等に要する費用、②慰安、娯楽及び厚生に要する費用、③純工事費に含まれない作業用具		試験成績書 現地試験成績表 2 各種の建築、電気、機械に係る試験		・元似与具等 (JPG ノアイル)	1	
1	1	及び作業用被服等の費用、④賃金以外の食事・通勤費等に要する費用、⑤安金、衛生に要する費用及び研修訓練等に要する費用、	1	機器試験成績表 2			1	
1	1	⑥労災保険法による給付以外に災害時に事業主が負担する費用	1	官公署届出書類 各署関係機関の届出や申請書類 2 原本、原本の写し			1	
1	1	※3 受注者は、労働者確保に要する共通費の実績変更(以下「共通費の実績変更」という。) を請求する意思がある場合は、すみやかに書面により発注者に対し		緊急連絡先 装置・機器類の不具合や故障が発生したときの連絡表 2			1	
1	1	通知するものとする。		総合試運転報告書 2			1	
1	1	ルルテもものとうも。 ※4 受注者は、「共通費の実績変更」を請求する場合は、監督員に設計額における「実績変更対象費」を確認の上、実績報告書(様式 1)及び実績変更対象費に		銀箱 鍵番号一覧表 - 建築工事の鍵箱に、関連工事の鍵を一式収納すること。			1	
1	1			版相			1	
1	1	実際に支払った全ての証明書類(領収書、領収書の出ないものは金額の適切性を証明する金額計算書などをいう。)を監督員に提出し、「共通費の実績変更」 の由ウについて的様士よよのよせる。たち、事績報告集及が証明業務の提出期間第については、監督員と的様のよう法学せるよのよせる。					1	
$\Box$		の内容について協議するものとする。なお、実績報告書及び証明書類の提出期限等については、監督員と協議のうえ決定するものとする。		※1 保全に関する図書は、施設管理者で取扱説明書として利用するものと、監査や検査等で使用する保存版の2部構成とする。	$\Box$		1	1
Г	特記			+-112	an at 4. =	D 40 W Am m+ -+		m = # F
- 1	17 BC .				設計年月		上田小早館士坦	I模改修(電気設備)工事 図面番号
- 1				会社 以	R7 -	2 小笠原 黒澤 成田	エロム氏師入院	いスペック 、モス以明/ 上平
- 1				〒020-0121 岩手県盛岡市月が丘三丁目16-5 TEL(019)645-0380		pm == 10 1/m		総見

一級建築士事務所 岩手県知事登録 第か(2808)1068 号 一級建築士 建設大臣登録 第96078号 濱端 俊一 

電気設備工事 特記仕様書2



特	. 5		有限 晋 培	<b>=</b> ∔ π		設計年月日	担当	検図	照査	工事名称		図面番号
			会社 块 児	≝ II Saataaa	<b>当 ユ 万</b> TEL (019) 645-0380	R7 2	小笠原	黒澤	成田	上田公民館大規模改修(電気設備)工事		
	•		一級建築士事務所	岩手県知事登録	第 か (2808) 1068 号					図面名称	縮尺	E — 03
			一級建築士 建設大	臣登録 第960	)78号 濱端 俊一					配置図(構内配電線路)、案内図	A1 : S=1/200 A3 : S=1/400	

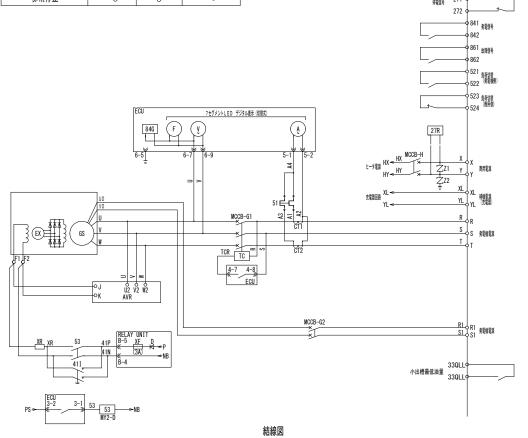


#### 既設発電設備主要目

	既設発電設備主要目				
発行	電機	ディーゼル機関			
型式	解放保護自己通風冷却	型式	立形冷却 4 サイクル		
容量	150KVA	出力	180 P S以上		
電圧	200V	回転数	1500RPM以上		
電流	433A	シリンダー数	6		
周波数	50Hz	内径×行程	1 3 5 × 4 0 mm		
回転数	1500PPM以上	総排気量	16. 826L		
相数	3Ф	冷却方式	放水冷却		
極数	4P	燃焼室形式	直接噴射式		
力率	80%	使用燃料	A重油		
結線方式	星形	始動方式	セルモーターによる電気式		
励磁方式	静止励磁	セルモーター容量	24V-7.4KW		
励磁容量	100V-60A	付属装置			
操作	F配電箱 (搭載)	燃料糟	0. S. T300L ウイングポンプ付き 返油タンク100L		
主遮断器	600AF 500AT	冷却水槽	500L ボールタップ. 汲水ポンプ付き		
表示	発光ダイオード	消音器	普通型		
	直流電	源装置(搭載)			
	浮動 26.2V		2 4 V - H S - 1 5 0 E		
充電器	均等 27.6V	蓄電池			
	出力 5A				

寒冷地仕様 — 10°C									
オイルパンヒーター	2 0 0 V	4 0 0 W	冷却水ヒーター	200V	200W				
	冷却水槽ヒーター								
	自動定期保守運転回路付き								

保護警報									
項目動作	機関停止	MBC断	表示·警報						
油圧低下	0	0	0						
水温上昇	0	0	0						
加速度	0	0	0						
始動不能	_	_	0						
過電流	_	0	0						
非常停止	0	0	0						



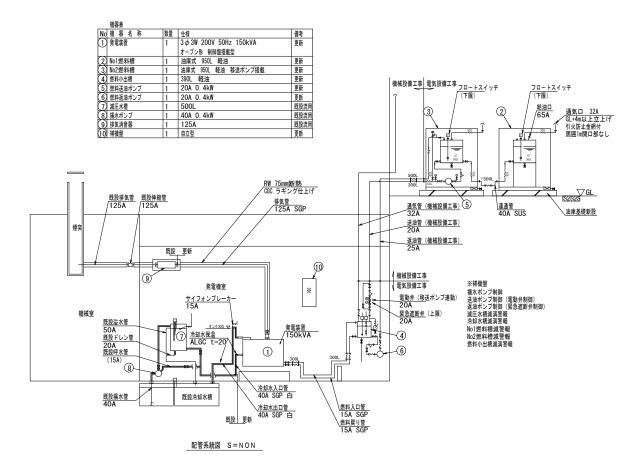
### 既存 改修

#### 新設発電設備主要目

用途		防災用自家発電装置			
認定	(一社) 日本内燃力発電設備協会	長時間型	種類		オープン型
使用条件	設置場所	屋内	始動時間		4 0 秒以内
	周囲温度	5~40℃	最大荷重		約34.0kN
	相対湿度	8 5 %以下	静荷重		約20.3kN
	高度	海抜300m以下			
発電機	形式	横軸回転界磁形同期発電機	エンジン	形式	立形水冷4サイクルディーゼル機関
	容 量	150kVA		燃燒方式	直接噴射式
		1 2 0 kW		定格出力	147. 1kW
	電圧	200V		回転速度	1500min <sup>-1</sup>
	電 流	4 3 3 A		総排気量	7. 172L
	周波数	5 0 H z		冷却方式	放水冷却
	回転速度	1500min <sup>-1</sup>		冷却水消費量	約35 L/h
	相 数	3相3線		始動方式	セルモータによる電気始動
	極数	4極		燃料種類	軽油
	力 率	8 0 %		燃料消費量	約34 L/h
	励磁方法	ブラシレス		潤滑油量 (全量/有効量)	18/8L
	耐熱クラス	155 (F)	バッテリー	種 類	REH
	保護方式	保護形(IP20)		容量	DC24V-24AH
	冷却方式	ICO1 (自由通流形)			
	補助出力	単相100V 6kW	燃料小出槽	容量	390L
発電機盤		搭載型		材 質	SS製
直流電源装	置	搭載型(半導体式全自動充電)	主燃料槽	種類	油庫式
電源切替装	置	無し		材 質	SS製
				容量	9 5 0 L ×2
補機盤		鋼板製閉鎖自立型			

#### <u>保護装置一覧表</u>

項目	デバイス	警報表示灯	警 報	機 関 自動停止	主回路遮断	外部信号
潤滑油油圧低下	63Q	0	0	0	0	
冷却水温度上昇	2 6 W	0	0	0	0	
過回転	1 2	0	0	0	0	O ( MT)
始 動 渋 滞	4 8 T	0	0	0	_	〇(一括)
過電流	5 1	0	0	×	0	
緊 急 停 止	5 E	0	0	0	0	
冷却水断水	6 9 W	0	0	0	0	
小出槽最低油量	33QLL	0	0	0	0	





設計年月日	担当	検図	照査	工事名称	上田公民館大規模改修(電気設備)工事	図面番号	
				図面名称	非常用発電設備 詳細図	縮尺 A1:— A3:—	E — 05

#### 容量計算

総容量: (1200-9)×(850-9)×(1064.2-10.5)×10<sup>6</sup>

字 重: (1200-9) × (630-9) × (1004, 2-10, 5) × 11 1191 × 841 × 1053, 7 × 10<sup>6</sup> =1055, 42L

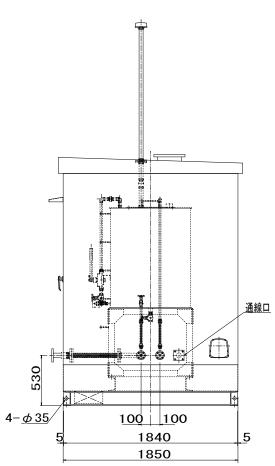
空間容量 : 1055.42-950=105.42L 空間容量比:105.42÷1055.42×100(%)=9.98%

#### 防油堤容量計算

容量: (2200-6.4) × (1850-6.4) × (280-3.2) × 10<sup>6</sup> 2193.6 × 1843.6 × 276.8 × 10<sup>6</sup> =1119.4L 1119.4÷950×100(%)=117.8%



## 乾燥質量:約1600kg

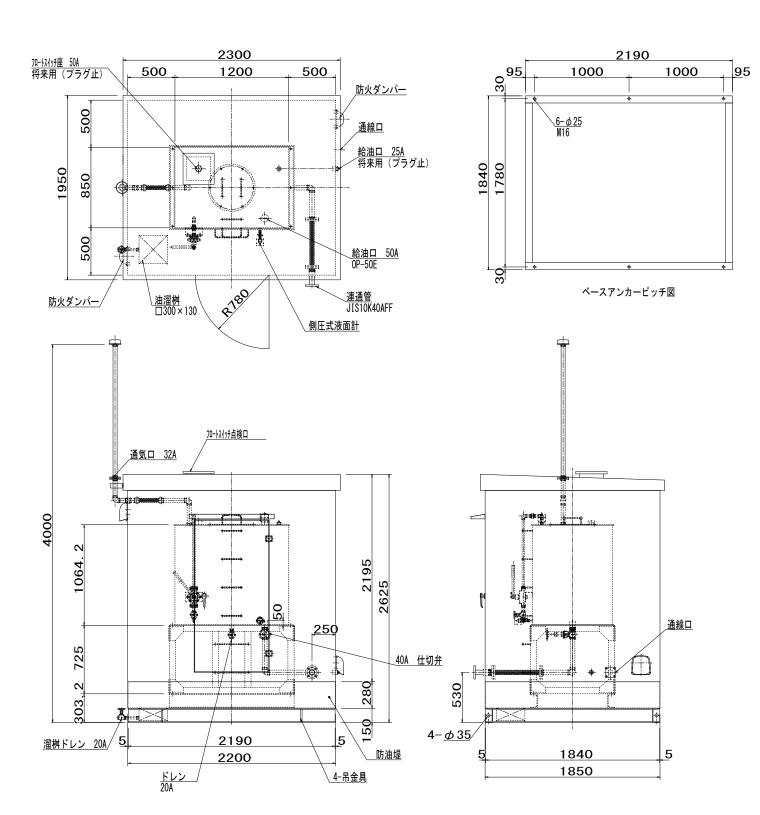


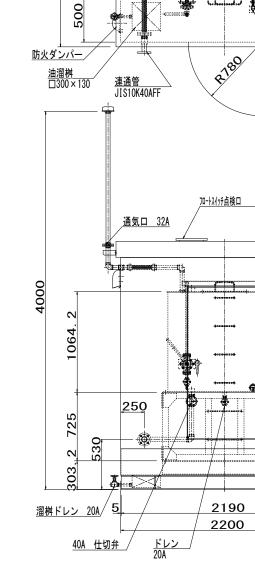


280

150

4-吊金具





<u> フロートスイッチ座</u> 50A

1950

500

850

950L油庫 No.1

有限 玛会社 玛	景境	ŧi	†	画	エ
₹020-0	121 岩手県原	整岡市月が丘三	丁目16-5	TEL	(019)6
一級建築	士事務所	岩手県	知事登録	录 第	か(280
一級建築	士 建設	大臣登録	第96	078	号

エ 房	設計年月日
119) 645-0380	
か(2808)1068 号	
滑端 俊一	

担当	検図	照

2300

1200

#

500

側圧式液面計

<u>防火ダンパー</u>

<u>返油口</u> JIS10K15AFF

<u>送油口</u> JIS10K15AFF

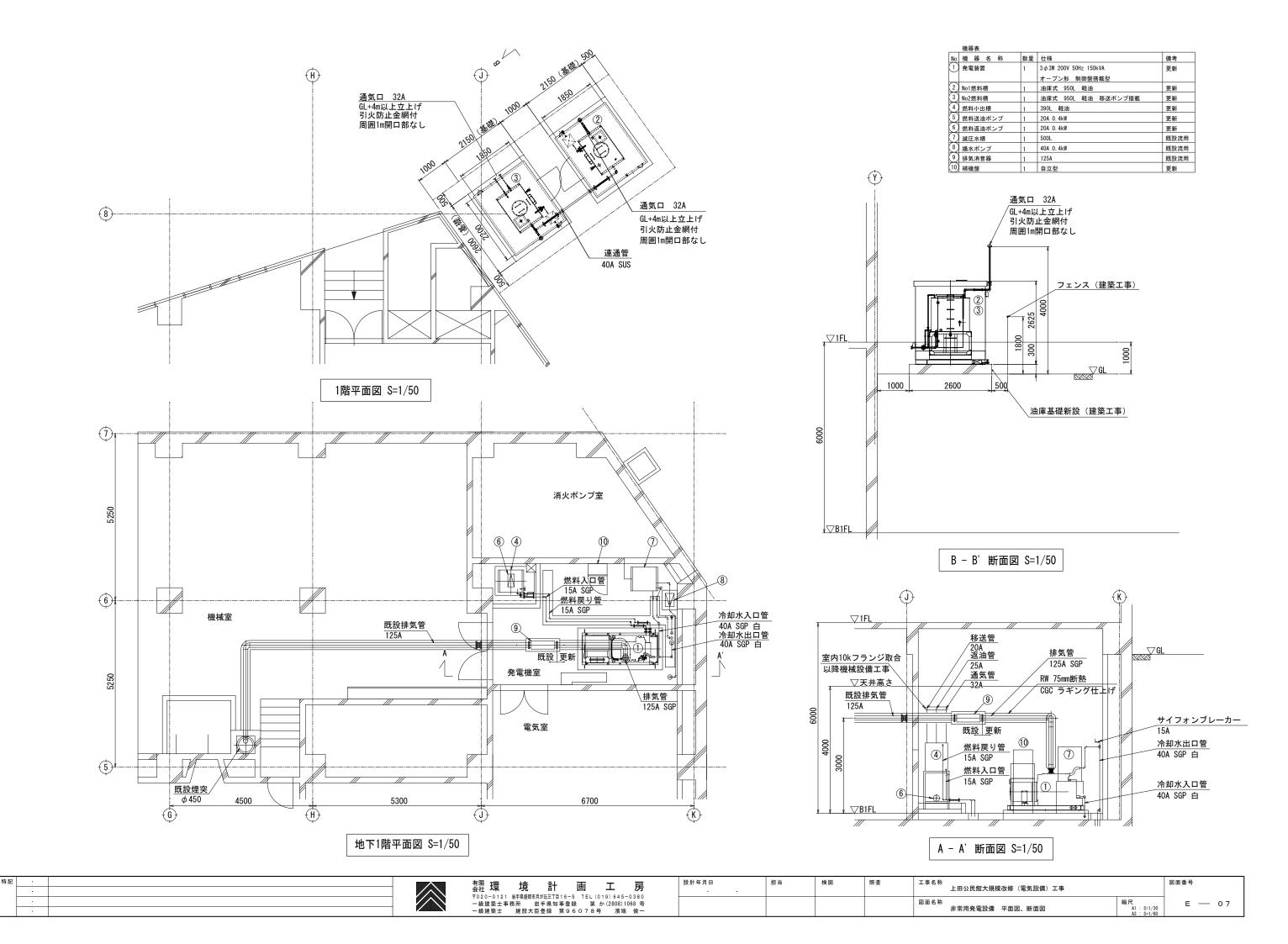
通線口

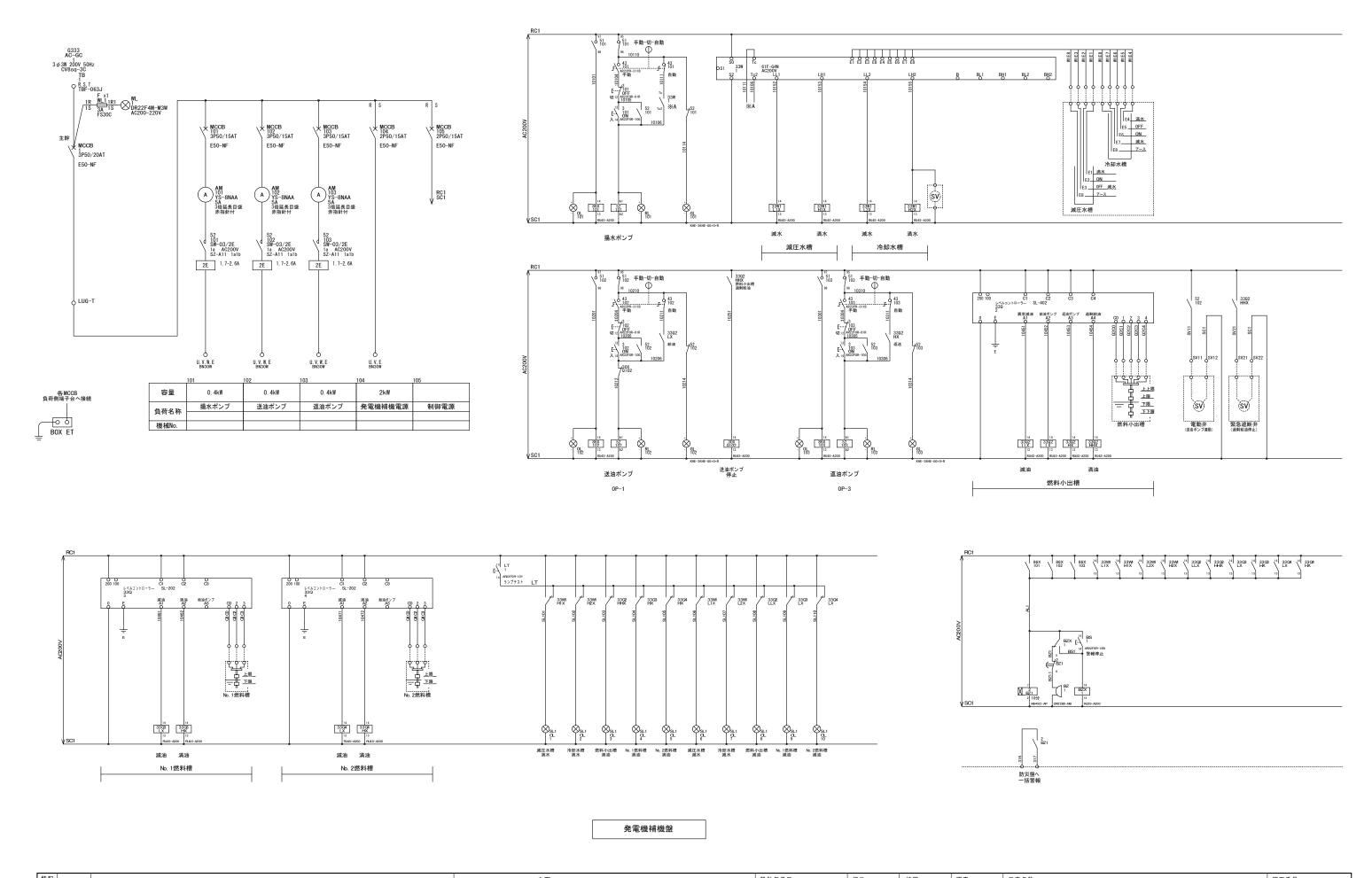
500

工事名称 上田公民館大規模改修(電気設備)工事 図面名称 非常用発電設備 油庫 詳細図

E — 06

図面番号

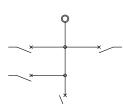




17 BC .	有限 環 境 計 画 エ	房   <sup>設計年月日</sup>   12   12   12   12   13   14   15   15   15   15   15   15   15	小笠原 黒澤 成田	上田公民館大規模改修(電気設備)工事		図面番号
		68 号 俊一		図面名称 非常用発電設備 回路図、補基盤図	縮尺 -	E — 08

1Φ3W AC200/100V 50Hz

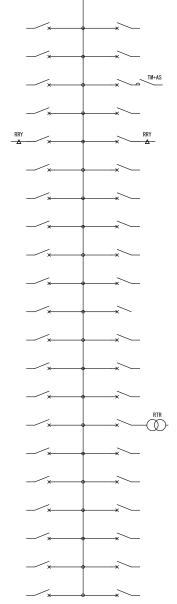




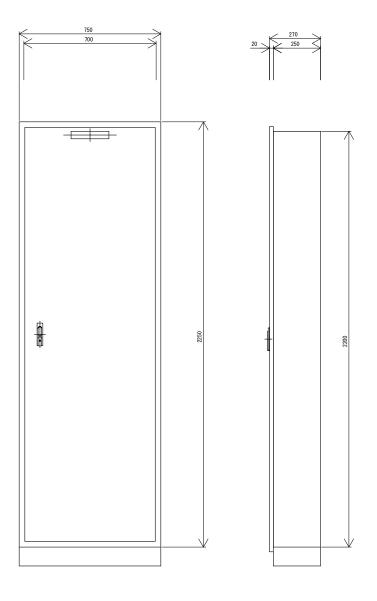
回路	分岐開閉器	負荷名称		
四略	電圧 (V)	負荷容量 (VA)		
B	MCCB2P50/20AT	非常灯		
	100	17		

回路	主開	閉器
回路	電圧(V)	負荷容量(kVA)
	MCCB3P22	25/200AT 中性線欠相保護付
	200/100	28. 809

負荷名称	分岐開閉器	
負荷容量 (VA)	電圧 (V)	回路
14498	起江(1)	
電灯	MCCB2P50/20AT	
		$ \left( 1\right)$
97	100	$\dashv$
電灯	MCCB2P50/20AT	-
1244	100	$\perp$
電灯	MCCB2P50/20AT	-(5)
1293	100	$\perp$
電灯	MCCB2P50/20AT	<del>-</del> 7
332	100	$\perp$
電灯	MCCB2P50/20AT	<u> </u>
84	100	-
コンセント	MCCB2P50/20AT	<u> </u>
500	100	
コンセント	MCCB2P50/20AT	(13
600	100	
コンセント	MCCB2P50/20AT	(15
400	100	(13)
コンセント	MCCB2P50/20AT	<u>(17</u>
600	100	$\neg \cup$
移動書架用	MCCB2P50/20AT	(19
1160	200	76
移動書架用	MCCB2P50/20AT	(1)
1160	200	(21)
パネルヒーター	MCCB2P50/20AT	(23
750	100	
パネルヒーター	MCCB2P50/20AT	(F
750	100	(25)
ハンドドライヤー用	MCCB2P50/20AT	
1000	100	(27
外灯	ELCB2P50/20AT	
610	100	(29
空調機	MCCB2P50/20AT	
1371	200	(31)
全熱交換機	MCCB2P50/20AT	
1426	200	33
換気扇	MCCB2P50/20AT	$\neg$
421	100	(35)
コンセント	MCCB2P50/20AT	+
300	100	(37)
コンセント	MCCB2P50/20AT	+
400	100	<u> </u>
予備	MCCB2P50/20AT	+
3. 0440	100	(41)
1	100	1



回路	分岐開閉器	負荷名称			
	電圧(V)	負荷容量(VA)			
		14311			
2	MCCB2P50/20AT	電灯			
<u> </u>	100	560			
	MCCB2P50/20AT	電灯			
4	100	330			
	MCCB2P50/20AT	電灯			
	100	136			
	MCCB2P50/20AT	電灯			
8	100	392			
10	MCCB2P50/20AT	電灯			
10	100	23			
	MCCB2P50/20AT	コンセント			
12	100	600			
	MCCB2P50/20AT	コンセント			
14	100	600			
	MCCB2P50/20AT	コンセント			
16	100	1455			
	MCCB2P50/20AT	コンセント			
(18)	100	1485			
$\neg$	MCCB2P50/20AT	移動書架用			
(20)	200	1160			
	MCCB2P50/20AT	移動書架用			
22)	200	1160			
$\overline{}$	MCCB2P50/20AT	コンセント			
24	100	1000			
	MCCB2P50/20AT	ハンドドライヤー用			
26	100	1000			
	MCCB2P50/20AT	パネルヒーター			
28	100	500			
$\supset \vdash$	MCCB2P50/20AT	リモコントランス			
30	100	150			
	MCCB2P50/20AT	全熱交換機			
32) <del> </del> -	200	1460			
	MCCB2P50/20AT	空調機			
34)—	200	1500			
$\rightarrow$	MCCB2P50/20AT	コンセント			
36	100	400			
$\overline{}$	MCCB2P50/20AT	コンセント			
38	100	400			
$\overline{}$	MCCB2P50/20AT	予備			
40	100	2 000			
$\overline{}$	MCCB2P50/20AT	予備			
42)—		1. 846			



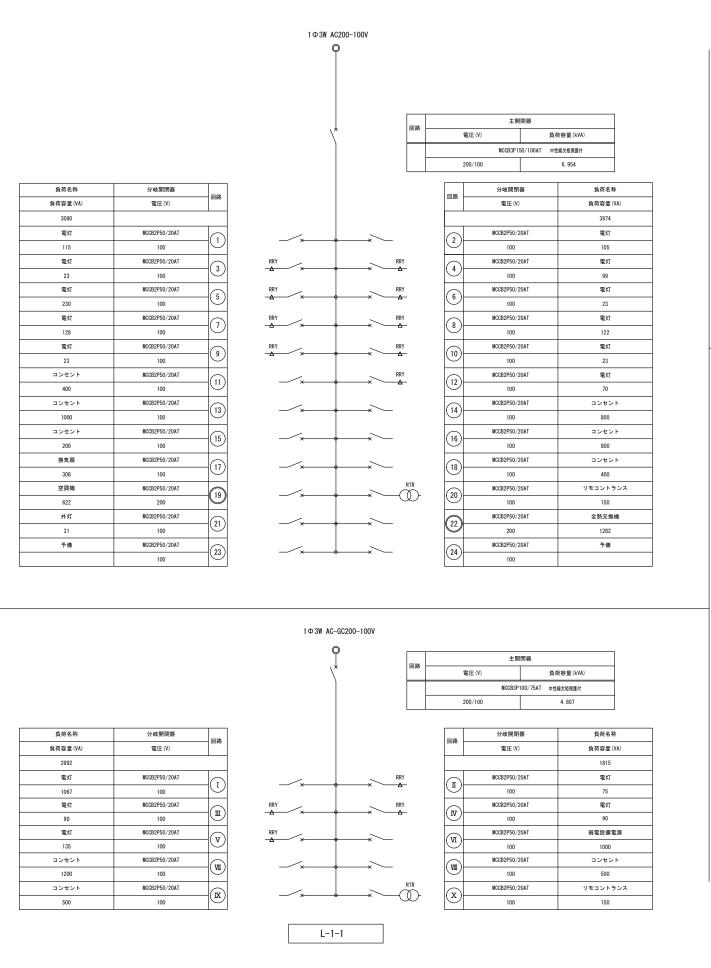
屋内自立型 L-B

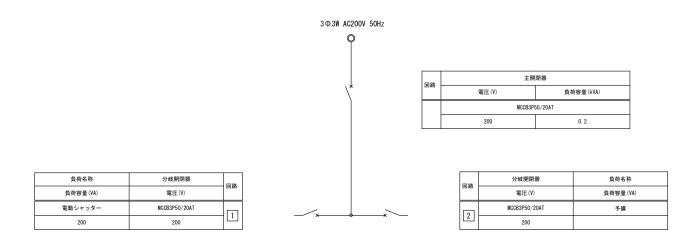
特記		Γ
	•	
		l

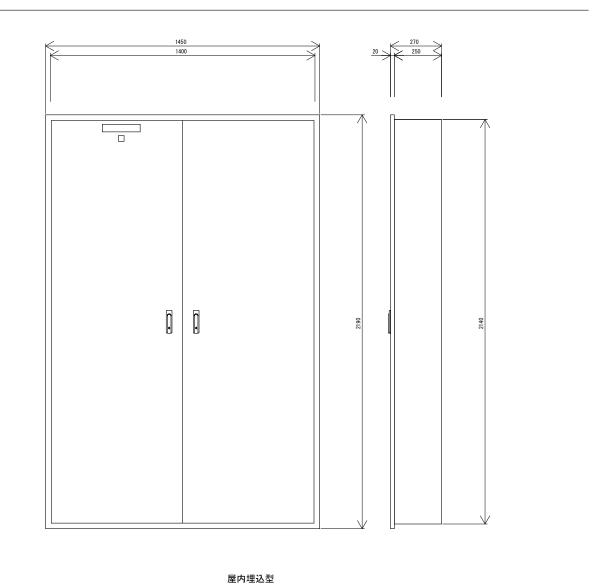


有限 会社	環	Į	埻	Ē	青	t	İ	画		エ	房
Ŧ020	0-0	121	岩手県望	<b>整</b> 岡市月 #	SEET.	目16	6-5	ΤE	L (01	9)645-	0380
一級	建築:	士事	務所	岩	手県名	知事	登録		第か	(2808)10	)68 号
一級	建築:	±	建設	大臣:	登録	第	9 6	0 7	8 号	濱端	俊一

設計年月日 R7 2	担当 小笠原	検図 黒澤	照査 成田	工事名称 上田公民館大規模改修(電気設備)工事		図面番号
				図面名称 分電盤単線結線図 1 (L-B)	縮尺 A1 : S=1/10 A3 : S=1/20	E — 09

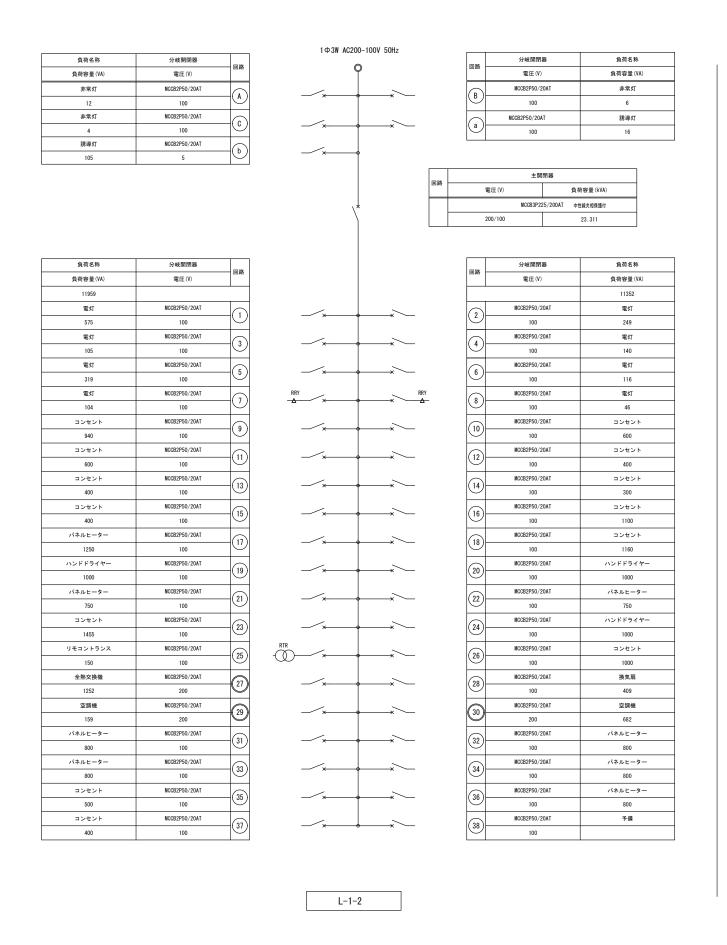


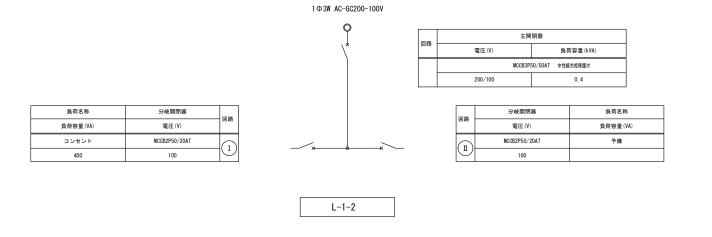


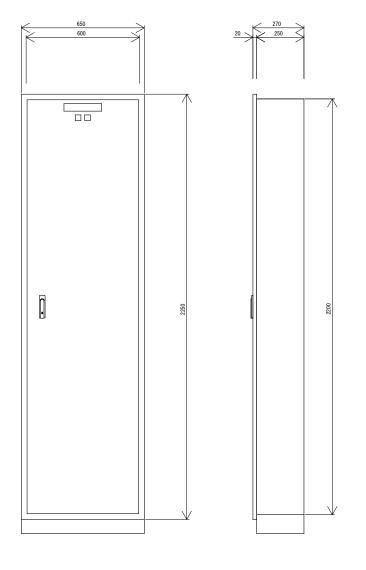


L-1-1









屋内自立型 L-1-2

会社	特記			設計年月日	担当	検図	照査	工事名称		図面番号	
- 17/1/201-01/21 年末 発前 岩手 県知事 登録 第 か (2808) 1068 号 図面名称 (2808) 108 日			AL	R7 · 2 ·	小笠原	黒澤	成	田 上田公氏館大規模改修(電気設備)工事			
		•						図面名称	縮尺	E — 11	
			一級建築士 建設大臣登録 第96078号 濱端 俊一					分電盤単線結線図3 (L-1-2)	A3 · C-1/20		



200

MCCB2P50/20AT

分岐開閉器

電圧(V) MCCB2P50/20AT

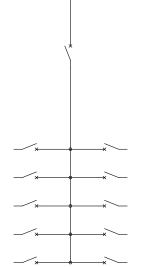
236

予備

負荷名称

負荷容量(VA)

コンセント



1Φ3W AC200-100V 50Hz

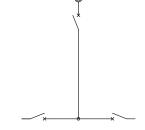
回路 —	分岐開閉器	負荷名称
	電圧(V)	負荷容量(VA)
		1130
2	MCCB2P50/20AT	電灯
	100	193
	MCCB2P50/20AT	コンセント
<u> </u>	100	500
6	MCCB2P50/20AT	換気扇
Ů[	100	20
8	MCCB2P50/20AT	空調機
ىر ا	200	417
10)	MCCB2P50/20AT	予備
	100	

主開閉器

負荷容量(kVA)

MCCB3P50/30AT 中性線欠相保護付

電圧(V)

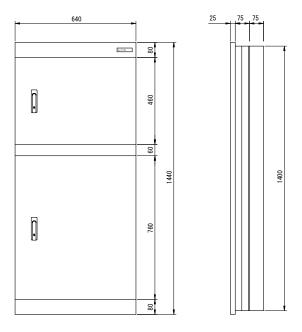


1 Φ 3W AC-GC200-100V



回路	分岐開閉器	負荷名称
凹略	電圧 (V)	負荷容量(VA)
	MCCB2P50/20AT	予備
쁘	100	

L-1-3



屋内埋込型

L-1-3

※扉更新、内部機器更新

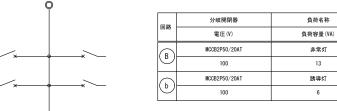
特記	•		<sup>有限</sup> 環
	•		会社 <b>以</b> 〒020-0121 岩
			一級建築士事務
			一級建築士

有限 会社	環	境	計	画	エ	房
Ŧ020	0-0121	岩手県盛岡市月	が丘三丁目16	5-5 TEL	(019) 645-	0380
一級到	建築士事	務所 岩	手県知事:	登録 第	か(2808)1	068 号
一級致	建築士	建設大臣	登録 第	96078	号 濱端	俊一

設計年月日 R7 2	担当 小笠原	検図 黒澤	照査 成田	工事名称 上田公民館大規模改修(電気設備)工事	図面番号
				図面名称 分電盤単線結線図4 (L-1-3)	E -

E — 12



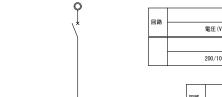


1Ф3W AC200-100V 50Hz

回路	主開	閉器
凹岭	電圧 (V)	負荷容量(kVA)
	MCCB3P22	25/200AT 中性線欠相保護付
	200/100	23. 349

負荷名称	分岐開閉器	回路
負荷容量(VA)	電圧 (V)	四路
10240		
電灯	MCCB2P50/20AT	
766	100	7(1)
電灯	MCCB2P50/20AT	
187	100	-3
電灯	MCCB2P50/20AT	
798	100	$ ^{(5)}$
電灯	MCCB2P50/20AT	
144	100	$\exists \cup$
電灯	MCCB2P50/20AT	
23	100	<b>-</b> (9)
コンセント	MCCB2P50/20AT	
300	100	<del> </del> (11)
コンセント	MCCB2P50/20AT	
300	100	- $(13)$
コンセント	MCCB2P50/20AT	
400	100	(15)
コンセント	MCCB2P50/20AT	+
300	100	- $(17)$
コンセント	MCCB2P50/20AT	+
500	100	-(19)
コンセント	MCCB2P50/20AT	
500	100	(21)
コンセント	MCCB2P50/20AT	
1200	100	<u>(23)</u>
コンセント	MCCB2P50/20AT	
900	100	(25)
コンセント	MCCB2P50/20AT	
1400	100	(27)
リモコントランス	MCCB2P50/20AT	
150	100	(29)
全熱交換機	MCCB2P50/20AT	
1548	200	(31)
空調機	MCCB2P50/20AT	
424	200	(33)
コンセント	MCCB2P50/20AT	+
400	100	(35)
予備	MCCB2P50/20AT	+
A BIN	100	- $(37)$

回路	分岐開閉器	負荷名称
	電圧(V)	負荷容量(VA)
		13109
(2)	MCCB2P50/20AT	電灯
	100	319
(4)	MCCB2P50/20AT	電灯
	100	607
6	MCCB2P50/20AT	電灯
	100	288
(8)	MCCB2P50/20AT	電灯
	100	246
(10)	MCCB2P50/20AT	電灯
	100	116
(12)	MCCB2P50/20AT	コンセント
(12)	100	2000
(14)	MCCB2P50/20AT	コンセント
	100	200
(10)	MCCB2P50/20AT	コンセント
(16)	100	800
(10)	MCCB2P50/20AT	コンセント
(18)	100	600
(m)	MCCB2P50/20AT	コンセント
(20)	100	1300
	MCCB2P50/20AT	コンセント
(22)	100	400
(24)	MCCB2P50/20AT	コンセント
24	100	1000
(26)	MCCB2P50/20AT	コンセント
	100	1200
(30)	MCCB2P50/20AT	コンセント
(28)	100	1200
	MCCB2P50/20AT	予備
(30)	100	
	MCCB2P50/20AT	換気扇
(32)	100	470
	MCCB2P50/20AT	全熱交換機
(34)	200	539
	MCCB2P50/20AT	空調機
(36)	200	424
	MCCB2P50/20AT	予備
(38)	100	

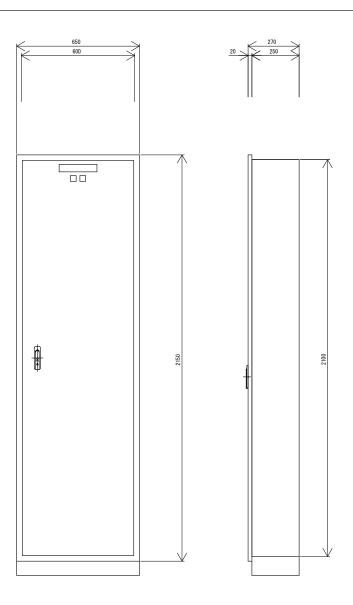


1 Φ 3W AC-GC200-100V

回路	電圧(V)	負荷容量(kVA)
	MCCB3P	50/50AT 中性線欠相保護付
	200/100	1. 529

回路	分岐開閉器	負荷名称
四部	電圧(V)	負荷容量(VA)
	MCCB2P50/20AT	電灯
$\Box$	100	379
	MCCB2P50/20AT	コンセント
	100	500

回路	分岐開閉器	負荷名称
凹略	電圧(V)	負荷容量(VA)
(T)	MCCB2P50/20AT	コンセント
	100	500
(T)	MCCB2P50/20AT	リモコントランス
	100	150



屋内自立型 L-2-1

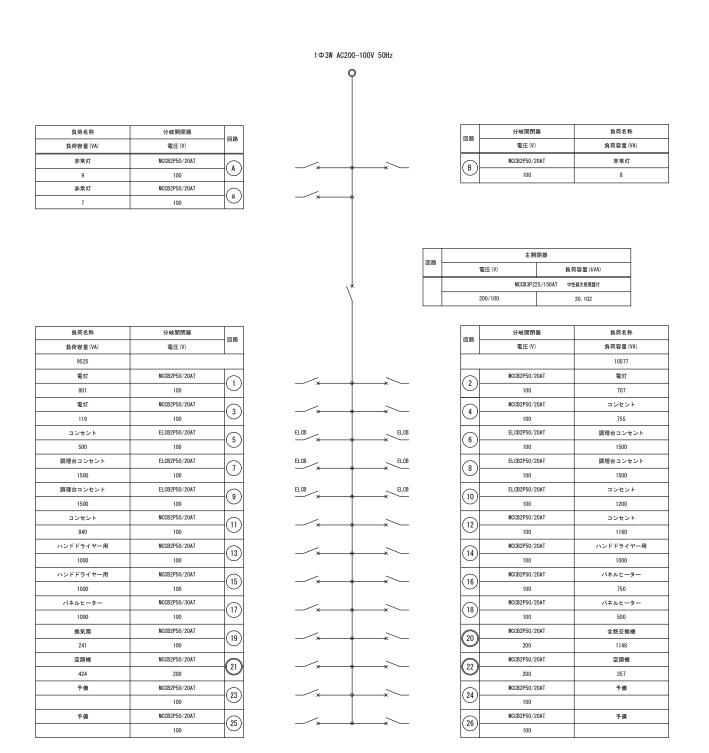
特記		
	•	
1		



L-2-1

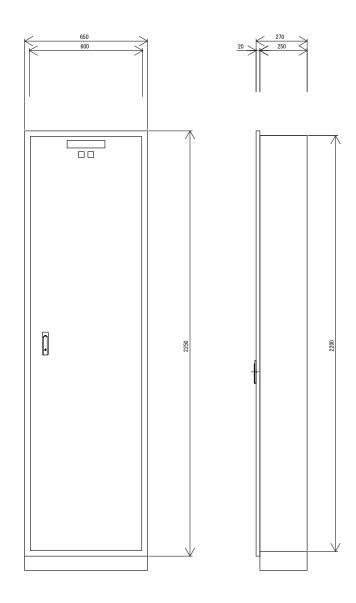
有限 会社	環	境	計	画	I	房
₹020	-0121	岩手県盛岡市	†月が丘三丁目	16-5 TE	L (019) 645	-0380
一級到	建築士事	務所	岩手県知る	<b>F</b> 登録	第 か(2808)	
一級致	建築士	建設大	臣登録 第	第9607	8号 濱蛸	後一

設計年月日 R7 2	担当 小笠原	検図 黒澤	照査 成田	工事名称 上田公民館大規模改修(電気設備)工事	図面番号
				図面名称 分電盤単線結線図5 (L-2-1) 縮2: S=1/10 A3: S=1/20	E -



L-2-2

1 Φ 3W AC-GC200-100V



屋内自立型 L-2-2

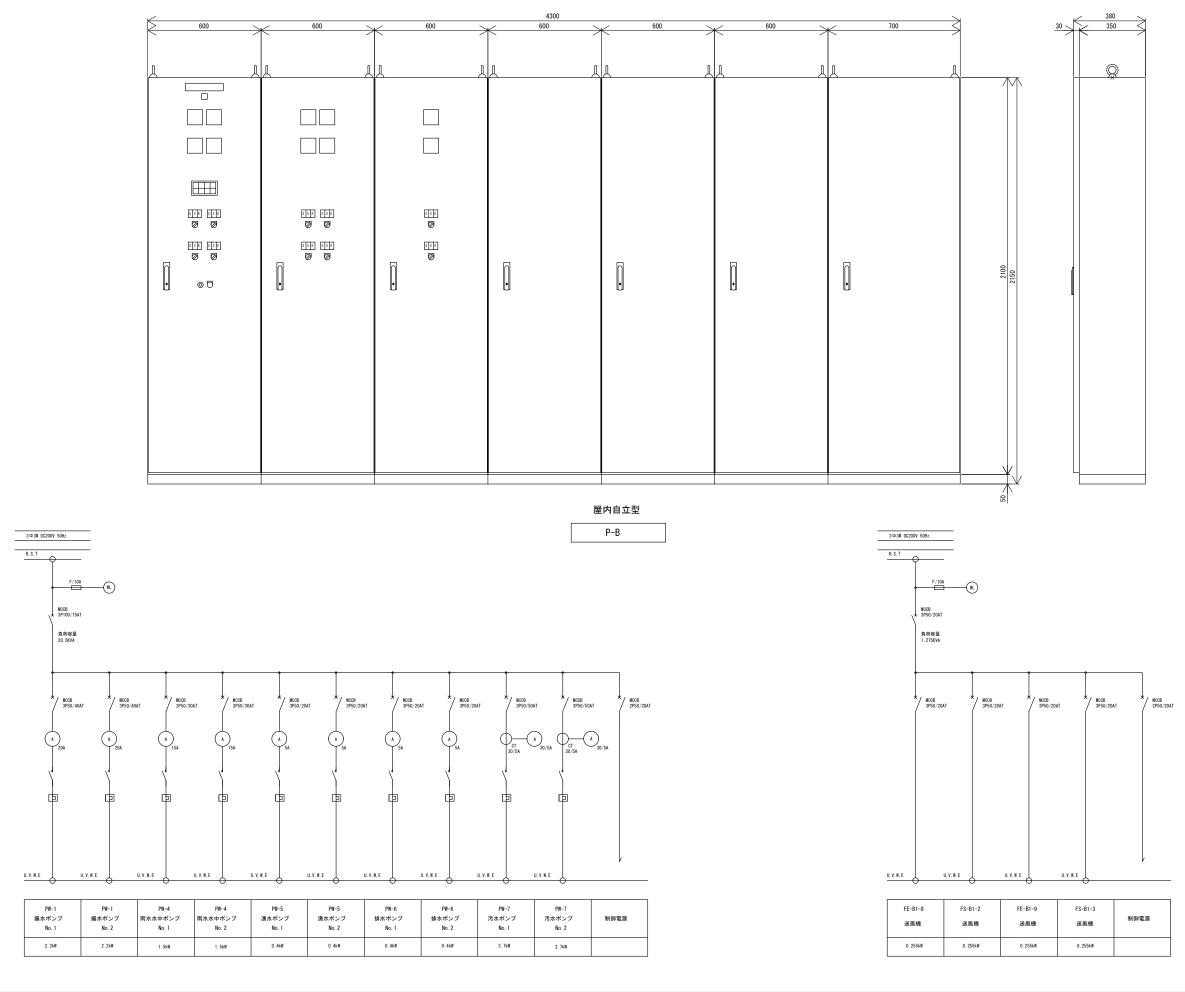
 $\bigwedge$ 

 設計年月日 担当 検図 R7 · 2 · 小笠原

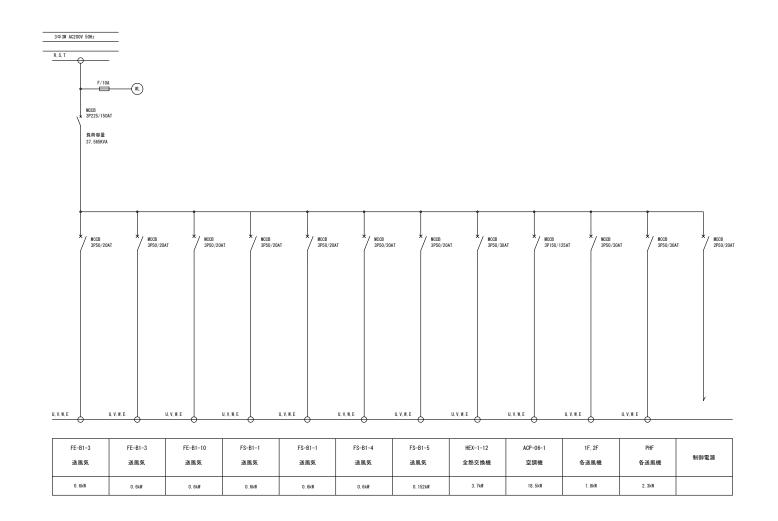
黒澤 成田 工事名称 上田公民館大規模改修(電気設備)工具 図面名称 分電盤単線結線図6 (L-2-2)

 
 上田公民館大規模改修(電気設備)工事
 超面番号

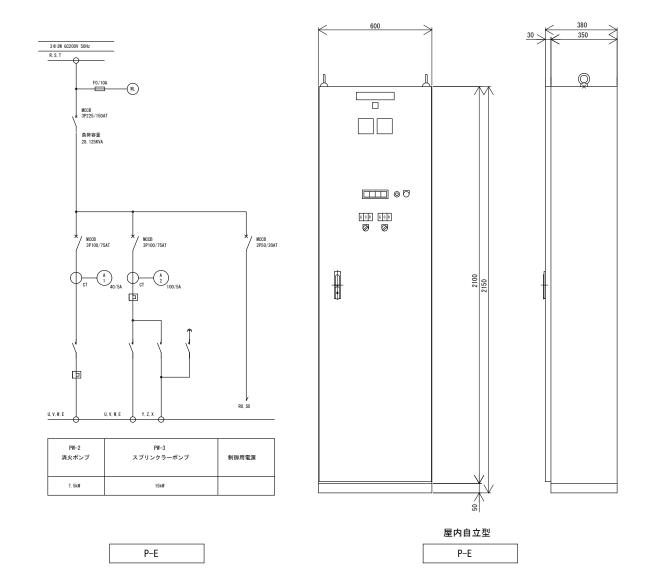
 分電盤単線結線図6 (L-2-2)
 縮尺 A1: S=1/10 A3: S=1/20



特記		会社 块	設計年月日 R7 2	担当 小笠原	検図 黒澤	照査 成田	工事名称 上田公民館大規模改修(電気設備)工事		図面番号
	•	〒020-0121 岩手農園用5が三丁目16-5 TEL (019) 645-0380 一級建築士事務所 岩手県知事登録 第 か(2808)1068 号 一級建築士 建設大臣登録 第 9 6 0 7 8 号 濱埔 俊一					図面名称 分電盤単線結線図7 (P-B(1))	縮尺 A1 : S=1/10 A3 : S=1/20	E — 15

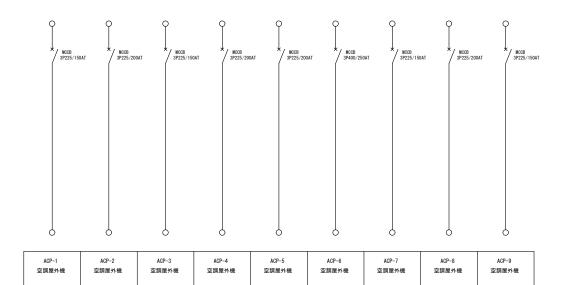


P-B





3 Φ 3W AC200V 50Hz キューピクル 低圧動力盤より



49. 9kW

49. 9kW

38. 1kW

36. 4kW

39. 5kW

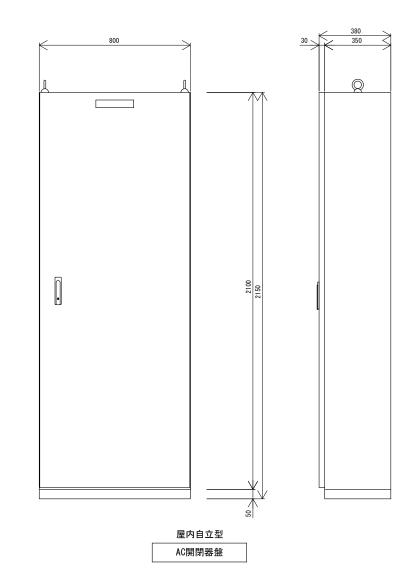
AC開閉器盤

73. 1kW

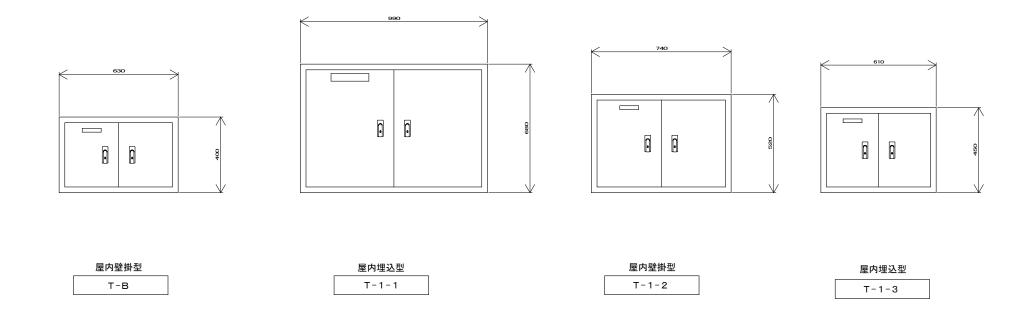
35. 0kW

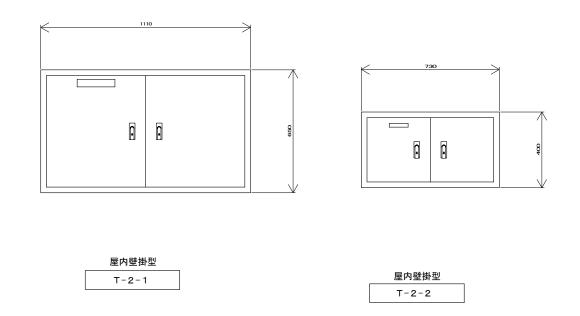
51.6kW

33. 3kW



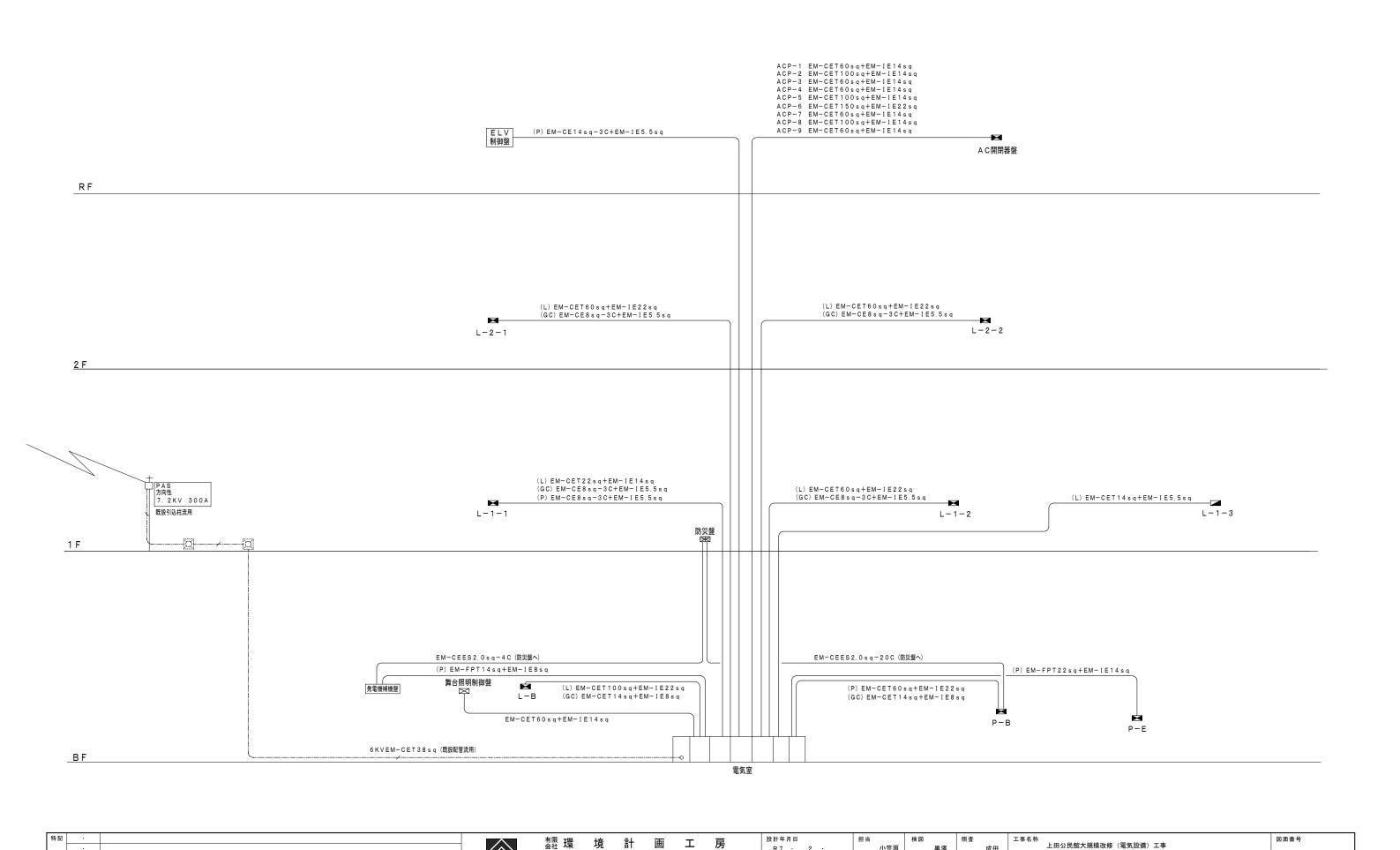
特	. 5		有限 平台 148	<u>∓</u> ∔ ī	ы т	· Ē	設計年月日	担当	検図	照査	工事名称	\ _+	図面番号
			会社 / <b>木</b> / 兄 〒020-0121 岩手県盛岡市月	<b>□  Ľ</b> ₩₩===================================	<b>쁴 그</b>		R7 2	小笠原	黒澤	成田	上田公民館大規模改修(電気設備	) 工事	
	•		一級建築士事務所 岩	手県知事登録	第 か(2)	808)1068 号					図面名称	縮尺	E — 17
			一級建築士 建設大臣	登録 第960	078号	濱端 俊一					分電盤単線結線図9 (AC開閉器	情盤) A1: S=1/10 A3: S=1/20	





端子盤 点数	<b>数表</b>					
盤名称	電話用	スピーカー用	テレビ・情報	TC・非常呼出		備考
Т-В	1 0 P	1 0 P	HUB 露出コンセント 2 P 1 5 A × 1	1 0 P	セパレータ	←100V: EM-EEF2.0-3C
T-1-1	1 0 P	1 0 P	ブースター 6分配 露出コンセント 2 P 1 5 A × 1		セパレータ	←100V:EM-EEF2.0-3C
T-1-2	1 0 P		ブースター 4分配 露出コンセント 2 P 1 5 A × 1	1 0 P	セパレータ	←100V: EM-EEF2.0-3C
T-1-3	保安器 1 0 P (S P) 1 0 P					
T-2-1	1 0 P	2 0 P	ブースター 4分岐 露出コンセント 2 P 1 5 A × 1		セパレータ	←100V: EM-EEF2.0-3C
T-2-2	1 0 P		ブースター 2分配 露出コンセント 2 P 1 5 A × 1	1 0 P	セパレータ	←100V: EM-EEF2.0-3C

特言	. 5		有限 晋 培	≢∔ ī	画 -		設計年月日	担当	検図	照査	工事名称		図面番号
			会社 大 大兄 〒020-0121 岩手県盛岡市月が	<b>[]        </b> 		) 645-0380	R7 · 2 ·	小笠原	黒澤	成田	上田公民館大規模改修(電気設備)工事		
				手県知事登録	第 か(	(2808)1068 号					図面名称	縮尺	E — 18
			一級建築士 建設大臣:	登録 第96	078号	濱端 俊一					端子盤図	A1 : S=1/10 A3 : S=1/20	



〒020-0121 岩手展園市月が丘三丁目16-5 TEL (019) 645-0380 一級建築士事務所 岩手県知事登録 第か(2808)1068 号 一級建築士 建設大臣登録 第96078号 濱端 俊一

R7 · 2

小笠原

黒澤

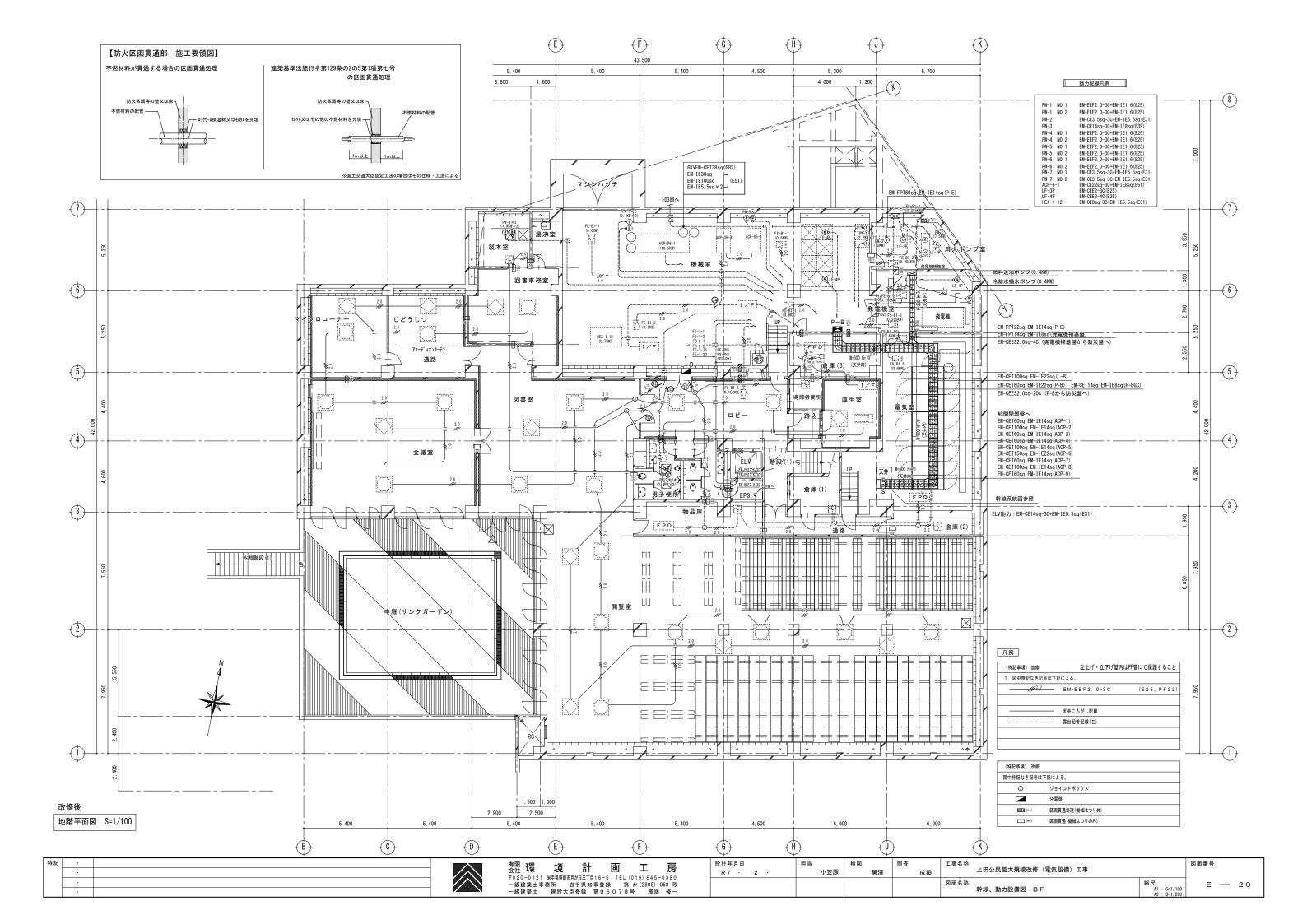
成田

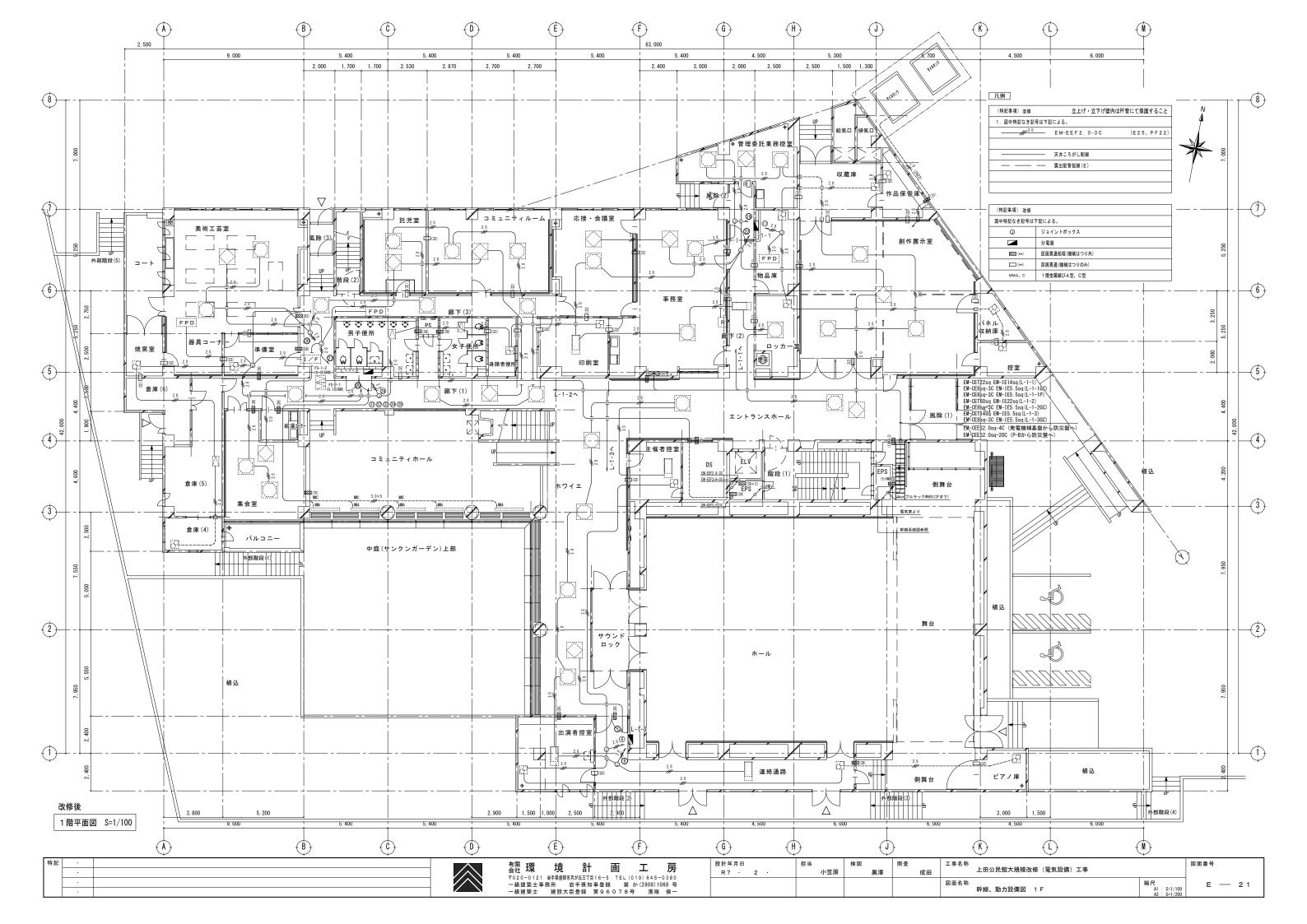
図面名称

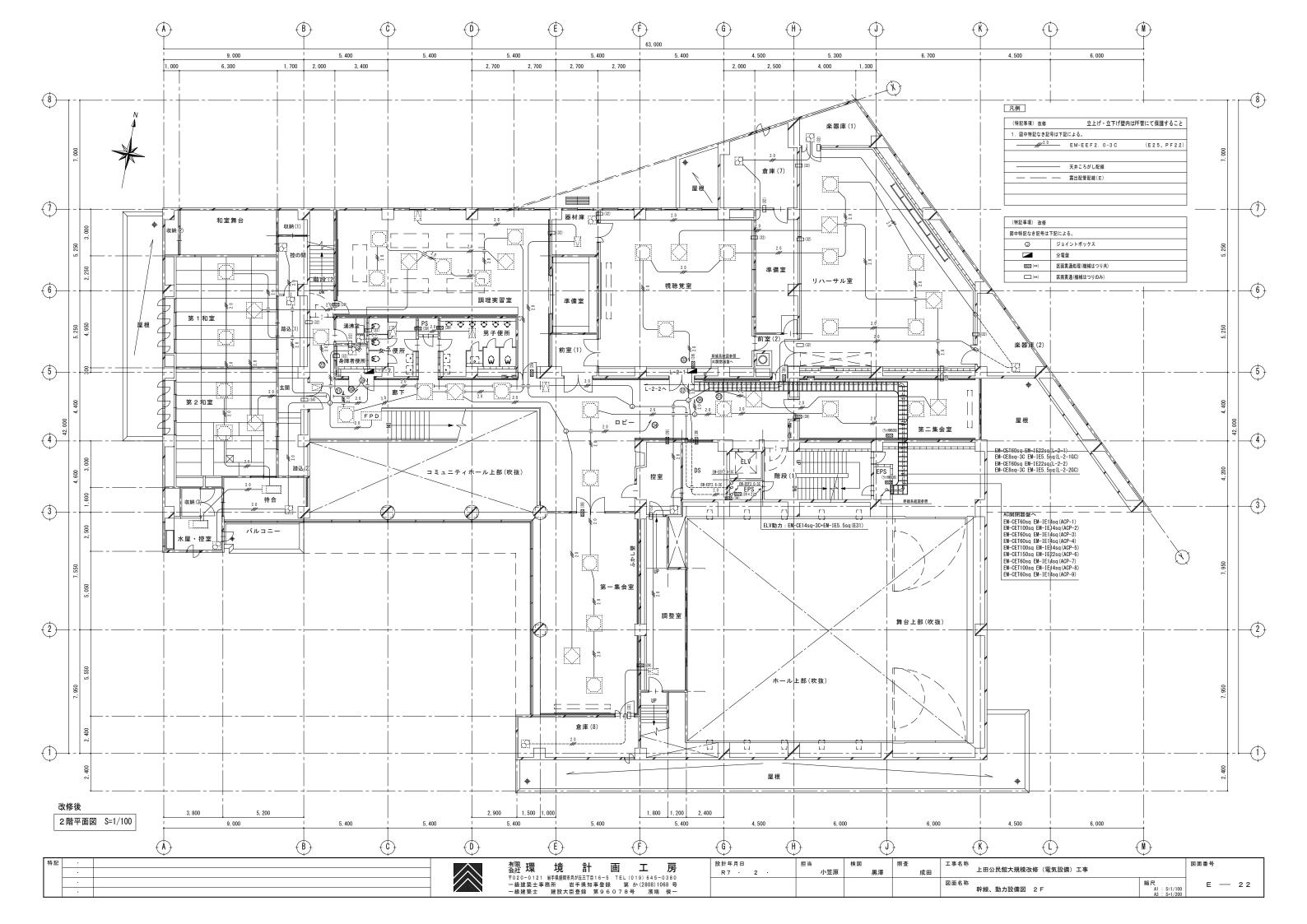
幹線、動力系統図

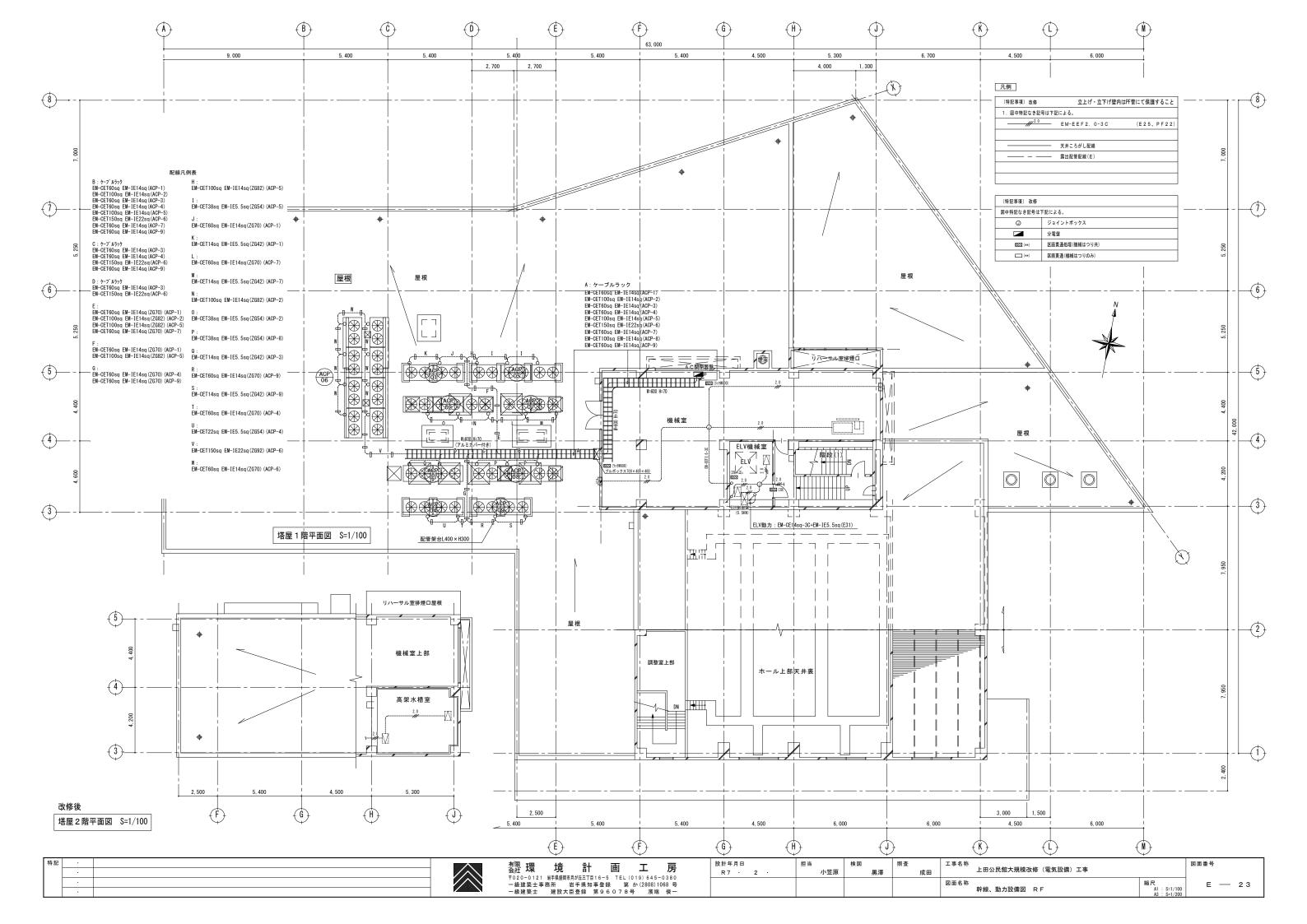
縮尺

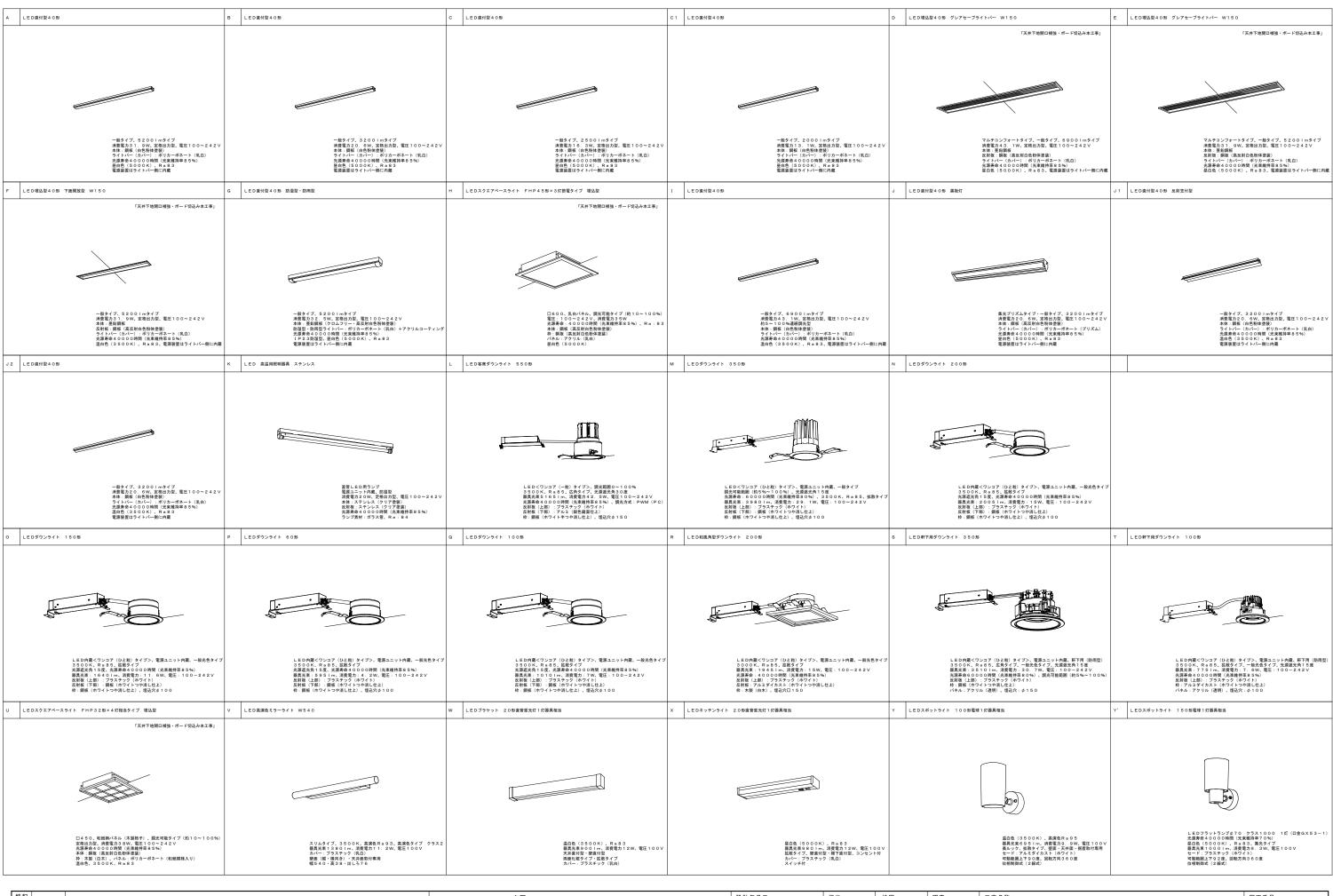
E — 19







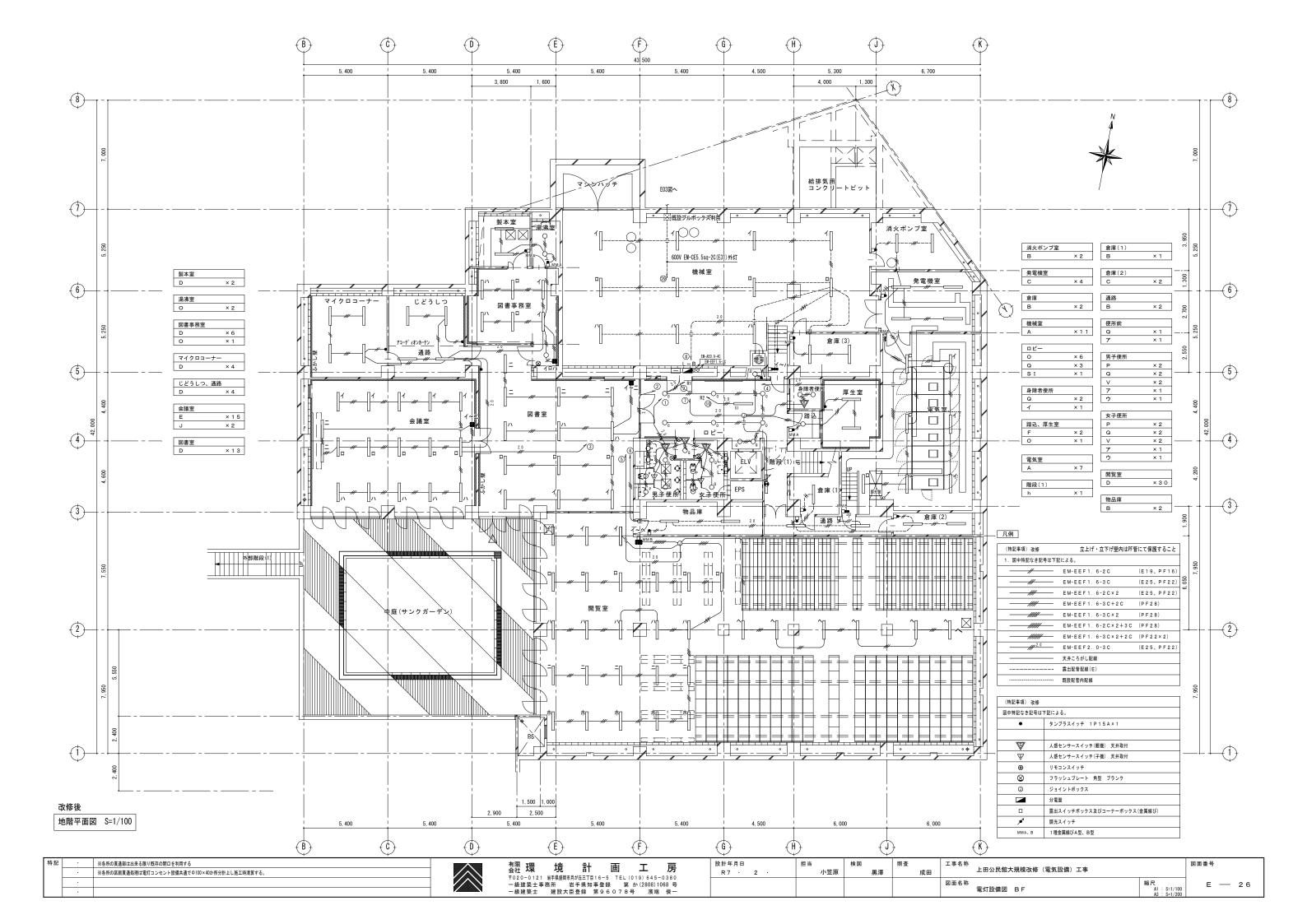


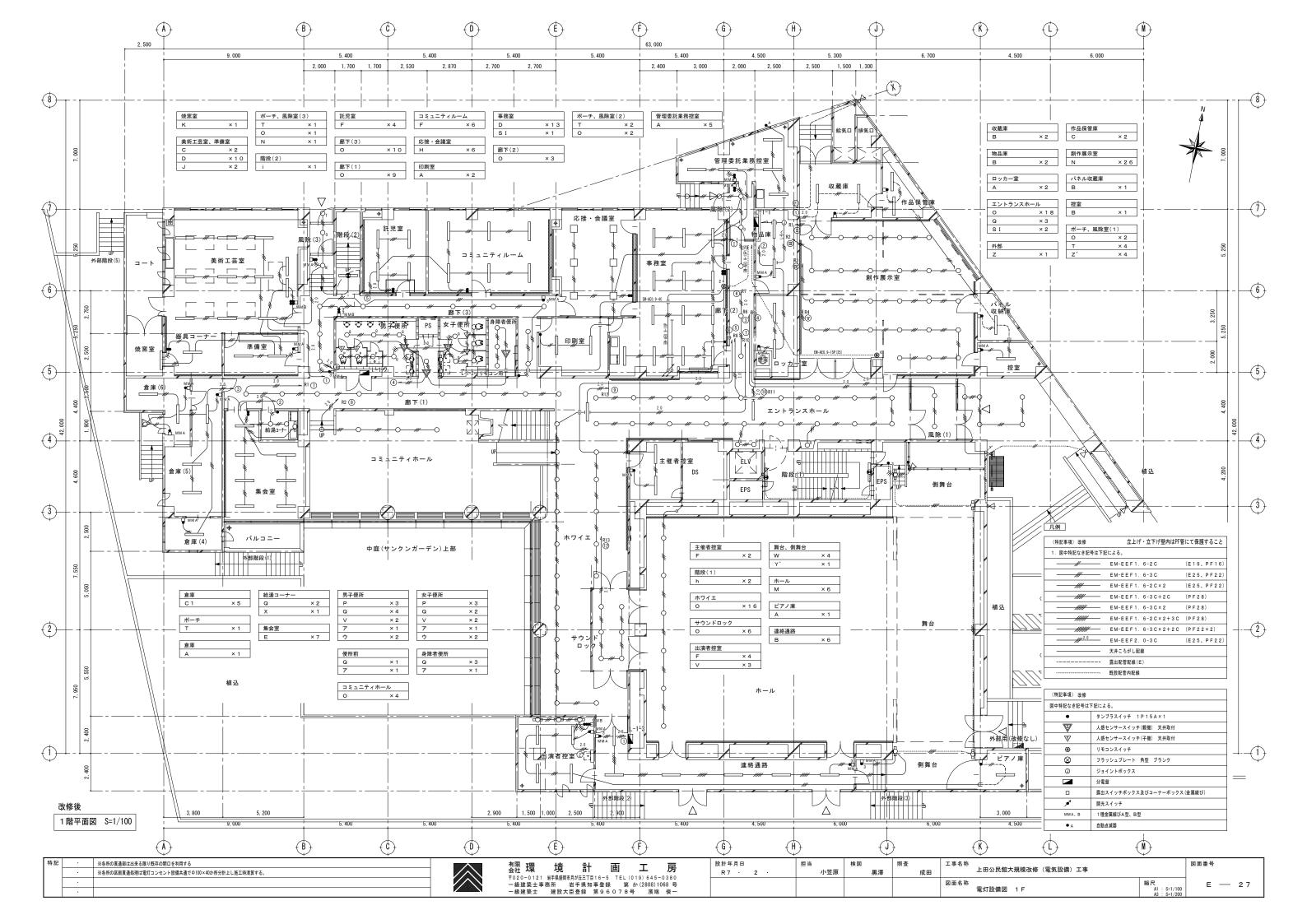


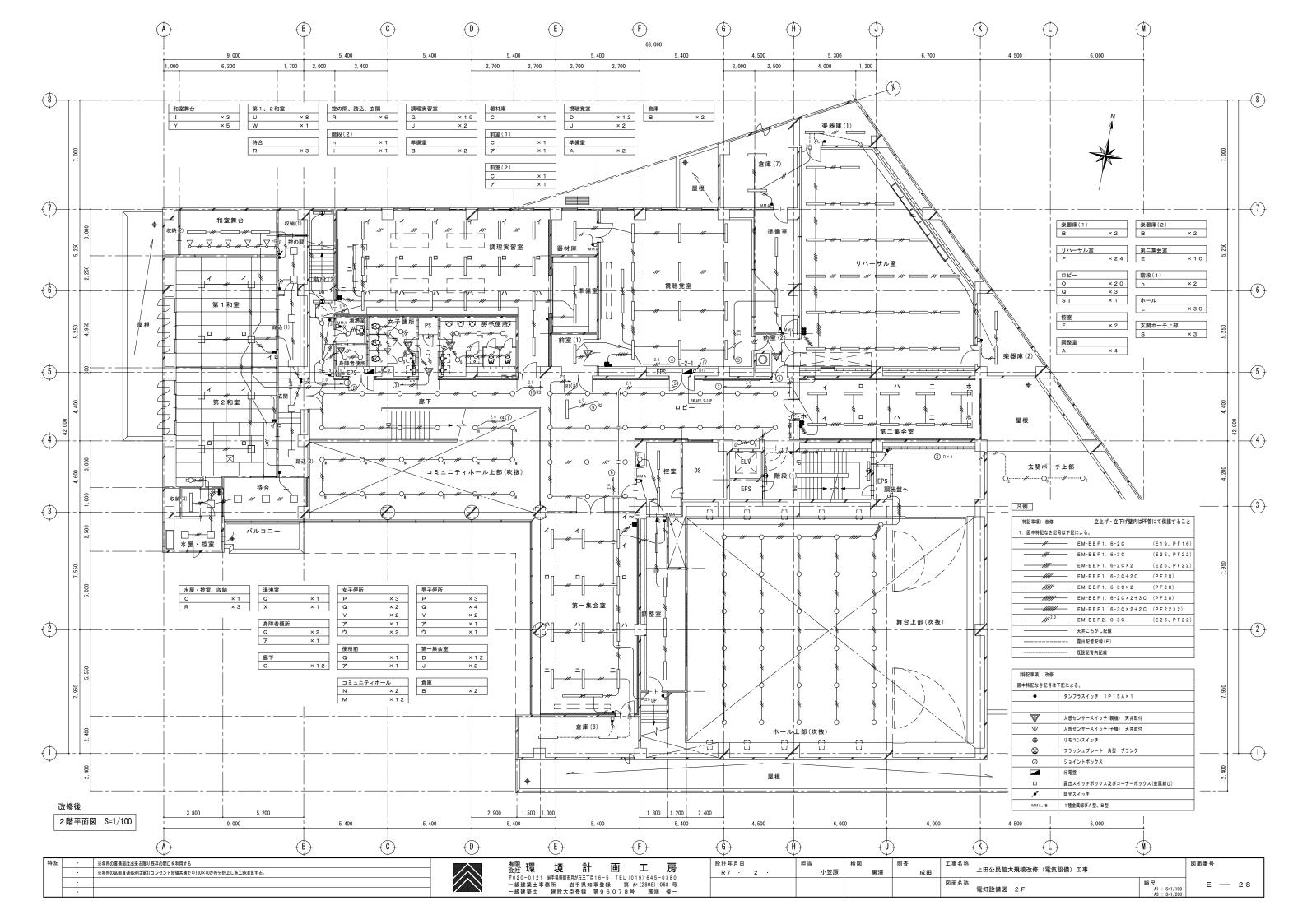
特別	5		有限 環 会社 環 〒020-012	境	計	画	<b>工</b>	房	設計年月日 R7 2	担当 小笠原	検図 黒澤	照査 成田	工事名和	你 上田公民館大規模改修(電気設備)工事		図面番号
		· .	一級建築士	事務所	岩手県知事		第 か(2808)1068	号					図面名和	陈 照明器具参考図 1	縮尺 —	E — 24

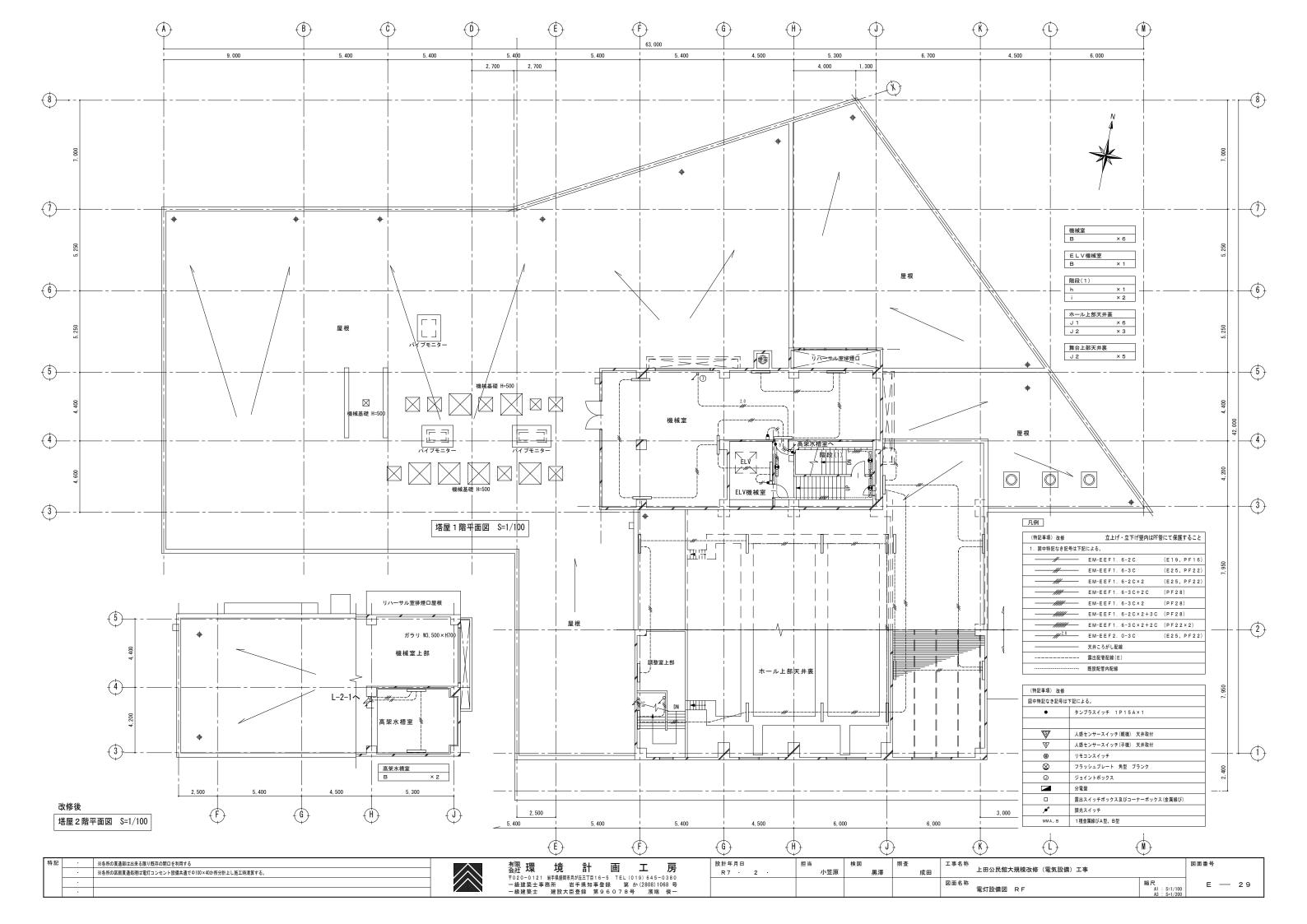
		I LED直付型40形			
LED 内臓、管温ユーット内臓、上方向ビーム角5 4 度、防雨型 豆白色、500 G K na 70、 拡散ップ 電局光第 3 2 8 0 m. 消費電力 選手光第 3 2 8 0 m. 消費電力 光潔素令4 0 0 0 0 向随 (水理量件率 7 0 m.) 木体・アルミダイカスト(ミディアムグレーメタリック) バネル・送他ガラス 天井直付型・壁重付型・据置取付型、耐風速6 0 m./ ≥、保護等級:IP 2 3	LE D 内観、運動ニーット内観、上方向ビーム角 1 3 度、防雨型、彩光色 経色 6 0 0 0 K n 8 3 5 美持 7 編号光 1 4 0 1 m、消費電影 2 7 、電圧 1 0 0 ~ 2 4 2 V 光維持終務 4 0 0 1 m 消費電影 2 7 、電圧 1 0 0 ~ 2 4 2 V 光維持終務 4 0 0 0 時間 (光度結集 7 0 %) 本体: アルミダイカスト (ミディアムグレーメタリック) パネル、逆化ガラス 天井直付型・壁底付型、振霞単付型、耐風速6 0 m/s、保護等級: 1 P 2 3	画館 L E D ランプ用、2 4 2 0 1 m 消費電力 2 3 W、定格切力型、電圧 1 0 0 ~ 2 4 2 V ランプ末は 7 3 7 元 で R の 8 4 反射板 亜鉛酸板 (血色) 光実維持時間 4 0 0 0 0 時間 (光東維持率 8 5 %)			
天井歌付惣線センサ付自動スイッチ観器 イ	- 天井取付旅程センサ付自動スイッチ ウ	天井取付熟線センサ付自覧スイッチ子器			
(天井敷付) 熟練センサが自義スイッチ 教育・8 4 タイプ・広海検知影 明るさセンサが A C 1 0 0 V	(トイレ天井取付) 換気層運動用 接知株主展動物時間の10 の-30分可変形 明るさセンサ材	(天井取付) 熟練センサ付自動スイッチ			
LED非常灯専用型リモコン自己点核機能付 b	明のCセノリリ LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付 c	Tree LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付	d 非常行専用型リモコン自己点検機能付 e	LED非常打専用型リモコン自己点検機能付	
		の100板天井用 (~3m)、30分間タイプ LED内蔵、非常時・非常行用LED点灯/常時飛灯 非常灯評定等号: LALE = 004 レンズ、カラス、カバー 調整 (2 - ルルヤフド)で選出仕上) 直線エイッチ付、自己点線スイラケ付 充電エスイッチ付、自己点線スイラケ付 13形1灯相当		連付中天井用 (~6 m)、30分間タイプ LED内蔵、非常中、非常打用LED点灯/常時消灯 非常打評定等等:LALE-006 レジス・カフ、カバー・開催・(クールホワイト)つや消し仕上) 産品・ファル水素電池 売職エイッド付、自己点線スイツデ付 党をよイフ・付、自己点線スインデ付 党の形は相当	
LED非常灯専用型リモコン自己点核機能付 h	- 体型階段灯 スリムタイプ4 O形 i	一件型階段灯 スリムタイプ20形			
直付紙を非用 (~3 m)、3 0 分割タイプ 正 5 り万種、季和時、実際灯用に D 0 点灯/常時消灯 声 第17年 1 m 1 m 1 m 1 m 1 m 1 m 1 m 1 m 1 m 1	ひとセンザ機構を30分、H 3 2 5 発展 1 打相当 京本時本が植効。E 0 点針、京家は182年等 ・ 1 人 L E - 0 1 5 本体・製成・ス・ガラス、海型カフ・3 6 W 常用光ユニット(カバー): ポリカ・ボート (現白) 電圧: 1 0 0 0 2 4 2 ツ 3 が、 第 電池・エットル大電電池 常用光ユニット: 光原寿命 4 0 0 0 0 時間 (光美維持率 8 5 %) 自己点機能対	ひとセンサ荒標光30分、H f 1 6 知器県 1 灯相所 非常数本体接込法 5 0分 f f 東京打定書等。L A L E - 0 1 5 本体 (関係 (自色整) - 少次 グラス・環境を引 1 6 6 W 常用北ユーント (カバー) : ボリカーボネート (現白) 電圧 1 0 0~2 4 2 ソガス 高麗池: ニンケル大素電池 常用北ユニント : 米思寿命4 0 0 0 0 時間 (光東維持率 8 5 %) 自己品機機材			
13形1灯相当 LED B級・BH形 避難口誘導灯片面型 k	· LED B級・BH形 道路誘導灯片面型	LED B級・BH形 通路誘導灯片面型	m LED B級・BH形 通路誘導灯片面型 n	LED B級・BH形 通路誘導打両面型	
LED誘導灯コンパクトスクエア B級・BH斯 ド雷型 壁・天井森村型 一般型 (2 0 分間) ニッケル水素高電池 リモコン間と直接機能付	LED携帯灯コンパクトスクエア B酸・日利形 片面型 壁・天井底柱型 一般型(20分間) ニクケル大書電池 リモコン自己点検報形付 型式配定番号・1 A L 1 1 1 1 - 2 2 1 1	LED誘導灯コンパクトスクエア DB: BHB 片面型 壁・天井銀付型 一般型(20分間) ニッケル水素書配池 リギコン自己会機能対	LED携導灯コンパクトスクエア B級・BHB 片画型 壁・末期が型 一般型(2 0 分間) ニッケル水電池 リモコン 自心品供機能付	LED誘導灯コンパクトスクエア B級・BH形 両面型 壁・天井高付型 一般型 (2 の分間) ニッケル水素蓄配 リモコン自己接触機能付	
ツモコン自己 (無機機能) 型式認定番号: 1 A L 1 1 1 - 3 2 1 1		型式認定番号: 1 A L 1 1 1 - 3 2 1 1	型式認定番号:1AL111-3211	型式認定番号:1AL221-3623	

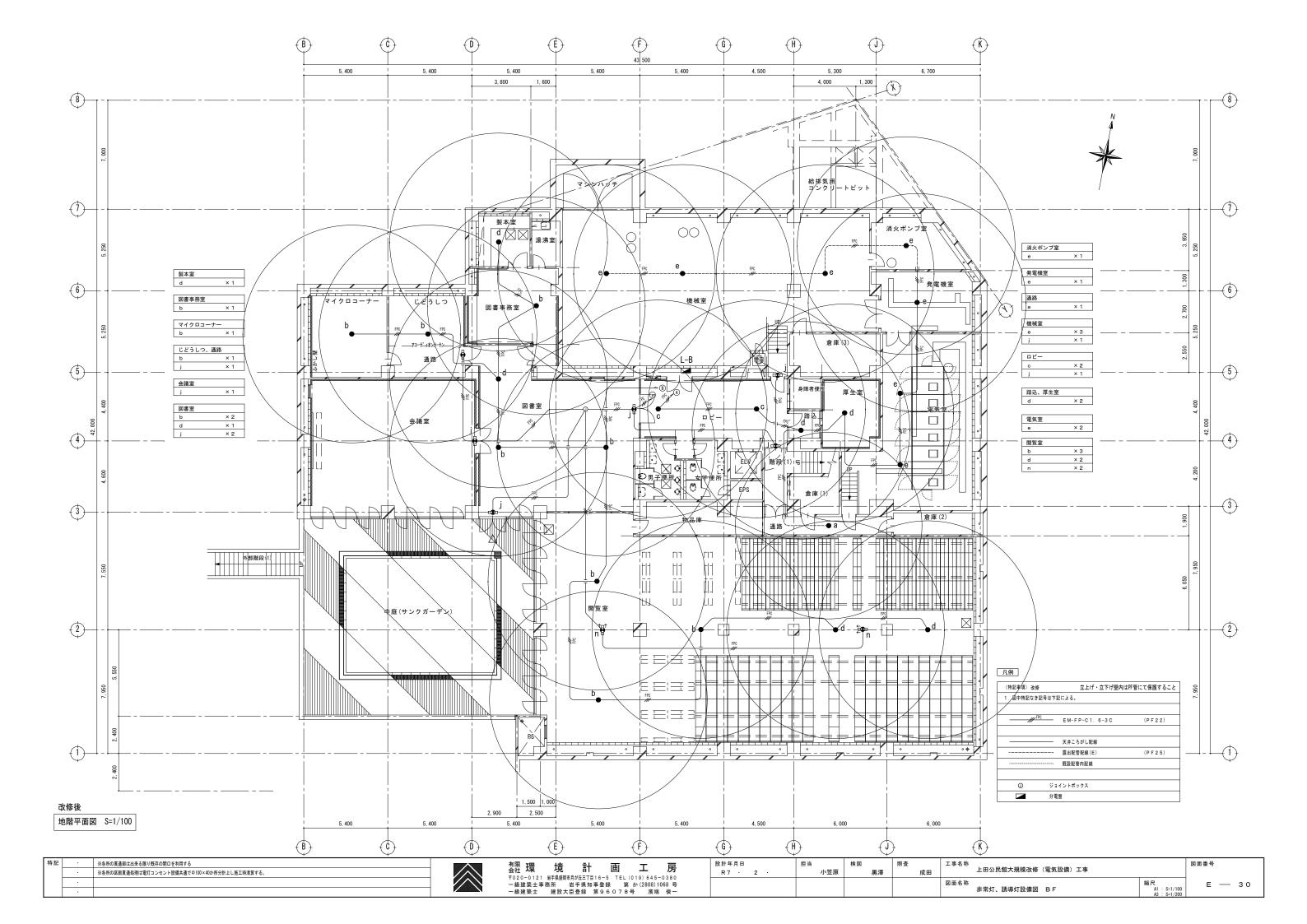
特	58 1		有限工書 +	변 닭	面	<b>丁</b> 臣	設計年月日	担当	検図	照査	工事名称		図面番号
			会社 場	児 il	四 四	<b>上 万</b> . (019) 645-0380	R7 · 2 ·	小笠原	黒澤	成田	上田公民館大規模改修(電気設備)工事		1
			一級建築士事務所			第 か(2808)1068 号					図面名称	縮尺	E — 25
			一級建築士 建	設大臣登録	第96078	8号 濱端 俊一					照明器具参考図 2	_ '	(

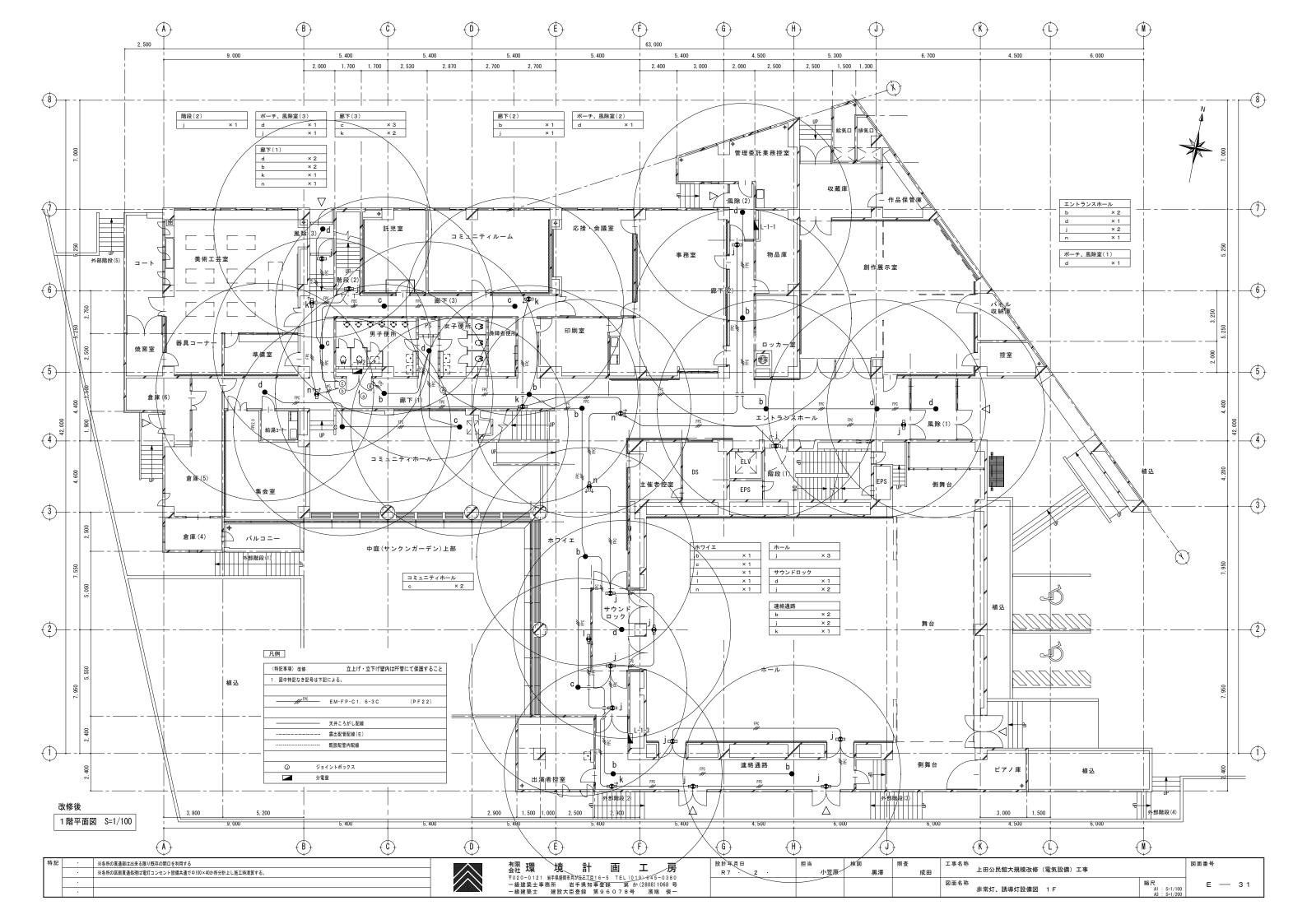


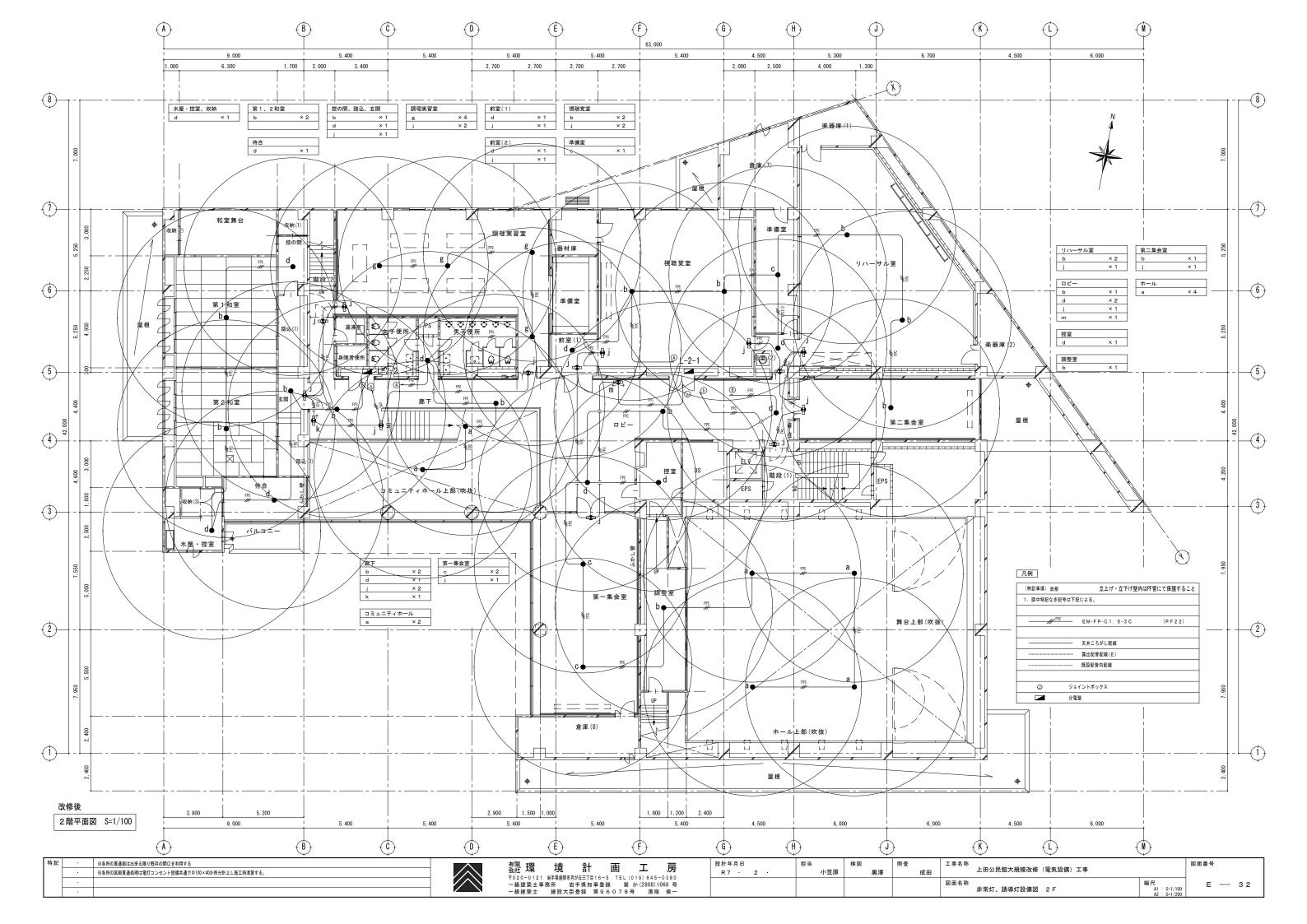


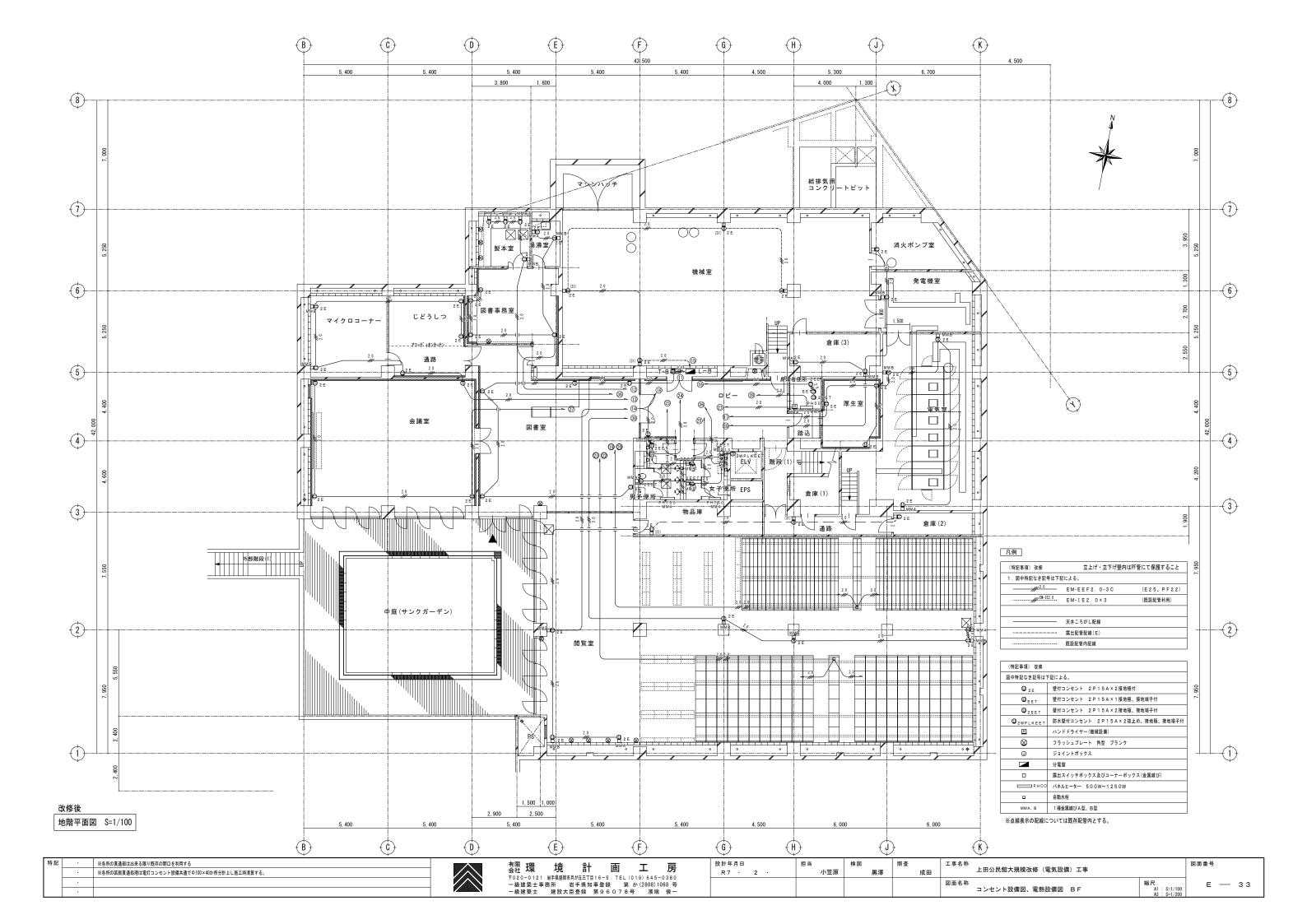


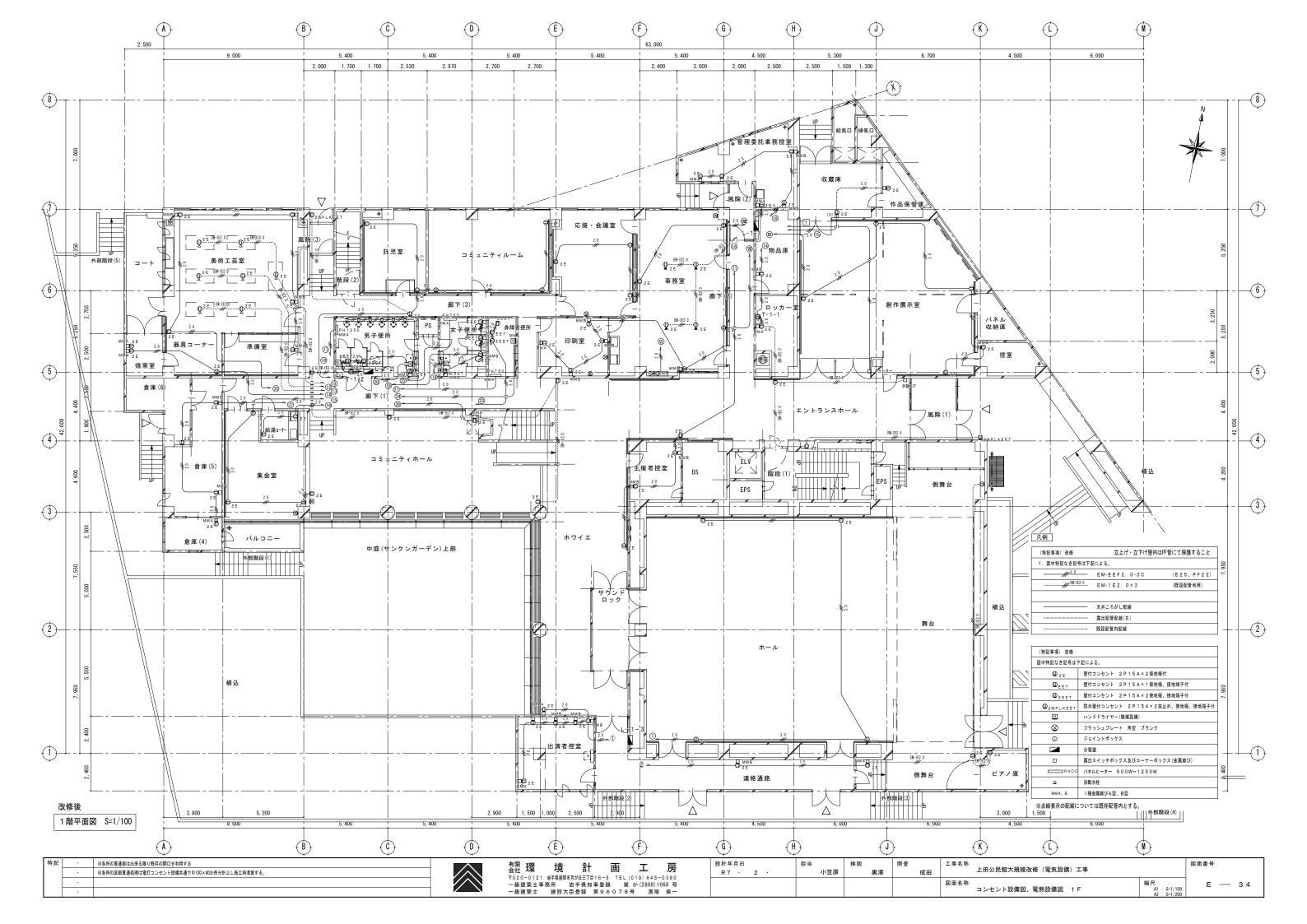


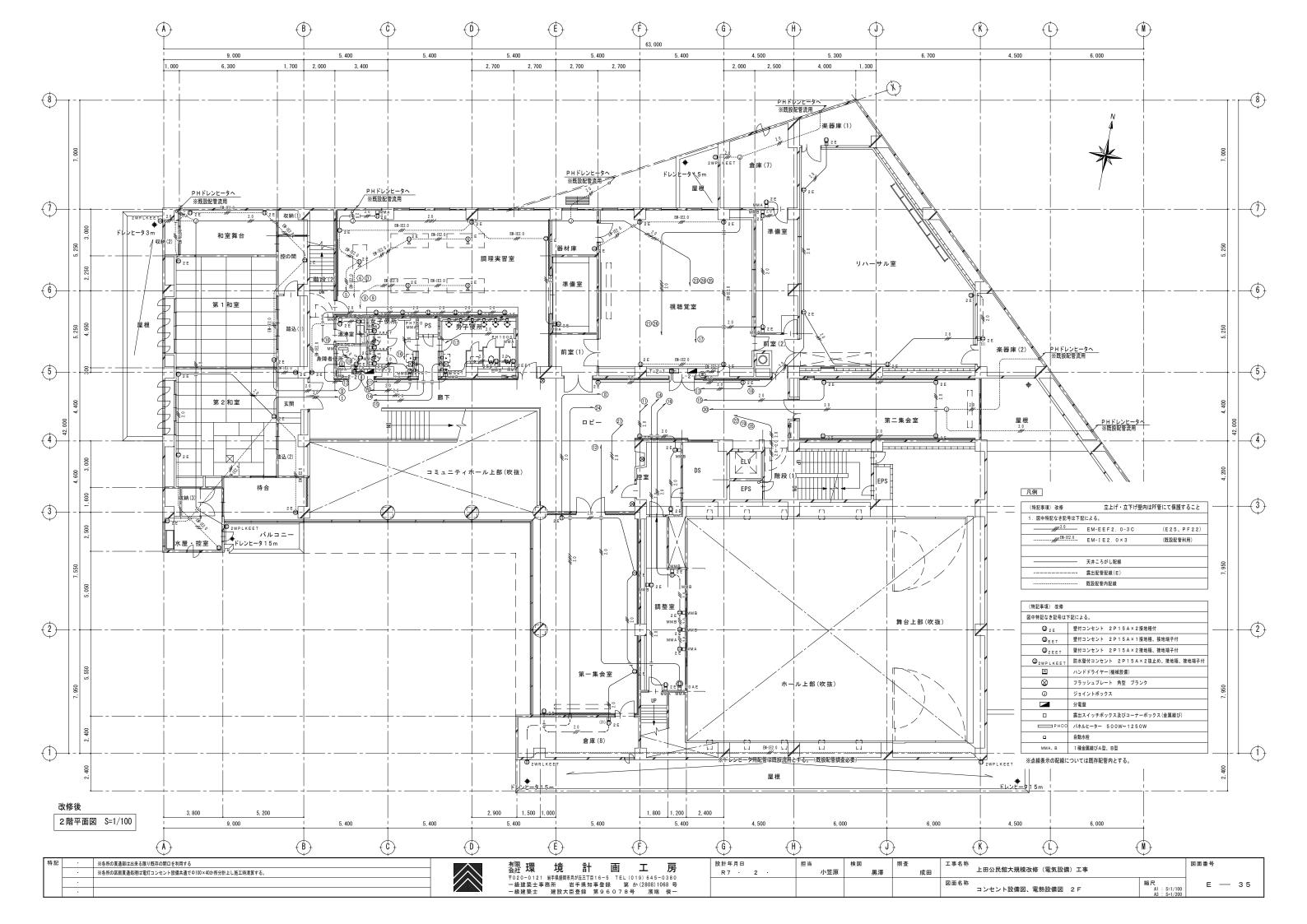


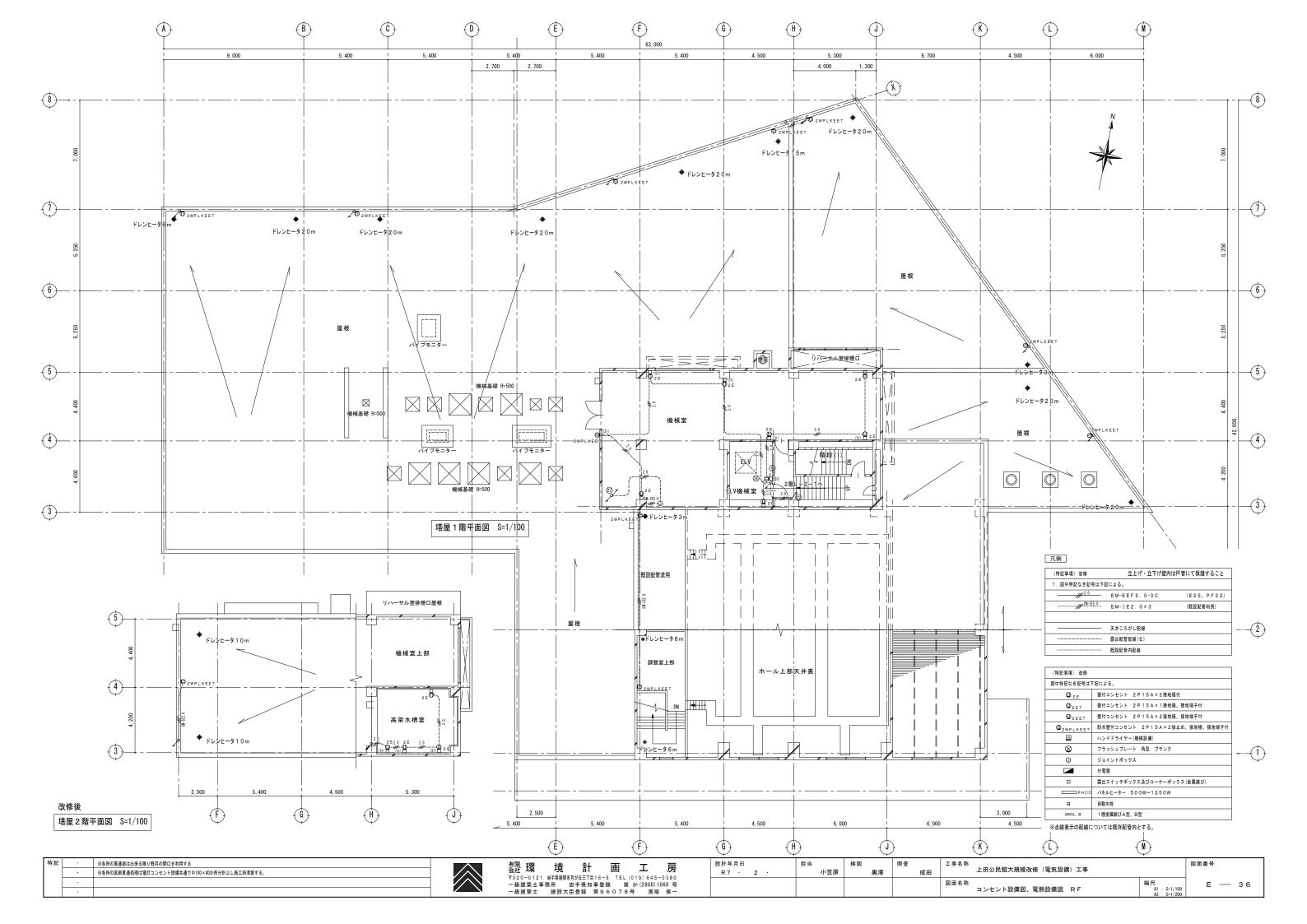


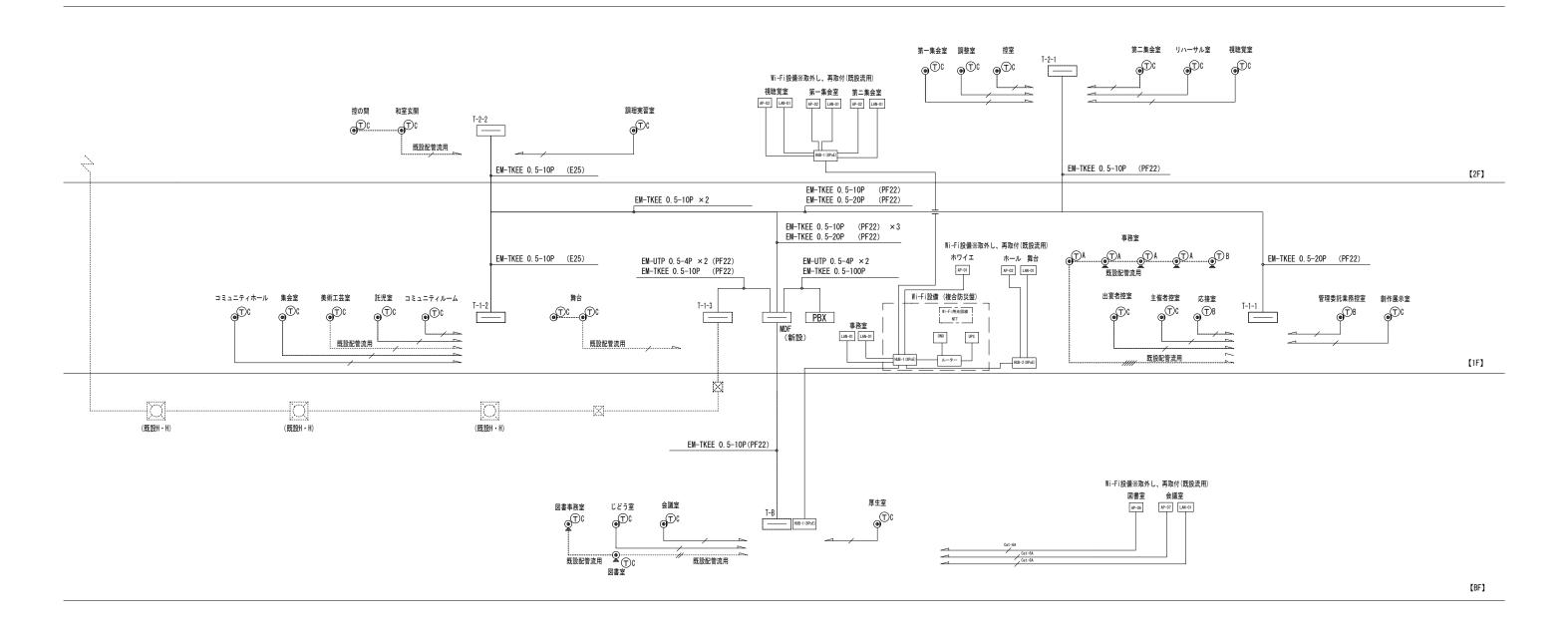












	構内交換設備
T-B	TB 10P
T-1-1	TB 10P
T-1-2	TB 10P
T-1-3	TB 10P
	保安器10P (SP)
MDF	TB 160P
	ONU (SP)
T-2-1	TB 10P
T-2-2	TB 10P

※ 特記無き配線は下記とする。 \_\_\_\_\_ EM-EBT 0.5-2P

\_\_\_\_\_ EM-EBT 0.5-2P ×2 (PF16) \_\_\_\_\_\_ EM-EBT 0.5-2P ×3 (PF22)

特記	•		有
			会
	•		T U
			- 4

有限 環	境	計	画	I	房
T020-012					
一級建築士	事務所 🧦	占手県知事:	登録 第	か (2808)	1068 号
一級建築士	建設大	互登録 第	96078	号 濱蛸	俊一

設計年月日 R7 2	担当 小笠原	検図 黒澤	照査 成田	工事名称 上田公民館大規模改修(電気設備)工事	図面番号
				図面名称 構內情報通信網設備図、構内交換設備図 系統図 ――――――――――――――――――――――――――――――――――	E — 37

#### 構内交換設備 仕様書

1. 概 要

1-1 施工基準

本設備工事は電気通信事業法並びに有線電気通信法の定める技術基準並びに 関係法令を厳守し、入念かつ誠実に施工すること。

1-2 申 請

本設備工事に必要な東日本電信電話株式会社の申請手続きは、発注者委任を

受け、全て工事請負者が責任を持って代行すること。

1-3 検 収

本設備工事は機器据付後、担当係員の機械検査合格をもって完納とする。

1-4 補 償

検収後、一年以内に発生した障害で明らかに製造並びに工事に起因する障害は 請負業者が無償で速やかに修理を行うものとする。

2. ディジタル電子交換機

2-1 交換方式

1) 通話路方式 PCM時分割フルディジタル方式

2)制御方式 蓄積プログラム制御方式

64bitマイクロプロセッサー以上 3) 中央処理装置

中継台方式・PBXダイヤルイン・分散方式・DIL・DID 4) 中継方式

5) 冗長構成 一重化

2-2 構 造

2-3 収容回線

自立型キャビネット(ビルディングブロック方式)

	種別	実 装	容量
局線	光電話オフィスA	4	
	一般局線	8	
内 線	多機能電話内線	16	A=1-04151 1
	一般電話内線	40	合計で64以上
その他	内蔵留守番電話	1	

2-4 呼量

6 H C S / 内線 以上

2-5 線路条件

1) 内線直流抵抗 800Ω以下 (DP) 、300Ω以下 (PB) 、40Ω (多機能)

2)局線 局交換機条件に従う 3)漏洩抵抗 20kΩ以上

2-6 環境条件

1)温度 5 ~ 40°C

2-7 機 能

2)湿度 25 ~ 85 % 1) 短縮ダイヤル(システム・可変・個別)

4) 不在転送

2) リセットコール 3) ホットライン

5) リダイヤル

6) サービスクラス 7) コールパーク

8) D I 番号変換 ピックアップ 11)内線相互キャンプオン

10) フルコールバックトランスファ 12) 昼・夜・深夜切替

13) 内蔵留守番電話機能

14)多機能電話機電子電話帳

15)トラフィック測定(トランク・内線・機能使用回数)

その他PBXの一般機能

2-8 番号計画

1)サービス特番 [ 9 X I

2) 内線番号 「1 X ~ 3 X」

3)局線着信応答 ۱8٦ 4)局線発信 ١٥٦

5) システム短縮発信 「7」

2-9 サービス容量

1)内線番号数:500以上

2) 分散群:64以上

3)システム短縮数:2000以上

4) 可変短縮ダイヤル面数:500以上

5) 内線グループ数:96以上

6) 発着信グループ:32以上

7) 不在転送:100以上

8) 内線キャンプオン同時登録数:50以上

9) 共通保留同時登録数:100以上

#### 3. 電源装置

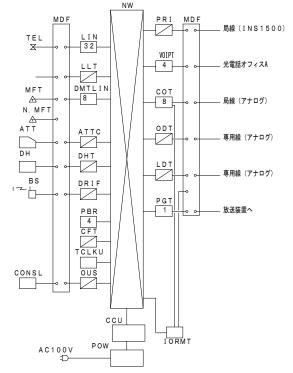
本装置は整流器と蓄電池により構成され、本体内蔵型とする。

3-1 整流器 3-2 蓄電池 入力電圧 AC100V ± 10V 形状 シール形 (3時間停電補償)

# 4 雷話機及び周辺機器

1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.	
機 器・仕 様	員 数
停電用多機能電話機	4
(LCD漢字表示、電話帳機能、機能ボタン24個以上)	4
多機能電話機	3
(LCD漢字表示、電話帳機能、機能ボタン24個以上)	ა
一般電話機	24
(卓上・壁掛兼用、フッキングボタン)	24

## 8. 中継方式図

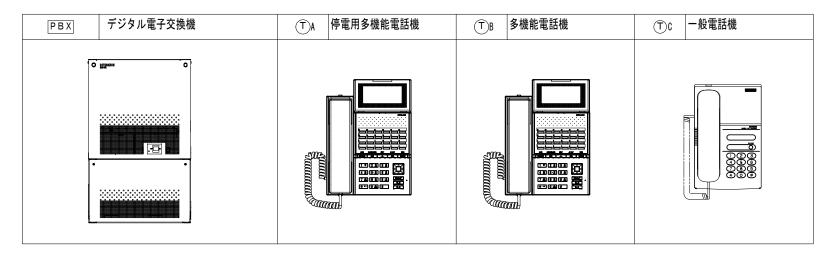


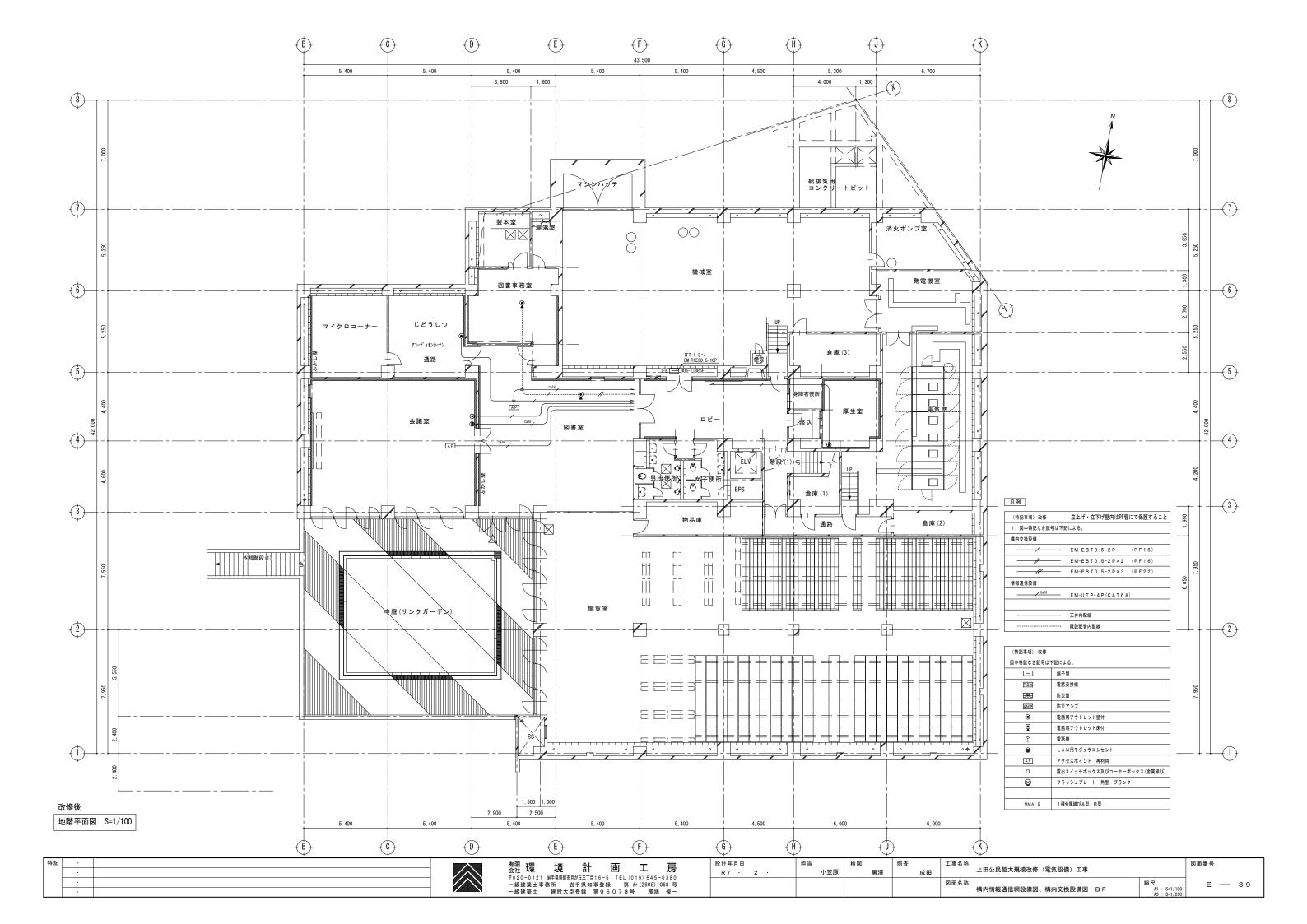
略号	<ul><li>名称対</li></ul>	応表
Νo.	略一号	名 称
1	ATT	局線中継台
2	ATTC	中継台コントローラ
3	BS	ディジタルコードレス接続装置
4	CCU	中央処理装置
5	CFT	会議トランク
6	COT	局線トランク
7	DMTLIN	
8	ATTC	中継台コントローラ
9	IORMT	遠隔保守トランク
1 0	VOPIT	IP電話トランク
11	LIN	ラインユニット
1 2	MDF	主配線盤
1 3	MFT	多機能電話機
1 4	N. MFT	停電用多機能電話機
1 5	NW	ネットワーク
1 6	DH	ドアホン子機
17	DHT	ドアホントランク
1 8	PBR	PB信号受信器
1 9	PGT	ページングトランク
2 0	POW	電源装置
2 1	PRI	一次群インタフェーストランク回路
2 2	PS	ディジタルコードレス電話機
2 3	TCLKU	クロック同期ユニット
2 4	TEL	一般電話機
2 5	OUS	外部装置システムインタフェース
2 6	CONSL	料金管理コンソール
2 7	ODT	ODトランク
2 8	LDT	LDトランク
2 9	LLT	内線延長ユニット
n	実装数	<b>大実装</b>

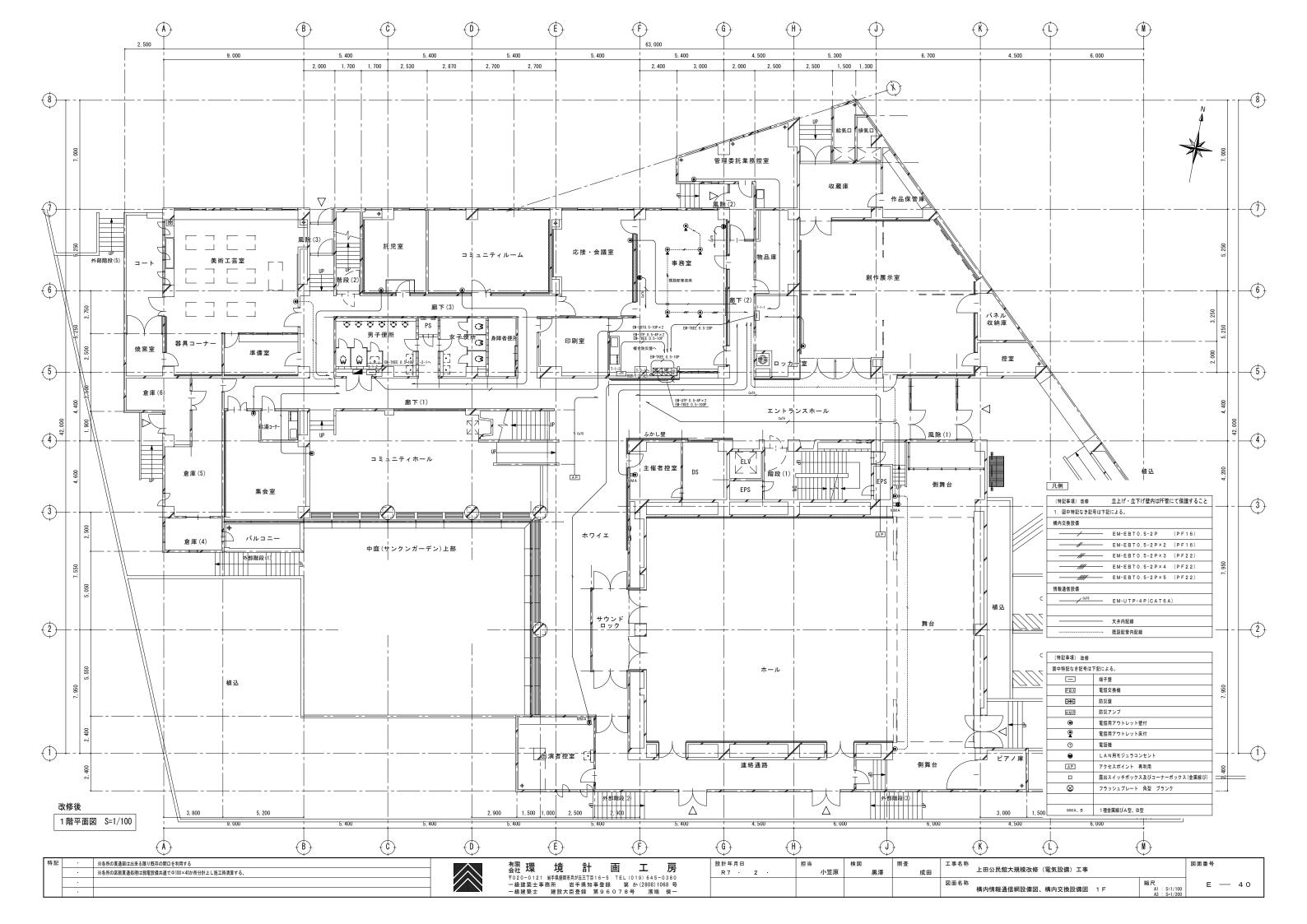
# 5. 主配線盤

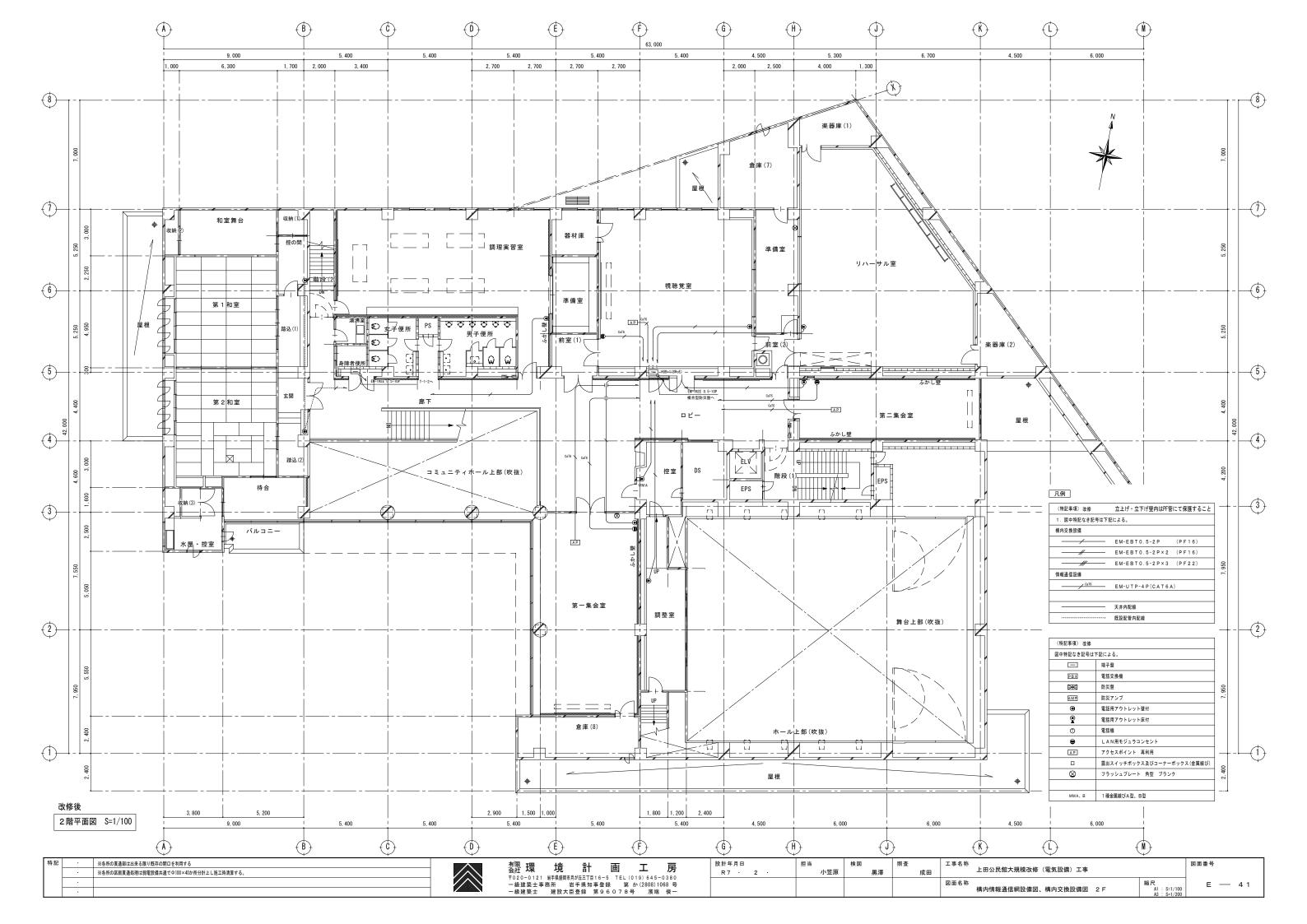
別置き端子盤をMDFとし、端子数は交換機回線数、構内配線数を網羅出来るものとする。

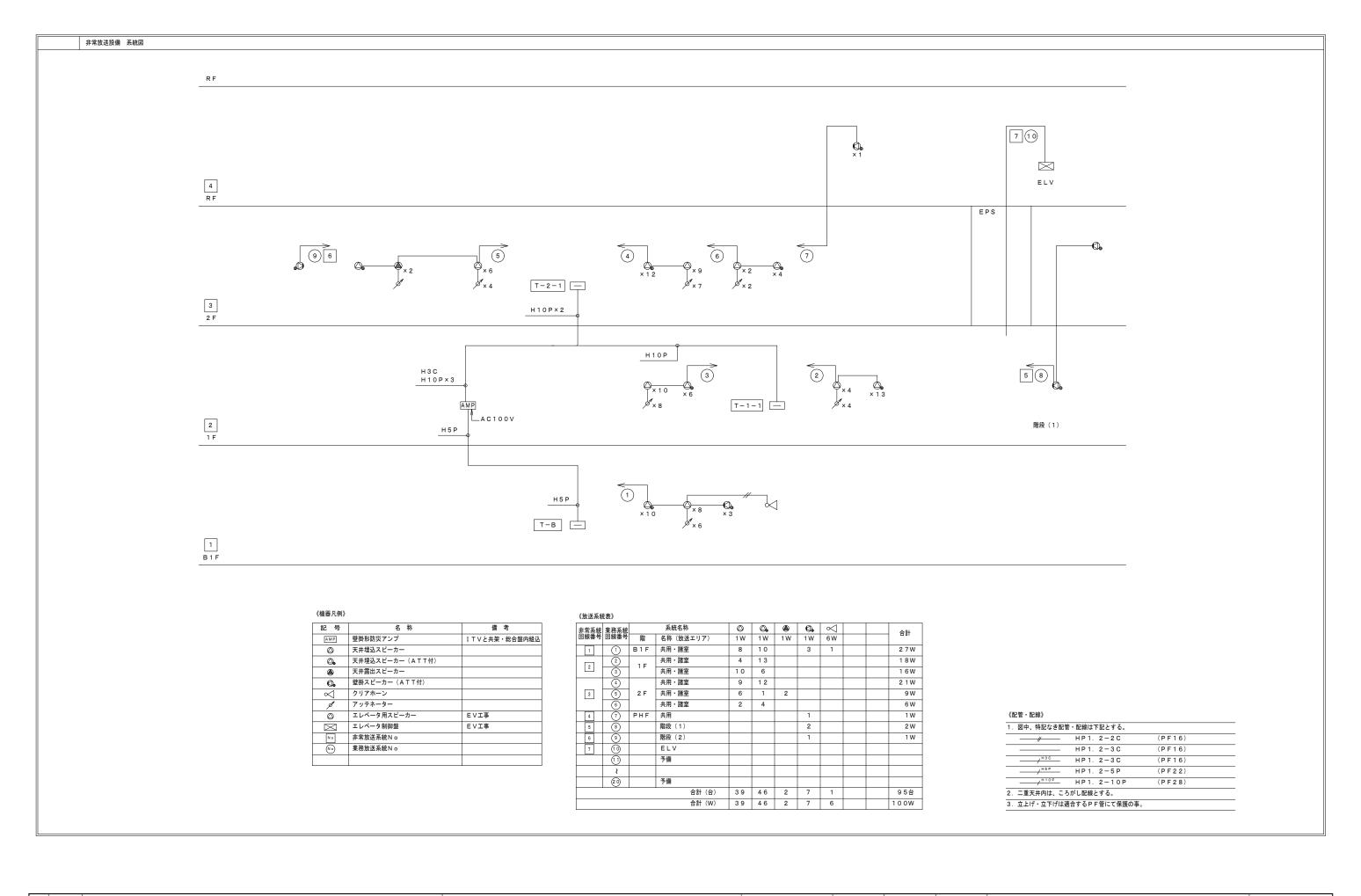
## 6. 外 観 図



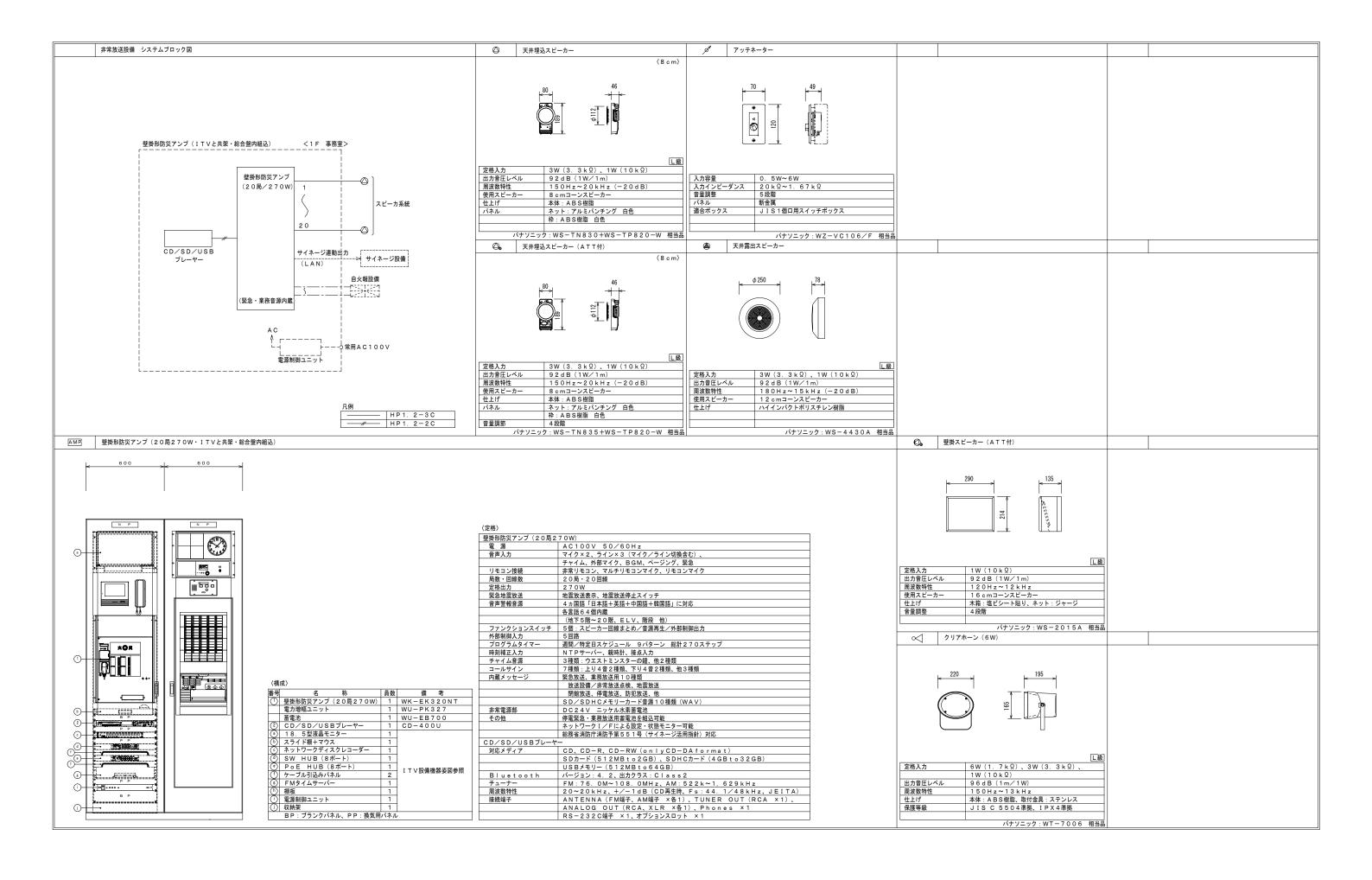




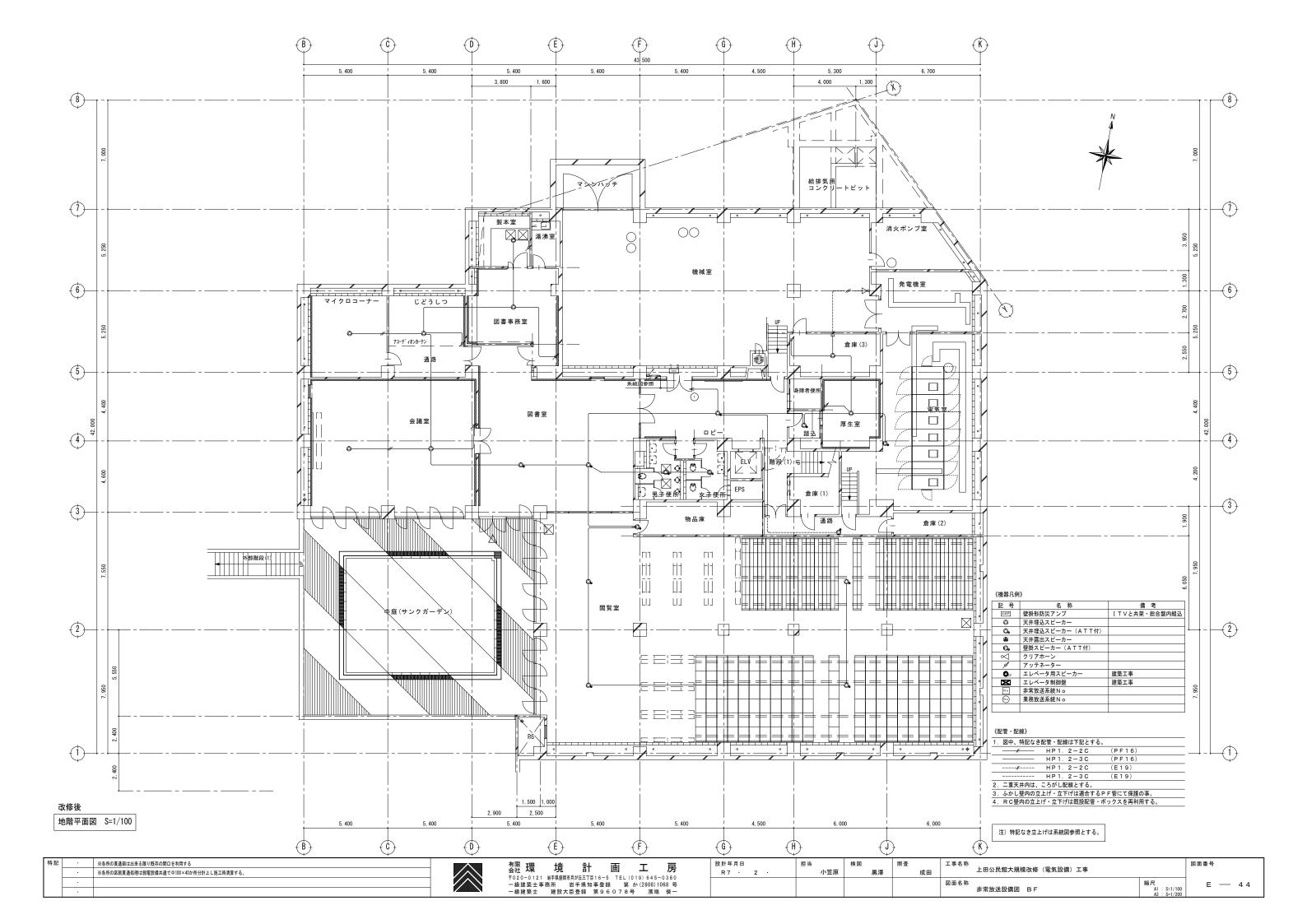


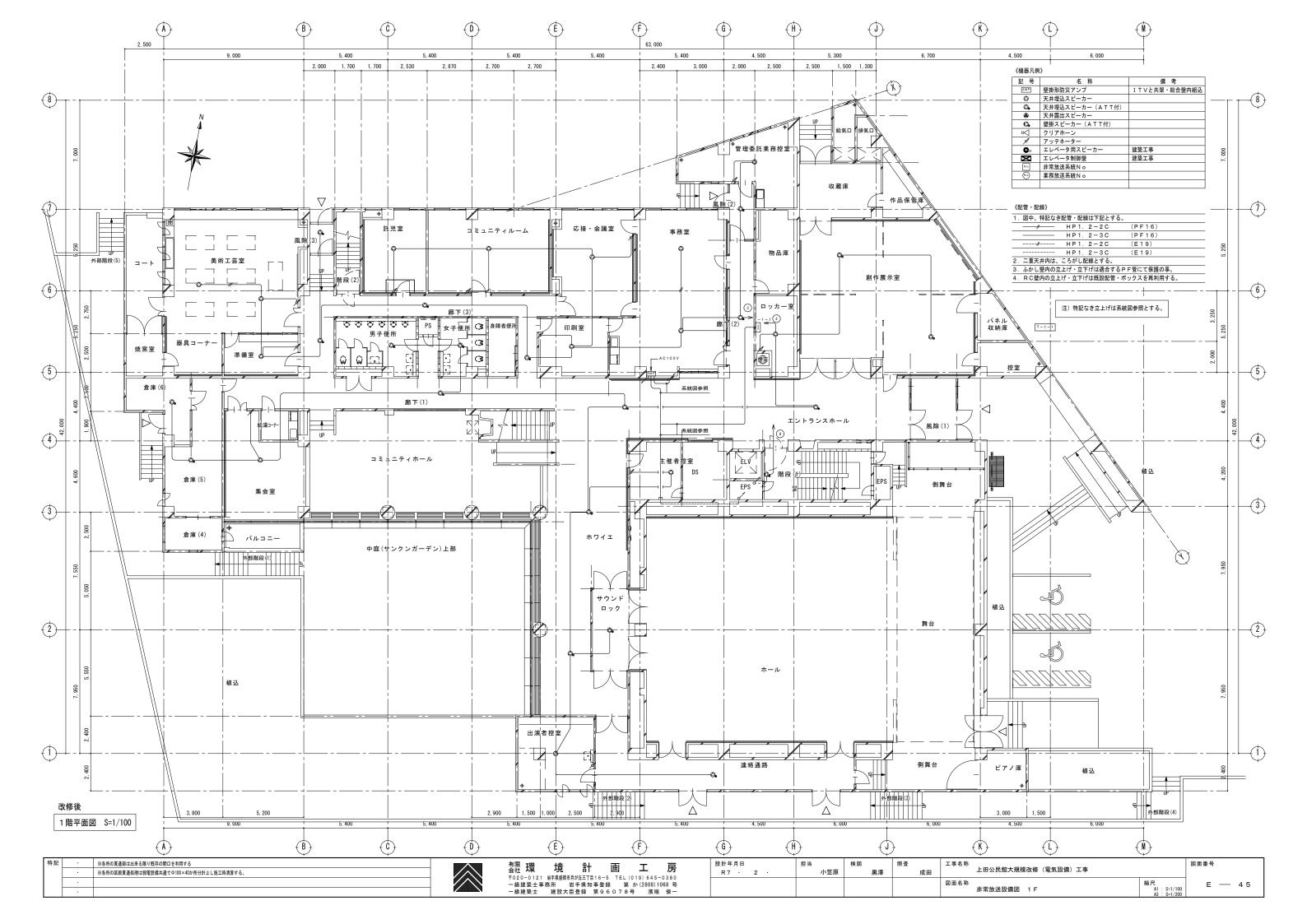


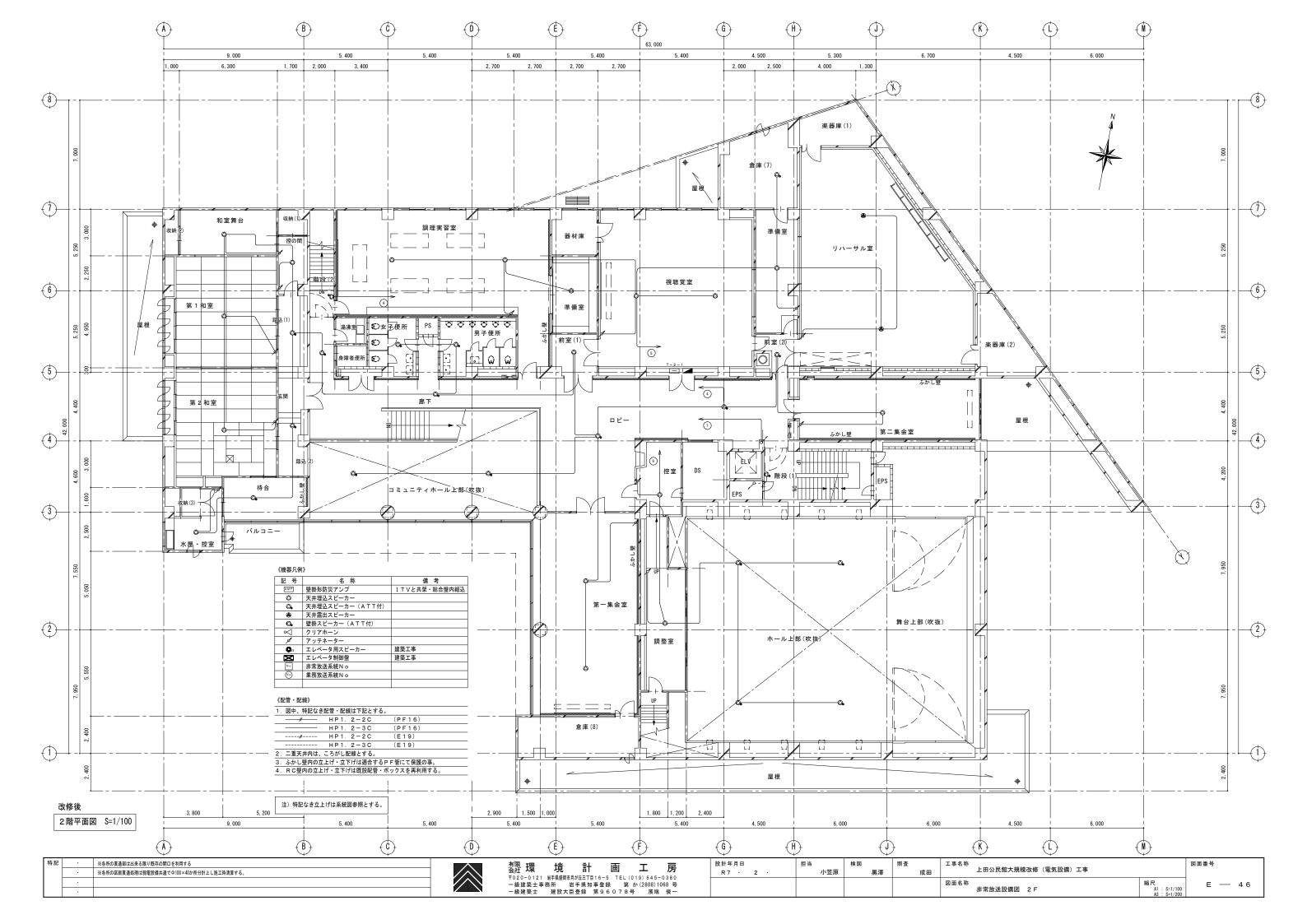
1	53		有限 工=	培	計	面	_	戸	設計年月日	担当	検図	照査	工事名称		図面番号
			会社場	· 児	ні	, <u>m</u>	 . (019) 645-0	<i>D</i> 5	R7 · 2 ·	小笠原	黒澤	成田	上田公民館大規模改修(電気設備)工事		
			一級建築士		ョルエニリョー 計手県知事		. (U 19) 645-0 第 か (2808) 100						図面名称	縮尺	E — 42
			一級建築士	建設大臣									非常放送設備系統図	_	(

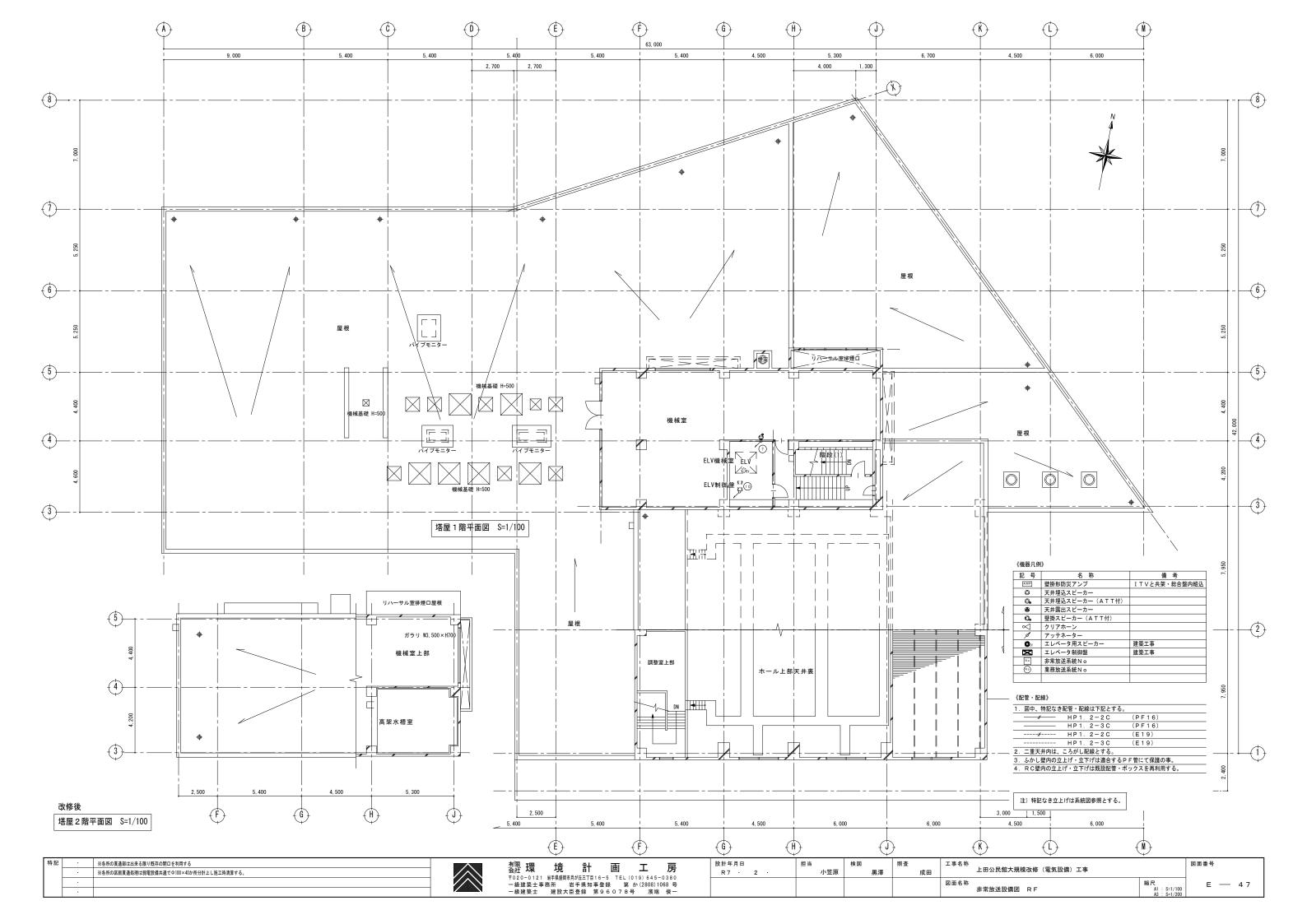


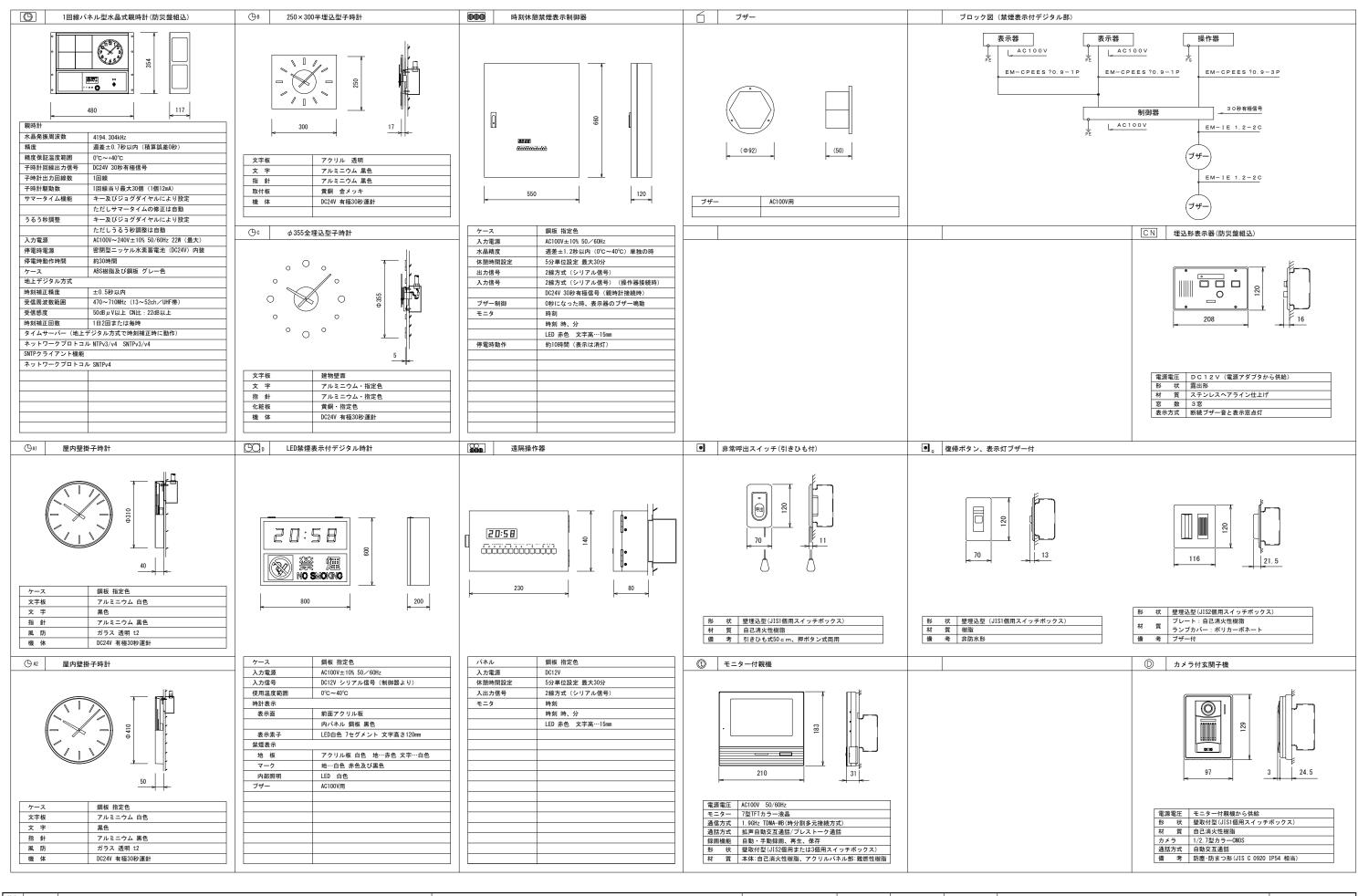
特	53	· · ·	有限 環	境	計	画	工房	į	設計年月日 R7 2	担当 小笠原	検図 黒澤	照査 成田	工事名称	。 上田公民館大規模改修(電気設備)工事		図面番号
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	〒020-012 一級建築士 一級建築士	事務所 🧦	岩手県知事		(019) 645-0380 か(2808)1068 号 号 濱端 俊-	<del>]</del>					図面名称	非常放送設備 機器表	縮尺 _	E — 43



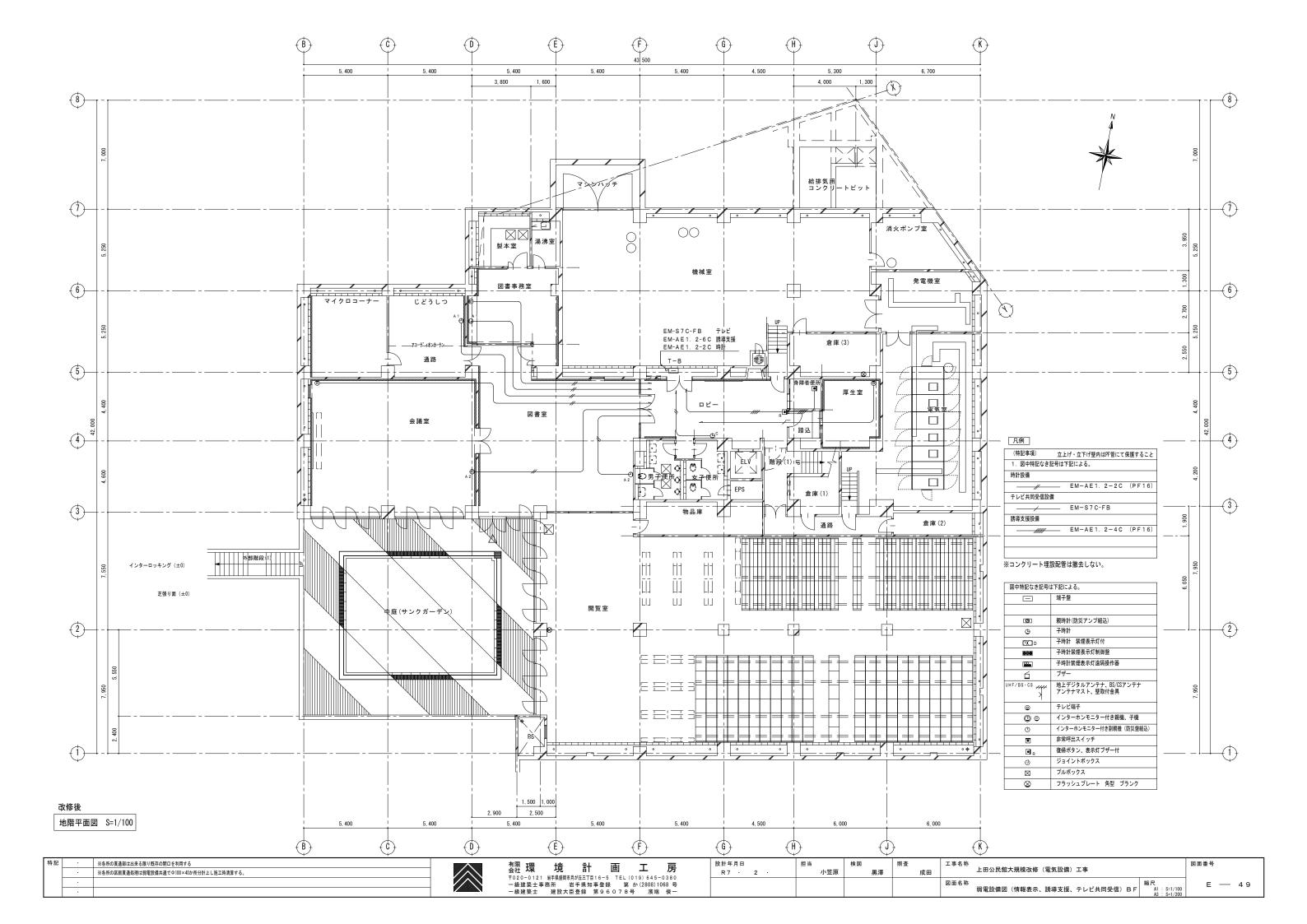


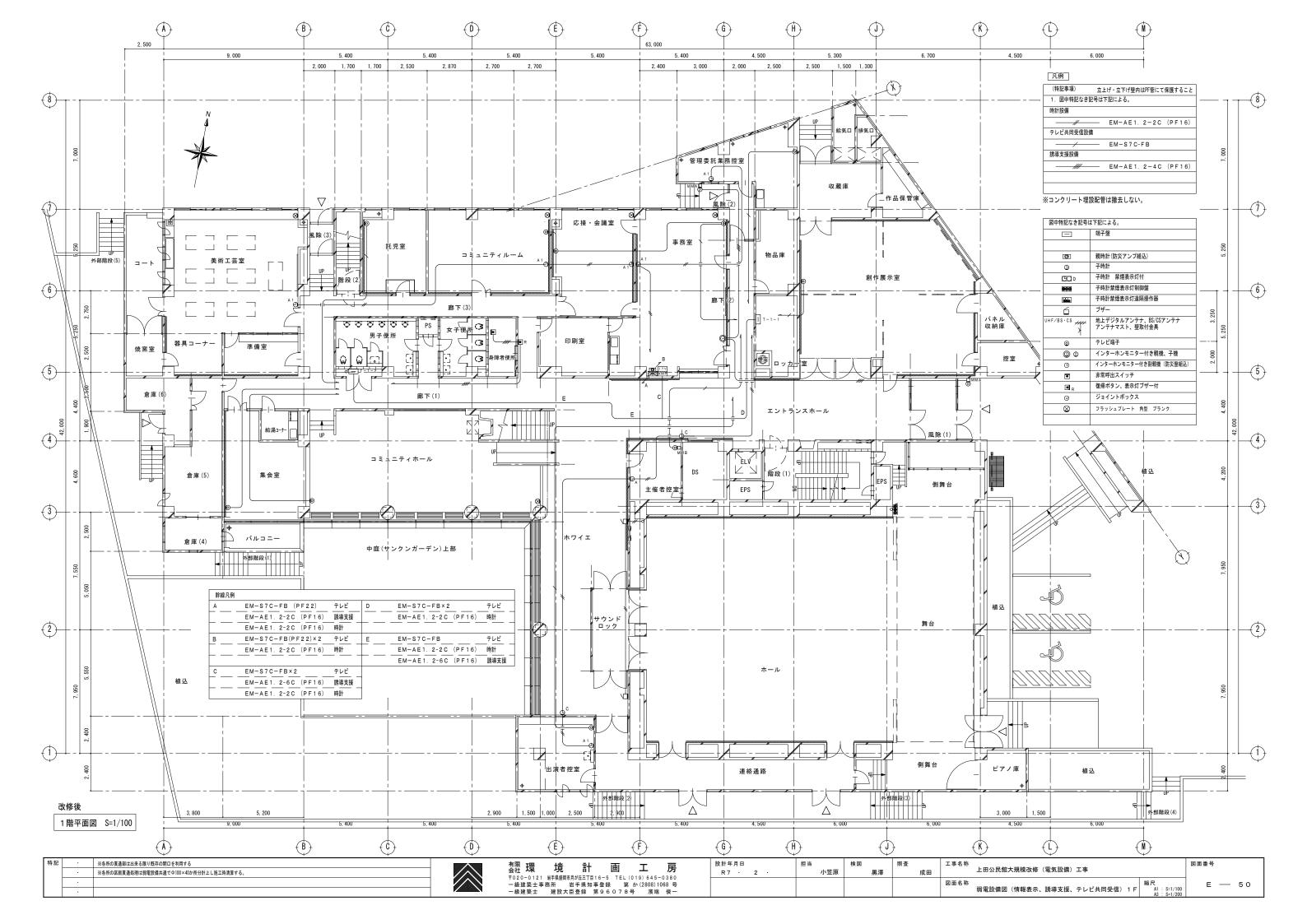


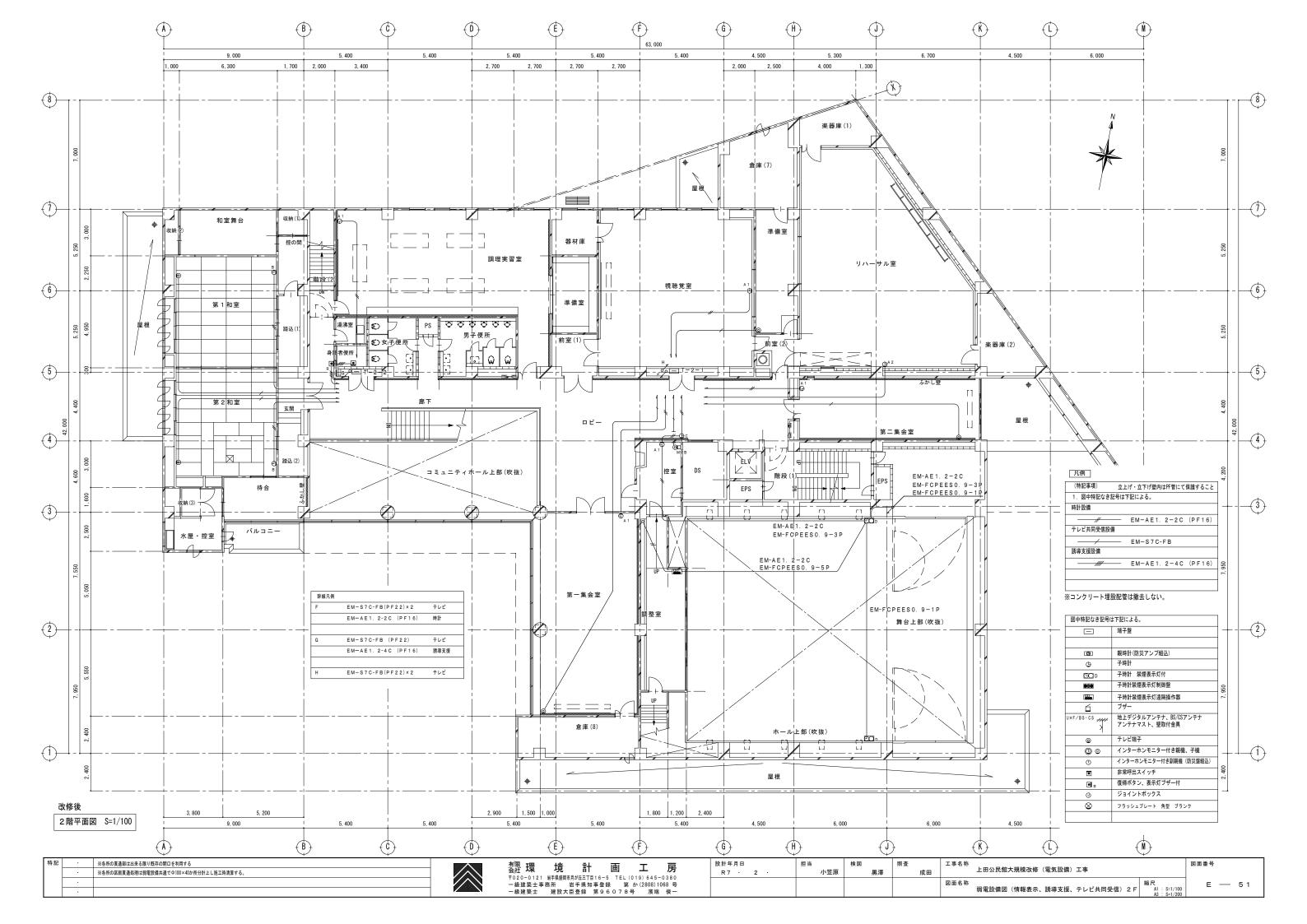


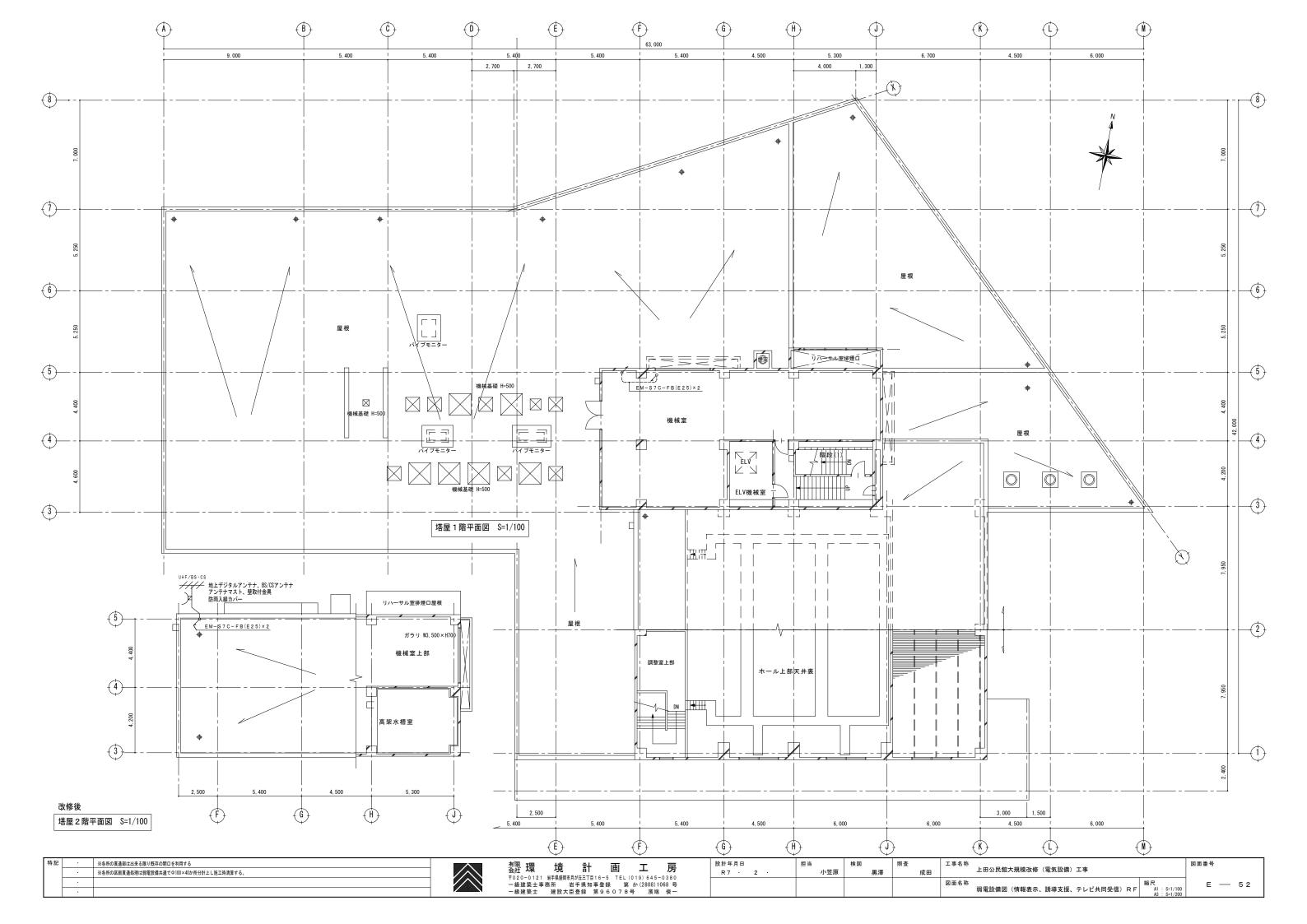


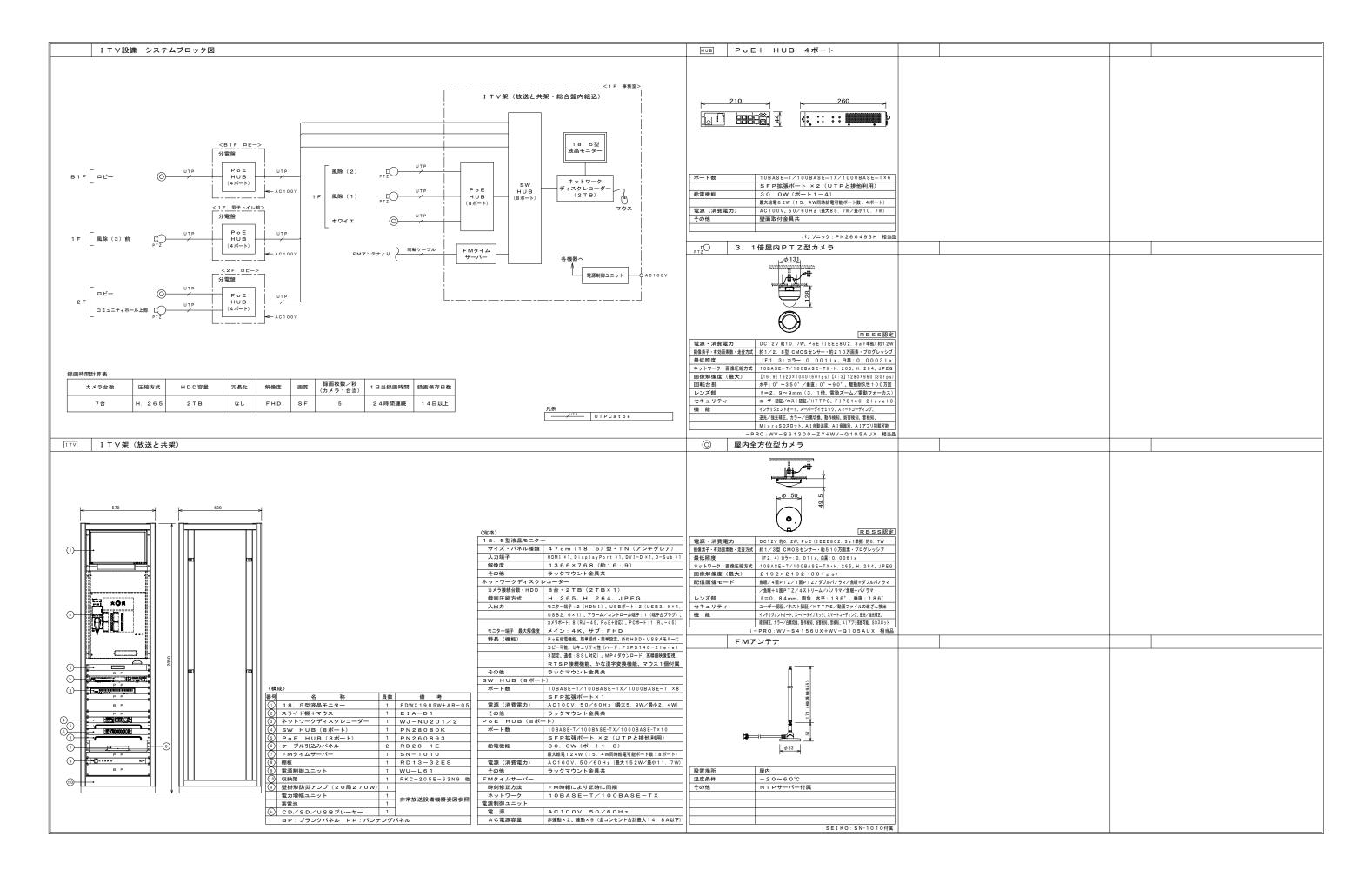
1	記		有限工書	堷	=+	画	ī т	巨	設計	<b>十年月日</b>	担当	検図	照査	工事名称		図面番号
			会社 <b>/</b>	-20		凹	EL (019) 6	<b>万</b>	F	7 · 2 ·	小笠原	黒澤	成田	上田公民館大規模改修(電気設備)工事		
			一級建築士		岩手県知		第 か(280							図面名称	縮尺	] E — 48
			一級建築士	建設大臣	臣登録	第9607	7.8号 清	『端 俊一						弱電設備機器表	_	



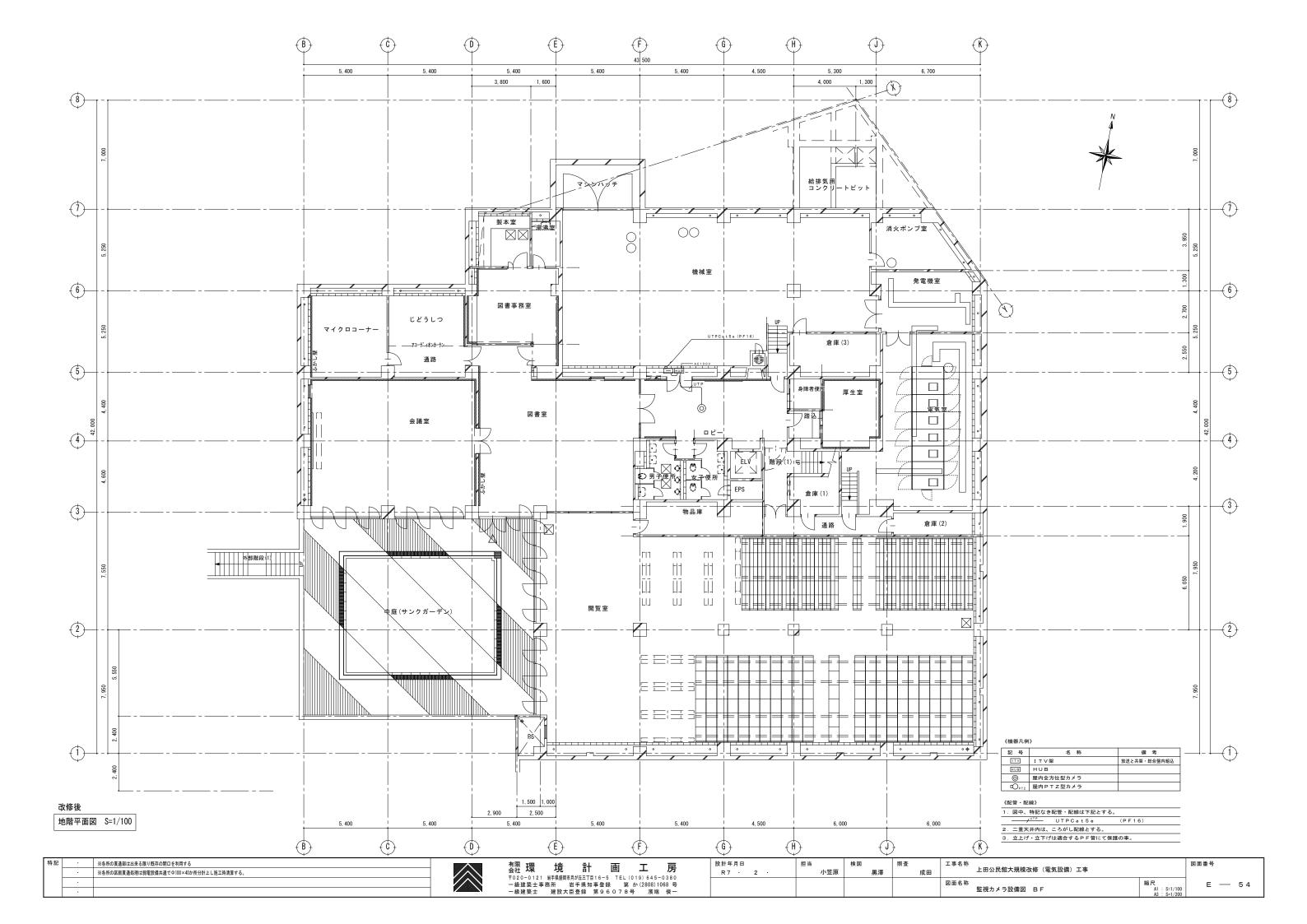


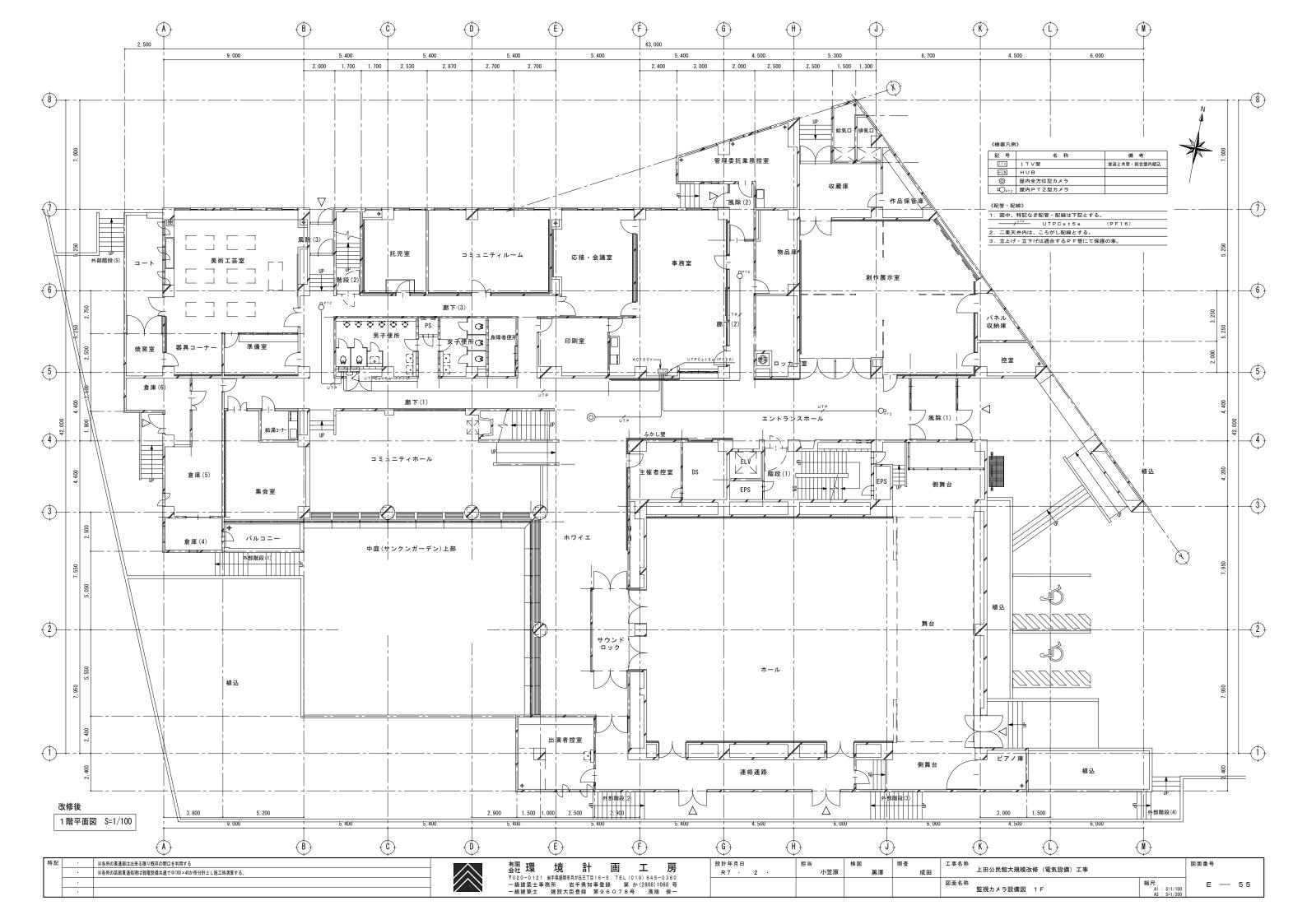


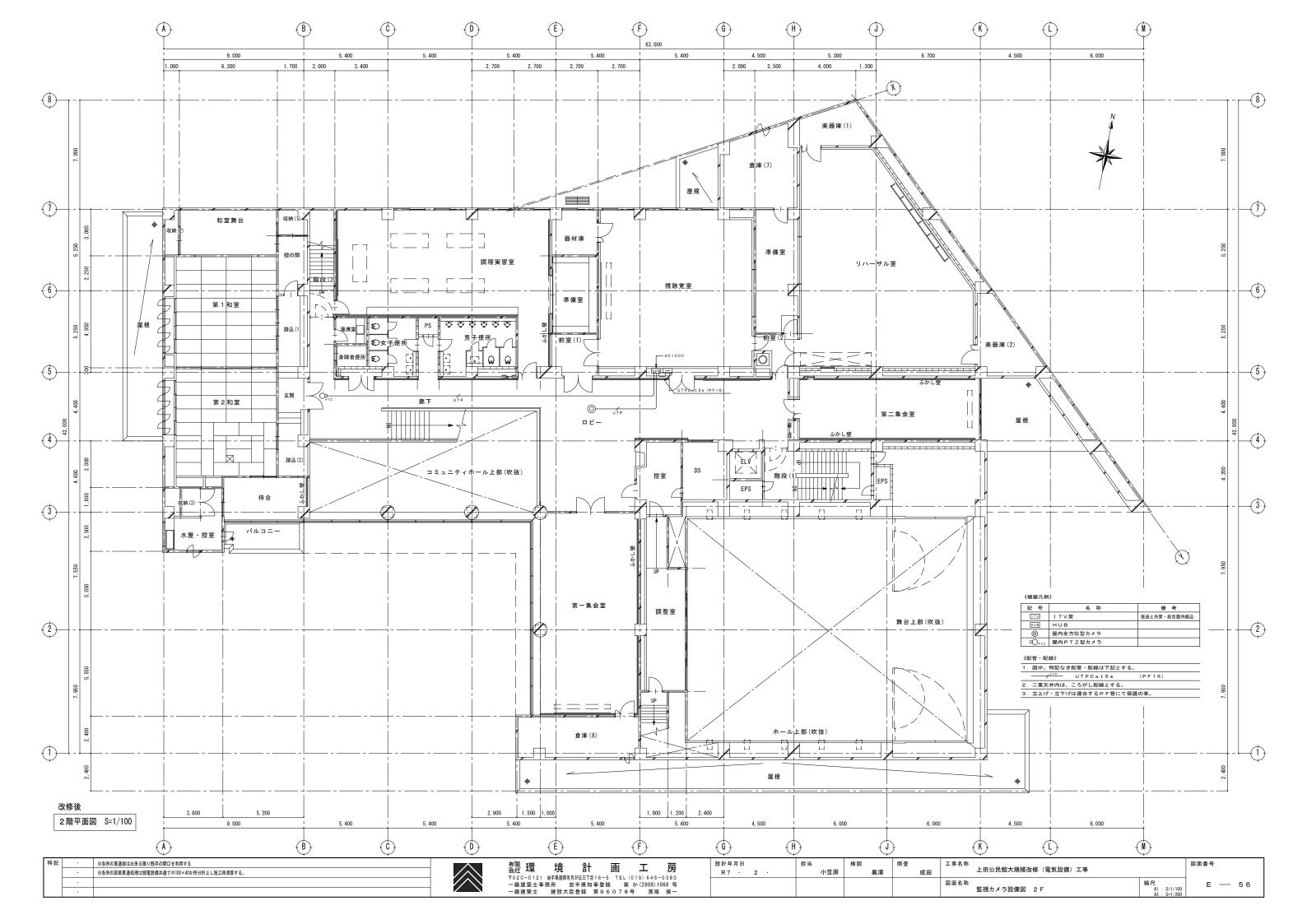




特	記 ·		有限工書	倍	<del>≣</del> ∔	面	<b>ア</b> 戸	設計年月日	担当	検図	照査	工事名称	図面看	i番号
	-		会社 大	少兄 出手目成衆士 日 ・	<b>□ </b> ₩⊑=TB16_5	<b>III</b>	19) 645-0380	R7 · 2 ·	小笠原	黒澤	成田	上田公民館大規模改修(電気設備)工事		
	•		一級建築士事務		がユニリロ T 0 = 5 手県知事登録		か(2808)1068 号					図面名称 縮尺		E — 53
			一級建築士	建設大臣	登録 第96	078号	膏 濱端 俊一					監視カメラ設備 システムブロック図、機器姿図	-	1





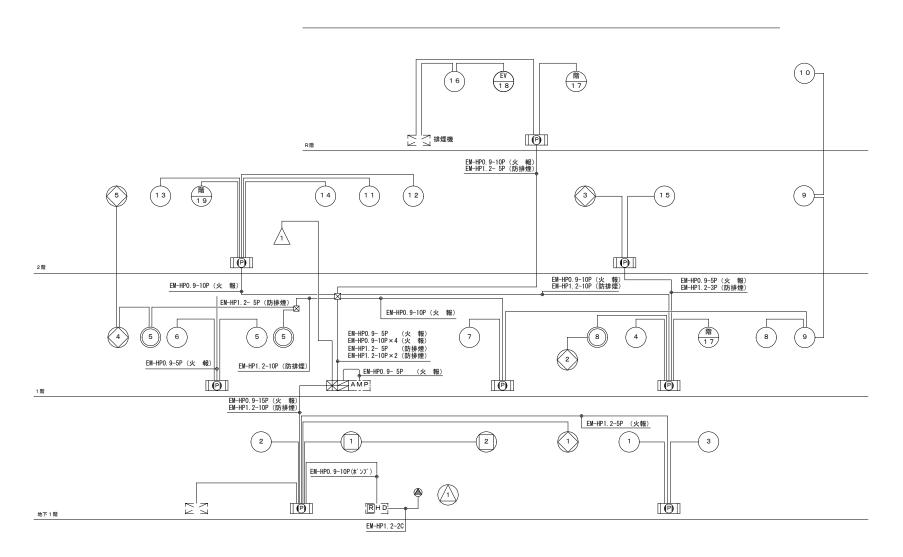


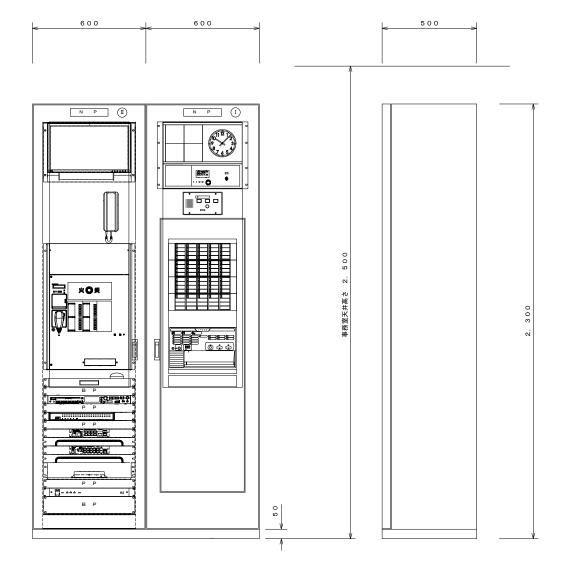
凡 例

シンボル		名			称		摘    要
***	複	合	型	受	信	機	
AMP	非常	放送ア	ンプ				別図参照
	機	器	4	IZ .	納	箱	
0	発		ſ	Ī		機	P型 表示灯付フラット発信機
No	警	戒	区	域	番	号	火災報知用
No	警	戒	区	域	番	号	防火戸用
No	警	戒	区	域	番	号	防火シャッター用
No	警	戒	区	域	番	号	排煙口用
(No)	警	戒	区	域	番	号	スプリンクラーアラーム弁用
No	警	戒	区	域	番	号	ガス漏れ警報器用
⊠	プ	_	ル 7	ギ ッ	ク	ス	
	端		=	<del>7</del>		盤	

複合型防災盤 仕様 (改修)

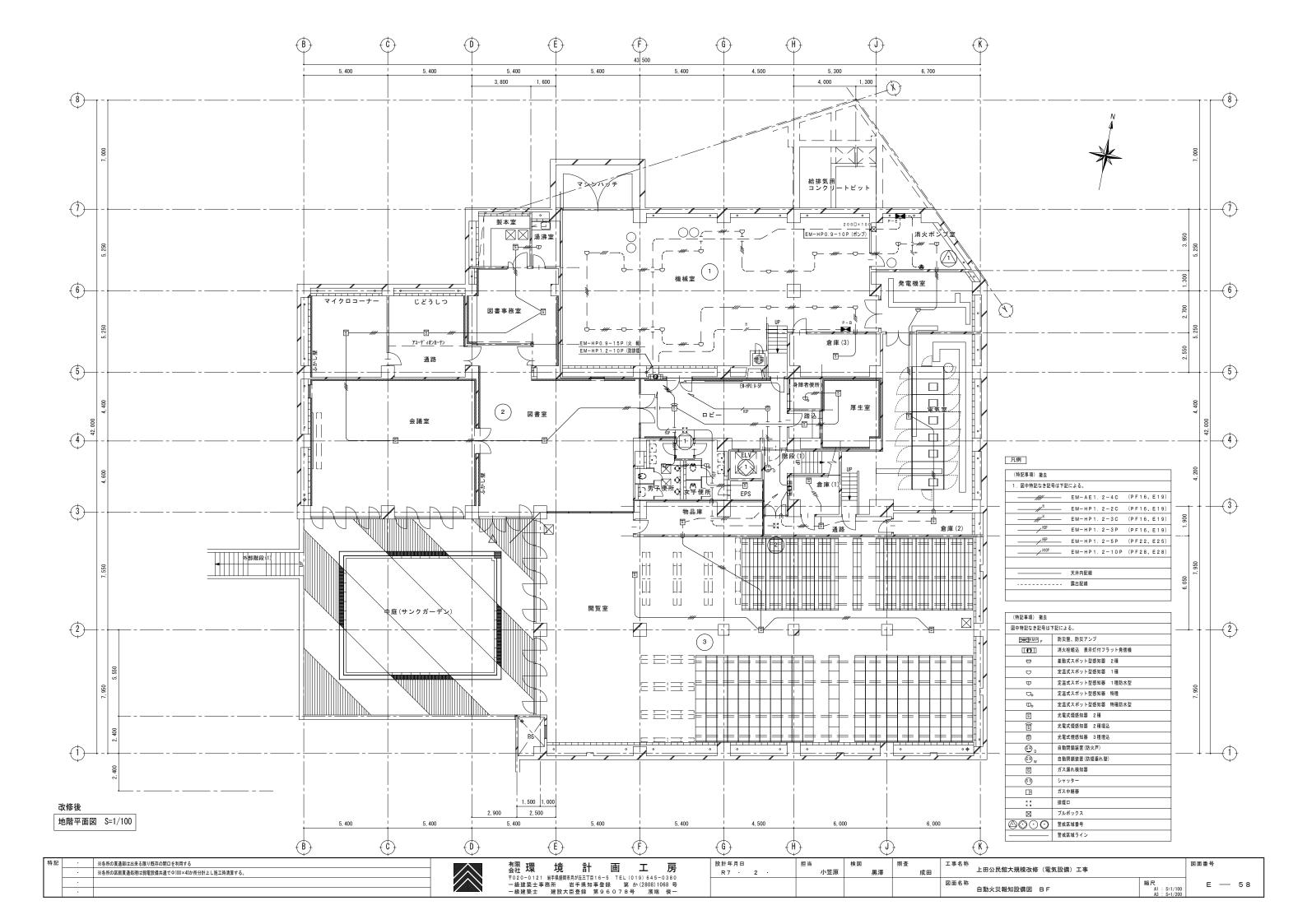
(I) 防災盤 自立型 【新規】
(1) 複合型受信機(壁掛型) 【新規】
火報 P型1級25回線 音声ガイダンス機能 誤操作防止機能 常時断線機能
防火戸自動閉鎖 15回線 常時断線監視機能
諸警報 20回線
ガス漏れ警報 5回線 (DC24V型) 2段階有電圧受信(0、6、12V)
(2) 親時計(パネル型) 【新規】
□ ITV・放送盤 自立型 【新規】

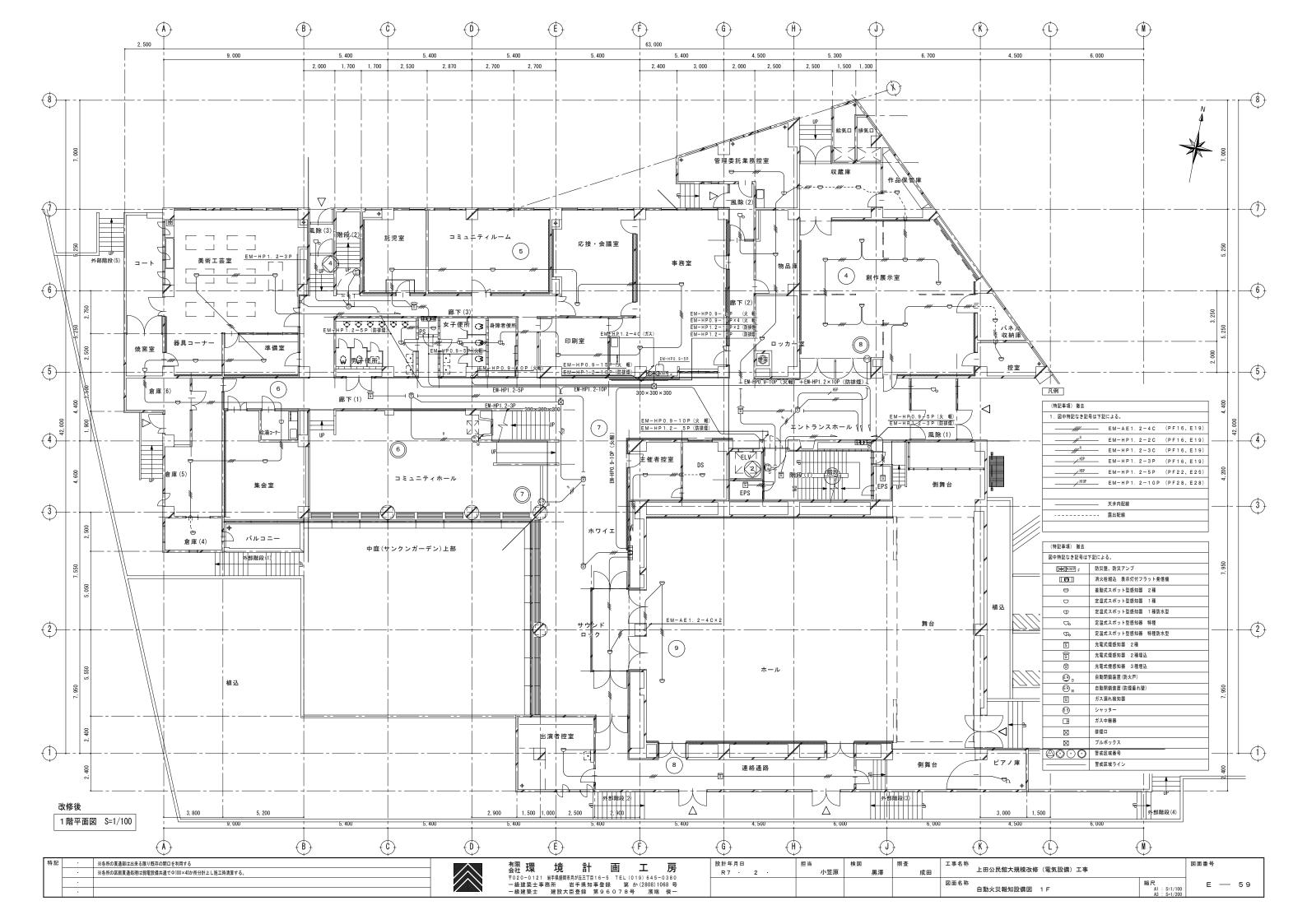


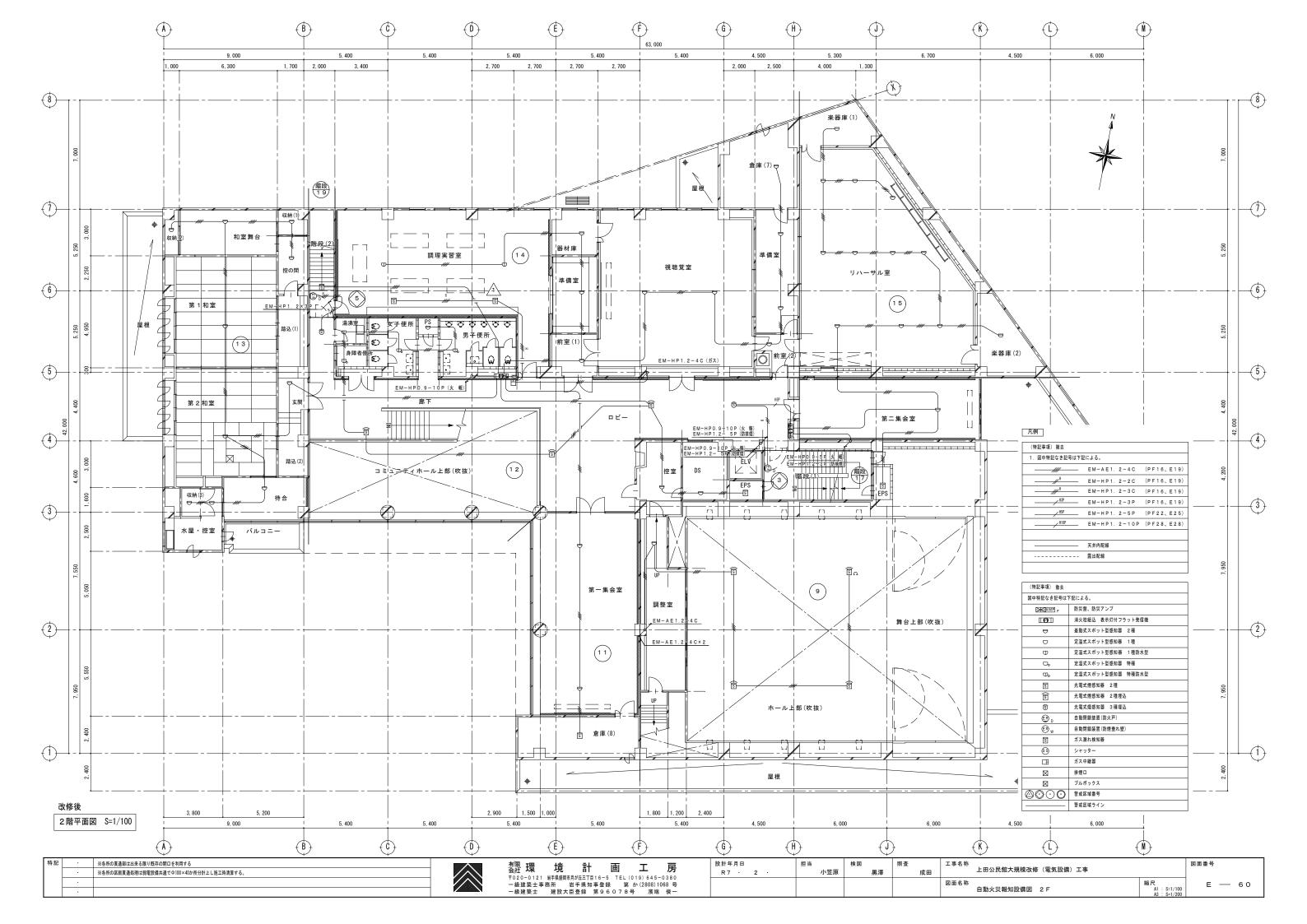


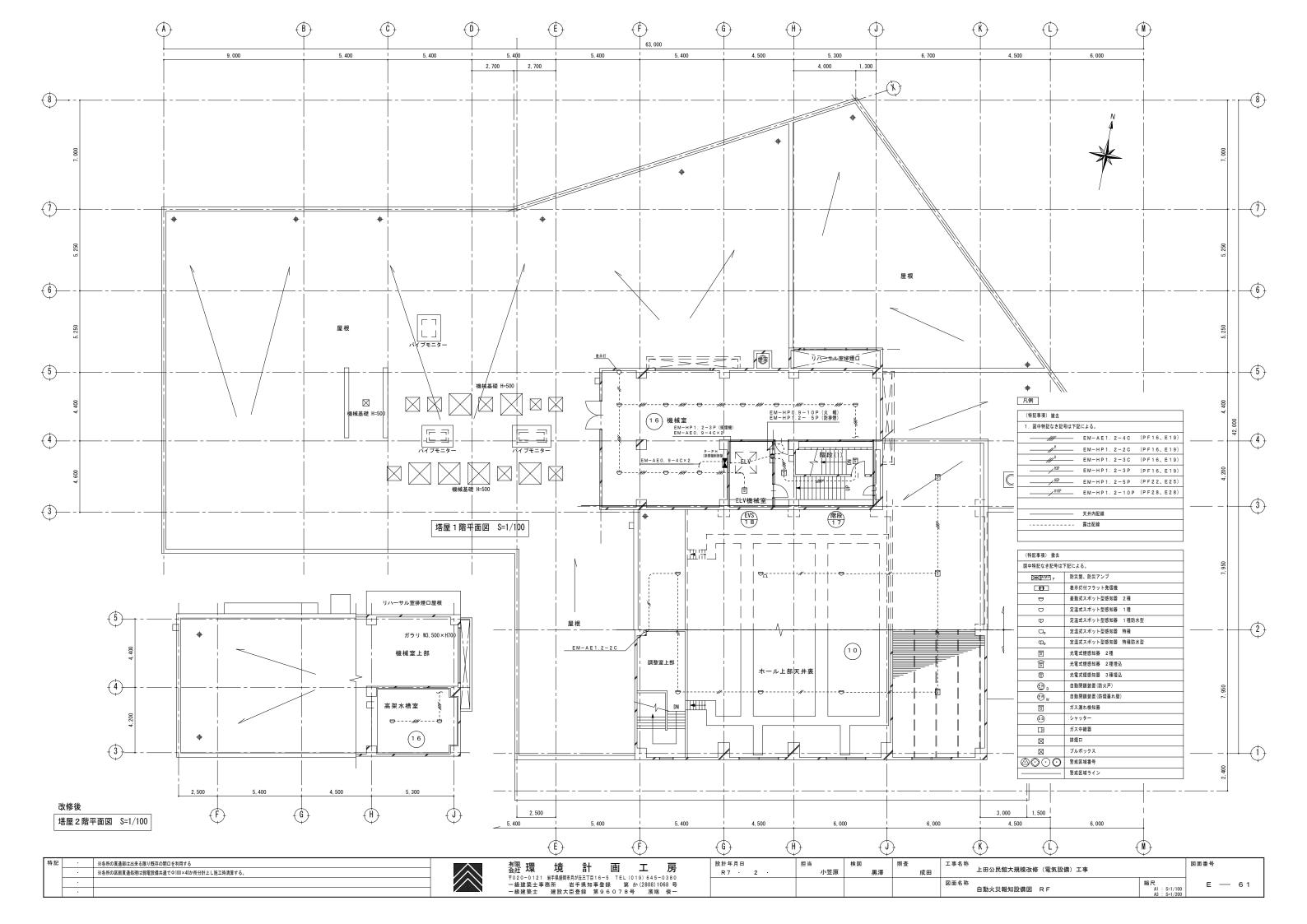
系 統 図

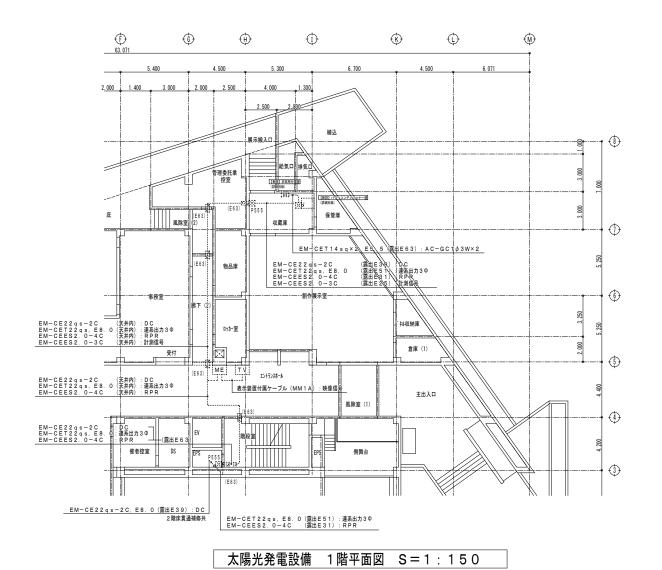
特	. 5		有限 工二	培	<del>≡</del> ∔	面	<b>丁</b> 臣	設計年月日		担当	検図	照査	工事名称	=		図面番号
			会社 <b>/</b> 末 〒020-0121 岩	北	<b>□ </b> ₩⊑=T816_5	<b>     </b>	上 厉	R7 ·	2 ·	小笠原	黒澤	成田		上田公民館大規模改修(電気設備)工事		
	•		一級建築士事務		かエニリョ 1 0 = 5 手 県 知 事 登 釒		(2808)1068 号						図面名称		縮尺	E — 57
			一級建築士	建設大臣登	登録 第96	6078号	濱端 俊一							自火報設備 系統図、機器姿図	_	

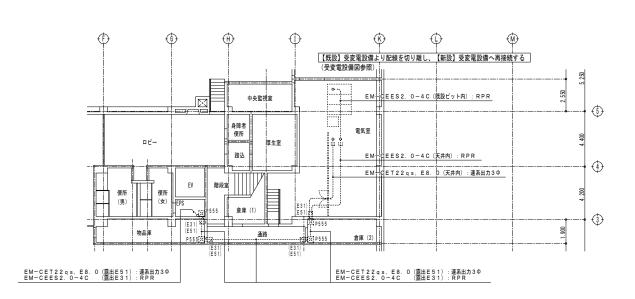




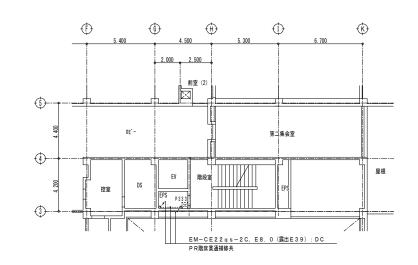




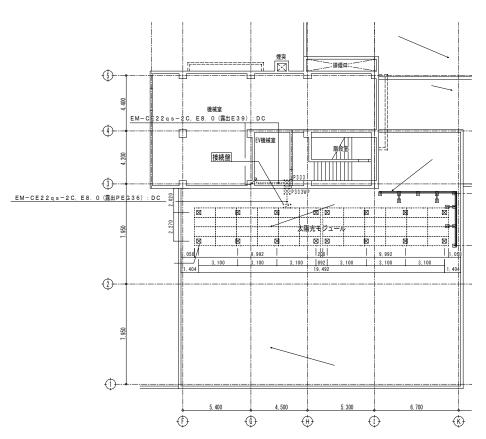




太陽光発電設備 地階平面図 S=1:150



# 太陽光発電設備 2階平面図 S=1:150

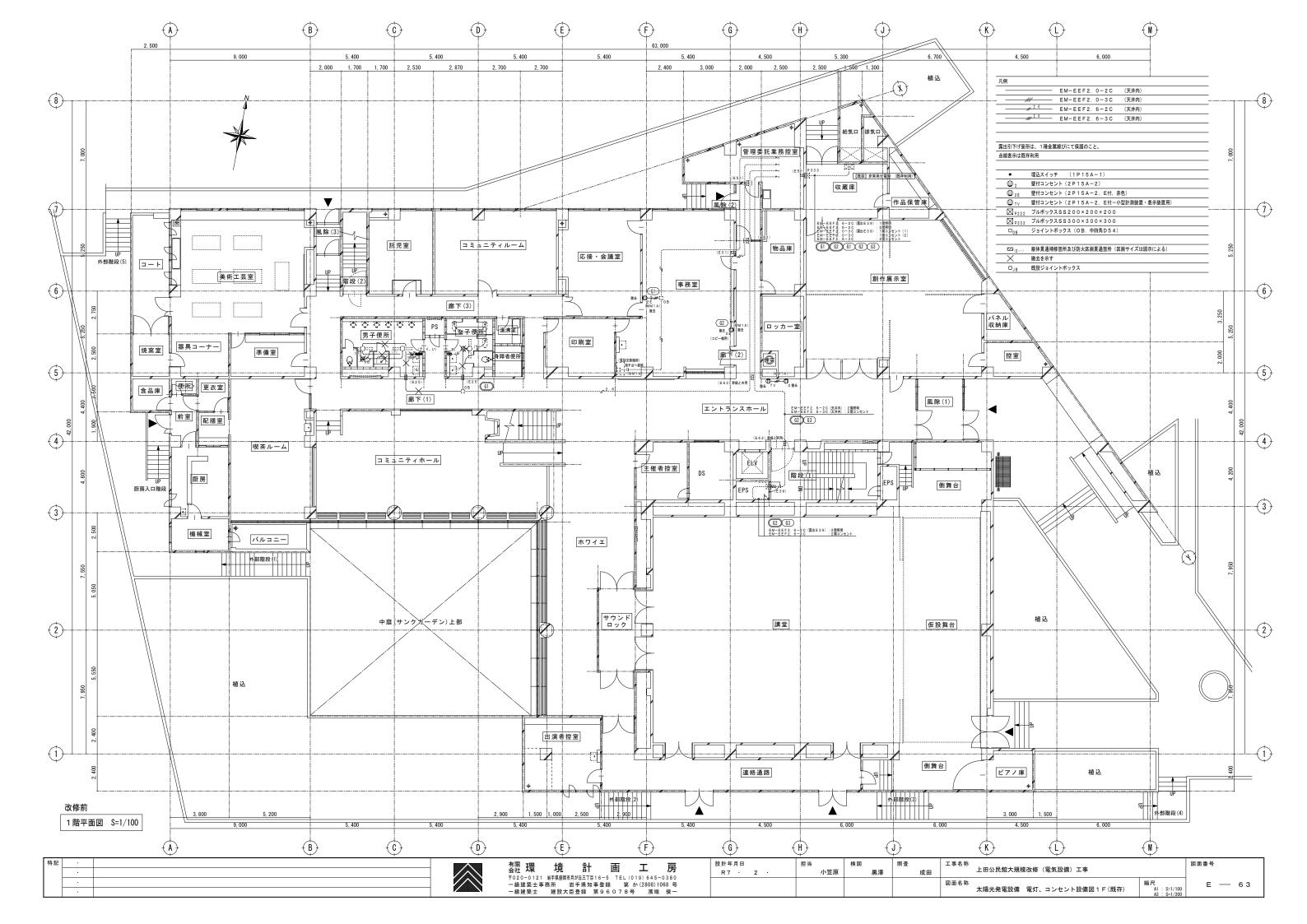


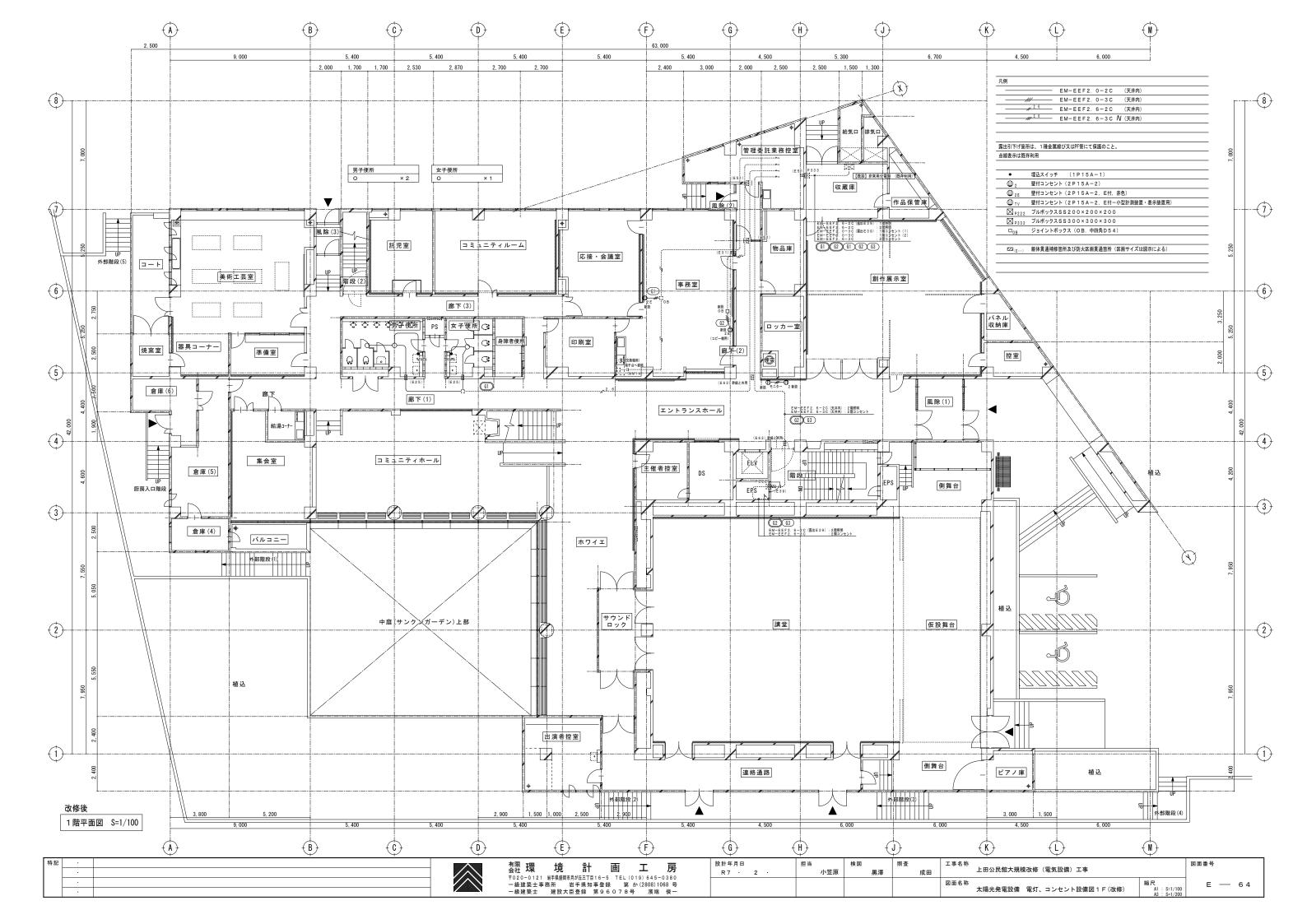
# 太陽光発電設備 R階平面図 S=1:150

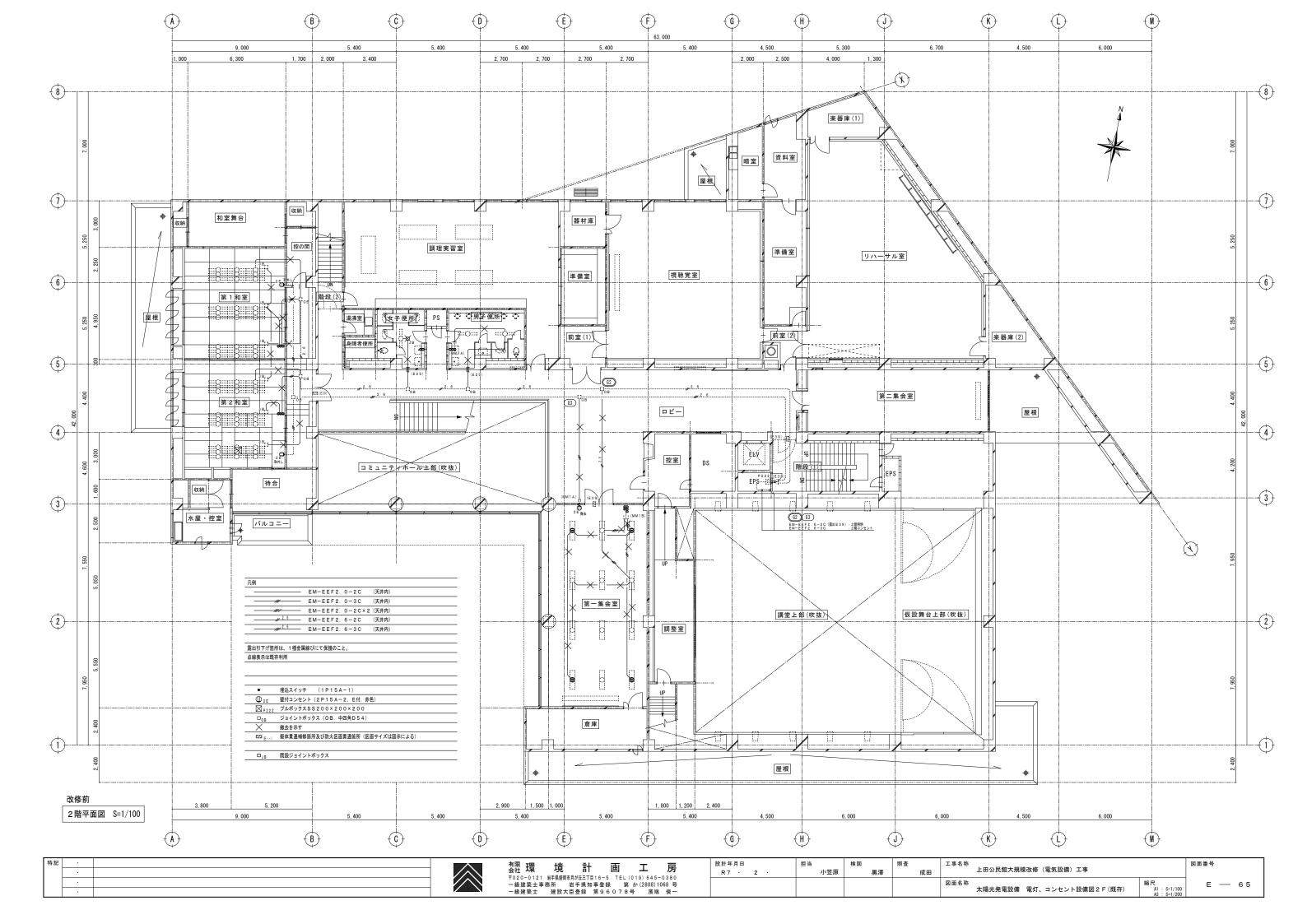
# ※全て再利用 凡例 TV 表示装置(詳細別紙) ②P333 ブルボックスSS300×300×300 ②P555 ブルボックスSS500×500×500 ②P777 ブルボックスSS700×700×700 ②P333WP ブルボックスSS300×300×300SUS・WP ②[E・・・・] 躯体貫通補修箇所及び防火区画貫通箇所(区画サイズは図示による)

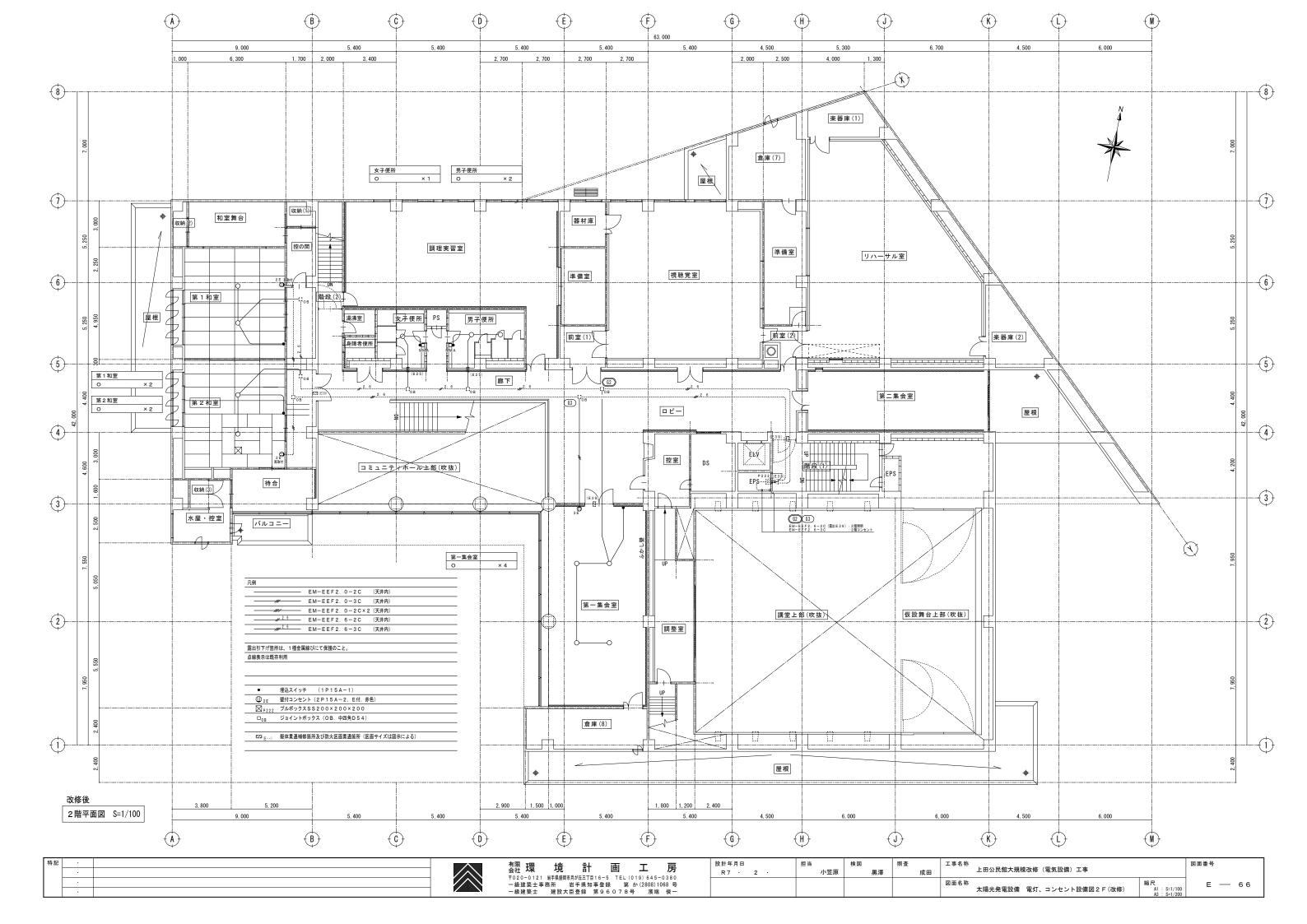
※点線表示は既存利用

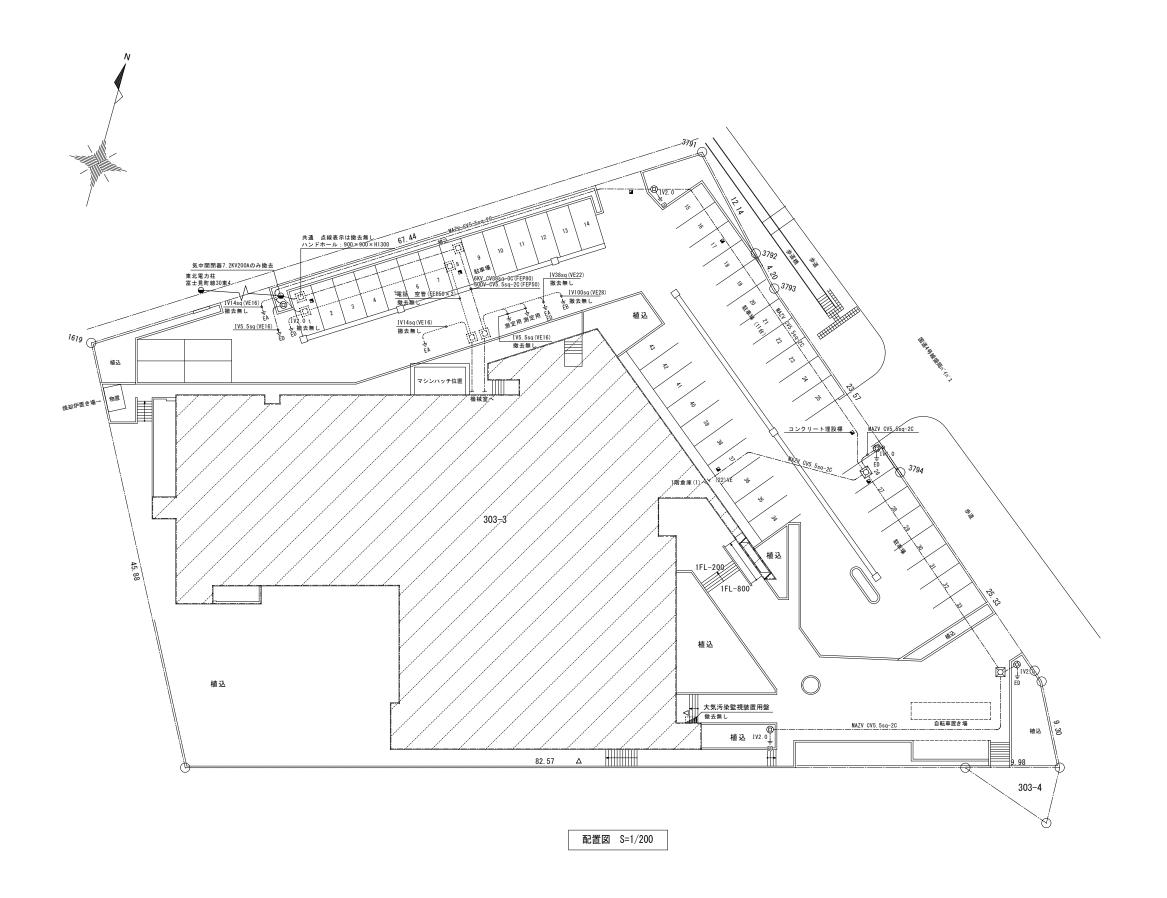
特記·		有限工書	培 言	4 画	īт	巨	設計年月日	担当	検図	照査	工事名称		図面番号
		会社 /木	<b>・ たん ロ</b> 日 岩手県盛岡市月が丘三	▎ ▗▗▗▗ ▗▗ ▗ ▗ ▗ ▗ ▗ ▗ ▗ ▗ ▗ ▗ ▗ ▗ ▗ ▗ ▗	I — —	<i>D</i> 5	R7 · 2 ·	小笠原	黒澤	成田	上田公民館大規模改修(電気設備)工事		
		一級建築士事			第 か(280						図面名称	縮尺	E — 62
		一級建築士	建設大臣登録			資端 俊一					太陽光発電設備 幹線図(既存利用)	A1 : S=1/150 A3 : S=1/300	



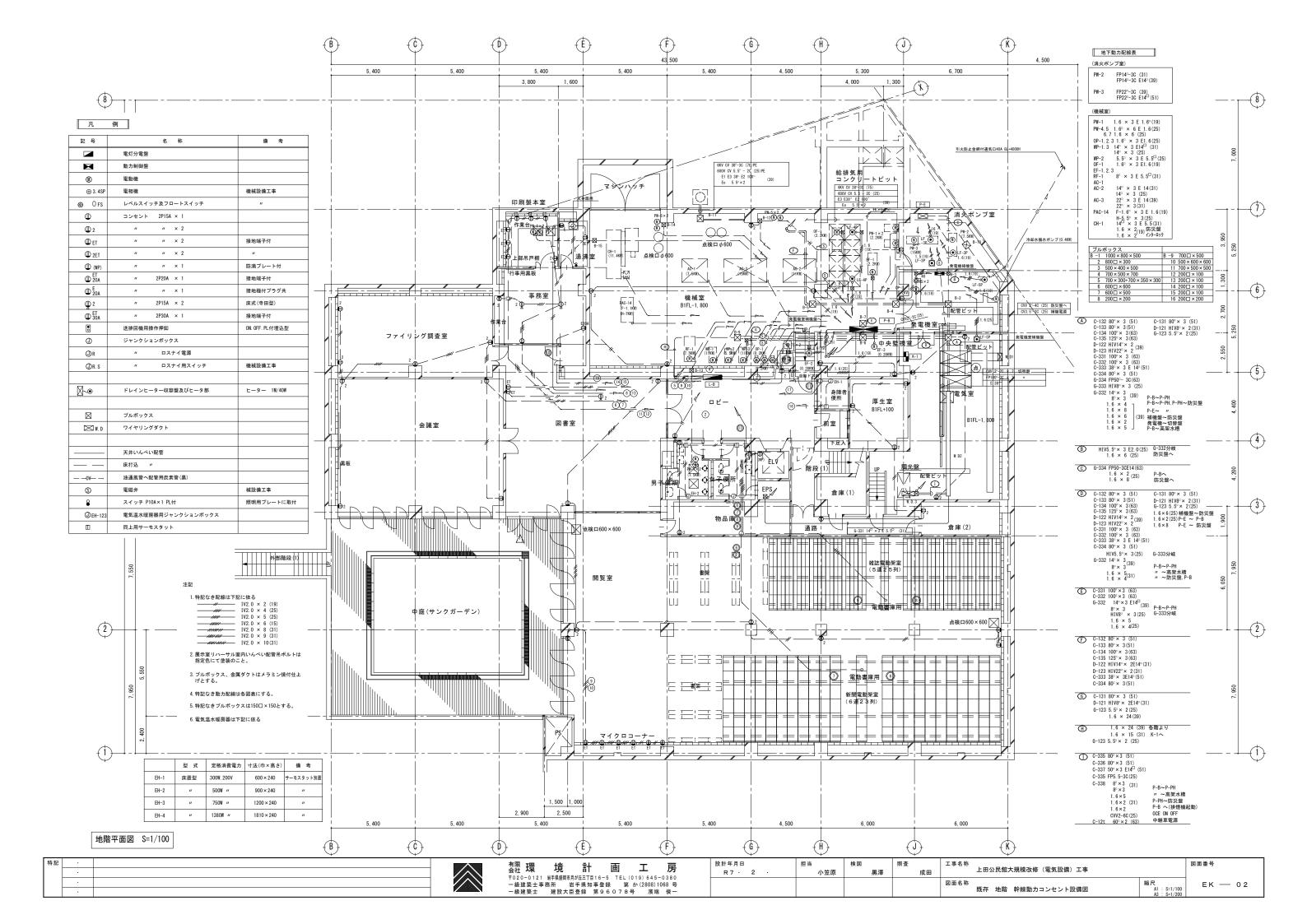


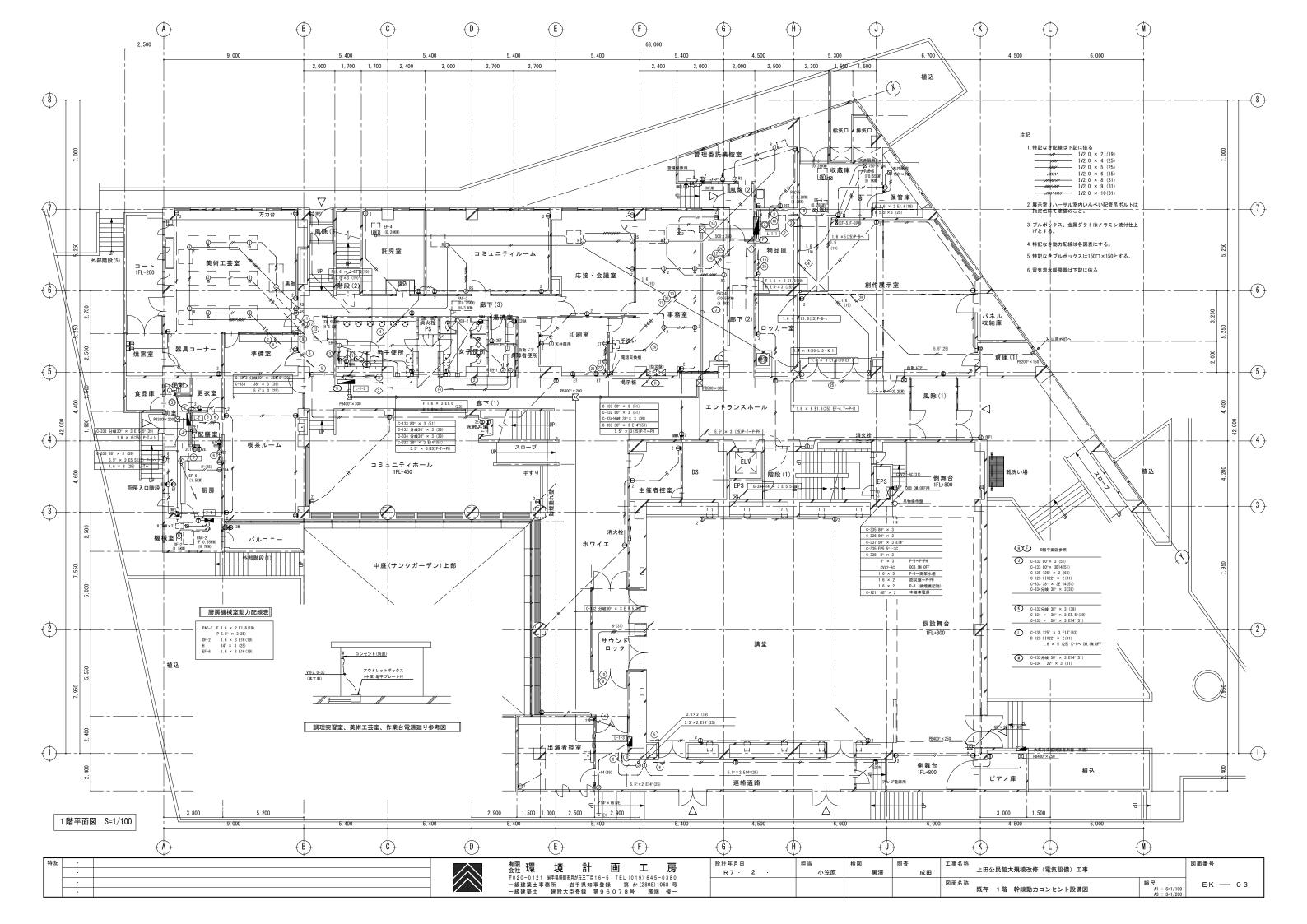


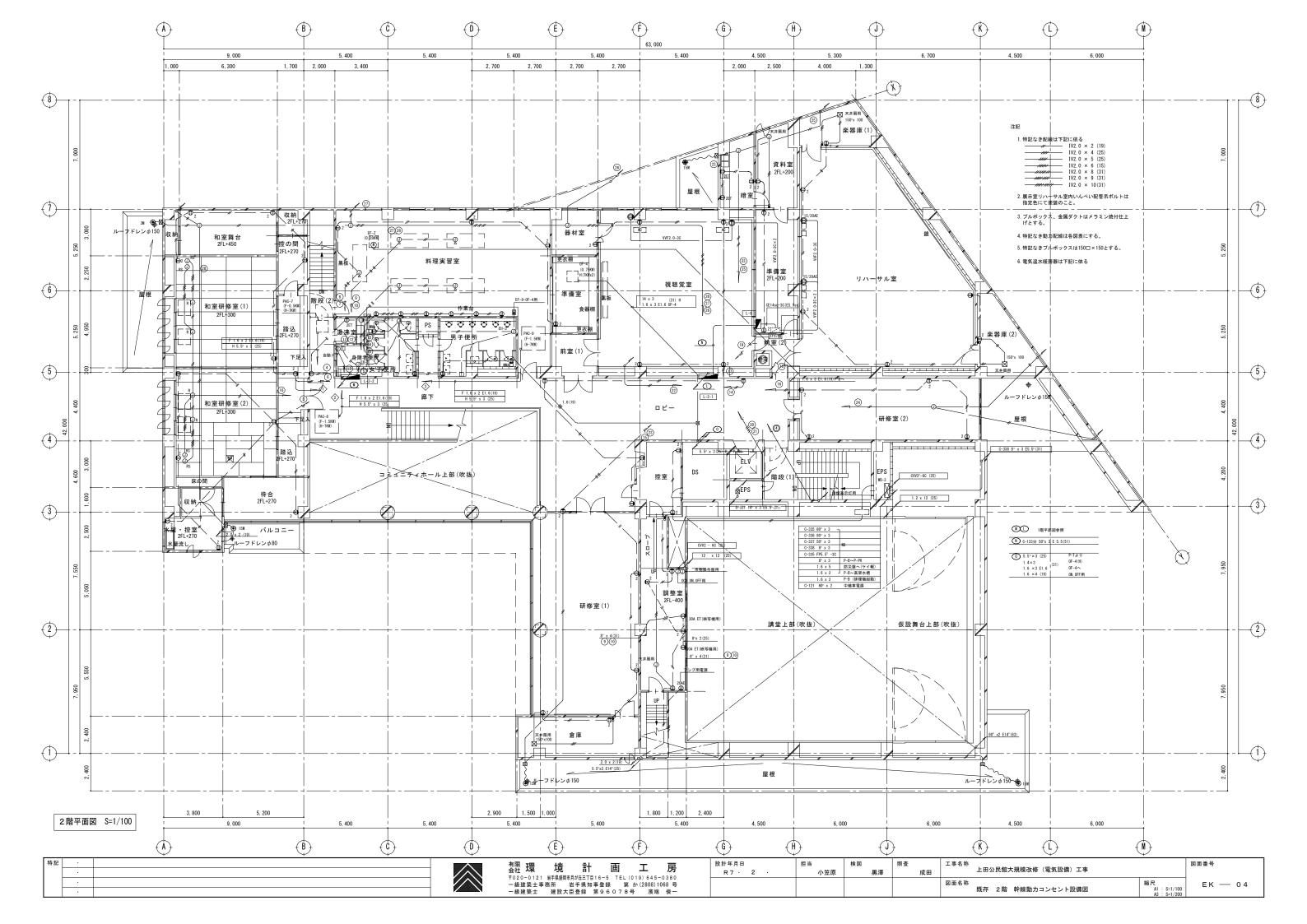


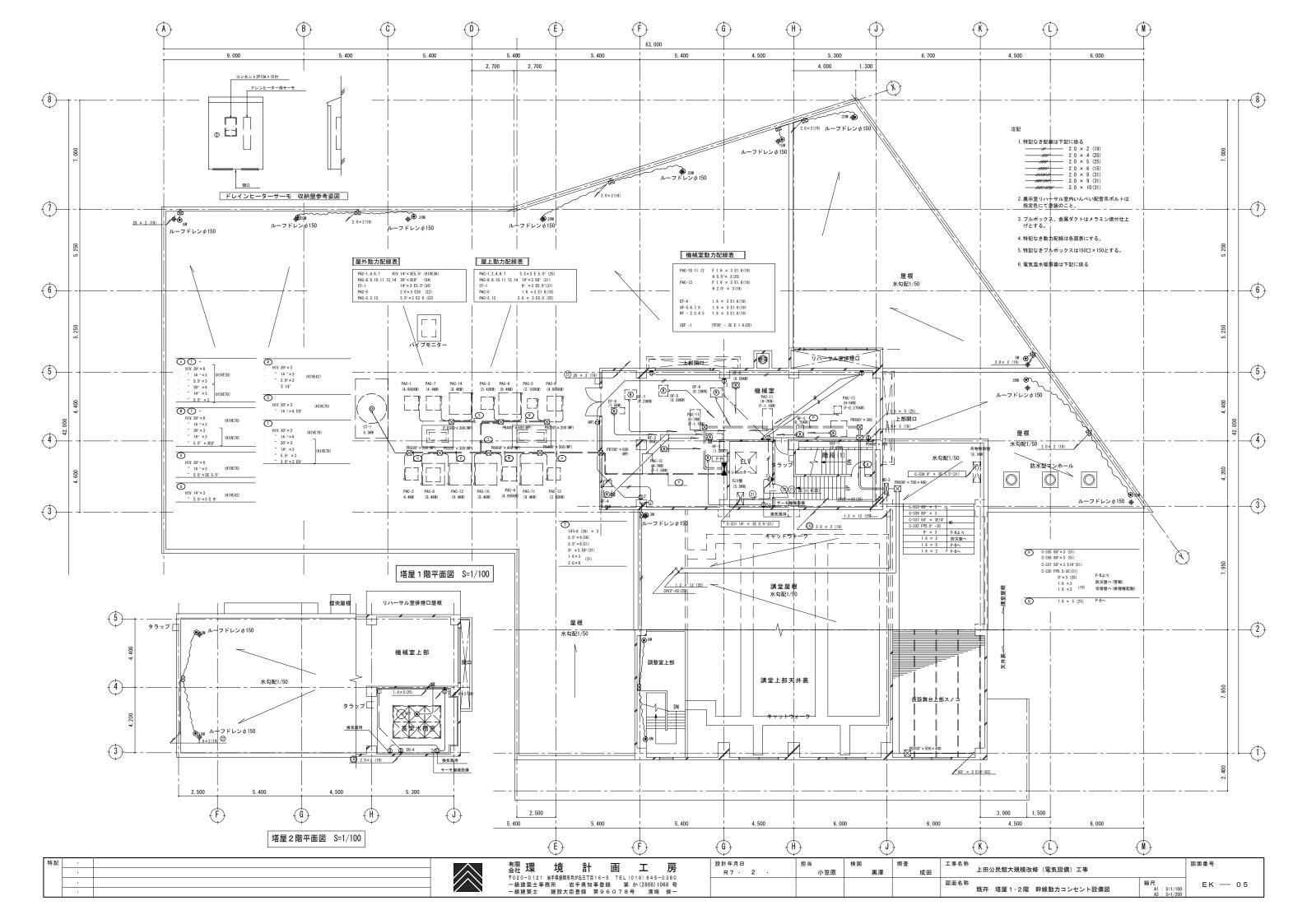


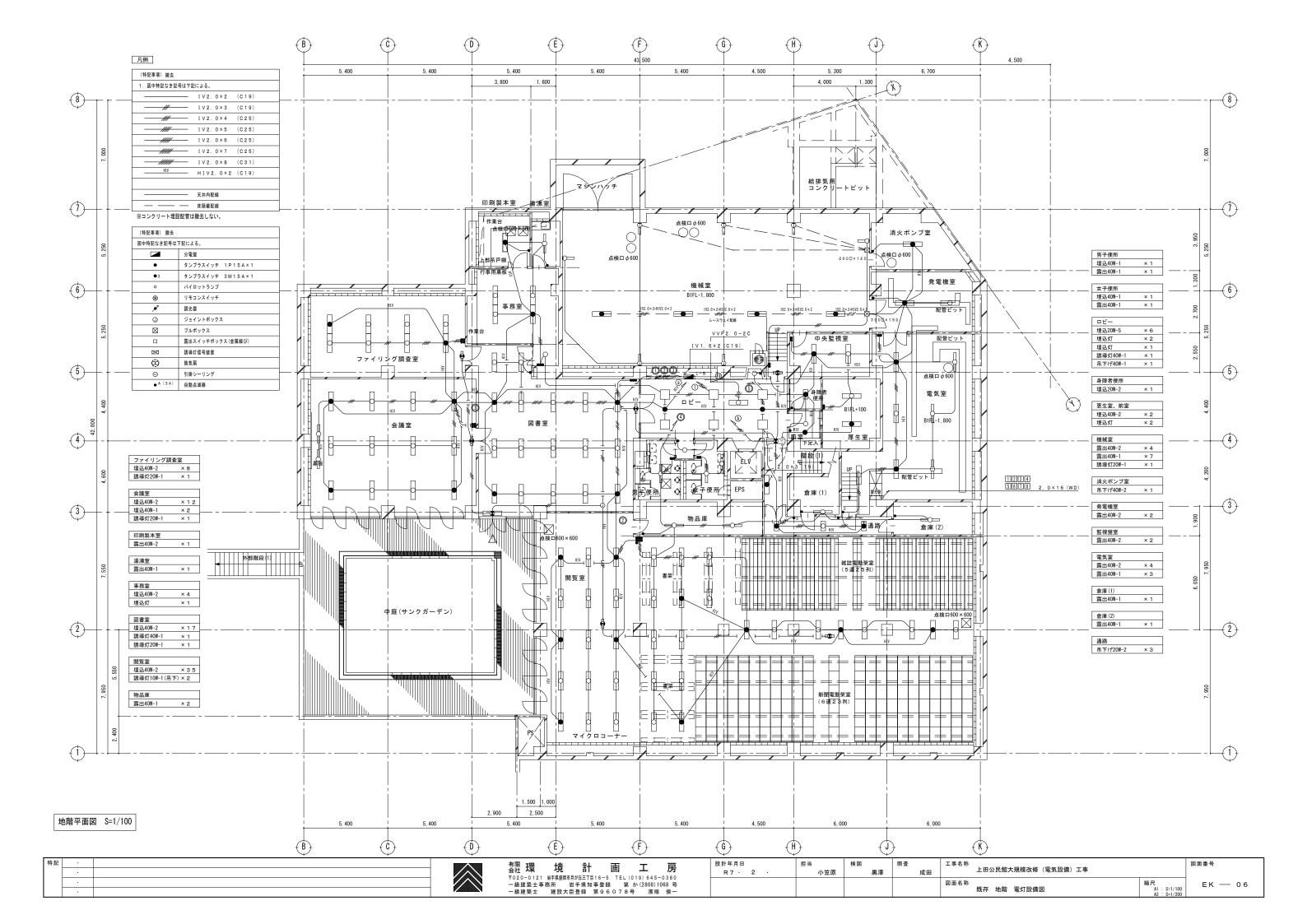
特記 :	有限 環 境 計 画 工 房 会社 環 均 計	設計年月日 担 R7 · 2	<sup>担当</sup> 小笠原	検図 照査 黒澤 成田	工事名称 上田公民館大規模改修(電気設備)工事	図面番号
	安社 7 7 120-0121 岩手県盛南市が丘三丁目16-5 TEL (019) 645-0380 - ・				図面名称 既存 構内配電線路 総F	₹ A1: S=1/100 A3: S=1/200 EK — 0 1

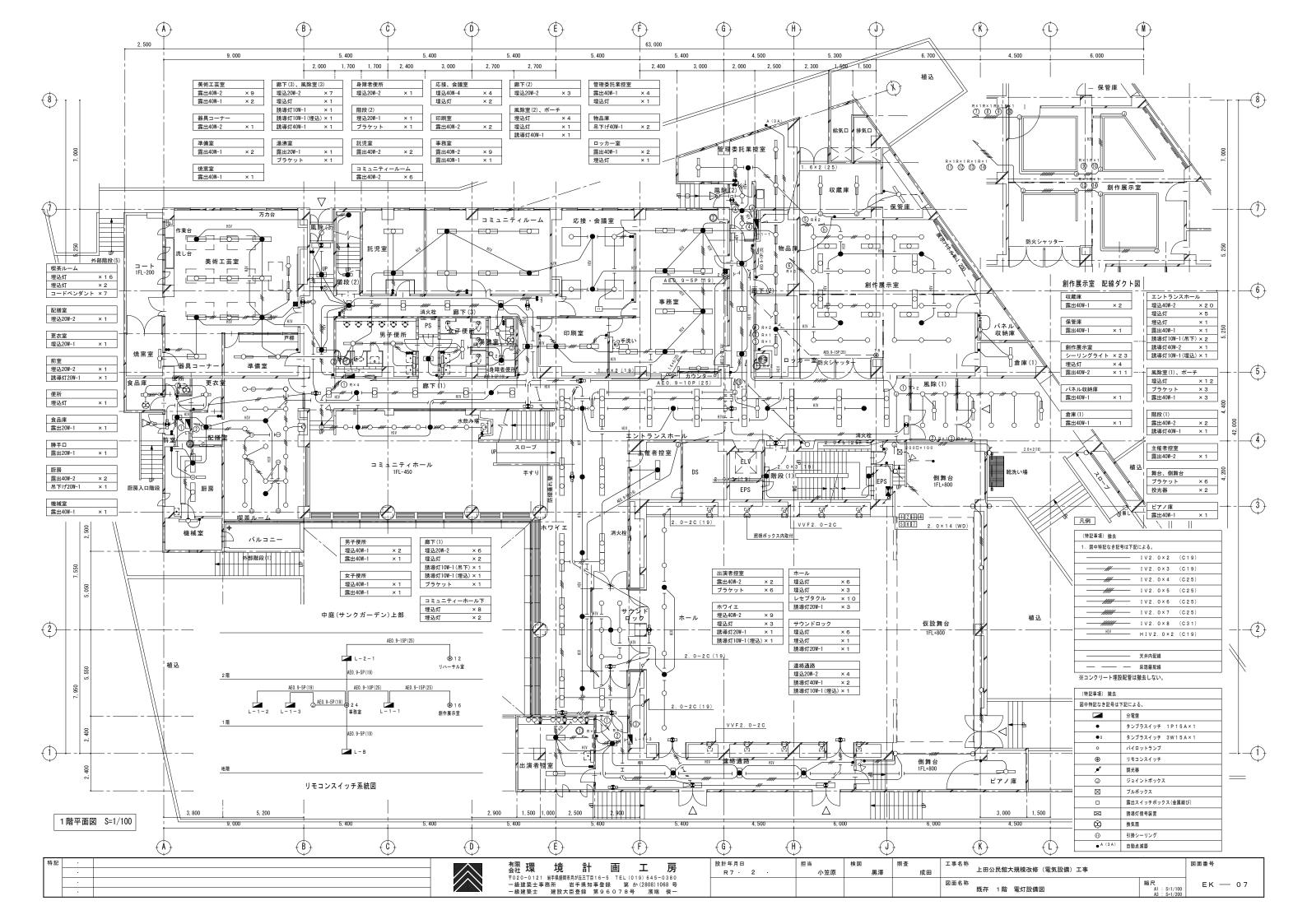


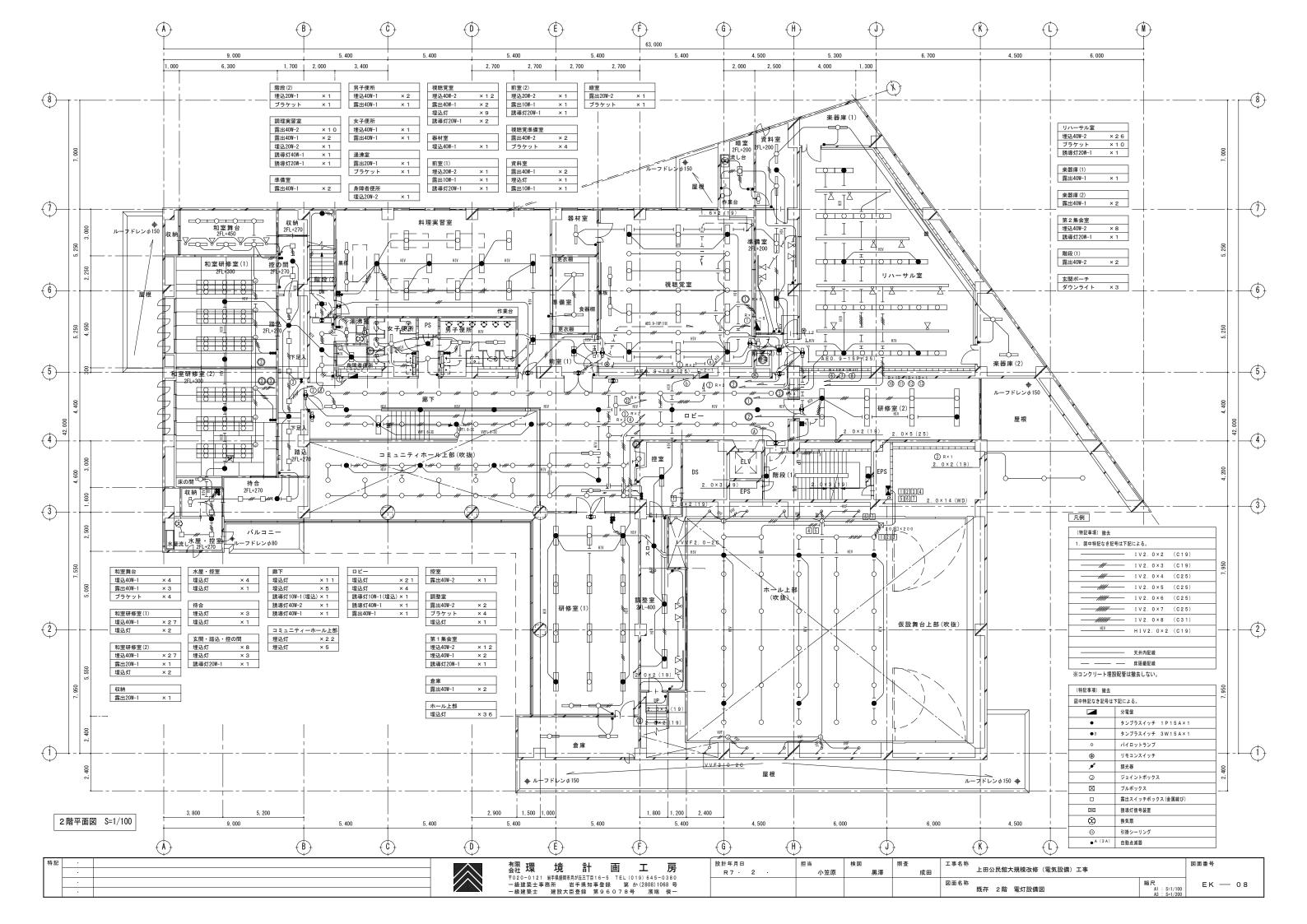


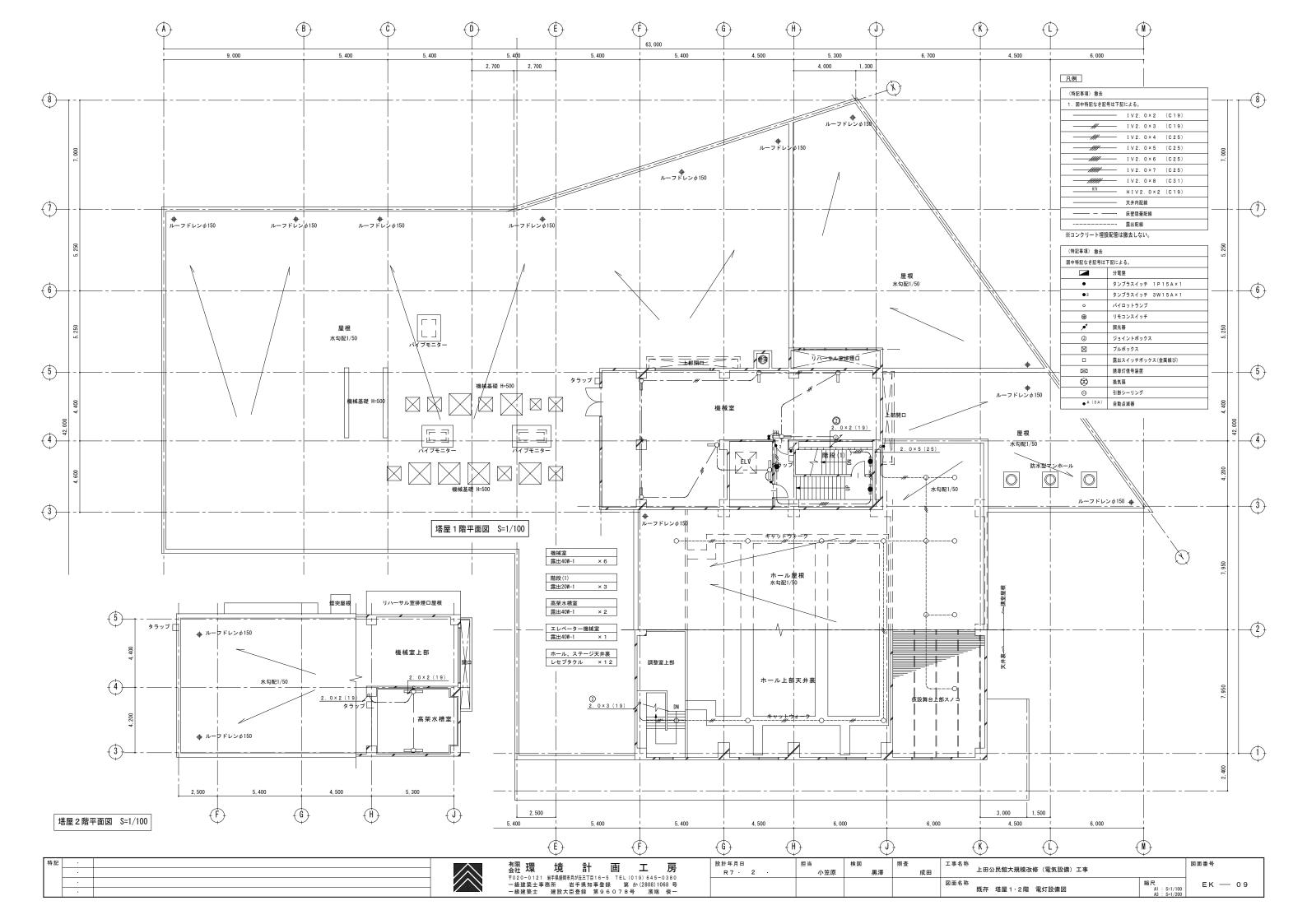


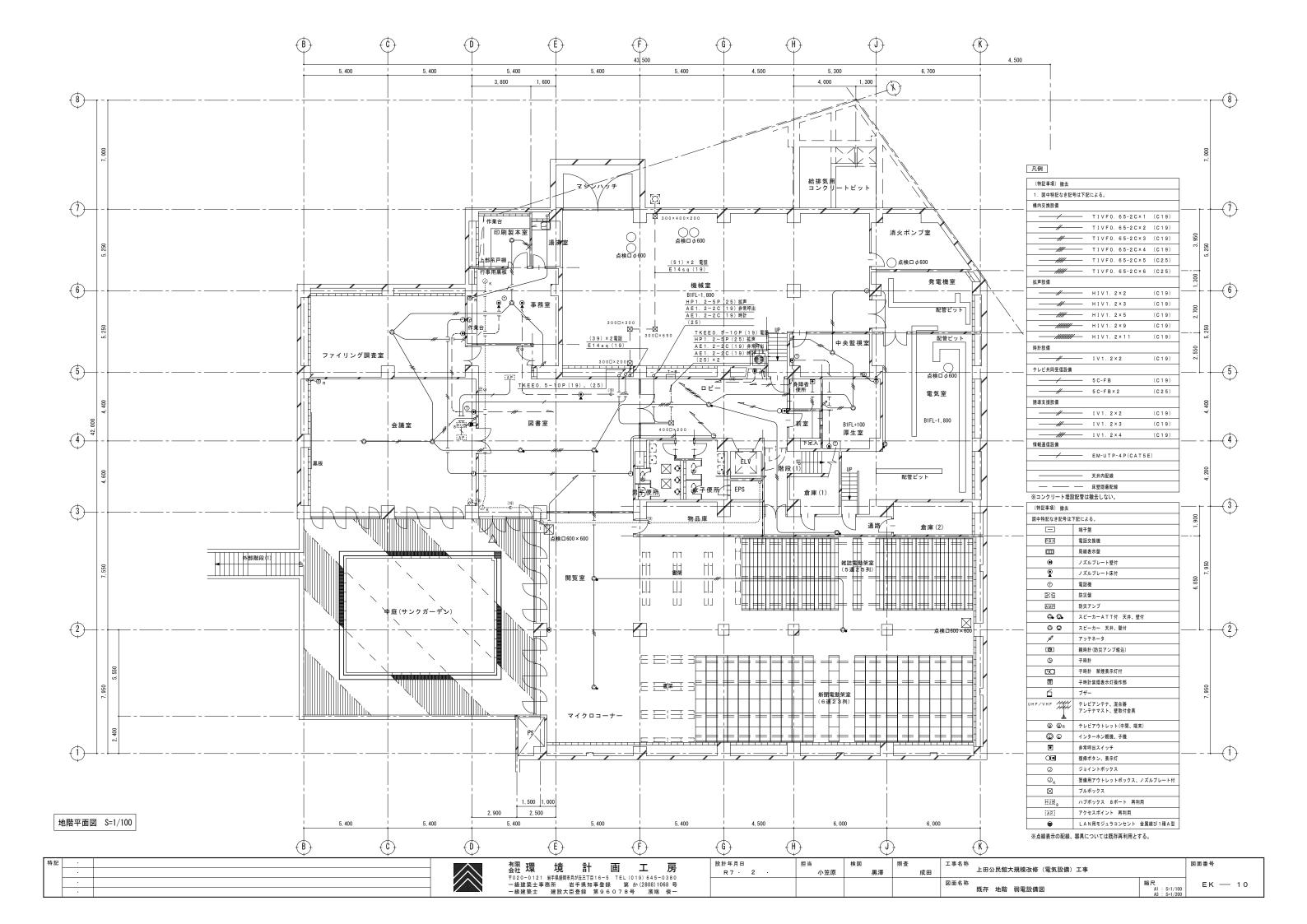


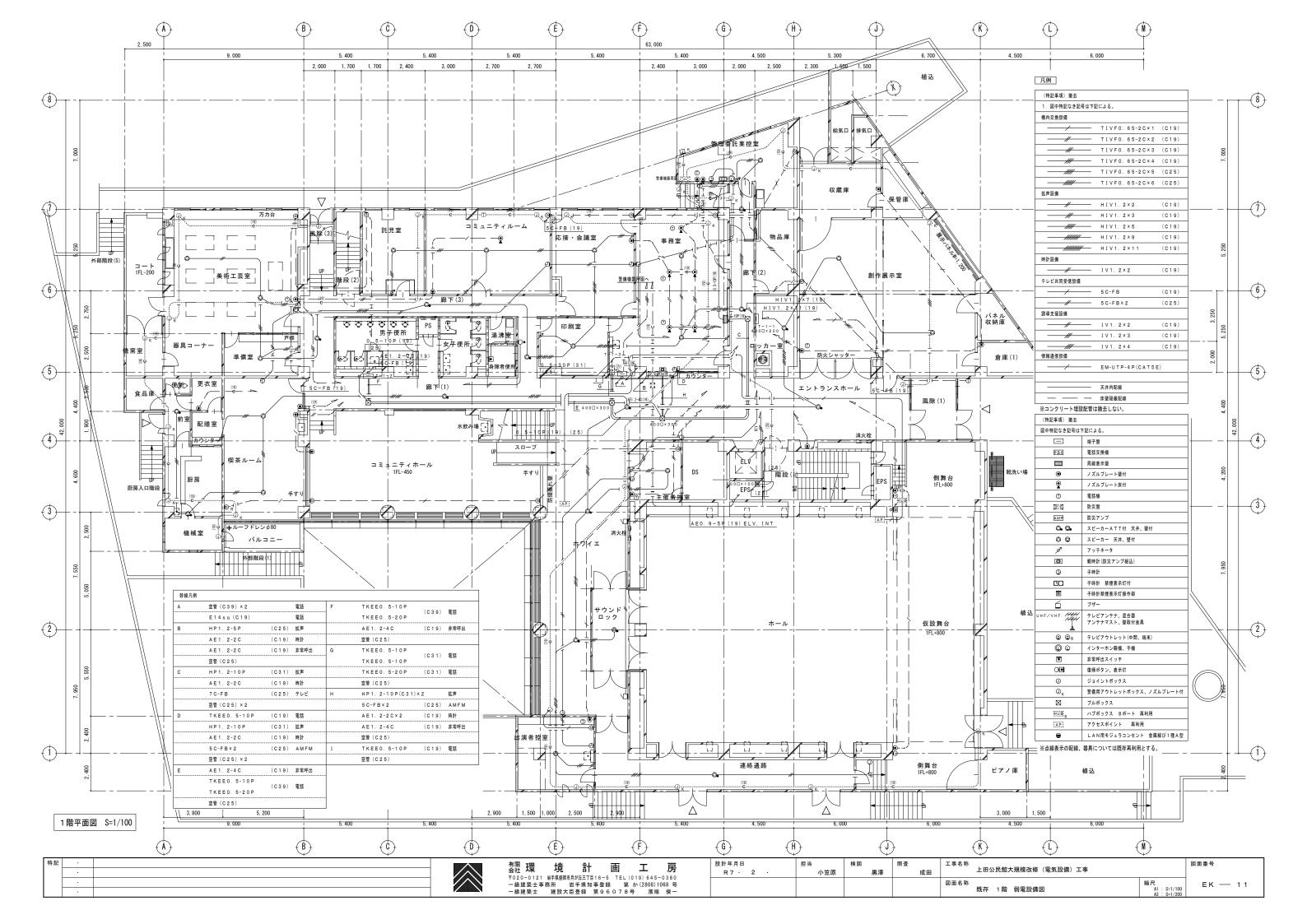


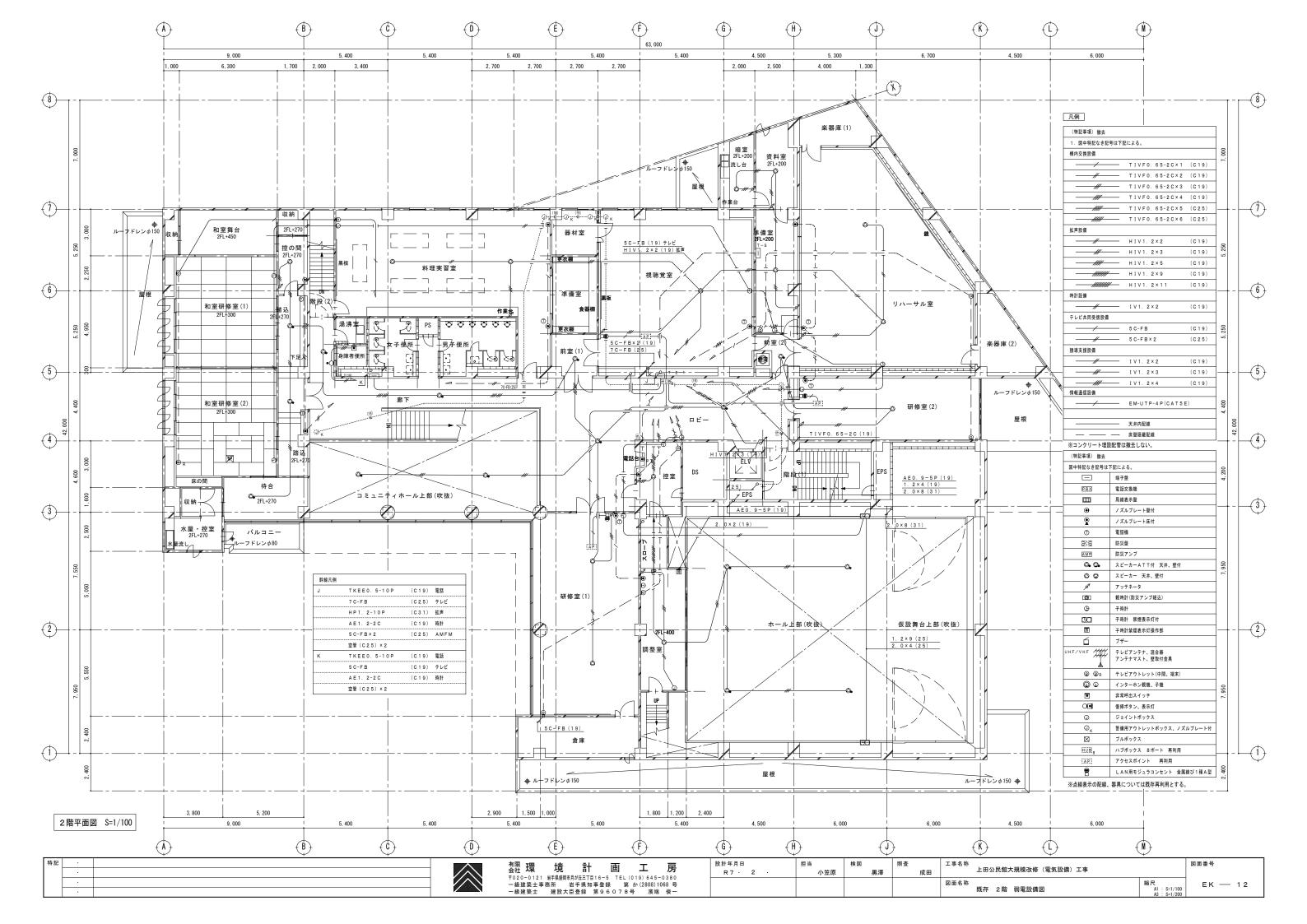


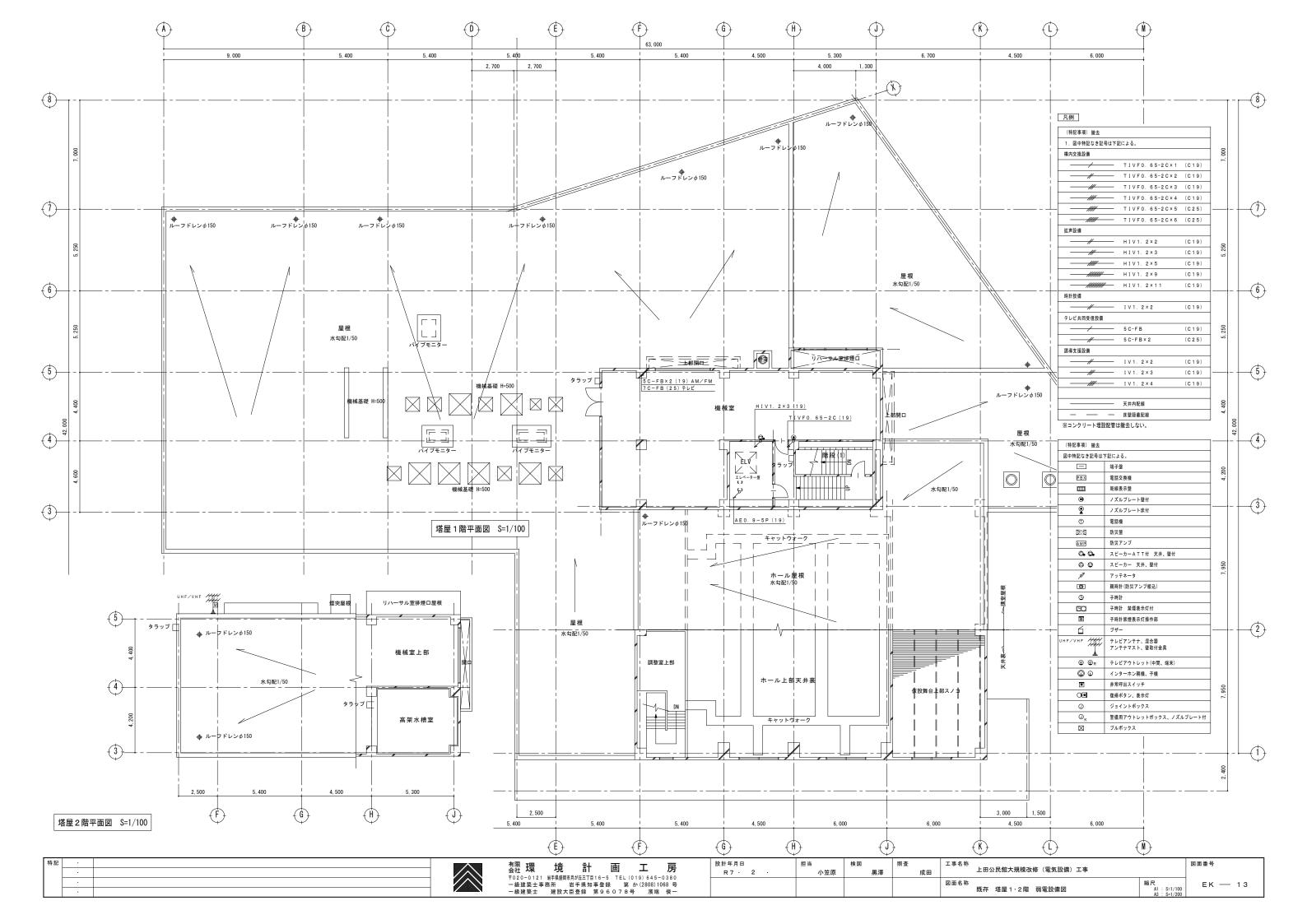


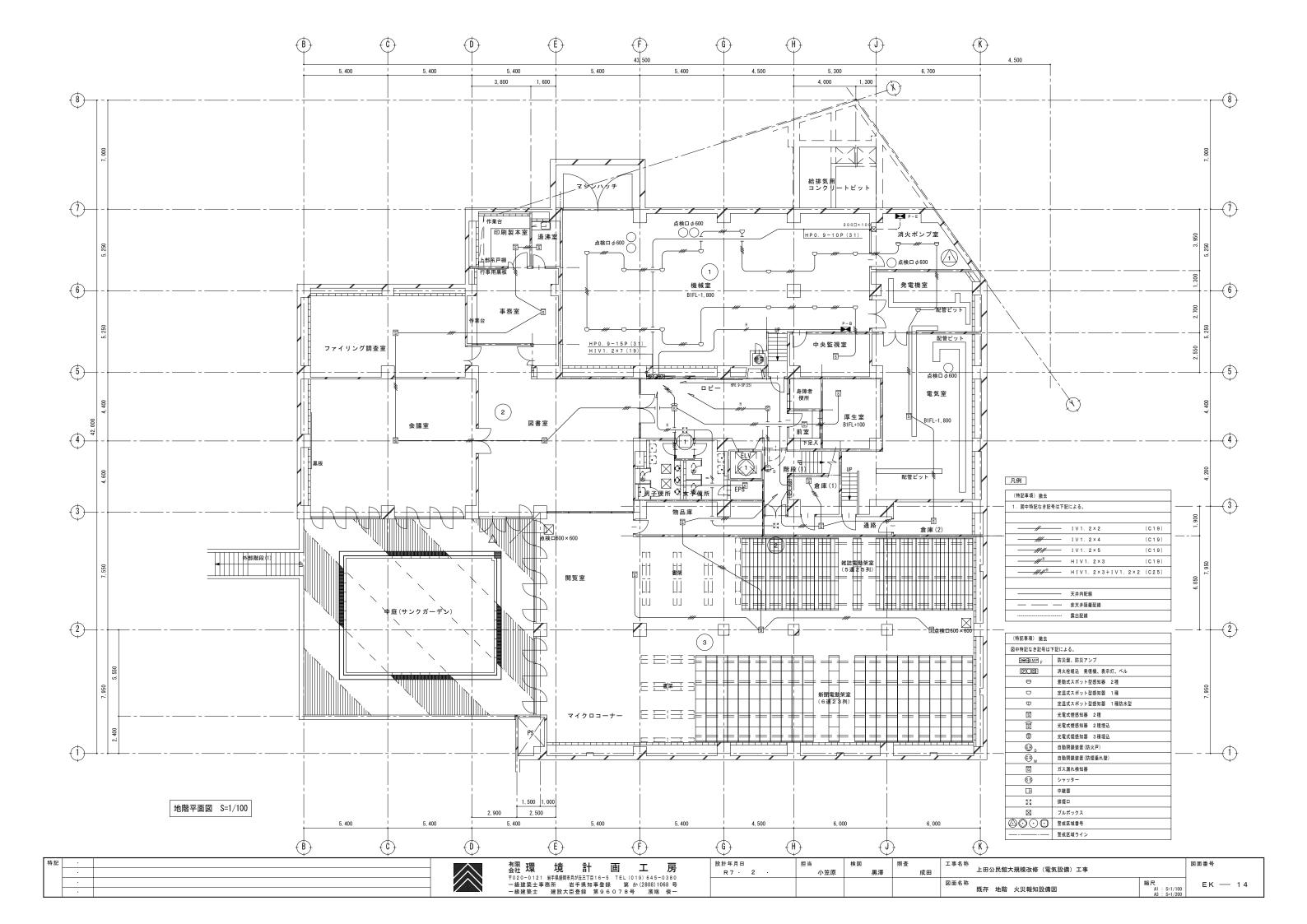


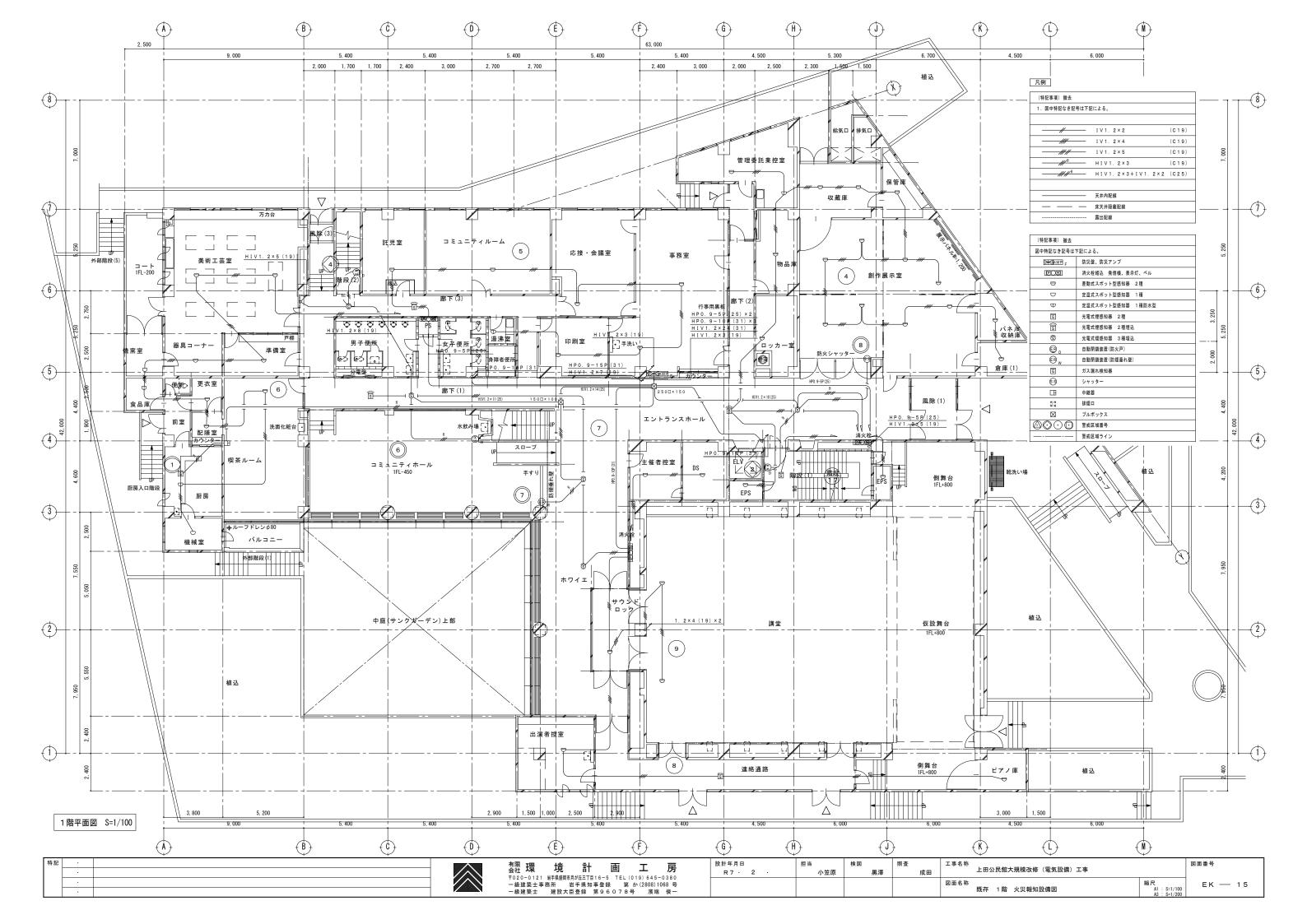


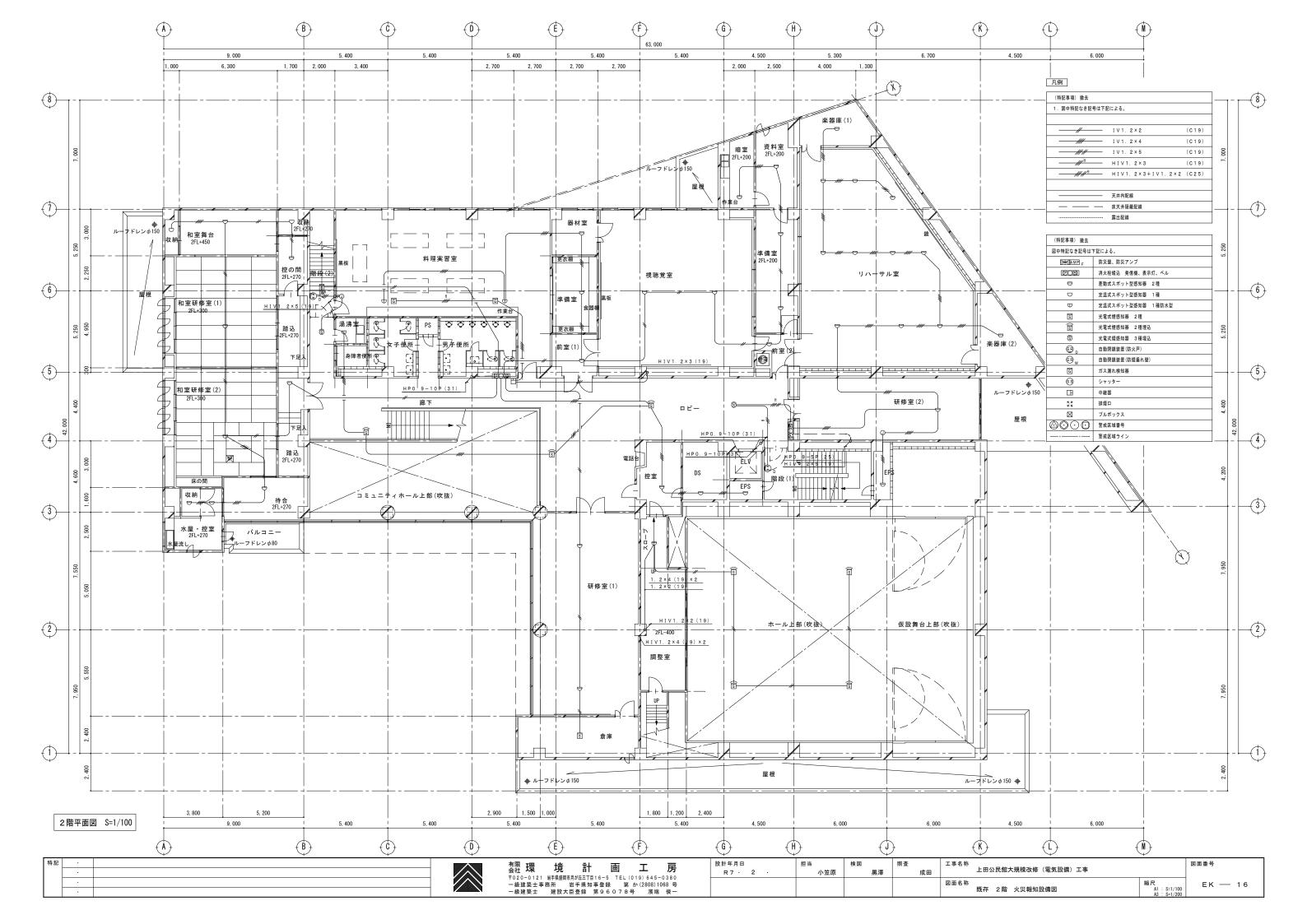


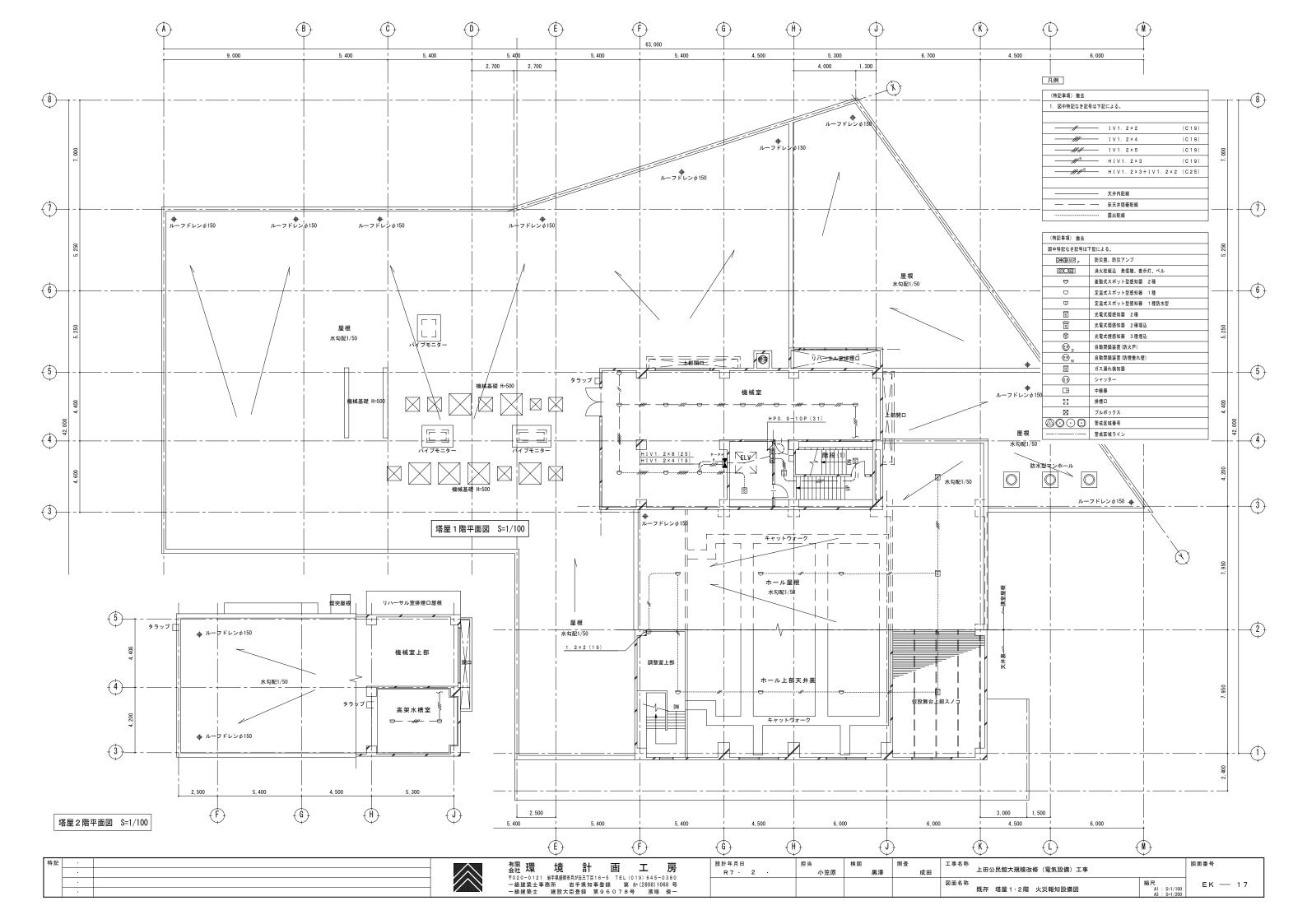


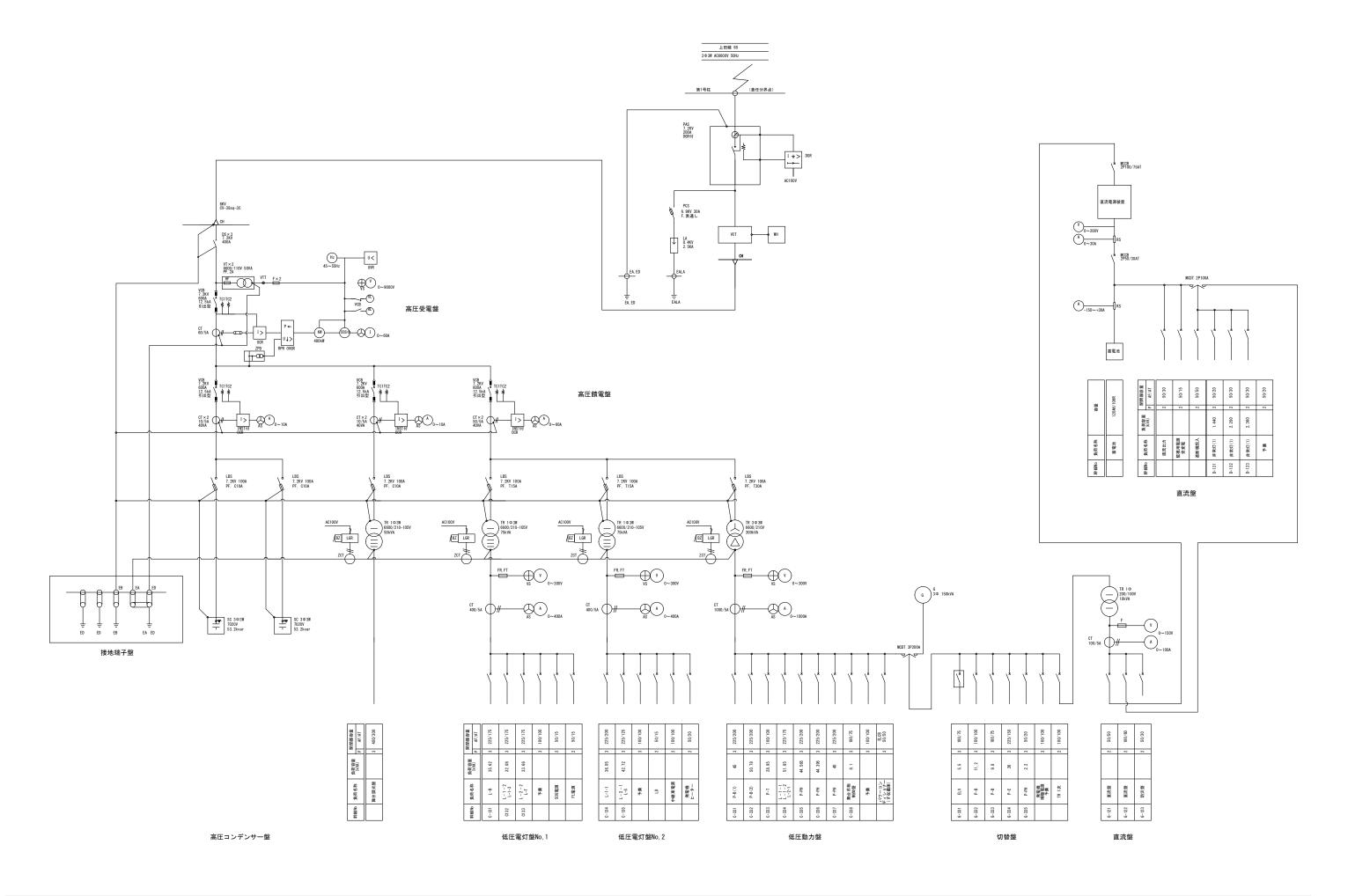






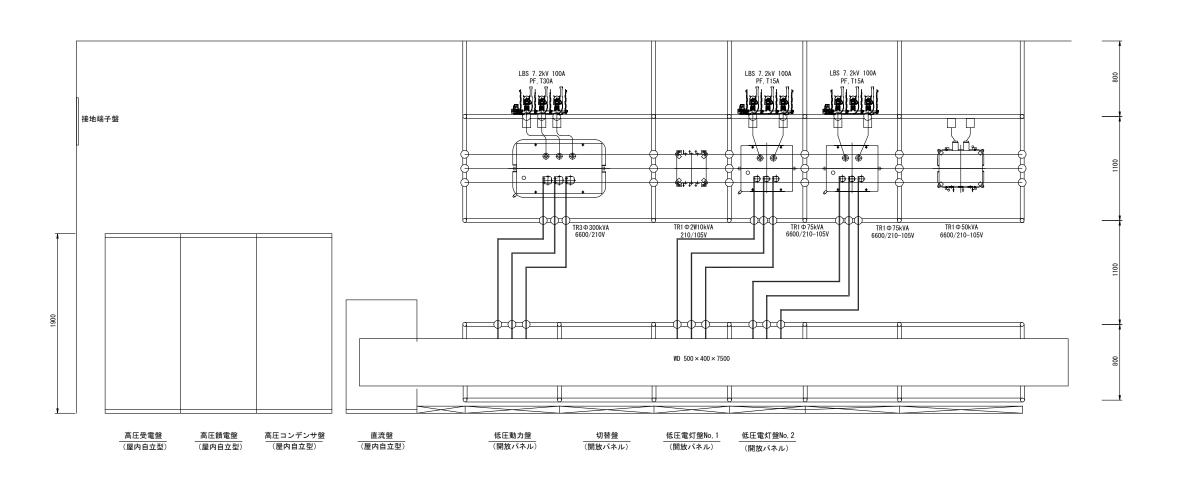




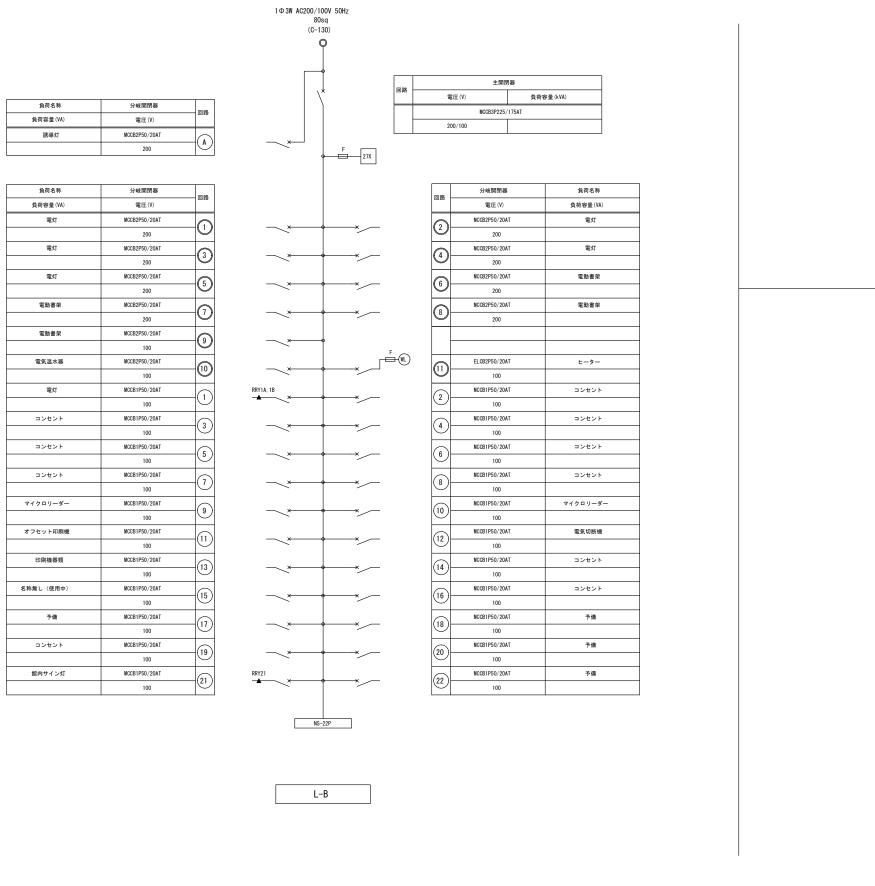


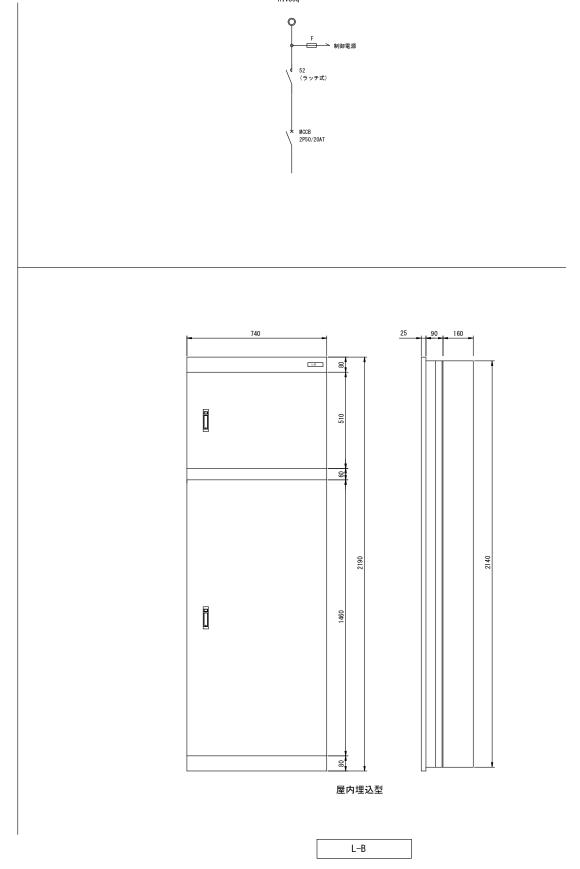
特記・	有限 環 均	竟 計	+ 画	エ	房	設計年月日	担当	検図	照査	工事名称 上田公民館大規模改修(	(雷気設備) 工事		図面番号
•	一級建築士事務所		丁目16−5 TI 知事登録	EL (019) 6 第 か(280		R7 · 2 ·	小笠原	黒澤		図面名称 既存 受変電設備結線図		縮尺	EK — 18

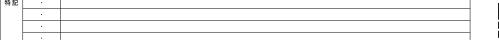
800	800	800	150 750	510	1000	1000	800	800	1000	1300	
高圧受電盤	高圧頻電盤	コンデンサ盤	查流量		低圧動力盤	切替盤	核圧電灯整No. 1	低圧電灯器物。2			
$\odot$					V A	V A	$\bigcirc$				
			-		LOR	# N	LGR	LOR			
		AS.	15		%	<sup>a</sup> '000	%	S			
0.	04 04	0.			MODB MODB 3	MCCB MCCB MCCB 11 13	WCCB WCCB 21 22	8008 MC08 31 32			
α.π. Ο Ο (Φ)	4 00 00	E.H. 00									
P 5 5 5	<b>₽</b> ₽	P =	1	フェンス	MCC8 4 MCC8 5 MCC8 6	MCCB 15 MCCB 15 MCCB 16	MCS 23 MCS 24	8008 33 34	フェンス	フェンス	2350
0000 979:					woos woos woos s	MCCB   MCCB   IT   IT   IT   IT   IT   IT   IT   I	1038 1038 25 28				
					8008 7 8 9 9	17 18 19 ED	8038 25 26	008 35 36			
UNR	ook ook										
cok		ook									
VIT CIT	ett ett	err									
高圧受電盤 (屋内自立型)	高圧饋電盤 (屋内自立型)	高圧コンデンサ盤 (屋内自立型)	直流盤 (屋内自立型)		低圧動力盤 (開放パネル)	切替盤 (開放パネル)	低圧電灯盤No, 1 (開放パネル)	低圧電灯盤No, 2 (開放パネル)	ı		<u>_</u>



特記	·	有限 環 境	計 ****5===1.1	画	エ 房	設計年月日 R7 2	担当小笠原	検図 黒澤	照査 成田	工事名称 上田公民館大規模改修(電気設備)工事		図面番号
	·	一級建築士事務所	ਜ਼ਸ਼ਸ਼ਜ਼ਜ਼ 岩手県知事 こ臣登録 第	登録 第	019)645-0380 か(2808)1068 号 号 濱端 俊一					図面名称 既存 電気室詳細図	縮尺 —	EK — 19







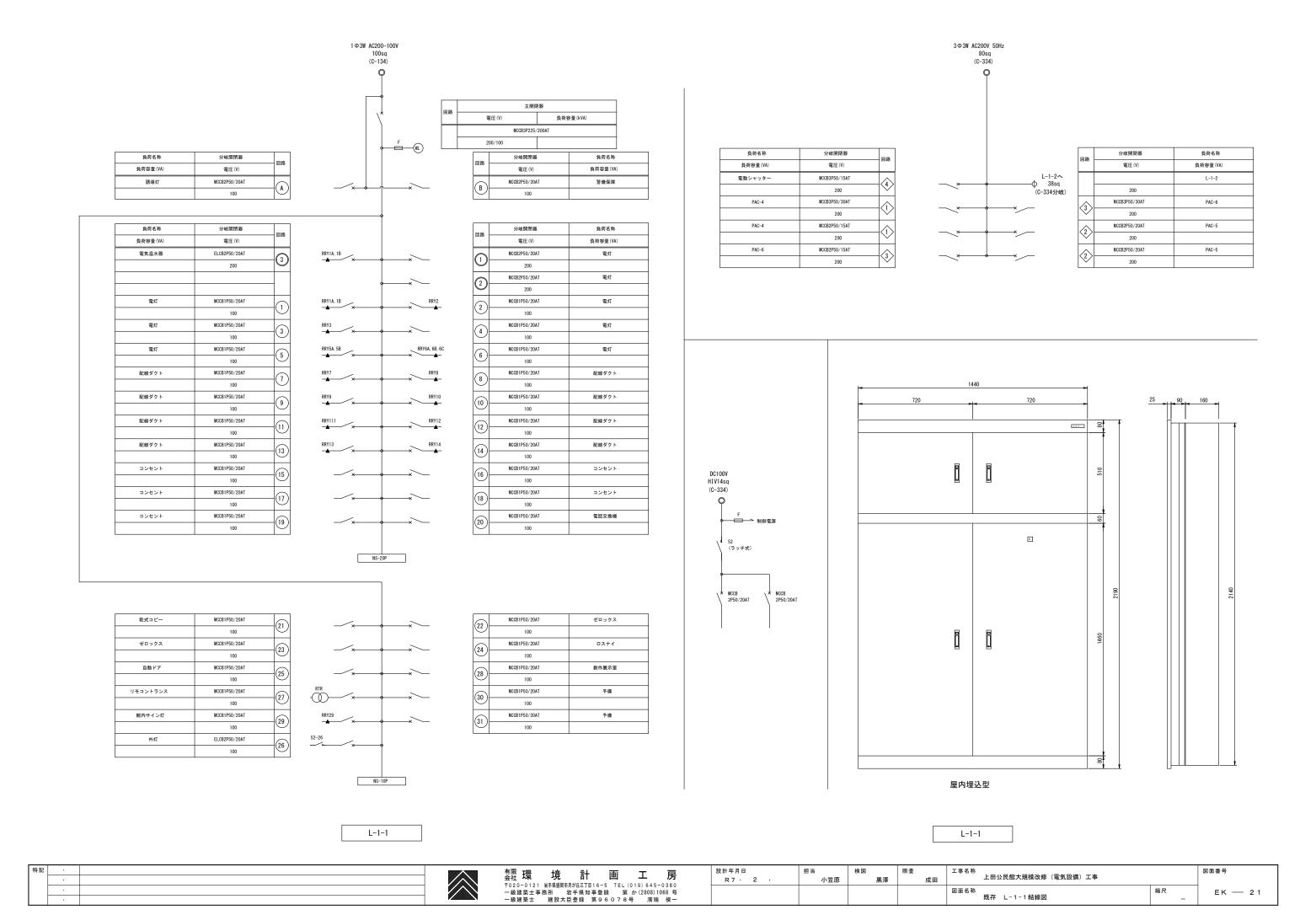


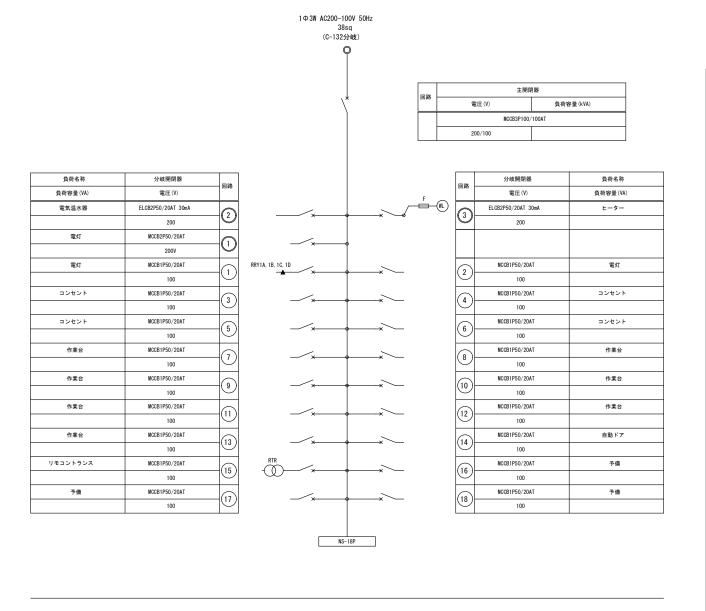
<sup>有限</sup> 環	境	計	画	エ	房
T020-0121	岩手県盛岡市月	が丘三丁目16	-5 TEL	(019) 645	-0380
一級建築士事	務所 岩	手県知事	登録 第	か (2808) 1	068 号
一級建築士	建設大臣	登録 第	96078	号 濱端	俊一

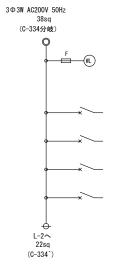
設計年月日 R7 2	担当 小笠原	検図 黒澤	照査 成田	工事名称 上田公民館大規模改修(電気設備)工事	
				図面名称 既存 L-B結線図	縮尺 –

図面番号

EK — 20







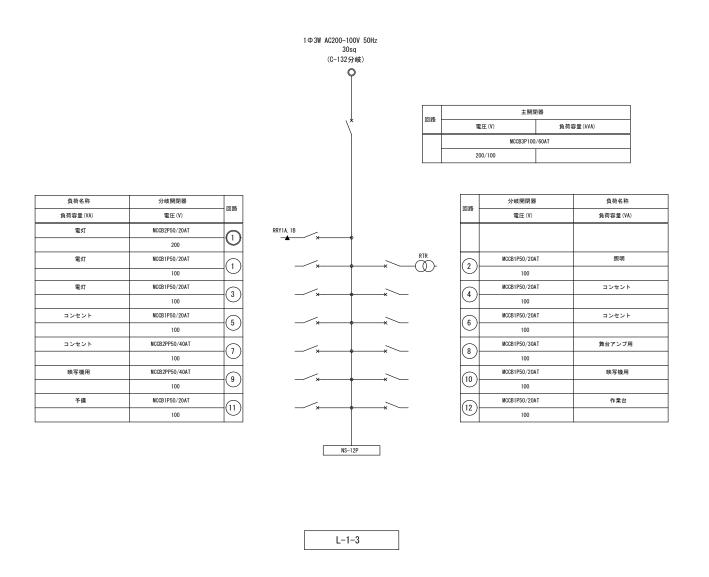
回路	分岐開閉器	負荷名称
盤	電圧(V)	負荷容量(kW)
	MCCB3P50/20AT	ヒーター
	200	5. 0
	MCCB2P50/15AT	ファン
	200	0. 55
	MCCB3P50/15AT	ヒーター
	200	3. 0
	MCCB2P50/15AT	ファン
	200	0. 25

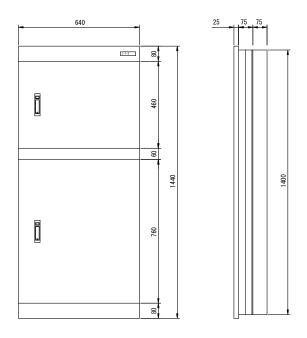
屋内埋込型

L-1-2

L-1-2

特記	•		想 语	計 面	<b>ア</b> 戸	設計年月日	担当	検図	照査	工事名称 上田公民館大規模改修(電気設備)工事		図面番号
	•		会社 ・木 ・元 〒020-0121 岩手県盛岡市月がE	<b>FITB16-5</b> TE		R7 2	小笠原	黒澤	成田	上田公氏期入院模以修(龟丸設備)工事		
	•		一級建築士事務所 岩手	県知事登録	第 か(2808)1068 号					図面名称	縮尺	EK — 22
			一級建築士 建設大臣登	録 第9607	78号 濱端 俊一					既存 L-1-2結線図	-	





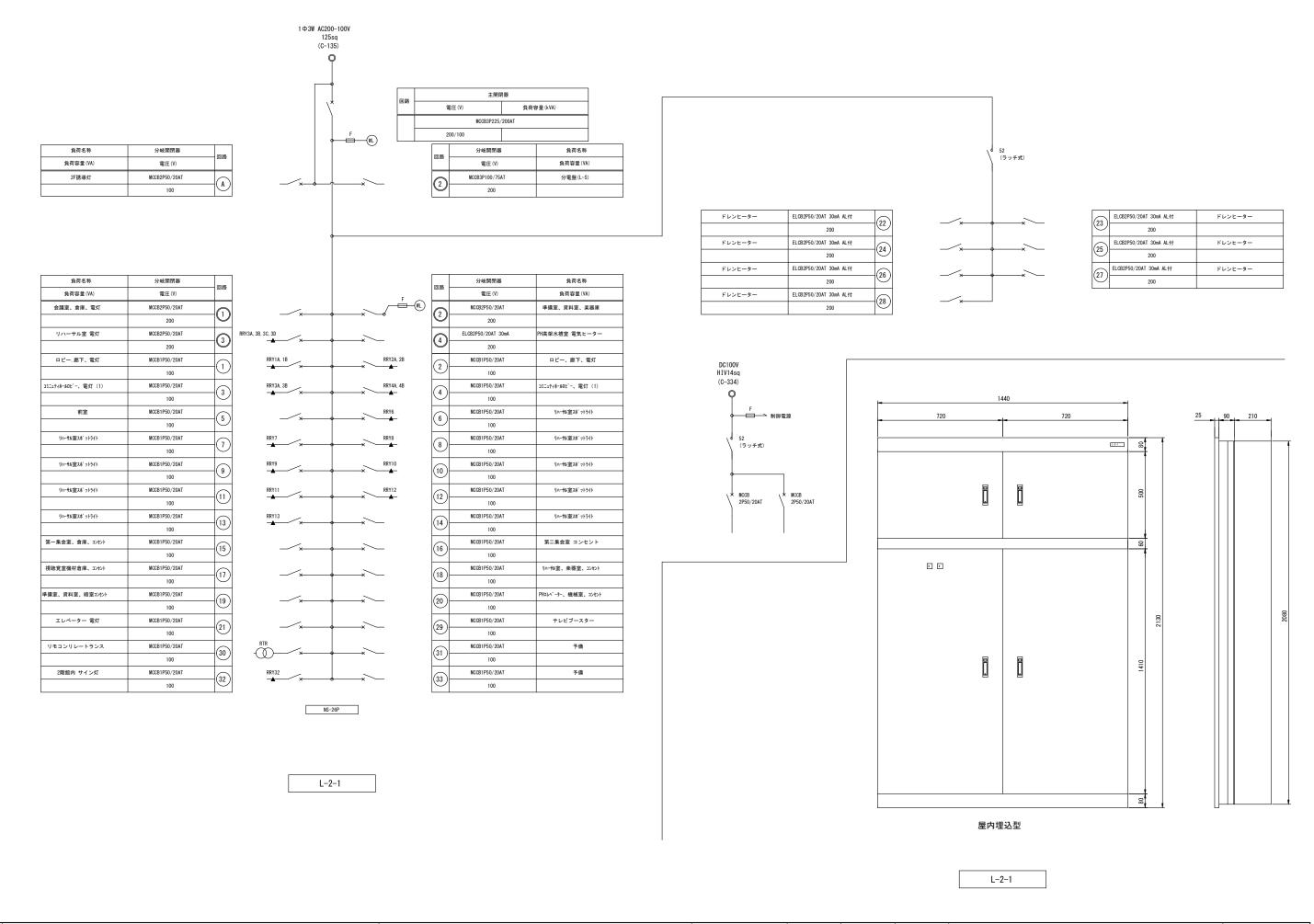
L-1-3

特記		
	•	

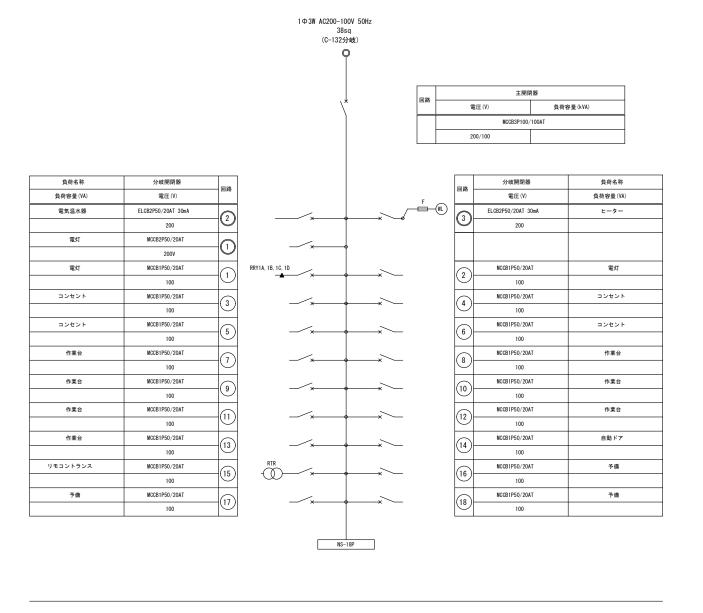


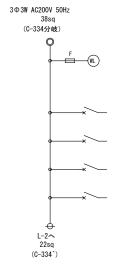
会社 環	境	計	画	エ	房
T020-0121	岩手県盛岡市月	が丘三丁目16	-5 TEL	(019) 645-	-0380
一級建築士事	務所 岩	手県知事	登録 第	か (2808) 1	068 号
一級建築士	建設大臣	登録 第	96078	号 濱端	俊一

設計年月日 R7 2	担当 小笠原	検図 黒澤	照査 成田	工事名称 上田公民館大規模改修(電気設備)工事		図面番号
				図面名称 既存 L-1-3結線図	縮尺 —	EK — 23



特	. 5		有限 エ━ +:	춈 닭	面	ㅜ 恴	設計年月日	担当	検図	照査	工事名称		図面番号
			会社 JR り 〒020-0121 岩手県	兄 <b>ā│</b> □☆☆☆☆☆	<b>四</b>	(010) 645-0380	R7 2 ·	小笠原	黒澤	成田	上田公民館大規模改修(電気設備)工事		
	•		一級建築士事務所			(019) 645-0380					図面名称	縮尺	EK — 24
			一級建築士 建氰	設大臣登録 第	第96078	号 濱端 俊一					既存 L-2-1 結線図	- 1	





回路	分岐開閉器	負荷名称
盤	電圧(V)	負荷容量(kW)
	MCCB3P50/20AT	ヒーター
	200	5. 0
	MCCB2P50/15AT	ファン
	200	0. 55
	MCCB3P50/15AT	ヒーター
	200	3. 0
	MCCB2P50/15AT	ファン
	200	0. 25

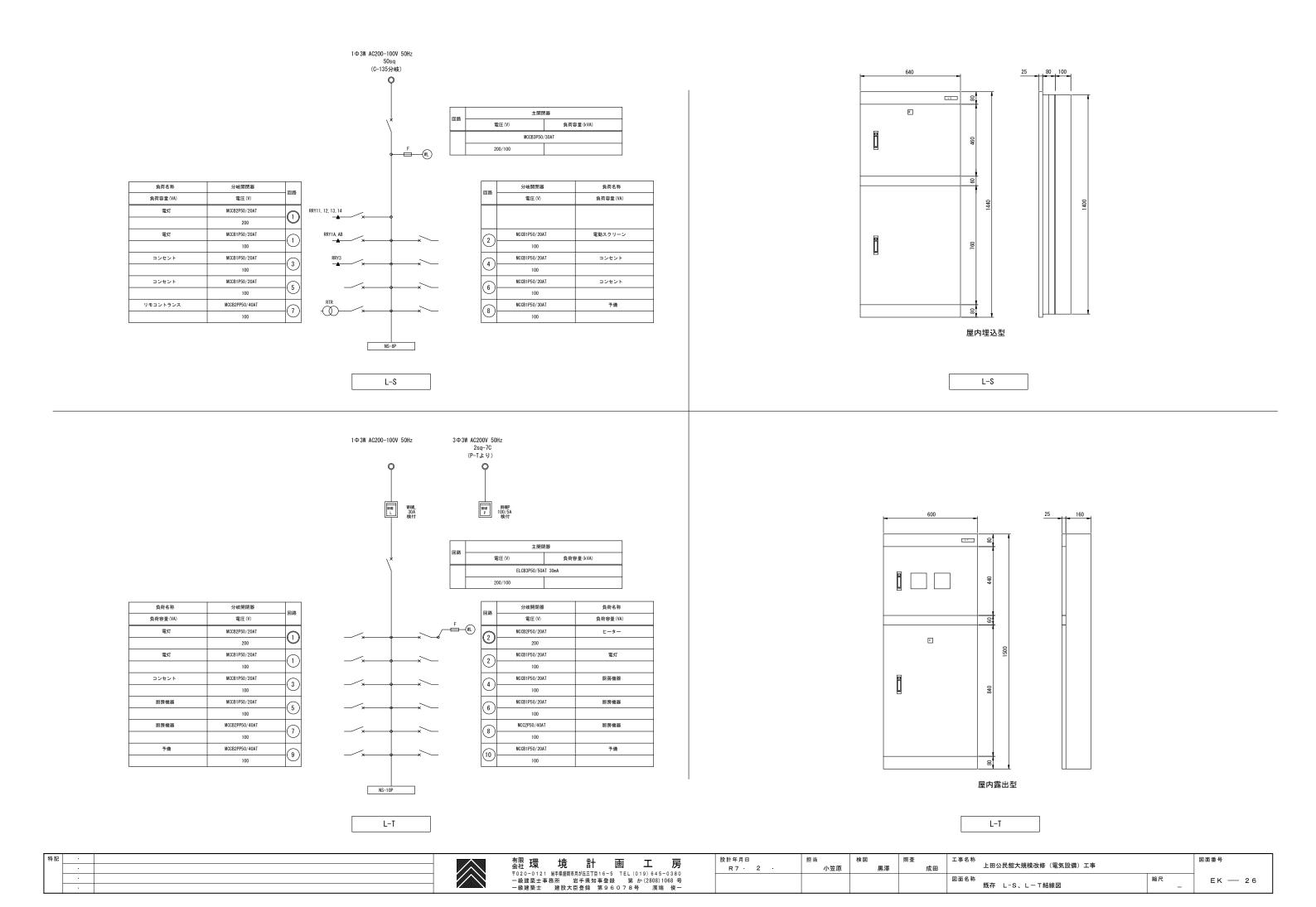
1940

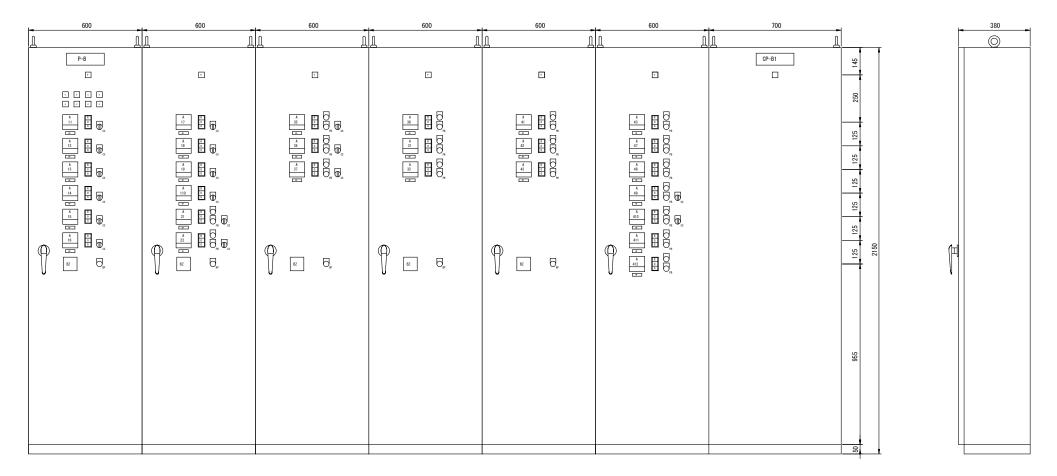
屋内埋込型

L-2-2

L-2-2

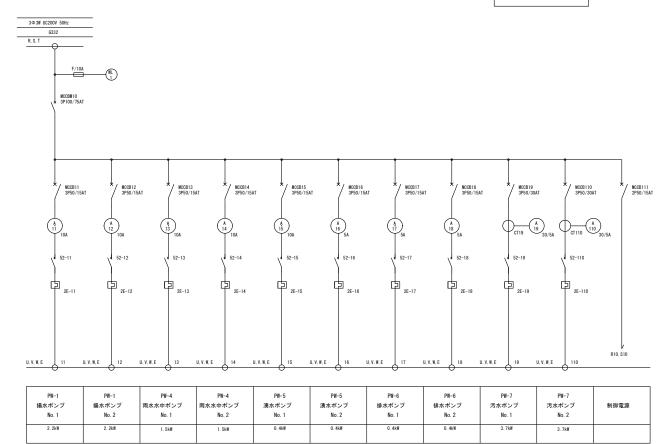
特	i2 ·		有限 平言 1音	計	画	т і	E	設計年月日	担当	検図	照査	工事名称		図面番号
			会社 /	<b>ロ</b>    市月が丘三丁目 1 6	8-5 TEI	ر ــــــــــــــــــــــــــــــــــــ	D5	R7 · 2 ·	小笠原	黒澤	成田	上田公民館大規模改修(電気設備)工事		
			一級建築士事務所	岩手県知事:	登録 第	第 か(2808)1068						図面名称	縮尺	EK — 25
			一級建築士 建設:	大臣登録 第	96078	8号 濱端 俊	<b>ģ</b> 一					既存 L-2-2結線図	_	

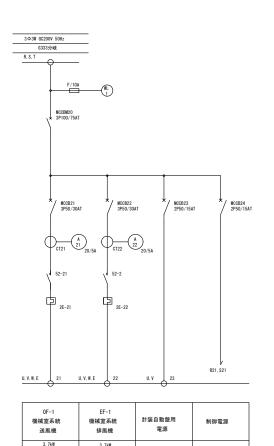




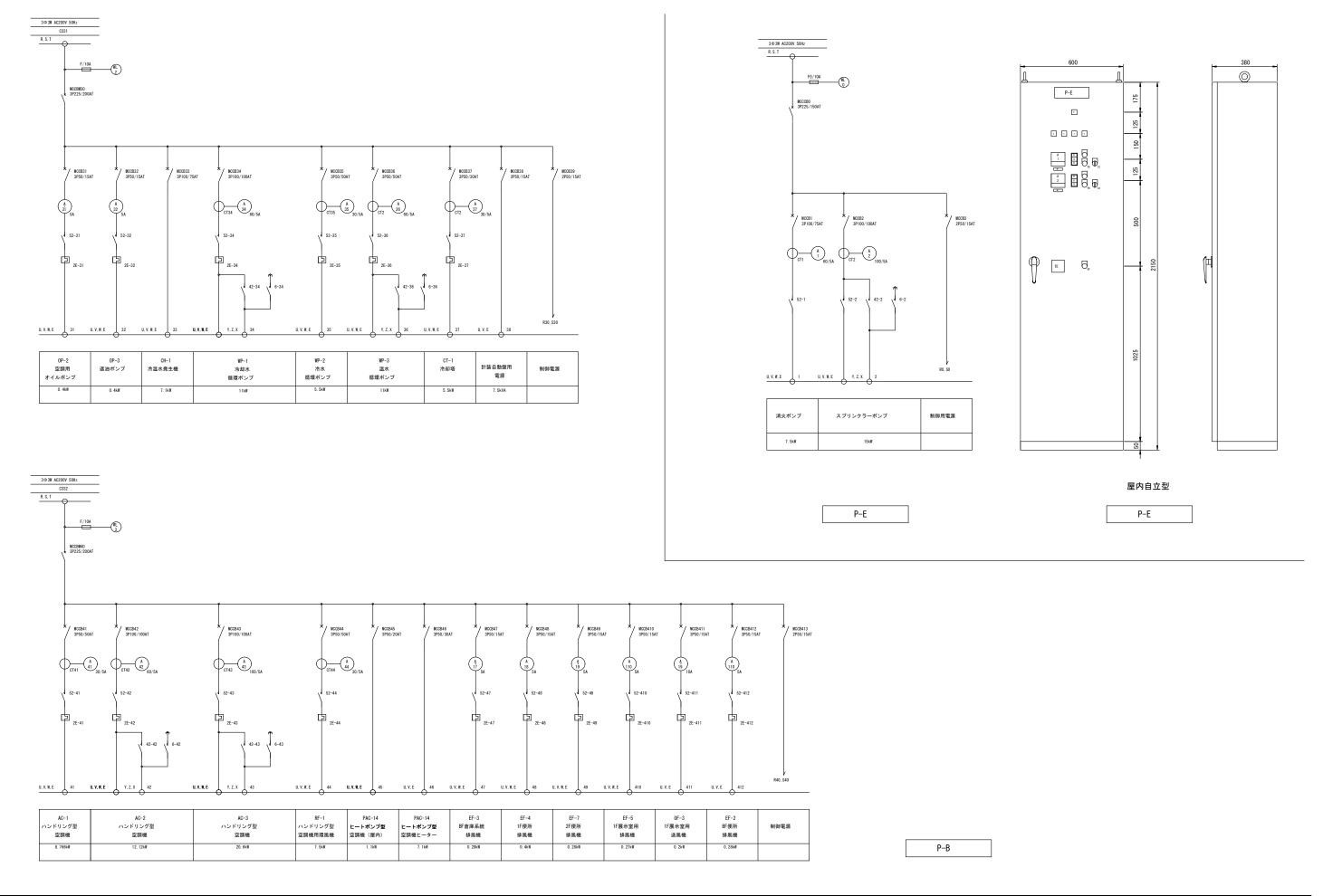
## 屋内自立型

P-B

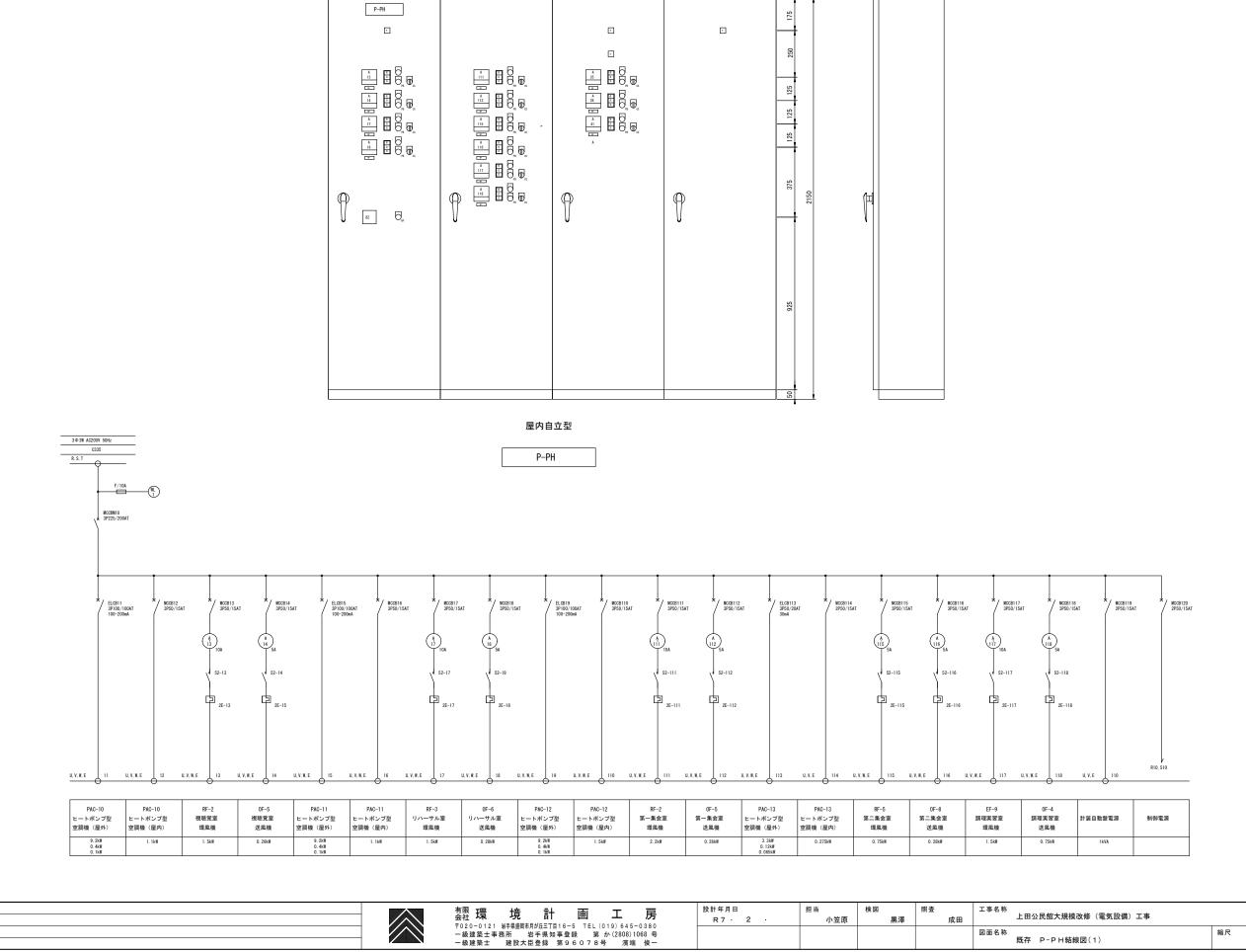




特記			設計年月日	担当 検図 照査 工事名称 上田公民館大規模改修(電気設備)工事	図面番号
	•	会在 スペ	R7 · 2 ·	小笠原 黒澤 成田 上田公氏語入院侯以序(电风故順)上争	
	·	一級建築士事務所 岩手県知事登録 第 か(2808)1068 号		図面名称 照本 D D (4位) 網 (4)	EK — 27
	·	一級建築士 建設大臣登録 第96078号 濱端 俊一		既存 P-B結線図(1)	



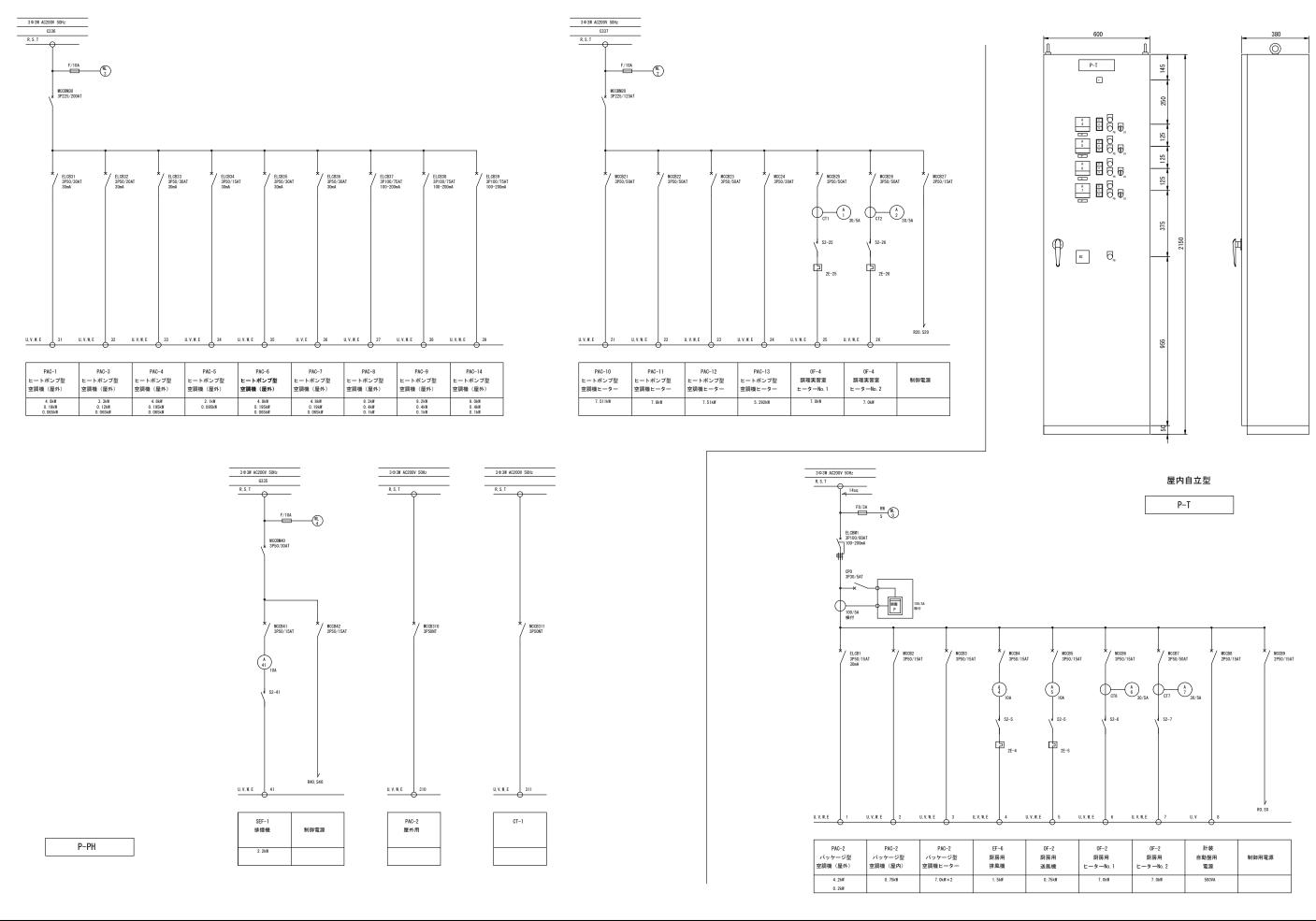
特記			有限 環	培	計	画	т	豆	設計年月日	担当	検図	照査	工事名称	1	図面番号
	•		会社 <b>/</b> 末 〒020-0121	・	н	_ <b>         </b>	(010) 645-0	<i>D</i> 5	R7 · 2 ·	小笠原	黒澤	成田	上田公民館大規模改修(電気設備)工事		
	•		一級建築士事		月がユニリロ 1 6 岩手県知事登		か (2808) 106						図面名称	縮尺	EK — 28
			一級建築士				号 濱端						既存 P-B結線図(2)、P-E結線図	-	



図面番号

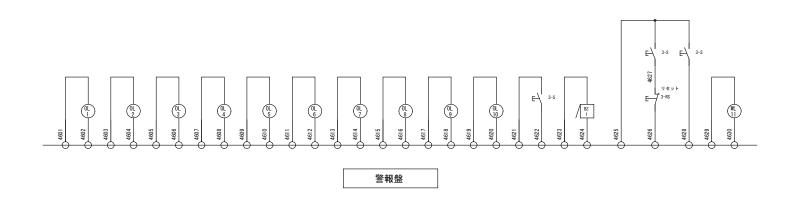
EK — 29

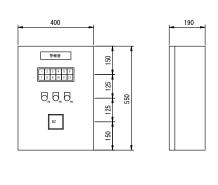
縮尺



寺記		有限工器	培	計	画		巨	設計年月日	担当	検図	照査	工事名称		図面番号
		会社 <b>/</b> 末 〒020-0121	・	н		 EL (010) 64	<i>D</i> 5	R7 2 ·	小笠原	黒澤	成田	上田公民館大規模改修(電気設備)工事		<u> </u>
		一級建築士马	務所 :	岩手県知	ョ 10−5   ⊑  事登録	第 か(2808						図面名称	縮尺	EK — 30
		一級建築士			第9607		端俊一					既存 P-P H結線図(2)、P-T結線図	- 1	(

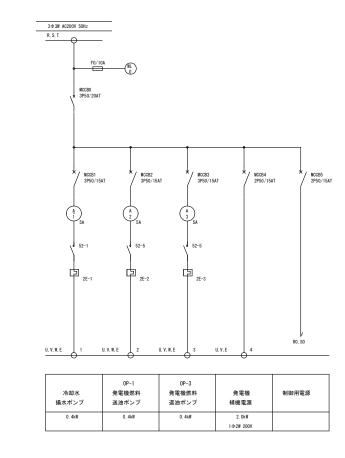
呼水槽減水 消火	消火水槽 減水 2	発電機 補機盤 異常 3	P-B 異常 4	低圧 漏電 5	ヒーター 作動 6
呼水槽減水スプリンクラー	直流盤 異常	発電機盤 異常 9	P-PH 異常 10	CH-1 異常	予備

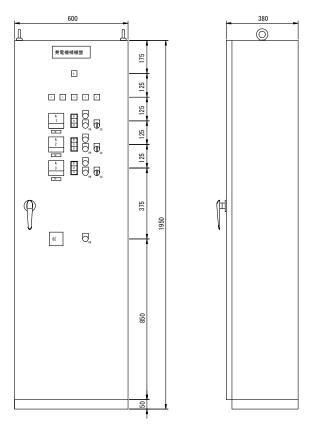




屋内露出型

警報盤



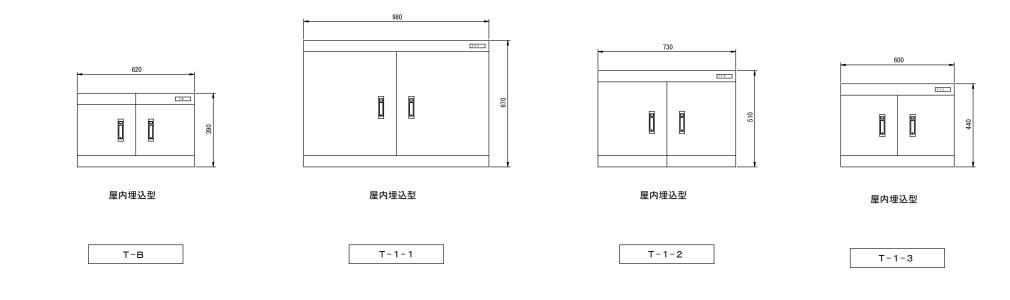


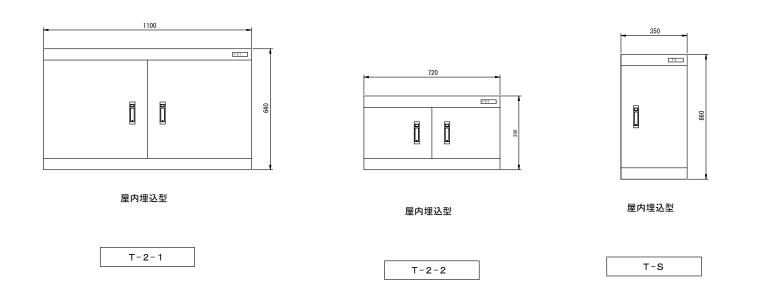
屋内自立型

発電機補機盤

発電機補機盤

特部			有限 平雲 + 14	<del>≡</del> ∔	画	<b>エーロ</b>	設計年月日	担当	検図	照査	工事名称	図面番号
	•		会社 /	<b>□ </b>  ±846=781		(010) 645-0380	R7 · 2 ·	小笠原	黒澤	成田	上田公民館大規模改修(電気設備)工事	
	•		一級建築士事務所	岩手県知事		か(2808)1068 号					図面名称 縮尺	EK — 31
	•		一級建築士 建設力		第96078						既存 警報盤結線図、発電機補機盤結線図	





端子盤 点	数表				
盤名称	電話用	スピーカー用	テレビ用	TC・非常呼出	備考
T-B	2 0 P	1 0 P		1 0 P	セパレータ
T-1-1	4 0 P	1 0 P	4 分配	1 0 P	セパレータ
T-1-2	2 0 P			1 0 P	セパレータ
T-1-3	保安器収容SP 10P				
T - 2 - 1	2 0 P	2 0 P	ブースター 4分岐	1 0 P	セパレータ
T-2-2	2 0 P		2 分配	1 0 P	セパレータ
T-S		視聴覚室用 10P			A V 機器用 4 分配

特記	•		<sup>有限</sup> 语 倍	計 面	<b>ア</b> 戸	設計年月日	担当	検図	照査	工事名称 上田公民館大規模改修(電気設備)工事		図面番号
	•		会社 ・木 ・元 〒020-0121 岩手県盛岡市月が丘	<b>□I 18</b> F=T816-5 TF		R7 · 2 ·	小笠原	黒澤	成田	上田公氏貼入規模以修(电丸設備)工事		
	•		一級建築士事務所 岩手	県知事登録	第 か(2808)1068 号					図面名称	縮尺	EK — 32
			一級建築士 建設大臣登	録 第9607	8号 濱端 俊一					既存 端子盤図	-	